

岡山県院内がん登録報告書

2021 年版

2024 年 3 月

発行：岡山県がん診療連携協議会事務局（岡山大学病院）

写真提供：岡山県観光連盟

目 次

はじめに	2
岡山県院内がん登録の概況	3
2021 年岡山県院内がん登録集計対象等	5
参加施設（13 施設）・担当者	12
岡山県院内がん登録 全登録数・初回治療数 集計結果	16
胃	30
大腸	38
肝臓	46
肺	54
乳房	62
膵臓	70
子宮（頸部）	76
子宮（体部）	82
前立腺	88
血液腫瘍	94
小児・AYA 世代	98
希少がん	104
施設別集計（13 施設）	108
岡山大学病院	108
岡山済生会総合病院	116
岡山赤十字病院	124
岡山医療センター	132
倉敷中央病院	140
川崎医科大学附属病院	148
津山中央病院	156
金田病院	164
高梁中央病院	172
岡山労災病院	180
岡山市立市民病院	188
川崎医科大学総合医療センター	196
倉敷成人病センター	204
（奥付）	

はじめに

昨年に続き、岡山県院内がん登録集計報告書（2021年版）を上梓致します。平成18年6月に成立したがん対策基本法に基づき平成19年6月に第1期がん対策推進基本計画が閣議決定され、現在は令和5年3月に閣議決定された第4期がん対策推進基本計画が始まっています。第4期計画においても、引き続き希少がん、難治がん、小児がん、AYA（Adolescent and Young Adult）世代のがんへの対策が重点項目として挙げられています。2021年版でもこのことをふまえ、引き続き希少がん、小児がん、AYA世代のがんについて統計を追加しています。

近年、がん医療においてもリアルワールドデータ（RWD）の重要性が指摘されています。RWDを活用することで、より現実に応じた治療法や新たな医薬品の開発につながるなどが期待されますが、がん対策においても実際の地域のがん患者の動態を把握し対策を立てるための重要な指標を与えてくれることが期待されます。本報告書は岡山県におけるがん診療のRWDです。本報告書の内容はデータの集計にとどまっていますが、本報告書のデータを是非今後のがん対策やがん医療に活用頂きたいと存じます。データの必要な方は岡山県がん診療連携協議会がん登録部会にお問い合わせを頂ければ幸いです。本報告書が岡山県のがん対策推進の一助となることを祈念いたしまして巻頭の挨拶とさせていただきます。

末尾になりましたが、本報告書の作成にご尽力を頂きました、岡山県がん診療連携協議会がん登録部会、および岡山大学病院関係者の皆様に深謝申し上げます。

岡山大学病院腫瘍センター

センター長 田端 雅弘

岡山県院内がん登録の概況

【全体の動向】

2021 年の全登録数（自施設における院内がん登録数）は 17,775 件（前年比 5 件減）、初回治療数（自施設診断他施設診断問わず、自施設で初回治療を開始した症例数）は 14,422 件（前年比 181 件増）と、前年と大きく変わりませんでした。

【初回治療全体の動向】

全体を部位別でみると、大腸がん、肺がん、胃がん、乳がん、血液腫瘍の順に多く、初回治療数が最も多い年齢階級は 70 - 74 歳となっています。また、65 歳以上が占める割合は、全体で 71.5% となっており、今後の 65 歳以上人口の増加に伴って今後がん患者数の増加が予想されます。

男性では、肺がん、大腸がん、胃がん、前立腺がん、血液腫瘍の順に多く、全ての部位において 70 - 74 歳の年齢階級で初回治療を受ける方が最も多くなっています。女性では、乳がん、大腸がん、肺がん、子宮がん（頸部）、胃がんの順に多く、部位により様々ですが、総数としては 70 - 74 歳の年齢階級で初回治療を受ける方が最も多くなっています。女性特有のがんにおけるボリュームゾーンは、乳がん 45 - 79 歳、子宮がん（頸部）で 30 - 49 歳、子宮がん（体部）と卵巣がんでは 45 - 74 歳となっており、これらを考慮した予防や検診が必要になります。

希少がん（9 頁に定義）は 1,061 件で全体の 7.4%、小児がん（15 歳未満）は 45 件で全体の 0.3 % となっています。

【二次保健医療圏別登録数の動向】

二次保健医療圏別にみると、県南東部・県南西部保健医療圏で約 78% の登録があります。

【がん種別にみた初回治療の動向】

30 頁からは、がん種別ごとの集計結果が紹介されています。

胃がんは、男性では 70 - 74 歳で、女性では 75 - 79 歳での発見が最も多くなっています。I 期で発見された方の割合は、がん検診等が発見経緯の場合は 86.6%、その他（自覚症状による受診を含む）が発見経緯の場合は 37.8% となっていました。年次推移を見ると、男性の 60 - 69 歳、女性の 70 - 79 歳での報告数の減少が認められます。

大腸がんは、男女ともに 40 歳代から増え始め、70 - 74 歳が発見のピークとなっています。0 期・I 期で発見される方の割合は、がん検診等が発見経緯の場合は 65.0%、他疾患経過観察中では 57.9%、その他（自覚症状による受診を含む）が発見経緯の場合は 20.1% となっており、検診などでの早期発見が重要になります。年次推移で見ると、早期発見（0 期・I 期）の割合が減少しており（2019 年 46.3%、2020 年 47.7%、2021 年 43.4%）、注視すべき課題かと思われます。

肝臓がんは、男性では 70 - 74 歳、女性では 80 - 84 歳と発見のピークが異なります。全体の 71.9% が他疾患経過観察中に偶然発見され、その 33.0% がⅡ期以上のがんであることから、肝機能障害を有するなどのハイリスク高齢者の一般診療においては、定期的な検査が望まれます。年次推移を見ると、50 - 59

歳や 60 - 69 歳の男性、60 - 69 歳や 70 - 79 歳での女性での報告数の減少が観察されています。

肺がんは、60 歳以上の男性に多くみられますが、男女とも 70 歳代での発見が多くなっています。0 期や I 期で発見される方の割合は、がん検診等で発見される場合は 50.2%、その他（自覚症状による受診を含む）の場合は 10.2% となっています。年次推移で見ると、男女とも 60 - 69 歳での報告数の減少が認められます。

乳がんは 40 歳代前半から増え始め、45 - 49 歳と 70 - 74 歳にピークが認められます。がん検診等で発見される割合は 30.7% で他のがんよりは多く、その 75.1% が 0 期又は I 期で発見されています。一方、その他（自覚症状による受診を含む）では 0 期又は I 期で発見されるのは 39.9% のみとなっており、検診での早期発見が求められます。

膵臓がんは、男女とも 60 歳代から増加しています。全体では、Ⅲ期が 12.3%、Ⅳ期が 36.2% とⅢ期以上での発見が半数近くを占めています。その他（自覚症状による受診を含む）ではⅢ期以上の進行がんとなつての発見の割合が更に高く 61.1% となっています。早期発見が困難ではありますが、がん検診等で発見された患者の割合は、2020 年の 4.7% から 8.5% に増加しています。

子宮がん（頸部）は、20 歳代後半から増え始め、患者の多くが 30 - 40 歳代に集中していますが、幅広い年齢で罹患しています。がん検診等で発見される割合は 33.7% で、他のがんよりは多く、その 97.3% が 0 期・I 期での発見となっています。一方、その他（自覚症状による受診を含む）での発見のうち、44.9% がⅡ期以上のがんとなっています。早期での発見のために、検診受診率の向上が望まれます。

子宮がん（体部）は、30 歳代後半から増え始め、50 歳代がボリュームゾーンとなっていますが、幅広い年代で発見されています。I 期で発見される患者が 75.5% を占めており、また発見経緯では、その他（自覚症状による受診を含む）が 67.6% と高くなっています。気になる自覚症状がある場合には放置せず、早期発見につなげることが重要です。

前立腺がんは、50 歳代後半から増え始め、70 - 74 歳で発見される方が最も多くなっています。発見経緯ががん検診等の割合は 24.6% となっており、その 90.7% が、比較的予後が良い（ネット・サバイバル 98.5% 以上）とされている I 期～Ⅲ期での発見となっています。一方、その他（自覚症状による受診を含む）での発見では、38.8% がⅣ期での発見となっています。

血液腫瘍の内訳は、悪性リンパ腫が 53.9%、白血病が 19.1%、多発性骨髄腫が 10.3% となっています。60 - 80 歳代がボリュームゾーンとなっていますが、幅広い年齢で罹患しています。発見時Ⅲ期以上の進行がんが半数近くを占め、がん検診等で発見される割合は 6.9% となっています。

小児・AYA 世代のがんとしては、10 歳代までは男女差はありませんが、20 歳代から女性の罹患率が徐々に増えていきます。女性の罹患のうち 47.5% を占めている子宮がん（頸部）罹患が、20 - 24 歳以降に発見されているのが要因です。20 歳代からの定期的な子宮頸がん検診が必要だと言えます。

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 疫学・衛生学分野

教授 頼藤 貴志

2021 年岡山県院内がん登録集計対象等

I 収集の対象

厚生労働省から指定されている岡山県内の都道府県がん診療連携拠点病院 1 施設及びがん診療連携拠点病院 6 施設、地域がん診療病院 2 施設と、岡山県から認定されている岡山県がん診療連携推進病院 4 施設に院内がん登録データの集計への協力を依頼した。提出を依頼したデータは入院・外来を問わず、2021 年 1 月 1 日から 2021 年 12 月 31 日までの 1 年間に登録された匿名化データとした。

また、集計対象は 1 腫瘍 1 登録の原則に基づく初発症例のみとし、多重がんについては国立がん研究センターの登録ルールに基づいて登録された症例とした。自施設で診断され治療を開始した、または他施設で既に診断されたのち自施設を対象期間内に初診し治療を開始した悪性新生物及び下記Ⅱの 2 の 2) に該当する腫瘍の登録データとし、診断時年齢が 15 歳未満の症例は小児がんの集計に用い、それ以外の症例を各部位の集計に使用した。24、25 ページの集計については、小児がん、希少がん抽出後部位別に集計した。

ただし、16～17 ページの施設別全登録数の集計については各施設で対象期間内に院内がん登録された全データを対象としているので、当該腫瘍に対して初診、診断、治療を行った全症例について集計しており、再発症例、診断のみ行った症例も含んでいる。同一患者が同じがんで複数の施設を受診した場合は、それぞれの施設で登録されている可能性があるが、本報告書的全登録数においては各施設別に集計した。

II 収集項目と定義

1. 収集項目

収集項目は「がん診療連携拠点病院等 院内がん登録標準登録様式 2016 年度版」において定義された標準項目とした（個人情報項目は除く）。

2. 収集項目の定義

1) 年齢

年齢は自施設診断日及び他施設診断の場合は当該腫瘍初診日の時点での年齢とした。

小児がんについては 15 歳未満、15～39 歳は AYA 世代として集計した。

2) 部位と形態コード

「国際疾病分類－腫瘍学第 3 版 (3.2)」(ICD-O-3)における部位分類に基づく悪性腫瘍（性状コード 3）、上皮性悪性腫瘍（性状コード 2）について作成した。ただし、脳腫瘍、中枢神経系腫瘍については C70.0、C70.1、C70.9、C71.0-C71.9、C72.0-C72.9、C75.1-C75.3 の良性（性状コード 0）及び良性又は悪性の別不詳（性状コード 1）も集計対象とし、胃腸間質腫瘍については偶発的発見で、その後加療していない症例は集計対象外としている。

卵巣を原発とする 8442/1、8313/1、8451/1、8442/1、8472/1 の境界悪性腫瘍は集計対象とする。

また、ICD-O-3.1 から ICD-O-3.2 への移行に伴い、性状コードが 3 から 1 に変更となった形態コードについては全て登録集計対象とした。

16～23 ページの全登録数・初回治療数の集計では集計対象部位以外と小児がんを「その他のがん」として集計した。また、乳房腫瘍については女性のみを集計対象とし、男性の乳房腫瘍は「その他のがん」に集計した。

3) ステージ

本報告書では UICC TNM 分類に準じ、治療前および術後病理学的ステージを集計した。総合ステージは術後病理学的ステージを優先とし、腫瘍切除を行っていない症例、術前治療が行われた症例、術後病理学的ステージが不詳であった症例については治療前ステージを用いて算出した。また、肝臓については併せて取扱い規約の治療前ステージも集計した。

適用のない部位等については除外して集計した。

表 1 病期分類対象コード

	局在コード	組織形態コード								
胃癌	C160, 161-	8000-	8160-	8170-	8244	8246-	8250-	8560-	8940-	8980-
	166, 168,	8158	8162	8231		8247	8551	8576	8941	8981
	169	(但し、8153 を除く)								
大腸癌	C180, 182-	8000-	8160-	8170-	8244	8246-	8250-	8560-	8940-	8980-
	189, 199,	8158	8162	8231		8247	8551	8576	8941	8981
	209	(但し、8153 を除く)								
肝細胞癌	C220	8170-8175, 8020								
肝内胆管癌	C221	8140/2, 8148/2, 8160-8163, 8180, 8470, 8480, 8503, 8560, 8032, 8033, 8430, 8490, 8070, 8041								
肺癌	C340-343,	8000-	8160-	8170-	8240-	8246-8247,		8250-	8560-	8940- 8941,
	348, 349	8158	8162	8231	8245	8249		8551	8576	8972, 8980-8981
乳癌	C500-509	8000-	8160-	8170-		8246-	8250-	8560-	8940- 8941,	8980-
		8158	8162	8231		8247	8551	8576	8982	8981
膵臓癌	C250-253,	8000-	8160-	8170-	8243-	8246-	8250-	8560-	8940- 8941,	8980-
	257, 259	8158	8163	8231	8245	8247	8551,	8576	8971	8981
		8552								
前立腺癌	C619	8000, 8010, 8013, 8020, 8041, 8140-8384, 8400, 8408, 8410, 8413, 8420, 8441, 8450, 8460, 8470, 8480-8482, 8490, 8500, 8503-8504, 8520, 8525, 8530, 8550, 8560, 8570, 8571-8574, 8576, 9070, 9110								
子宮頸癌	C530-531,	8000-	8160-	8170-	8240	8246-8247,		8250-	8560-	8940- 8941,
	538, 539	8158	8162	8231		8249		8551	8576	8980-8981

4) 治療方法

・手術

外科的治療と体腔鏡的治療のいずれか、あるいは両方が施行された症例。

・放射線療法

その目的に関わらず腫瘍に対して放射線療法が施行された全ての症例。

・薬物療法

化学療法、免疫療法・BRM、内分泌療法（前立腺がんに対する除睾丸術を含む）のいずれかが施行された症例。

・その他の治療

肝動脈塞栓術、アルコール注入療法、温熱療法、ラジオ波焼灼を含むレーザー等焼灼療法、その他の治療のいずれかが施行された症例。

集計用の治療方法の分類は、下記のとおりとした。

1. 手術のみ
2. 内視鏡のみ
3. 手術+内視鏡
4. 放射線のみ
5. 薬物療法のみ
6. 放射線+薬物
7. 薬物+その他
8. 手術 / 内視鏡+放射線
9. 手術 / 内視鏡+薬物
10. 手術 / 内視鏡+その他
11. 手術 / 内視鏡+放射線+薬物
12. 他の組み合わせ
13. 治療無し

III 集計対象の抽出

集計は以下の段階を追って抽出した。

1) 小児がん

集計対象症例全体から診断時年齢 15 歳未満に発生した、表 2 にあげる悪性新生物及び一部の良性新生物を小児がんとして抽出した。

表 2 小児がん 集計コード

病名	組織コード	部位コード
白血病	980-994	C421
その他の造血器腫瘍	995-998, 999	
脳・中枢神経系		C700、C709
		C710-C719
		C722-C729
		C751-C753
神経芽腫	9490/3、9500/3、9522/3	
その他の癌	上記以外の症例	

2) 部位別集計

小児がんを抽出の後、表 3 の形態コードにより「悪性リンパ腫」「白血病」「その他の血液腫瘍」を抽出し、残りの症例から同じく表 3 の局在コード、表 1 の組織形態コードを用い、各部位を集計した。

98 ～ 102 ページの AYA 世代の集計についても 15 歳から 39 歳を抽出し、同じ方法で部位別に集計した。

表3 局在コードおよび悪性リンパ腫、白血病形態コード

部位名	I C D - O - 3 形態コード（上位3桁）	I C D - O - 3 局在コード
口腔・咽頭		C00-C14
食道		C15
胃		C16
大腸		C18-C20
結腸		C18
直腸		C19-C20
肝臓		C22
胆嚢・胆管		C23-C24
膵臓		C25
肺		C34
骨・軟部組織		C40-C41、C47、C49
皮膚		C44
乳房		C50
子宮（頸部）		C53
子宮（体部）		C54
卵巣		C56
前立腺		C61
腎		C64
膀胱・その他の尿路系		C65-C68
甲状腺		C73
脳・中枢神経系		C70、C71、C72、C751-C753
悪性リンパ腫	959-972 974-975	
白血病	980-994	
その他の血液腫瘍	973、976 995-998、999	C421
その他	上記以外の症例	

3) 希少がん

我が国においては希少がんについては明確な定義がなく、本報告書では表3にあげる部位および組織コードに相当する症例を集計対象とした。小児がんを抽出し終えたものから表4にあげるものを希少がんとして抽出した。

（参考：Surveillance of Rare Cancers in Europe）

表4 希少がん

Tumour	Topography code	Morphology code
EPITHELIAL TUMOURS OF NASAL CAVITY AND SINUSES(鼻腔、副鼻腔の上皮性腫瘍)	C30.0, C31	8000, 8001, 8004, 8010, 8011, 8020-8022, 8032, 8050-8076, 8078, 8082-8084, 8123, 8144, 8560, 8980
EPITHELIAL TUMOURS OF NASOPHARYNX(鼻咽頭の上皮性腫瘍)	C11	8000-8001, 8004, 8010-8011, 8020-8022, 8032, 8050-8076, 8078, 8082-8084, 8123, 8260, 8560, 8980
EPITHELIAL TUMOURS OF MAJOR SALIVARY GLANDS AND SALIVARY-GLAND TYPE TUMOURS(大唾液腺、唾液腺の上皮性腫瘍)	C00-C14, C30.0, C31, C32	(For C00-C14, C30.0, C31, C32) 8140, 8147, 8200, 8290, 8310, 8430, 8440, 8450, 8480, 8500, 8525, 8550, 8562, 8941, 8982; (For C7, C8) 8004, 8012, 8020-8022, 8032, 8050-8076, 8082, 8211, 8230, 8255, 8260, 8262, 8290, 8310, 8320, 8323, 8410, 8980
Squamous cell carcinoma with variants of oral cavity(口腔の上皮性腫瘍)	C02.0-C02.3, C02.9, C03.0-C05.0, C06.0-C06.9	8004, 8020-8022, 8032, 8050-8076, 8078, 8082-8084, 8123, 8560, 8980
EPITHELIAL TUMOURS OF SMALL INTESTINE(小腸の上皮性腫瘍)	C17	8000-8001, 8004, 8010-8011, 8020-8022, 8032, 8050-8076, 8078, 8082-8084, 8140-8141, 8143, 8147, 8190, 8201, 8210-8211, 8221, 8230-8231, 8255, 8260-8263, 8290, 8310, 8315, 8320, 8323, 8333, 8380-8384, 8401, 8430, 8440-8441, 8450, 8480-8482, 8490, 8500, 8503-8504, 8510, 8512, 8514, 8525, 8542, 8550-8551, 8560, 8562, 8571-8576, 8980
EPITHELIAL TUMOURS OF ANAL CANAL(肛門管の上皮性腫瘍)	C21	8000-8001, 8004, 8010-8011, 8020-8022, 8032, 8050-8076, 8078, 8082-8084, 8123-8124, 8140-8141, 8143, 8147, 8190, 8201, 8210-8211, 8215, 8221, 8230-8231, 8255, 8260-8263, 8290, 8310, 8315, 8320, 8323, 8333, 8380-8384, 8401, 8430, 8440-8441, 8450, 8480-8482, 8490, 8500, 8503-8504, 8510, 8512, 8514, 8525, 8542, 8550-8551, 8560, 8562, 8571-8576, 8980
EPITHELIAL TUMOUR OF TRACHEA(気管の上皮性腫瘍)	C33	8000-8001, 8004, 8010-8011, 8044, 8020-8022, 8031-8032, 8050-8076, 8078, 8082-8084, 8140-8141, 8143-8144, 8147, 8190, 8200-8201, 8210-8211, 8221, 8230-8231, 8255, 8260-8263, 8290, 8310, 8315, 8320, 8323, 8333, 8380-8384, 8430, 8440-8441, 8470, 8480-8482, 8490, 8504, 8510, 8512, 8514, 8525, 8542, 8550-8551, 8560, 8562, 8576, 8980, 8982
EPITHELIAL TUMOURS OF THYMUS(胸腺の上皮性腫瘍)	C37	8000-8001, 8010-8011, 8020-8022, 8032, 8050-8076, 8078, 8082-8084, 8140-8141, 8143-8144, 8147, 8190, 8200-8201, 8210-8211, 8221, 8230-8231, 8255, 8260-8263, 8290, 8310, 8315, 8320, 8323, 8333, 8380-8384, 8430, 8440-8441, 8480-8482, 8490, 8504, 8510, 8512, 8514, 8525, 8542, 8550-8551, 8560, 8562-8576, 8580-8586
MIXED EPITHELIAL AND MESENCHYMAL TUMOURS OF UTERUS(子宮の上皮間葉系の混合性腫瘍)	C53.0-C55.9	8933, 8950-8951, 8980
NON EPITHELIAL TUMOURS OF OVARY(卵巣の非上皮性腫瘍)	C56	8600, 8620, 8630-8631, 8634, 8640, 8650, 8670, 8933, 8950-8951, 8980, 9060-9065, 9070-9072, 9080-9085, 9090, 9100-9102, 9391, 9440, 9473, 9501
EPITHELIAL TUMOURS OF VULVA AND VAGINA(外陰、陰の上皮性腫瘍)	C51, C52	8000, 8001, 8010, 8011, 8020-8022, 8050-8084, 8140-8141, 8143, 8147, 8190-8211, 8230-8231, 8255-8263, 8290, 8310, 8315, 8320, 8323, 8333, 8380-8384, 8390-8420, 8430, 8480-8490, 8504, 8510, 8512, 8514, 8525, 8542, 8550-8551, 8560, 8562-8576
TROPHOBLASTIC TUMOUR OF PLACENTA(胎盤のトロボプラスト性腫瘍)	C58.9	9100, 9105
TUMOURS OF TESTIS AND PARATESTIS(精巣、精巣上体の腫瘍)	C62, C63.0, C63.1, C63.8	8000, 8001, 8010, 8011, 8120, 8123, 8140-8141, 8147, 8190, 8210-8211, 8221, 8231, 8255, 8260, 8261-8263, 8290, 8310, 8320, 8323, 8333, 8380-8384, 8401, 8430, 8440-8441, 8470, 8480-8490, 8504, 8510, 8512, 8514, 8525, 8542, 8550-8551, 8560, 8562-8576, 8590, 8630-8640, 8650, 8670, 9060-9102
EPITHELIAL TUMOURS OF PENIS(陰茎の上皮性腫瘍)	C60	8000-8001, 8010-8011, 8020-8022, 8050-8084, 8090, 8094, 8120-8121, 8123, 8130, 8140, 8147, 8190, 8200-8201, 8210-8211, 8221, 8230-8231, 8255-8263, 8290, 8310, 8320, 8323, 8333, 8410, 8430-8440, 8480-8490, 8504, 8510, 8512, 8514, 8525, 8542, 8550-8551, 8560-8576, 8940
EPITHELIAL TUMOURS OF EYE AND ADNEXA(眼と付属器の上皮性腫瘍)	C69	8000-8001, 8010-8011, 8020, 8050-8084, 8090, 8094, 8120-8121, 8123, 8130, 8140-8141, 8147, 8190, 8210-8211, 8200-8201, 8221, 8230-8231, 8255-8263, 8290, 8310, 8320, 8323, 8333, 8410, 8430-8440, 8480-8490, 8504, 8510, 8512, 8514, 8525, 8542, 8550-8551, 8560-8576
EPITHELIAL TUMOURS OF MIDDLE EAR(中耳の上皮性腫瘍)	C30.1	8000-8001, 8010-8011, 8020, 8050-8084, 8090, 8094, 8120-8121, 8123, 8130, 8140-8141, 8147, 8190, 8200-8201, 8210-8211, 8221, 8230-8231, 8255-8263, 8290, 8310, 8320, 8323, 8333, 8410, 8430-8440, 8480-8490, 8504, 8510, 8512, 8514, 8525, 8542, 8550-8551, 8560-8576
MALIGNANT MESOTHELIOMA(悪性中皮腫)	全ての部位	9050-9053
MALIGNANT SKIN MELANOMA(皮膚のメラノーマ)	C44	8720-8780
MALIGNANT MELANOMA OF MUCOSA(粘膜のメラノーマ)	C7-C8, C22, C25, C37-C50, C54, C55.9, C56, C58.9, C64, C69-C80.9を除く全ての部位	8720-8780
MALIGNANT MELANOMA OF UVEA(ぶどう膜のメラノーマ)	C69.3-C69.4	8720-8780
ADNEXAL CARCINOMA OF SKIN(皮膚付属器腫瘍)	C44, C63.2	8100-8110, 8200, 8211, 8390-8420, 8480, 8542, 8940
EMBRYONAL NEOPLASMS(胎芽性腫瘍)	C71, C72.0, C72.8-C72.9, C47.0-C47.9を除く全ての部位	8960, 8970-8973, 9490, 9500, 9510-9514
EXTRAGONADAL GERM CELL TUMOURS(性腺外胚細胞腫瘍)	C56, C62を除く全ての部位	9060-9072, 9080-9085, 9101, and 9100 if not in placenta (C589)
SOFT TISSUE SARCOMA(軟部肉腫)	C40.0-C41.9を除く全ての部位	8800-8935, 8940, 8950-8959, 8963-8964, 8990-8991, 9020-9044, 9120-9133, 9150, 9170, 9180, 9231, 9240, 9251, 9364-9372, 9540, 9560-9571, 9580-9581 (includes sarcoma of unknown primary sites)
BONE SARCOMA(骨肉腫)	C40.0-C41.9	8800-8920, 9040-9044, 9120-9133, 9150, 9170, 9180-9250, 9260-9261, 9270, 9540-9581
GASTROINTESTINAL STROMAL SARCOMA(GIST, 悪性)	全ての部位	8936
KAPOSI'S SARCOMA(カポジ肉腫)	全ての部位	9140
NEUROENDOCRINE TUMOURS(神経内分泌腫瘍)	C34を除く全ての部位	8013, 8041-8045, 8150-8157, 8240-8247, 8249, 8345-8347, 8510,
GLIAL TUMOURS OF CENTRAL NERVOUS SYSTEM (CNS)(中枢神経のグリオーマ)	C71, C72.0, C72.8-C72.9	9380-9384, 9391-9460
NON GLIAL TUMOURS OF CNS AND PINEAL GLAND(中枢神経、松果体の非グリオーマ)	C71, C72.0, C75.3	9362, 9390, 9470-9474, 9490, 9500-9505, 9508
MALIGNANT MENINGIOMAS(髄膜腫)	C70	9530, 9538-9539
GLIAL TUMOURS OF CRANIAL AND PERIPHERAL NERVES, AUTONOMIC NERVOUS SYSTEM(末梢神経、脳神経、自律神経のグリオーマ)	C47.0-C47.9, C72.1-C72.5	9391-9393, 9400-9442, 9505
NON-GLIAL TUMOURS OF CRANIAL AND PERIPHERAL NERVES, AUTONOMIC NERVOUS SYSTEM AND PARAGANGLIA(末梢神経、脳神経、自律神経、傍神経節の非グリオーマ)	C47.0-C47.9, C72.1-C72.5 C30.0-C31.9 (olfactory tumours)(嗅神経腫瘍) 全ての部位 (paraganglioma)(傍神経節腫)	9473, 9490, 9500, 9502-9503 9520-9523 8680, 8693
Non Hodgkin Mature T cell and NK-cell neoplasms(T及びNK細胞リンパ腫)	全ての部位	9700-9702, 9705, 9708-9709, 9714, 9716-9719, 9827, 9831, 9834, 9948
MYELODYSPLASTIC/MYELOPROLIFERATIVE DISEASES(骨髄異形成/骨髄増殖性疾患)	全ての部位	9876, 9945-9946, 9975
HISTIOCYTIC AND DENDRITIC CELL NEOPLASMS(組織球、樹状細胞性腫瘍)	全ての部位	9750-9758

*CNS=central nervous system C71, C72.0, C72.8-C72.9

**ANS=autonomic nervous system and peripheral nerves C47.0-C47.9

Source: Adapted from RARECARE project's RARECARE list: <http://www.rarecare.eu/rarecancers/rarecancers.asp> Rare_Cancers_list_March2011-2.xls retrieved on Nov 13,2014

4) 血液腫瘍

血液腫瘍は表3の「悪性リンパ腫」「白血病」「その他の血液腫瘍」を集計した。また、表5を用い詳細に集計した。

表5 血液腫瘍 形態コードの詳細分類

悪性リンパ腫	成熟B細胞リンパ腫	びまん性大細胞性B細胞型リンパ腫	9680
			9688
			9712
		濾胞性リンパ腫	9597
			9690-9698
		辺縁層B細胞性リンパ腫	9699
		成熟B細胞リンパ腫	9599
			9670-9679
			9684-9687
			9689
	成熟T細胞及びNK細胞リンパ腫		9700-9709
			9714-9719
	ホジキンリンパ腫		9650-9667
	悪性リンパ腫他		9590-9596
			9724-9729
			9740-9759
多発性骨髄腫			9732-9733
			9760-9764
			9731
			9734-9735
			9737-9738
成人T細胞白血病/リンパ腫			9827
白血病	慢性骨髄性白血病		9863
			9875-9876
	急性骨髄性白血病		9840
			9861
			9865-9874
			9891-9931
	慢性リンパ性白血病		9823
	急性リンパ性白血病		9811-9818
			9832-9837
	白血病他		9800-9809
			9820
			9826
			9831
9860			
9940-9948			
その他の血液腫瘍	骨髄異形成症候群		9980-9987
			9989
	慢性骨髄増殖性疾患		9950-9964
			9975
	他※		9965-9967
			9971
			9988
			9991-9992

※上記に分類されない組織コードを含める

5) 年次推移

本報告書では 2021 年症例のほかに 2019 年症例、2020 年症例を再集計した。抽出条件は本報告書と統一する。

参考

国立がん研究センター がん情報サービス

<https://ganjoho.jp/public/index.html>

国立がん研究センター 中央病院 希少がんセンター

<https://www.ncc.go.jp/jp/ncch/division/rcc/index.html>

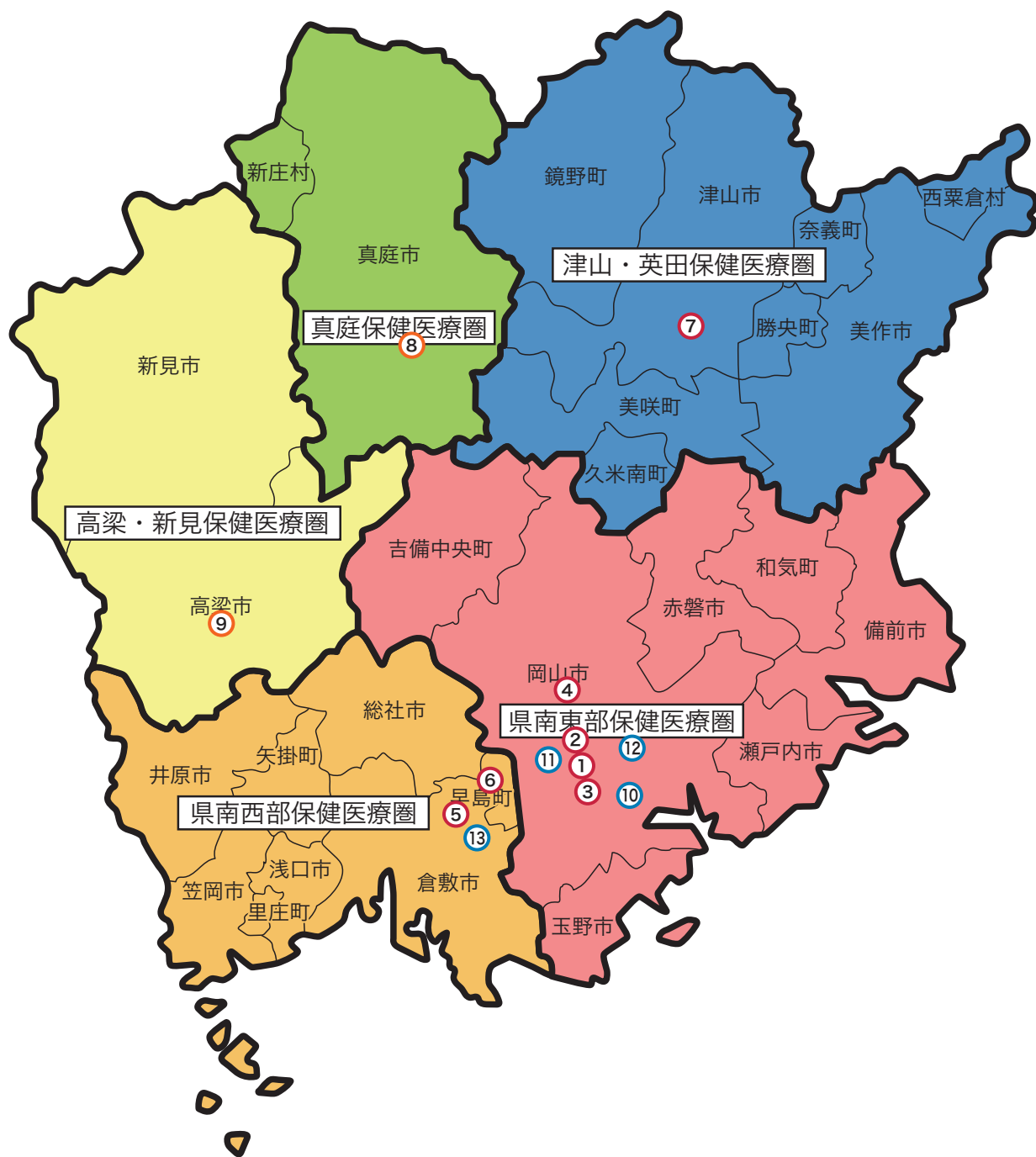
岡山県 保健福祉部 医療推進課

<https://www.pref.okayama.jp/soshiki/34/>

RARECARENet – Information Network on Rare Cancers

<https://www.rarecarenet.eu/>

参加施設（13 施設）・担当者



地域がん診療病院（2 施設）

- ⑧ 社会医療法人 緑社会 金田病院
海野正俊 田澤利政 長田寛子 高田真奈美
- ⑨ 医療法人 清梁会 高梁中央病院
滝澤宏和

がん診療連携拠点病院（7施設）

① 岡山大学病院

田端雅弘 郷原英夫 山本晃 瀬浪尚子 上原亜希 大塚理可 杉野理紗子
大木康佑 貝原沙紀

② 社会福祉法人 恩賜財団済生会支部岡山県済生会 岡山済生会総合病院

元木崇之 塩出純二 高畑隆臣 近藤裕香

③ 岡山赤十字病院

藤井総一郎 別所昭宏 小田美恵 田中裕子

④ 独立行政法人 国立病院機構 岡山医療センター

市川孝治 藤原慶一 戸村悦子 清水由里恵

⑤ 公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

河本和幸 岡部道雄 山部幸子 長久倫子 成友麻紀 白根澤沙由里
矢野春奈 伊藤友美 武並修平 宮永典子

⑥ 学校法人 川崎学園 川崎医科大学附属病院

上野富雄 中田昌男 湯浅加奈子 小西和子 浅雄真由美 白川愛未
松下綾乃

⑦ 一般財団法人 津山慈風会 津山中央病院

林同輔 神崎洋光 富岡貴美男 出原雄太

がん診療連携推進病院（4施設）

⑩ 独立行政法人 労働者健康安全機構 岡山労災病院

古澤卓也 原修宙 山本瑞穂

⑪ 地方独立行政法人 岡山市立総合医療センター 岡山市立市民病院

能祖一裕 西村守 佃和憲 山本和彦 濱田昇 沖田充司 田尾友哉

⑫ 学校法人 川崎学園 川崎医科大学総合医療センター

岸野由紀子

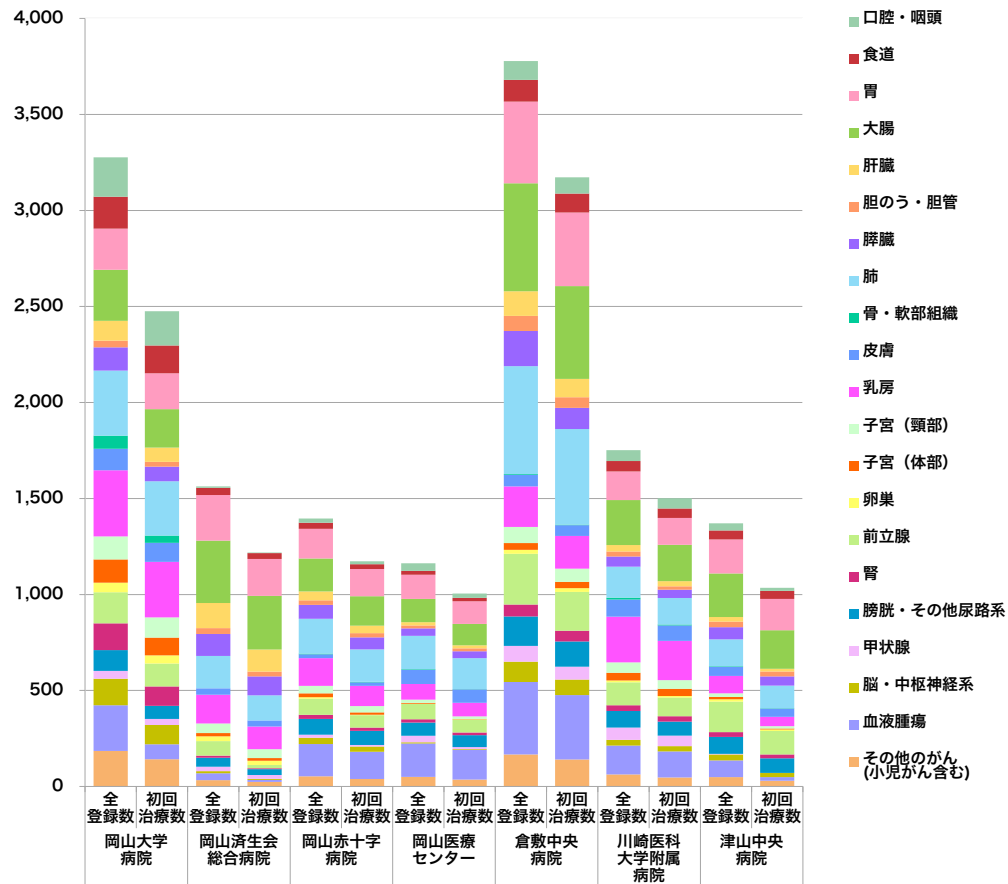
⑬ 一般財団法人 倉敷成人病センター

松本なみ 富田恭平

**岡山県院内がん登録
全登録数・初回治療数
集計結果**

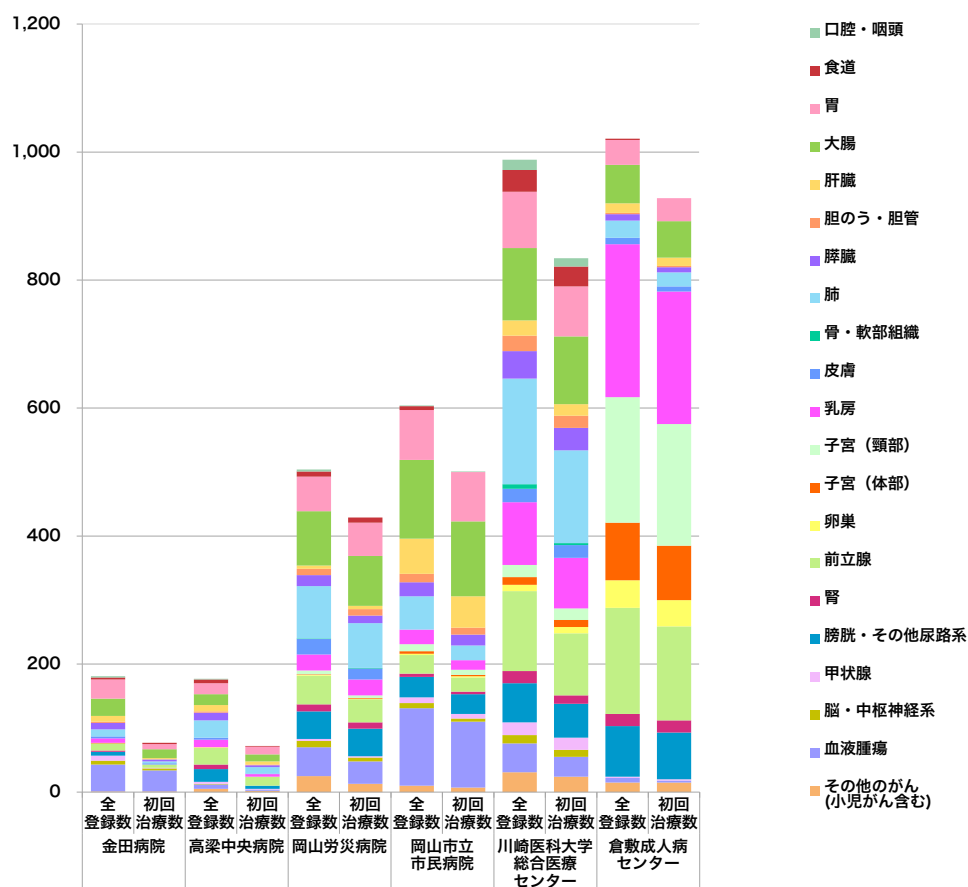
施設別 全登録数・初回治療数

がん診療連携拠点病院



部位	岡山大学病院		岡山済生会総合病院		岡山赤十字病院		岡山医療センター		倉敷中央病院		川崎医科大学附属病院		津山中央病院	
	全登録数	初回治療数	全登録数	初回治療数	全登録数	初回治療数	全登録数	初回治療数	全登録数	初回治療数	全登録数	初回治療数	全登録数	初回治療数
口腔・咽頭	205	178	7	3	22	15	40	22	98	85	57	53	37	16
食道	166	145	38	31	32	25	20	18	113	98	54	49	47	42
胃	215	187	237	192	154	142	126	118	425	384	149	140	177	163
大腸	266	200	325	280	172	153	121	112	563	483	234	189	227	201
肝臓	103	74	131	115	46	39	17	16	128	96	34	27	24	14
胆のう・胆管	35	25	30	25	24	22	15	15	79	55	26	18	29	26
膵臓	121	76	115	98	72	63	39	36	183	110	53	43	63	48
肺	339	283	169	131	182	169	174	161	562	498	161	138	141	117
骨・軟部組織	68	38			4	3	3	1	4	3	10	5	3	2
皮膚	112	99	33	32	20	18	74	70	60	56	89	80	47	43
乳房	344	289	150	118	144	105	82	71	211	170	239	205	91	49
子宮(頸部)	120	105	50	46	39	33	17	13	84	69	54	45	19	12
子宮(体部)	121	93	17	14	20	12	4	2	35	33	40	38	12	5
卵巣	50	43	25	22	8	3	1	1	21	19	10	8	12	8
前立腺	162	119	75	17	84	64	80	68	264	202	119	97	159	122
腎	140	101	11	5	21	17	17	14	62	57	30	28	25	20
膀胱・その他尿路系	108	68	47	30	82	74	69	62	154	131	86	73	88	76
甲状腺	41	32	23	20	16	8	34	10	82	67	64	55	3	1
脳・中枢神経系	138	100	11	6	33	27	6	4	106	81	30	27	31	21
血液腫瘍	238	78	36	10	168	142	174	155	377	335	150	136	87	19
その他のがん(小児がん含む)	185	142	33	24	53	39	50	36	167	141	63	47	49	30
総計	3,277	2,475	1,563	1,219	1,396	1,173	1,163	1,005	3,778	3,173	1,752	1,501	1,371	1,035

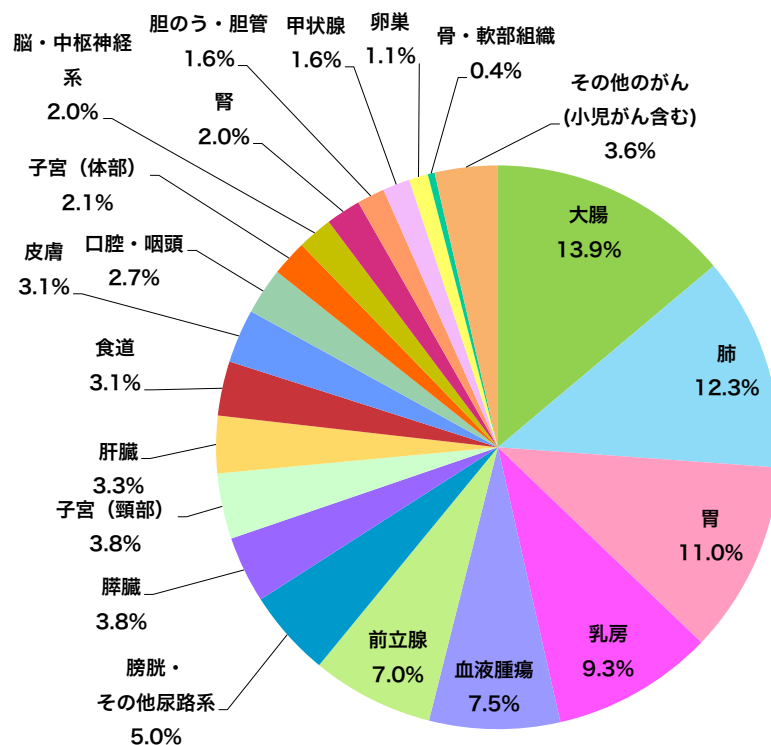
地域がん診療病院・がん診療連携推進病院



部位	金田病院		高梁中央病院		岡山労災病院		岡山市立市民病院		川崎医科大学総合医療センター		倉敷成人病センター	
	全登録数	初回治療数	全登録数	初回治療数	全登録数	初回治療数	全登録数	初回治療数	全登録数	初回治療数	全登録数	初回治療数
口腔・咽頭	2		1		3		1	1	16	13		
食道	3	2	6	1	8	8	6		34	31	2	
胃	30	8	17	12	54	52	78	77	88	78	39	36
大腸	27	14	17	11	85	78	123	117	113	106	60	57
肝臓	9	2	10	5	5	5	55	49	24	18	15	13
胆のう・胆管	2		2	1	10	10	13	11	24	19	2	2
膵臓	10	3	12	3	17	12	22	17	43	35	10	8
肺	11	3	27	10	82	70	52	23	165	145	27	22
骨・軟部組織					1	1			7	3		
皮膚	3	2	3	1	24	17			21	20	10	8
乳房	7		12	4	25	25	23	15	98	79	239	207
子宮(頸部)					6	4	11	8	19	18	196	190
子宮(体部)	1				1	1	4	2	12	11	90	85
卵巣			1		1	1	2	2	10	10	43	41
前立腺	11	5	26	14	45	36	29	22	125	97	166	147
腎	2		7		11	10	5	4	19	13	19	19
膀胱・その他尿路系	6		20	5	43	43	32	31	61	53	79	73
甲状腺	8	1	3	1	3	2	9	7	20	19	2	2
脳・中枢神経系	6	3	1		10	6	8	5	13	11		
血液腫瘍	42	33	7	2	45	35	121	103	45	31	7	3
その他のがん(小児がん含む)	1	1	5	2	25	13	10	7	31	24	15	15
総計	181	77	177	72	504	429	604	501	988	834	1,021	928

部位別 初回治療数

部位別 全体

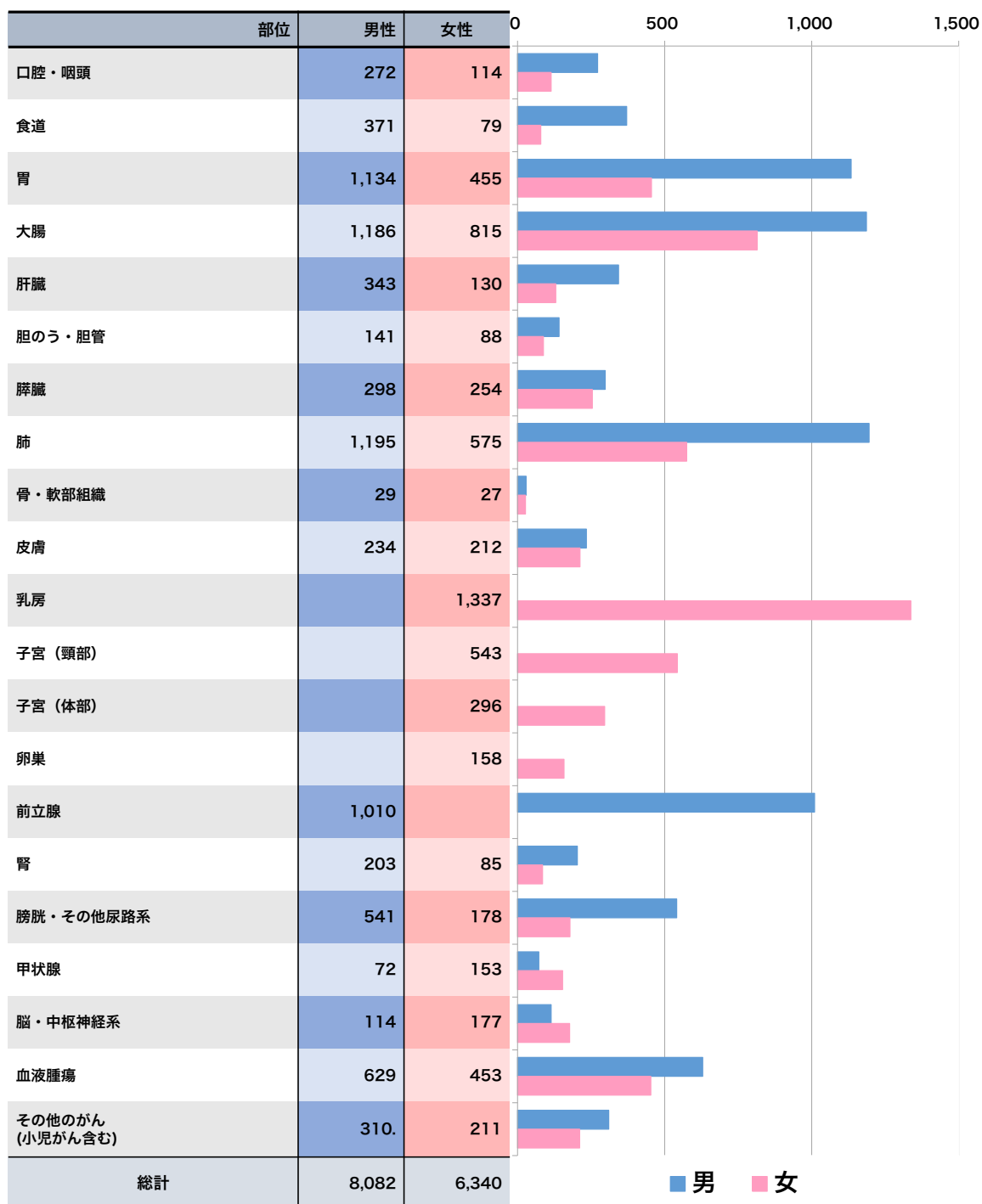


部位	登録数
大腸	2,001
肺	1,770
胃	1,589
乳房	1,337
血液腫瘍	1,082
前立腺	1,010
膀胱・その他尿路系	719
脾臓	552
子宮（頸部）	543
肝臓	473
食道	450
皮膚	446
口腔・咽頭	386
子宮（体部）	296
脳・中枢神経系	291
腎	288
胆のう・胆管	229
甲状腺	225
卵巣	158
骨・軟部組織	56
その他のがん（小児がん含む）	521
総計	14,422

その他のがん 内訳

部位	登録数
小児がん	45
その他のがん	476
総計	521

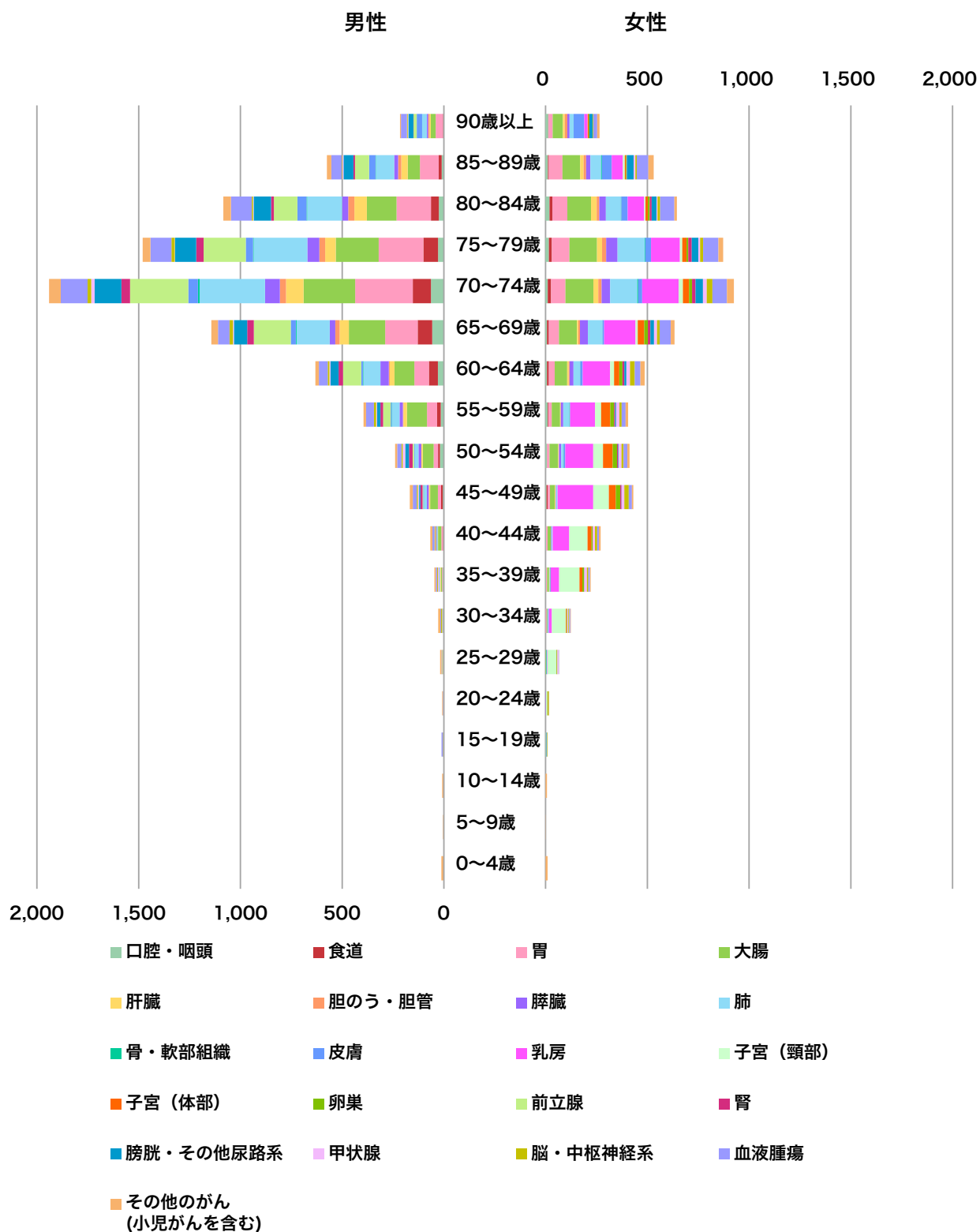
部位別 性別



その他のがん 内訳

部位	男性	女性
小児がん	27	18
その他のがん	283	193
総計	310	211

部位別 年齢階級別 性別



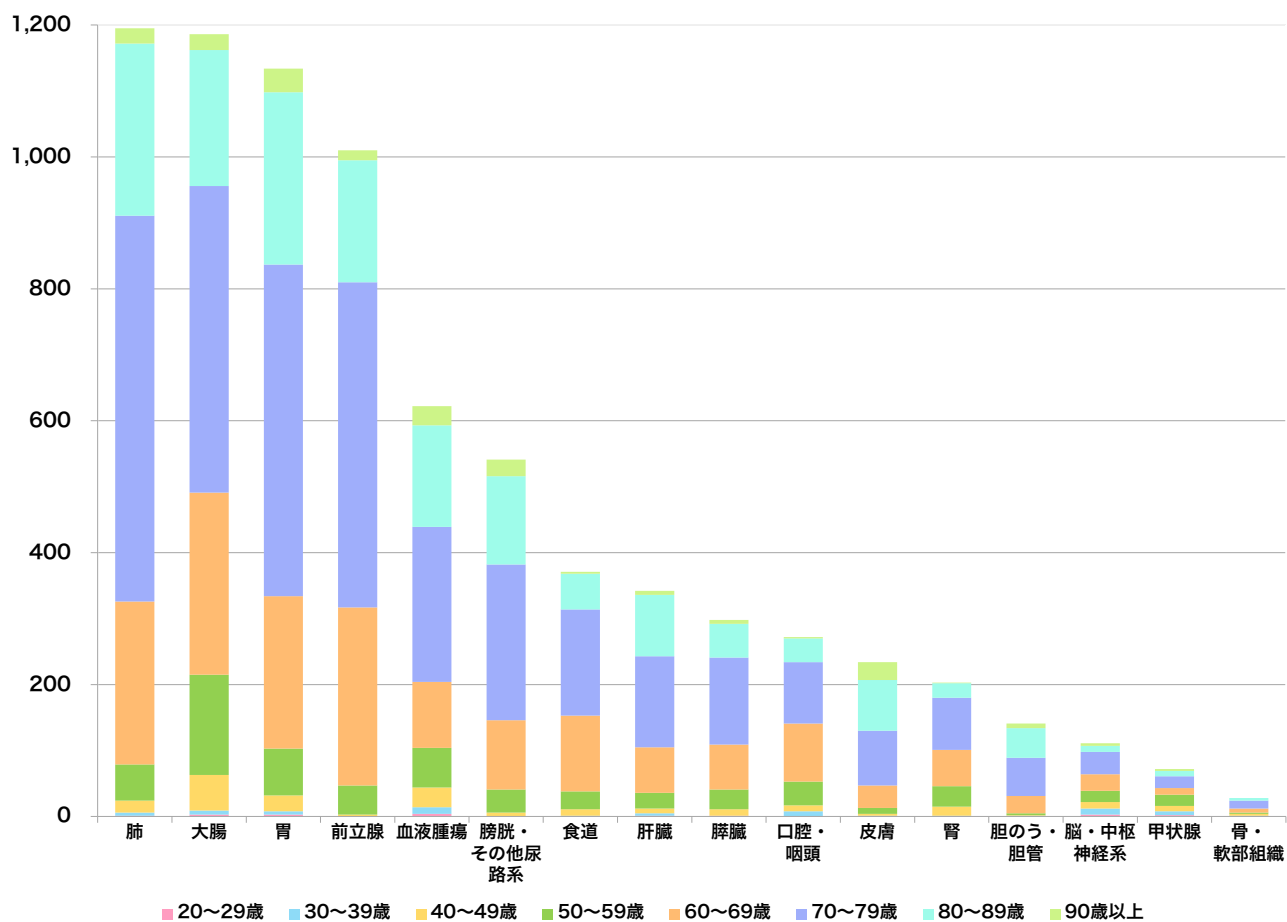
部位別 年齢階級別 男性

	口腔・咽頭	食道	胃	大腸	肝臓	胆のう・胆管	膵臓	肺	骨・軟部組織	皮膚	前立腺	腎	膀胱・その他泌尿系	甲状腺	脳・中枢神経系	血液腫瘍	(小児がん含む) その他のがん	合計
90歳以上	2	3	36	24	6	7	6	23		27	15	1	25	3	4	29	5	216
85～89歳	11	15	92	60	32	15	20	90	1	32	69	8	49	5	3	51	22	575
80～84歳	25	39	169	146	61	30	31	171	3	45	116	14	85	3	6	103	37	1,084
75～79歳	29	72	220	211	52	28	59	264	3	36	207	36	104	2	16	103	38	1,480
70～74歳	64	89	283	254	86	30	73	321	9	47	286	43	132	16	18	132	57	1,940
65～69歳	58	71	160	178	46	21	27	163	4	25	181	33	65	5	17	56	33	1,143
60～64歳	30	44	71	98	23	5	41	84	2	9	89	22	40	5	8	44	17	632
55～59歳	16	18	49	99	17	3	16	37	2	5	37	13	17	4	11	39	12	395
50～54歳	20	9	22	53	7		14	18		4	7	18	18	13	6	21	10	240
45～49歳	6	8	16	38	6	1	9	14	1	3	3	11	6	6	6	19	15	168
40～44歳	3	2	8	16	1		1	4	2			3		2	4	11	10	67
35～39歳	6		4	5	4	1		5				1		4	4	6	7	47
30～34歳	2	1	1	1					1	1				2	5	4	10	28
25～29歳			3	2	1		1	1						1	2	2	6	19
20～24歳				1										1	1	2	4	9
15～19歳					1				1						3	7		12
10～14歳																	9	9
5～9歳																	5	5
～4歳																	13	13
総計	272	371	1,134	1,186	343	141	298	1,195	29	234	1,010	203	541	72	114	629	310	8,082

部位別 年齢階級別 女性

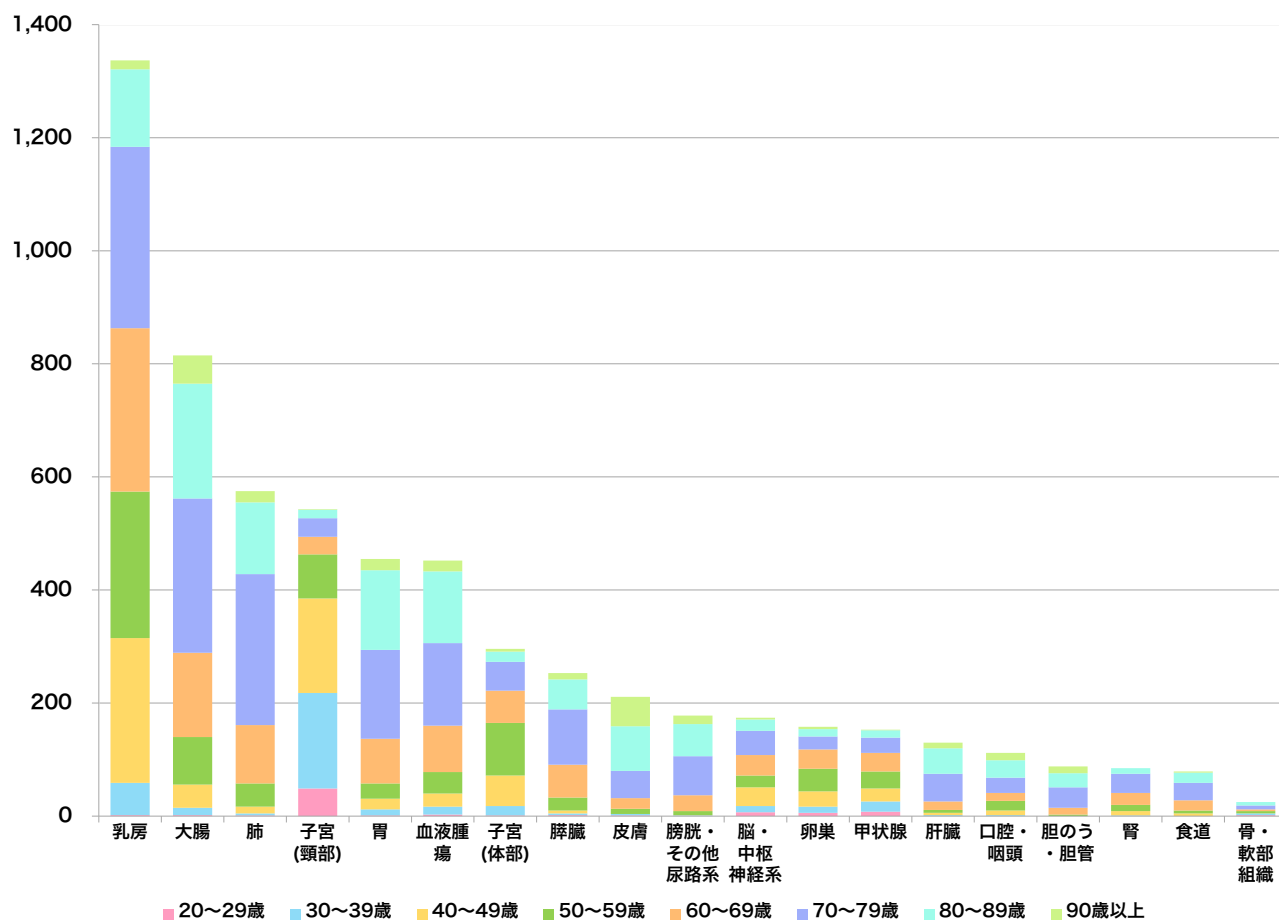
	口腔・咽頭	食道	胃	大腸	肝臓	胆のう・胆管	膵臓	肺	骨・軟部組織	皮膚	乳房	子宮(頸部)	子宮(体部)	卵巣	腎	膀胱・その他泌尿系	甲状腺	脳・中枢神経系	血液腫瘍	(小児がん含む) その他のがん	合計
90歳以上	13	2	20	50	10	12	11	20		52	16	1	5	4		15	1	3	19	11	265
85～89歳	12	4	67	87	17	12	21	53	4	48	55	9	6	4	1	33	8	7	57	26	531
80～84歳	19	14	74	116	28	13	32	74	2	31	82	6	12	9	9	24	5	13	70	12	645
75～79歳	16	15	86	136	25	20	56	133	3	28	142	12	21	8	17	33	8	15	75	24	873
70～74歳	11	16	71	137	24	16	42	134	4	20	179	21	30	15	17	36	19	28	71	34	925
65～69歳	7	9	50	88	7	8	39	71	1	8	154	11	32	18	12	18	15	13	54	19	634
60～64歳	7	9	29	61	8	4	19	32	2	11	135	20	25	16	9	10	18	23	28	21	487
55～59歳	11	3	16	41	3	1	12	30	2	2	122	30	45	19	5	5	16	11	19	13	406
50～54歳	6	2	11	43	2	2	11	11	2	7	137	48	48	21	6	2	14	10	19	11	413
45～49歳	5	5	12	24	4		2	7			175	77	34	22	6	1	13	22	15	7	431
40～44歳	3		7	17			3	5			81	90	20	5	2		10	11	8	9	271
35～39歳	2		6	9	2		1	2	2	1	42	100	14	8	1	1	12	7	8	4	222
30～34歳			5	4			2	2	1	2	15	69	3	3			6	4	6	2	124
25～29歳				2			1	1	2	1	2	44	1	4			6	1	2		67
20～24歳			1				1					5		2			2	6	1		18
15～19歳	2						1		2	1								3	1		10
10～14歳																				7	7
5～9歳																				1	1
～4歳																				10	10
総計	114	79	455	815	130	88	254	575	27	212	1,337	543	296	158	85	178	153	177	453	211	6,340

部位別 年齢階級別 男性



注) その他のがんについては数値のみ表記

部位別 年齢階級別 女性

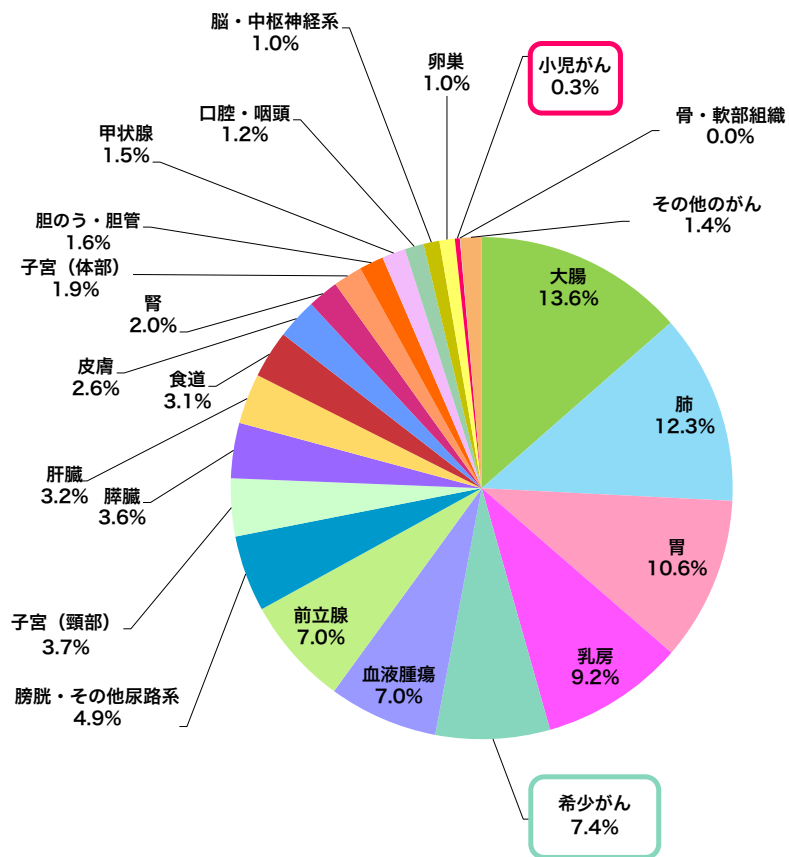


	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上	合計
乳房	2	57	256	259	289	321	137	16	1,337
大腸	2	13	41	84	149	273	203	50	815
肺	1	4	12	41	103	267	127	20	575
子宮(頸部)	49	169	167	78	31	33	15	1	543
胃	1	11	19	27	79	157	141	20	455
血液腫瘍	3	14	23	38	82	146	127	19	452
子宮(体部)	1	17	54	93	57	51	18	5	296
脾臓	2	3	5	23	58	98	53	11	253
皮膚	1	3		9	19	48	79	52	211
膀胱・その他尿路系		1	1	7	28	69	57	15	178
脳・中枢神経系	7	11	33	21	36	43	20	3	174
卵巣	6	11	27	40	34	23	13	4	158
甲状腺	8	18	23	30	33	27	13	1	153
肝臓		2	4	5	15	49	45	10	130
口腔・咽頭			2	8	17	27	31	13	112
胆のう・胆管				3	12	36	25	12	88
腎		1	8	11	21	34	10		85
食道			5	5	18	31	18	2	79
骨・軟部組織	2	3		4	3	7	6		25
その他のがん		6	16	24	40	58	38	11	193
総計	85	346	702	819	1,121	1,798	1,176	265	6,312

注) その他のがんについては数値のみ表記

部位別 初回治療数（小児がん・希少がん別集計）

部位別 全体



部位	登録数
大腸	1,955
肺	1,767
胃	1,523
乳房	1,333
希少がん	1,061
血液腫瘍	1,016
前立腺	1,007
膀胱・その他尿路系	709
子宮（頸部）	536
膵臓	514
肝臓	467
食道	442
皮膚	377
腎	287
子宮（体部）	270
胆のう・胆管	226
甲状腺	219
口腔・咽頭	176
脳・中枢神経系	147
卵巣	144
小児がん	45
骨・軟部組織	4
その他のがん	197
総計	14,422

希少がん 内訳

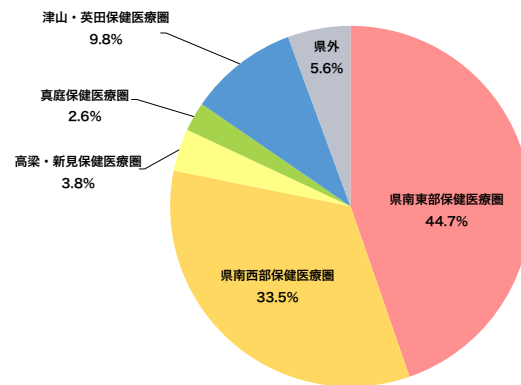
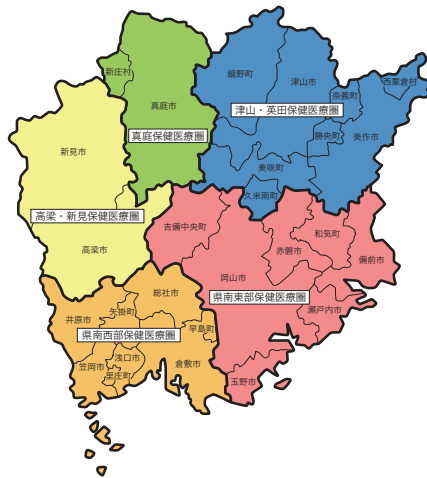
希少がん 種類	登録数
鼻腔、副鼻腔の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOURS OF NASAL CAVITY AND SINUSES)	14
鼻咽頭の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOURS OF NASOPHARYNX)	12
大唾液腺、唾液腺の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOURS OF MAJOR SALIVARY GLANDS AND SALIVARY-GLAND TYPE TUMOURS)	38
口腔の上皮性腫瘍 (Squamous cell carcinoma with variants of oral cavity)	161
小腸の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOURS OF SMALL INTESTINE)	34
肛門管の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOURS OF ANAL CANAL)	11
気管の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOUR OF TRACHEA)	1
胸腺の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOURS OF THYMUS)	53
子宮の上皮間葉系の混合性腫瘍 (MIXED EPITHELIAL AND MESENCHYMAL TUMOURS OF UTERUS)	16
卵巣の非上皮性腫瘍 (NON EPITHELIAL TUMOURS OF OVARY)	12
外陰、膣の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOURS OF VULVA AND VAGINA)	24
胎盤のトロポプラスト性腫瘍 (TROPHOBLASTIC TUMOUR OF PLACENTA)	
精巣、精巣上体の腫瘍 (TUMOURS OF TESTIS AND PARATESTIS)	30
陰茎の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOURS OF PENIS)	5
眼と付属器の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOURS OF EYE AND ADNEXA)	2
中耳の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOURS OF MIDDLE EAR)	
悪性中皮腫 (MALIGNANT MESOTHELIOMA)	22
皮膚のメラノーマ (MALIGNANT SKIN MELANOMA)	38
粘膜のメラノーマ (MALIGNANT MELANOMA OF MUCOSA)	14
ぶどう膜のメラノーマ (MALIGNANT MELANOMA OF UVEA)	
皮膚付属器腫瘍 (ADNEXAL CARCINOMA OF SKIN)	30
胎芽性腫瘍 (EMBRYONAL NEOPLASMS)	
性腺外胚細胞腫瘍 (EXTRAGONADAL GERM CELL TUMOURS)	6
軟部肉腫 (SOFT TISSUE SARCOMA)	117
骨肉腫 (BONE SARCOMA)	12
GIST、悪性 (GASTROINTESTINAL STROMAL SARCOMA)	66
カポジ肉腫 (KAPOSI'S SARCOMA)	
神経内分泌腫瘍 (NEUROENDOCRINE TUMOURS)	164
中枢神経のグリオーマ (GLIAL TUMOURS OF CENTRAL NERVOUS SYSTEM (CNS))	51
中枢神経、松果体の非グリオーマ (NON GLIAL TUMOURS OF CNS AND PINEAL GLAND)	1
髄膜腫 (MALIGNANT MENINGIOMAS)	54
末梢神経、脳神経、自律神経のグリオーマ (GLIAL TUMOURS OF CRANIAL AND PERIPHERAL NERVES, AUTONOMIC NERVOUS SYSTEM)	
末梢神経、脳神経、自律神経、傍神経節の非グリオーマ (NON-GLIAL TUMOURS OF CRANIAL AND PERIPHERAL NERVES, AUTONOMIC NERVOUS SYSTEM AND PARAGANGLIA)	7
T及びNK細胞リンパ腫 (Non Hodgkin Mature T cell and NK-cell neoplasms)	53
骨髄異形成症候群 (MYELOYDYSPLASTIC/MYELOPROLIFERATIVE DISEASES)	12
組織球、樹状細胞性腫瘍 (HISTIOCYTIC AND DENDRITIC CELL NEOPLASMS)	1

※複数該当の場合は両方でカウント

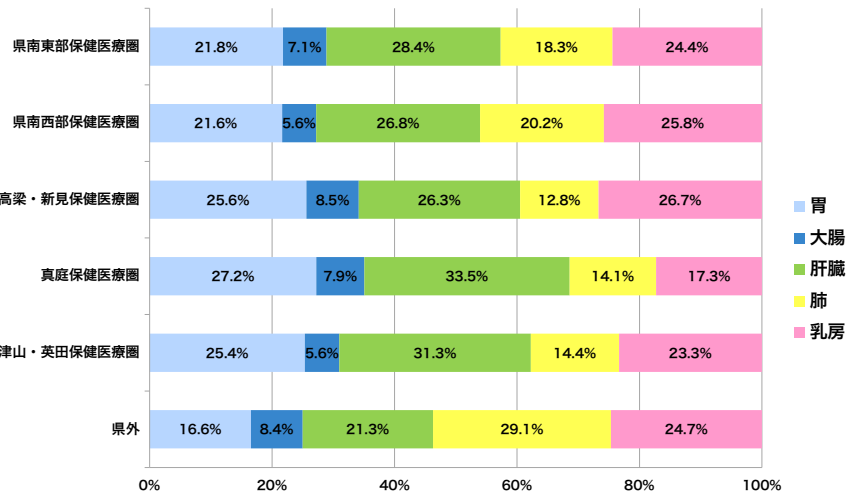
二次保健医療圏別の登録数

二次保健医療圏別 登録数と登録割合

圏域名	市町村名	13施設 登録数	割合
県南東部保健医療圏	岡山市北区 岡山市中区 岡山市南区 岡山市東区 玉野市 備前市 瀬戸内市 赤磐市 和気郡和気町 加賀郡吉備中央町	6,445	44.7%
県南西部保健医療圏	倉敷市 笠岡市 井原市 総社市 浅口市 都窪郡早島町 浅口郡里庄町 小田郡矢掛町	4,830	33.5%
高梁・新見保健医療圏	高梁市 新見市	546	3.8%
真庭保健医療圏	真庭市 真庭郡新庄村	378	2.6%
津山・英田保健医療圏	津山市 美作市 苫田郡鏡野町 勝田郡勝央町 勝田郡奈義町 英田郡西粟倉村 久米郡久米南町 久米郡美咲町	1,412	9.8%
県外		811	5.6%
合計		14,422	100.0%



二次保健医療圏別 登録数と登録割合 (5大がん 医療圏別)

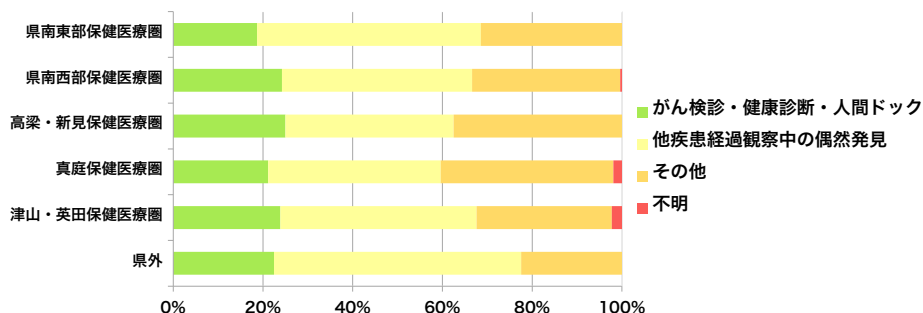


二次保健医療圏別 登録数と登録割合 (5大がん 部位別)

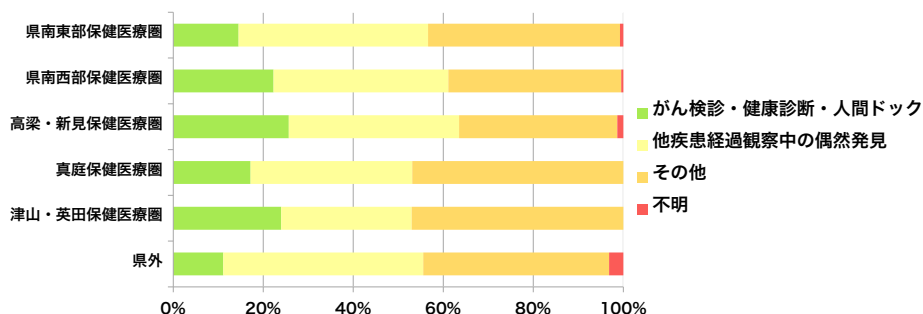
保健医療圏	医療圏別合計	胃	大腸	肝臓	肺	乳房
県南東部	3,342	728 (45.8%)	950 (47.5%)	238 (50.3%)	816 (46.1%)	610 (45.6%)
県南西部	2,366	512 (32.2%)	633 (31.6%)	132 (27.9%)	611 (34.5%)	478 (35.8%)
高梁・新見	281	72 (4.5%)	74 (3.7%)	24 (5.1%)	75 (4.2%)	36 (2.7%)
真庭	191	52 (3.3%)	64 (3.2%)	15 (3.2%)	33 (1.9%)	27 (2.0%)
津山・英田	694	176 (11.1%)	217 (10.8%)	39 (8.2%)	162 (9.2%)	100 (7.5%)
県外	296	49 (3.1%)	63 (3.1%)	25 (5.3%)	73 (4.1%)	86 (6.4%)

二次保健医療圏別 部位別 発見経緯

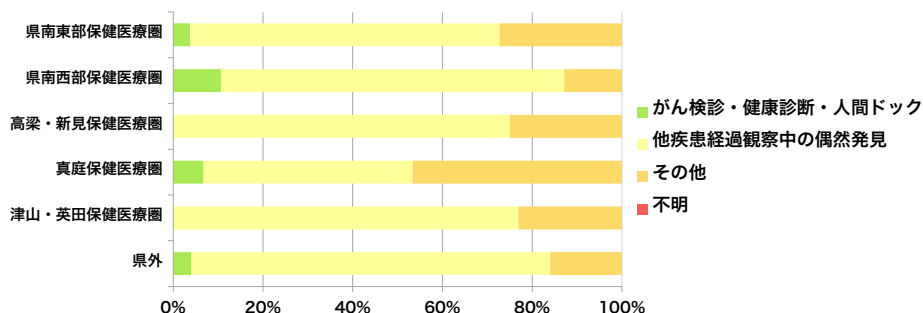
胃



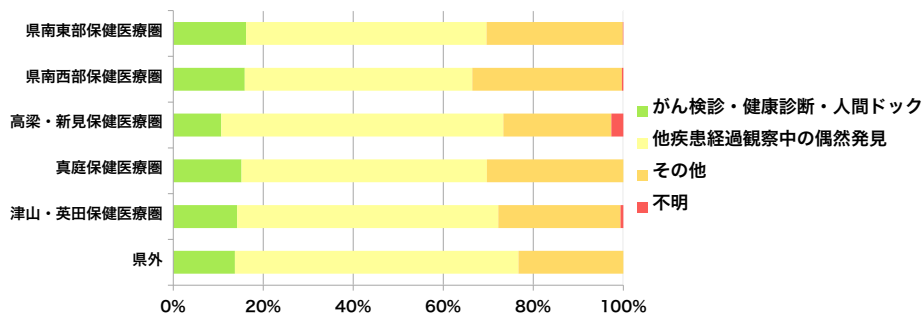
大腸



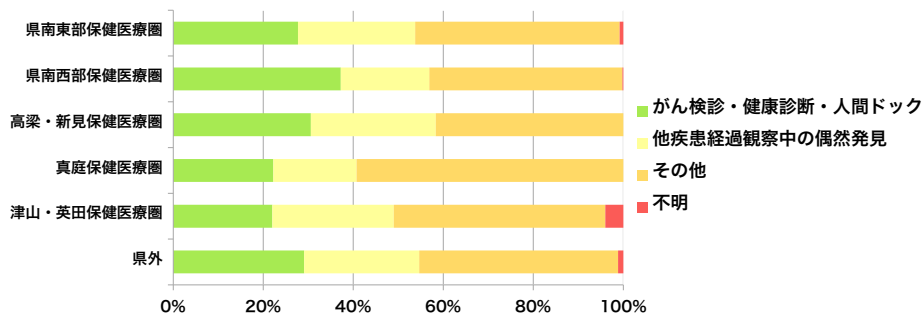
肝臓



肺

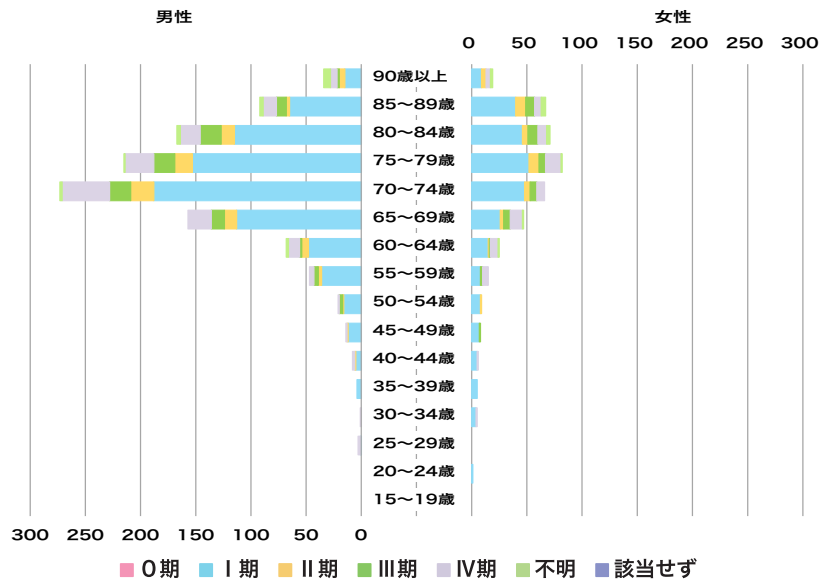


乳房



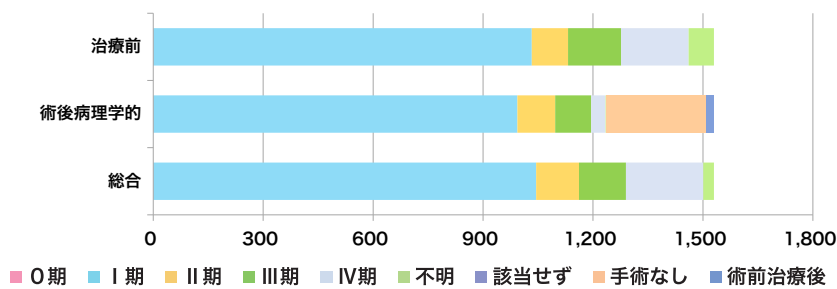
胃

胃 総合ステージ 年齢階級別 病期分類対象のみ



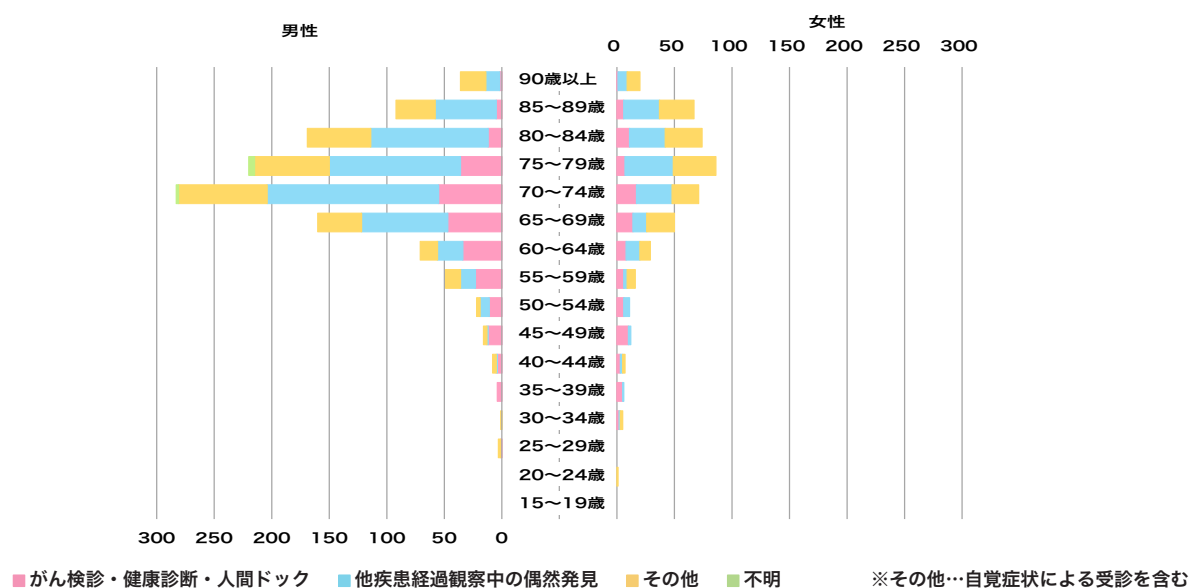
	Ⅰ期		Ⅱ期		Ⅲ期		Ⅳ期		不明		該当せず		合計		
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	計
90歳以上	15	9	5	4	2		6	4	6	2			34	19	53
85～89歳	65	40	3	9	9	8	12	6	3	4			92	67	159
80～84歳	115	46	12	5	19	9	18	8	3	3			167	71	238
75～79歳	153	52	16	9	19	6	26	14	1	1			215	82	297
70～74歳	188	48	21	5	19	6	43	7	2				273	66	339
65～69歳	113	26	11	3	12	6	21	11		1			157	47	204
60～64歳	48	15	6	1	2	1	10	7	2	1			68	25	93
55～59歳	36	8	3		4	2	4	5					47	15	62
50～54歳	16	8	1	1	3		1						21	9	30
45～49歳	12	7	1			1	1						14	8	22
40～44歳	5	5	1				2	1					8	6	14
35～39歳	4	5											4	5	9
30～34歳		4					1	1					1	5	6
25～29歳	1						2						3	0	3
20～24歳		1											0	1	1
15～19歳													0	0	0
総計	771	274	80	37	89	39	147	64	17	12	0	0	1,104	426	1,530

胃 ステージ 全体 病期分類対象のみ



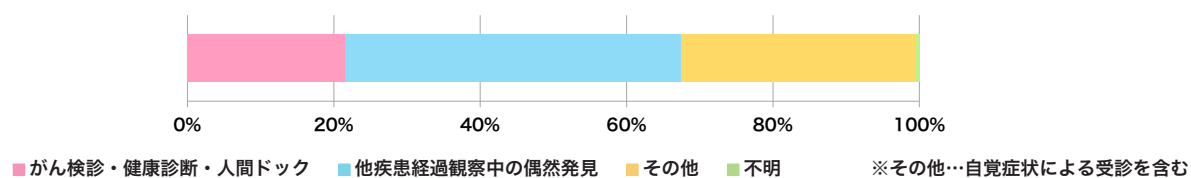
ステージ	治療前	術後病理学的	総合
I期	1,033	994	1,045
II期	99	103	117
III期	145	98	128
IV期	184	39	211
不明	69	1	29
該当せず			
手術なし		275	
術前治療後		20	
合計	1,530	1,530	1,530

胃 発見経緯 年齢階級別



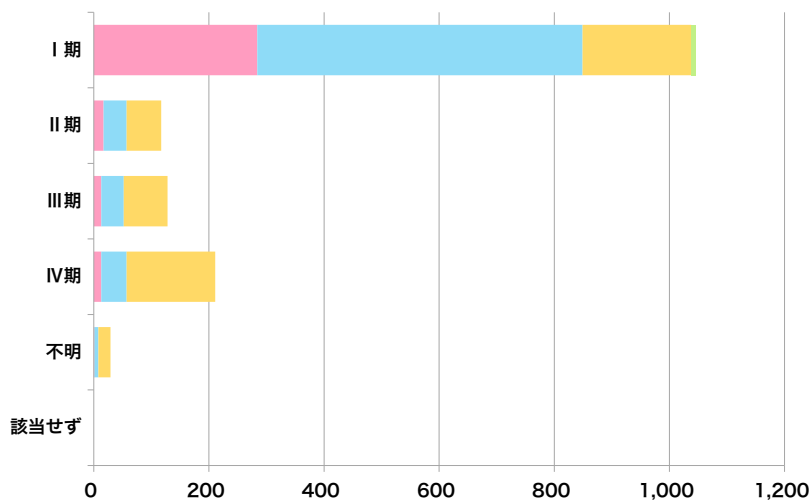
	がん検診・健康診断・人間ドック		他疾患経過観察中の偶然発見		その他		不明		合計		
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	計
90歳以上	2	1	12	8	22	11			36	20	56
85～89歳	5	6	53	31	34	30			92	67	159
80～84歳	12	11	102	31	55	32			169	74	243
75～79歳	36	7	114	42	65	37	5		220	86	306
70～74歳	55	17	149	31	77	23	2		283	71	354
65～69歳	47	14	75	12	38	24			160	50	210
60～64歳	34	8	22	12	15	9			71	29	100
55～59歳	23	6	13	3	13	7			49	16	65
50～54歳	11	6	8	5	3				22	11	33
45～49歳	12	10	1	2	3				16	12	28
40～44歳	4	3	1	2	3	2			8	7	15
35～39歳	4	5		1					4	6	10
30～34歳		2		1	1	2			1	5	6
25～29歳	1				2				3	0	3
20～24歳						1				1	1
15～19歳									0	0	0
総計	246	96	550	181	331	178	7	0	1,134	455	1,589

胃 発見経緯 全体



発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	342
他疾患経過観察中の偶然発見	731
その他	509
不明	7
合計	1,589

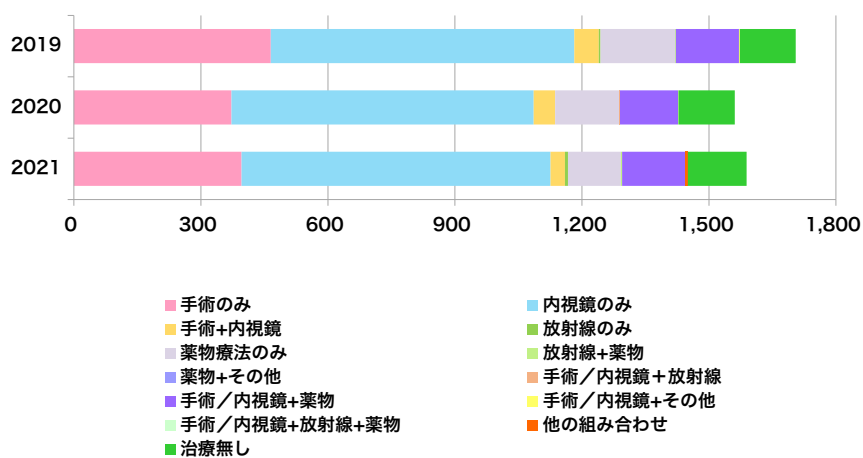
胃 総合ステージ 発見経緯 病期分類対象のみ



■がん検診・健康診断・人間ドック ■他疾患経過観察中の偶然発見 ■その他 ■不明 ※その他…自覚症状による受診を含む

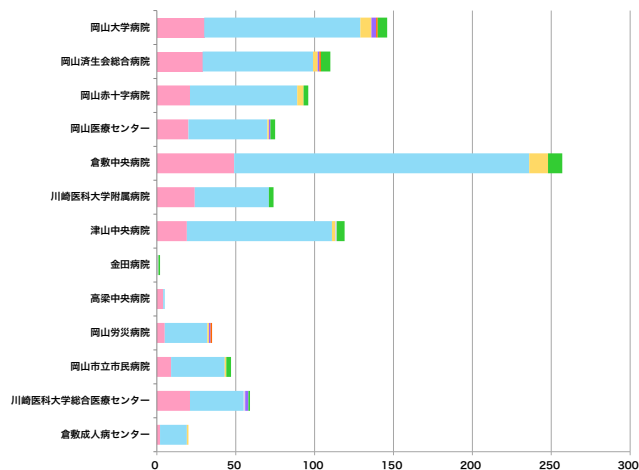
	がん検診・健康診断・人間ドック	他疾患経過観察中の偶然発見	その他	不明
I期	284	565	189	7
II期	17	40	60	
III期	13	39	76	
IV期	13	44	154	
不明	1	7	21	
該当せず				
合計	328	695	500	7

胃 初回治療法 年次推移

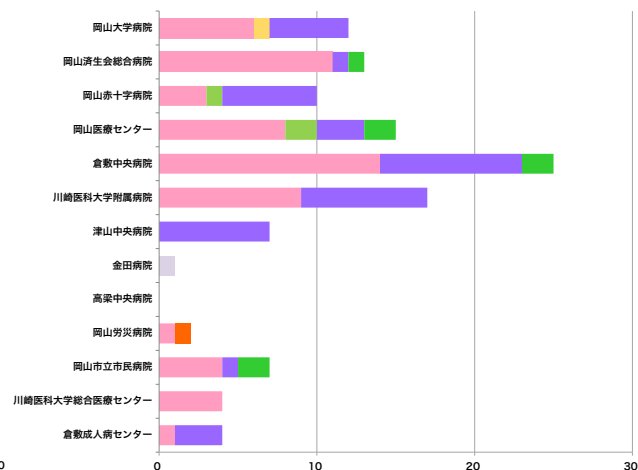


胃 初回治療法 総合ステージ 施設別 病期分類対象のみ

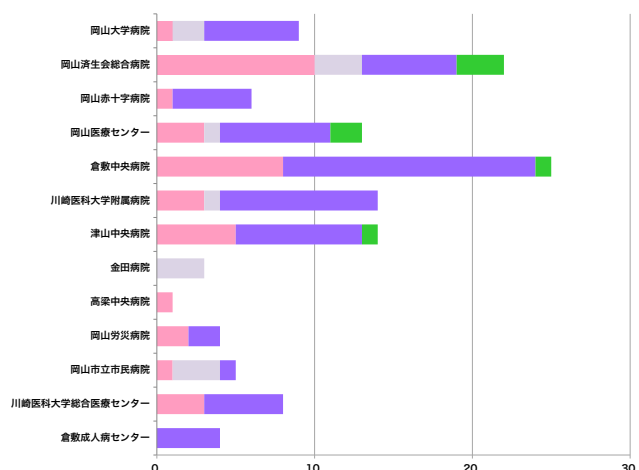
【Ⅰ期】



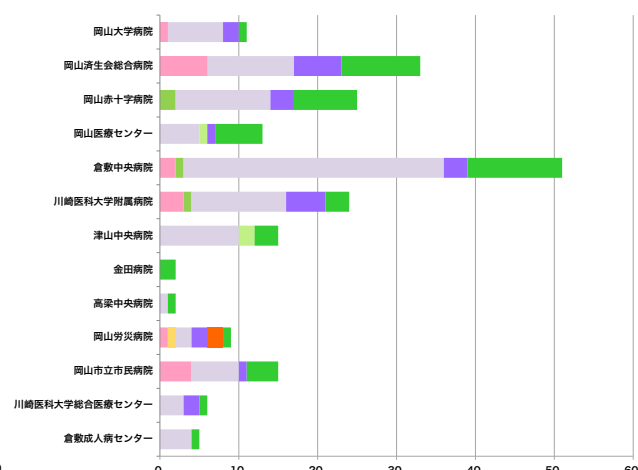
【Ⅱ期】



【Ⅲ期】

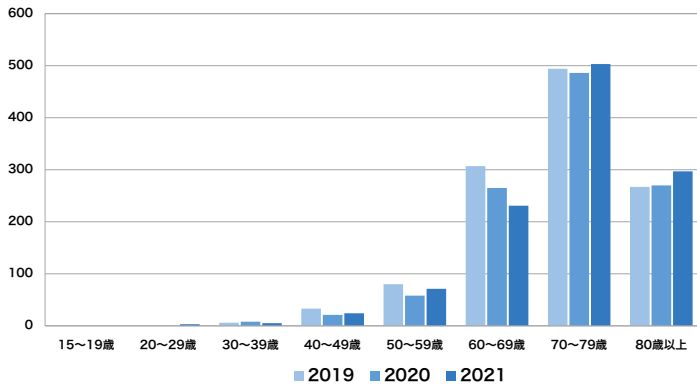


【Ⅳ期】



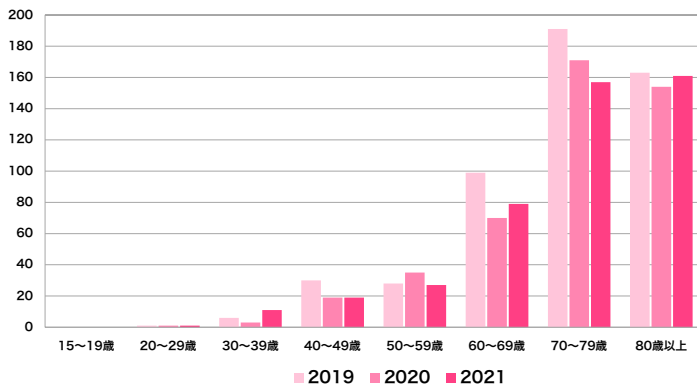
- 手術のみ
- 手術+内視鏡
- 薬物療法のみ
- 薬物+その他
- 手術/内視鏡+薬物
- 手術/内視鏡+放射線+薬物
- 治療無し
- 内視鏡のみ
- 放射線のみ
- 放射線+薬物
- 手術/内視鏡+放射線
- 手術/内視鏡+その他
- 他の組み合わせ

胃 年齢階級別 男性 年次推移



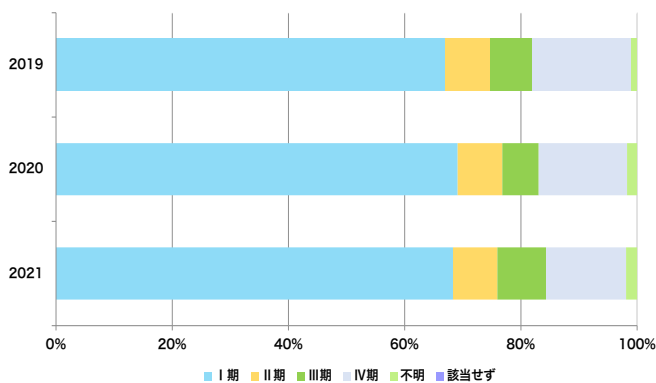
	2019	2020	2021
80歳以上	267	270	297
70~79歳	494	486	503
60~69歳	307	265	231
50~59歳	80	58	71
40~49歳	33	21	24
30~39歳	6	8	5
20~29歳	0	0	3
15~19歳	0	0	0
総計	1,187	1,108	1,134

胃 年齢階級別 女性 年次推移



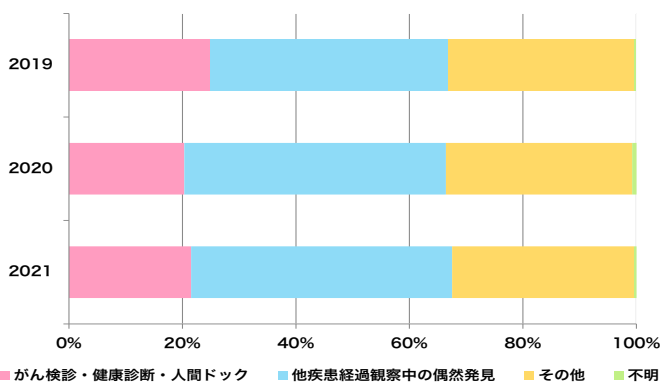
	2019	2020	2021
80歳以上	163	154	161
70~79歳	191	171	157
60~69歳	99	70	79
50~59歳	28	35	27
40~49歳	30	19	19
30~39歳	6	3	11
20~29歳	1	1	1
15~19歳	0	0	0
総計	518	453	455

胃 総合ステージ 全体 年次推移 病期分類対象のみ



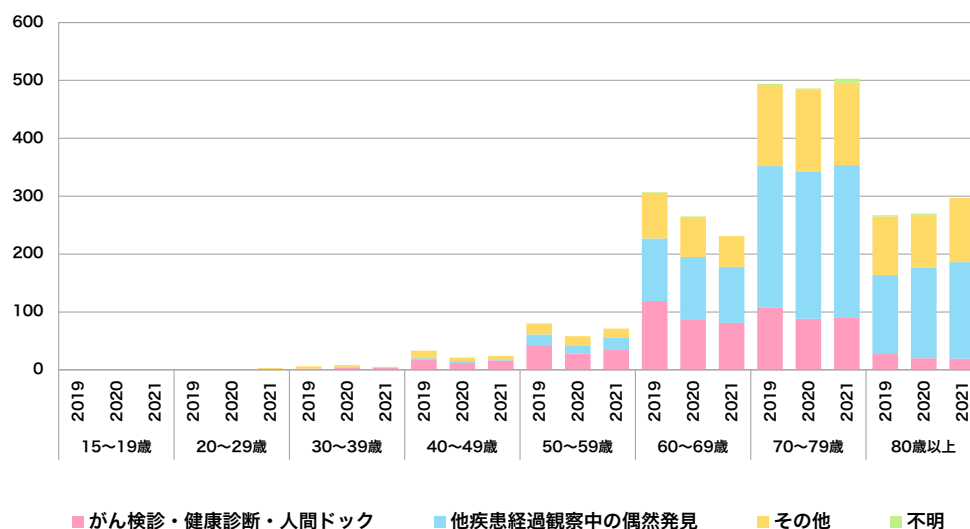
	2019	2020	2021
I期	1,096	1,036	1,045
II期	126	115	117
III期	119	94	128
IV期	279	228	211
不明	15	26	29
該当せず	0	0	0
合計	1,635	1,499	1,530

胃 発見経緯別 年次推移

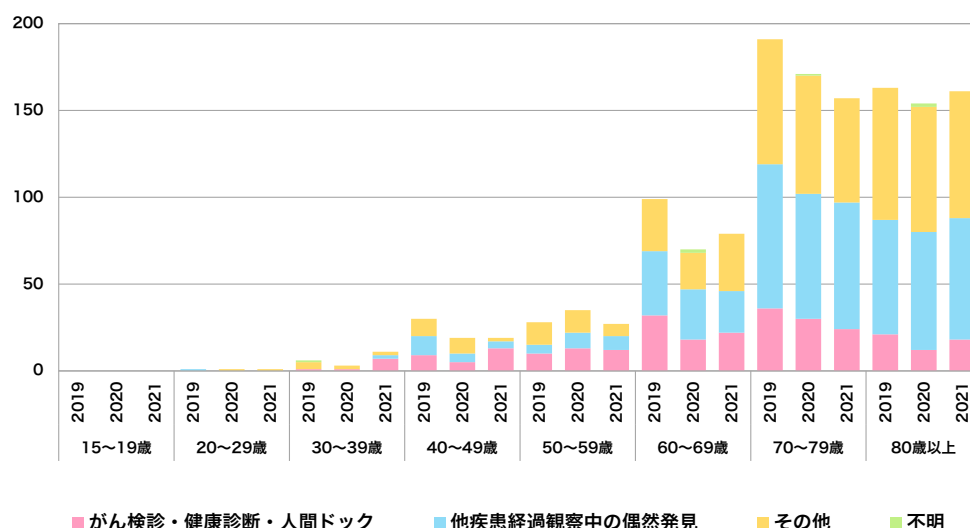


	2019	2020	2021
がん検診・健康診断・人間ドック	423	317	342
他疾患経過観察中の偶然発見	715	720	731
その他	561	512	509
不明	6	12	7
合計	1,705	1,561	1,589

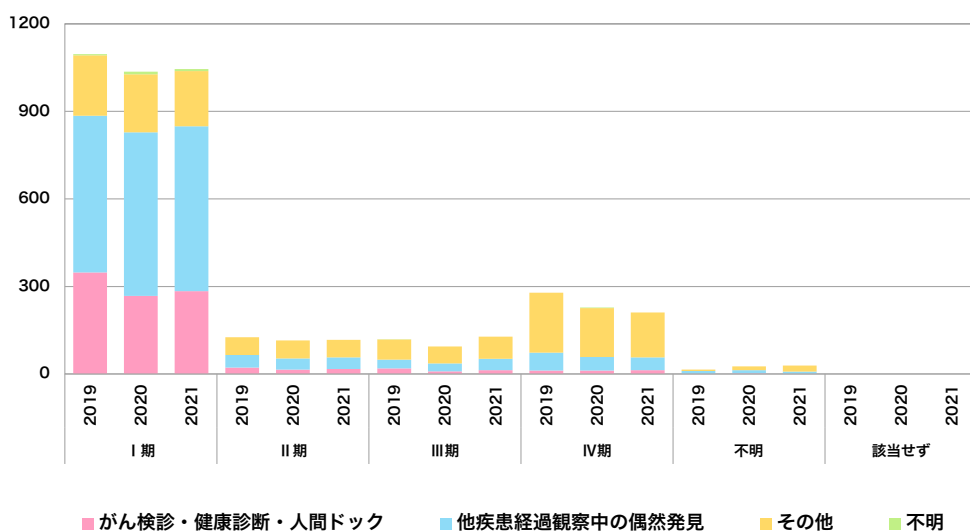
胃 年齢階級別 発見経緯 男性 年次推移



胃 年齢階級別 発見経緯 女性 年次推移



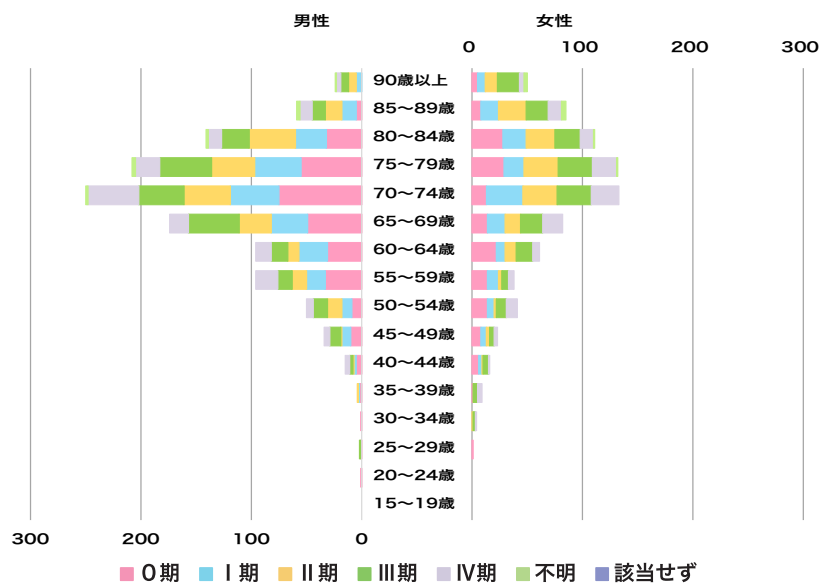
胃 発見経緯 総合ステージ 全体 年次推移 病期分類対象のみ



その他・・・自覚症状による受診を含む

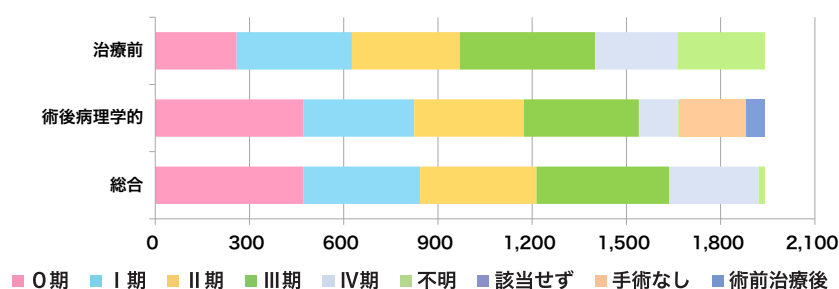
大腸

大腸 総合ステージ 年齢階級別 病期分類対象のみ



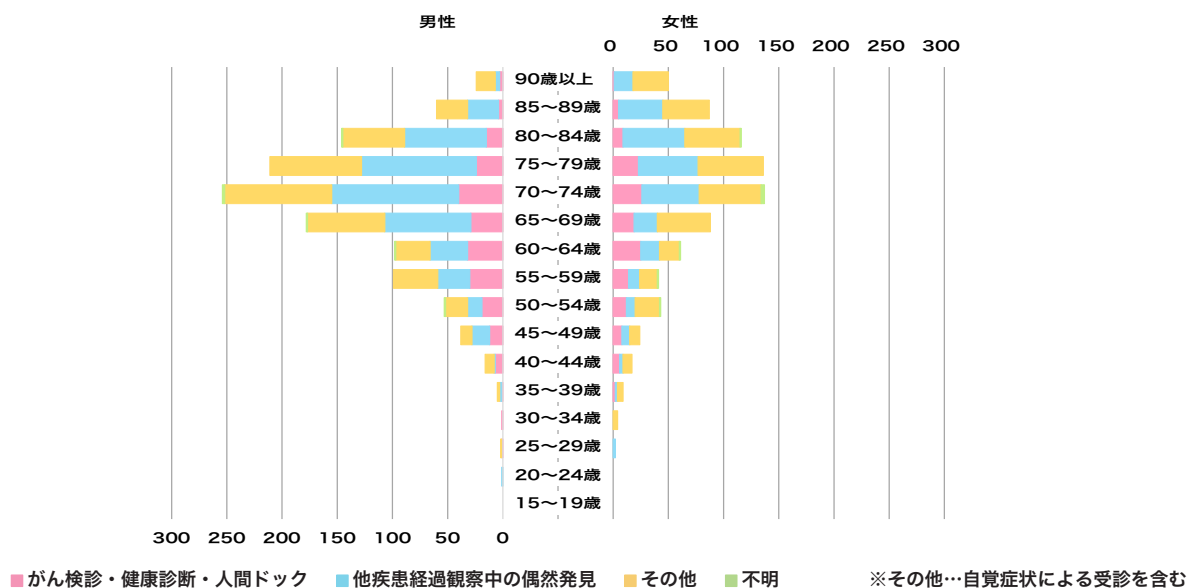
	0期		I期		II期		III期		IV期		不明		該当せず		合計		計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
90歳以上		5	5	7	7	11	7	20	4	4	1	3			24	50	74
85～89歳	5	8	13	16	15	25	12	20	11	12	3	4			59	85	144
80～84歳	32	28	28	21	42	26	25	23	12	12	2	1			141	111	252
75～79歳	55	29	42	18	39	31	47	31	22	22	3	1			208	132	340
70～74歳	75	13	44	33	42	31	41	31	46	25	2				250	133	383
65～69歳	49	14	33	16	29	14	46	20	17	18					174	82	256
60～64歳	31	22	26	8	10	10	15	15	14	6					96	61	157
55～59歳	33	14	17	10	13	3	13	6	20	5					96	38	134
50～54歳	9	14	9	6	13	2	13	9	6	10					50	41	91
45～49歳	10	8	8	5	1	3	10	4	5	3					34	23	57
40～44歳	5	6	2	3	1	1	3	5	4	1					15	16	31
35～39歳	2	1	1		1			4		4					4	9	13
30～34歳	1					1		2		1					1	4	5
25～29歳	1	1					1								2	1	3
20～24歳	1														1	0	1
15～19歳															0	0	0
総計	309	163	228	143	213	158	233	190	161	123	11	9	0	0	1,155	786	1,941

大腸 ステージ 全体 病期分類対象のみ



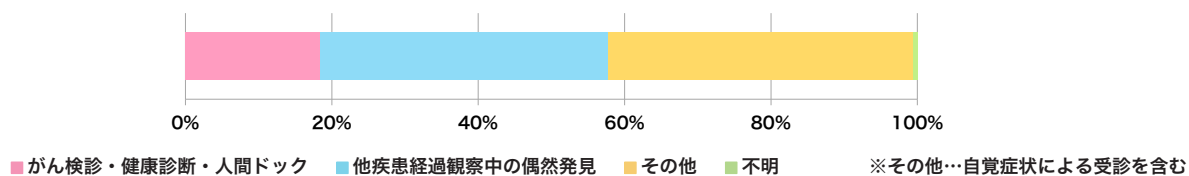
ステージ	治療前	術後病理学的	総合
0期	259	472	472
I期	367	352	371
II期	343	350	371
III期	431	366	423
IV期	262	124	284
不明	279	3	20
該当せず			
手術なし		215	
術前治療後		59	
合計	1,941	1,941	1,941

大腸 発見経緯 年齢階級別



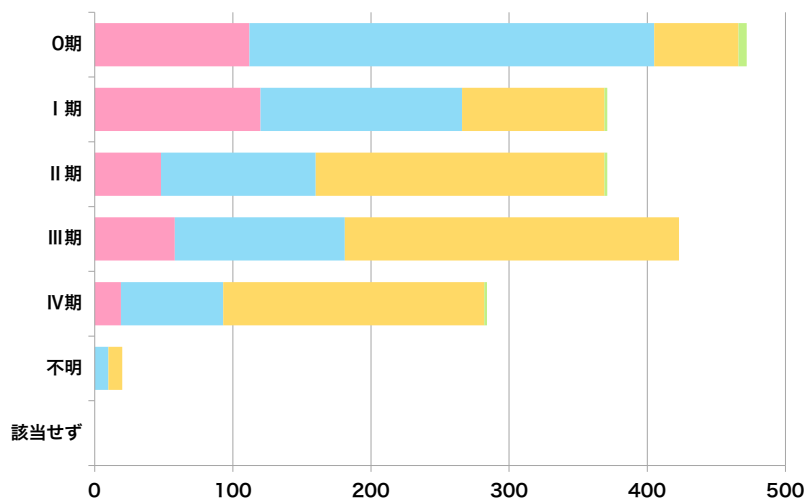
	がん検診・健康診断・人間ドック		他疾患経過観察中の偶然発見		その他		不明		合計		
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	計
90歳以上	3	1	4	17	17	32			24	50	74
85～89歳	4	5	28	40	28	42			60	87	147
80～84歳	15	9	74	56	56	50	1	1	146	116	262
75～79歳	24	23	104	54	83	59			211	136	347
70～74歳	40	26	115	52	97	56	2	3	254	137	391
65～69歳	29	19	78	21	70	48	1		178	88	266
60～64歳	32	25	34	17	31	18	1	1	98	61	159
55～59歳	30	14	29	10	40	16		1	99	41	140
50～54歳	19	12	13	8	20	22	1	1	53	43	96
45～49歳	12	8	16	7	10	9			38	24	62
40～44歳	7	6	1	3	8	8			16	17	33
35～39歳	1	2	2	2	2	5			5	9	14
30～34歳	1					4			1	4	5
25～29歳	1			2	1				2	2	4
20～24歳			1						1	0	1
15～19歳									0	0	0
総計	218	150	499	289	463	369	6	7	1,186	815	2,001

大腸 発見経緯 全体



発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	368
他疾患経過観察中の偶然発見	788
その他	832
不明	13
合計	2,001

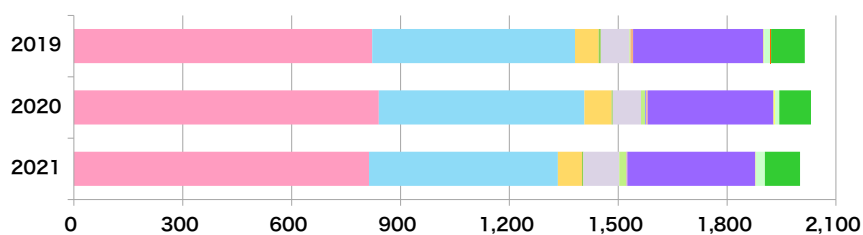
大腸 総合ステージ 発見経緯 病期分類対象のみ



■がん検診・健康診断・人間ドック ■他疾患経過観察中の偶然発見 ■その他 ■不明 ※その他…自覚症状による受診を含む

	がん検診・健康診断・人間ドック	他疾患経過観察中の偶然発見	その他	不明
O期	112	293	61	6
I期	120	146	103	2
II期	48	112	209	2
III期	58	123	242	
IV期	19	74	189	2
不明		10	10	
該当せず				
合計	357	758	814	12

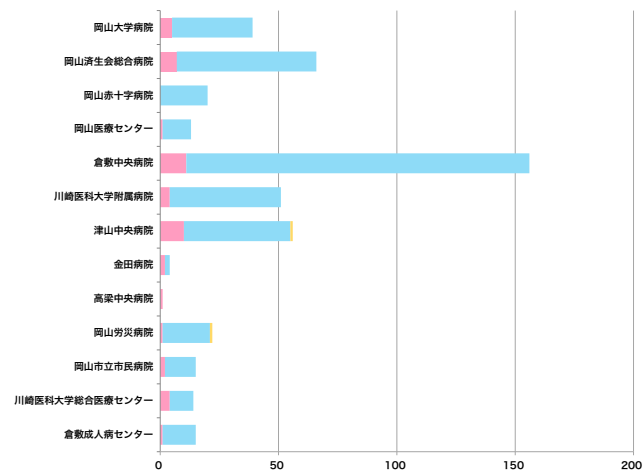
大腸 初回治療法 年次推移



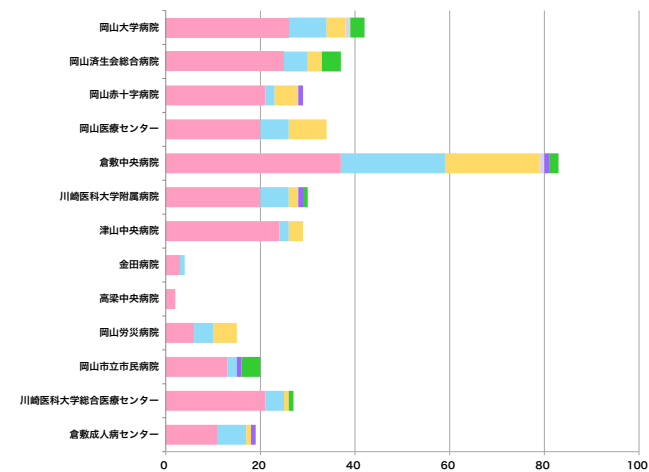
■手術のみ ■内視鏡のみ ■放射線のみ
 ■手術+内視鏡 ■薬物療法のみ ■放射線+薬物
 ■薬物+その他 ■手術/内視鏡+放射線
 ■手術/内視鏡+薬物 ■手術/内視鏡+その他
 ■手術/内視鏡+放射線+薬物 ■他の組み合わせ
 ■治療無し

大腸 初回治療法 総合ステージ 施設別 病期分類対象のみ

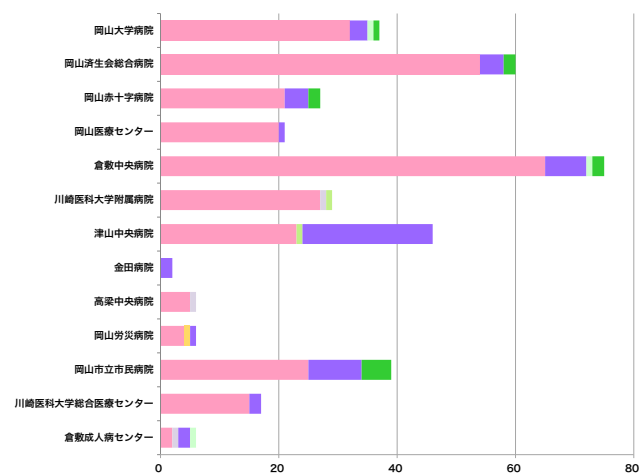
【0期】



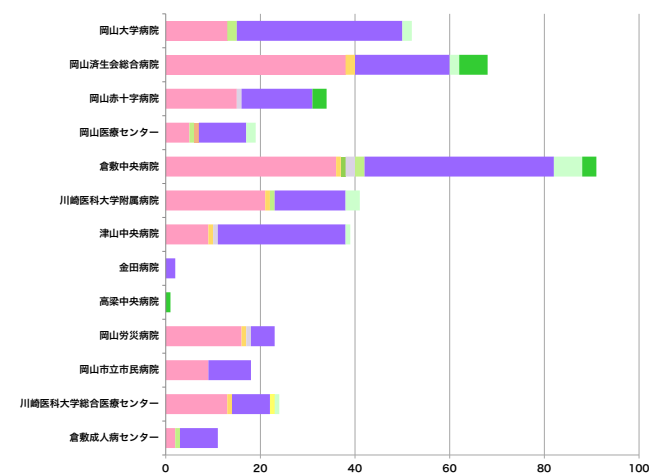
【Ⅰ期】



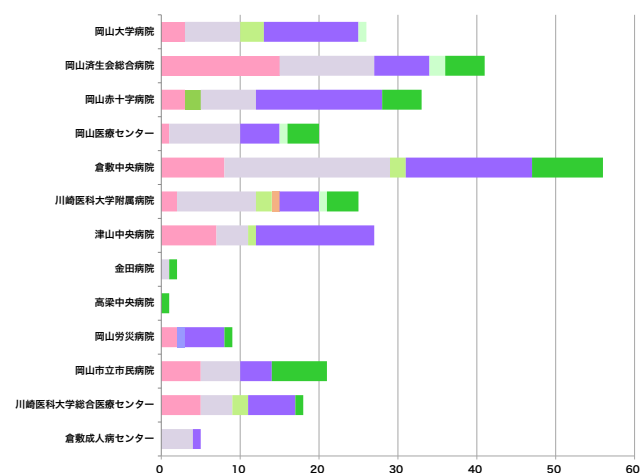
【Ⅱ期】



【Ⅲ期】

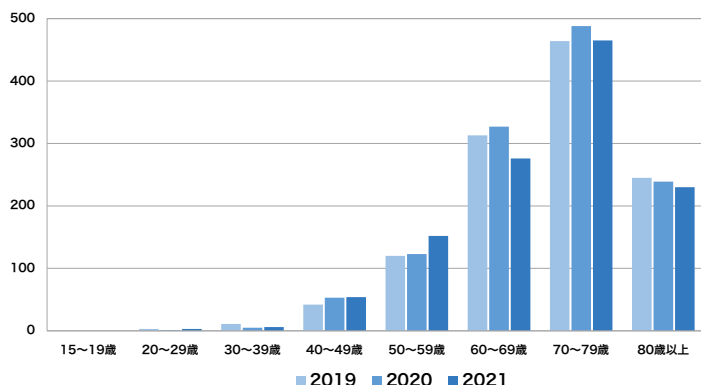


【Ⅳ期】



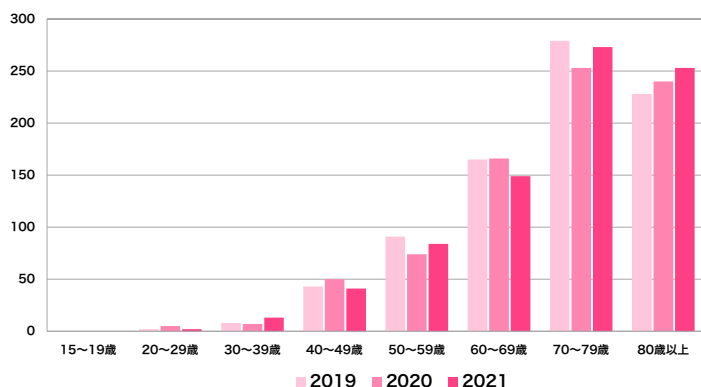
- 手術のみ
- 手術+内視鏡
- 薬物療法のみ
- 薬物+その他
- 手術/内視鏡+薬物
- 手術/内視鏡+放射線+薬物
- 治療無し
- 内視鏡のみ
- 放射線のみ
- 放射線+薬物
- 手術/内視鏡+放射線
- 手術/内視鏡+その他
- 他の組み合わせ

大腸 年齢階級別 男性 年次推移



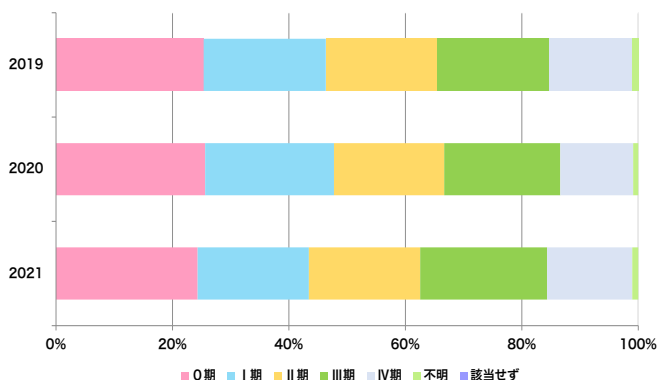
	2019	2020	2021
80歳以上	245	239	230
70~79歳	464	488	465
60~69歳	313	327	276
50~59歳	120	123	152
40~49歳	42	53	54
30~39歳	11	5	6
20~29歳	3	1	3
15~19歳	0	0	0
総計	1,198	1,236	1,186

大腸 年齢階級別 女性 年次推移



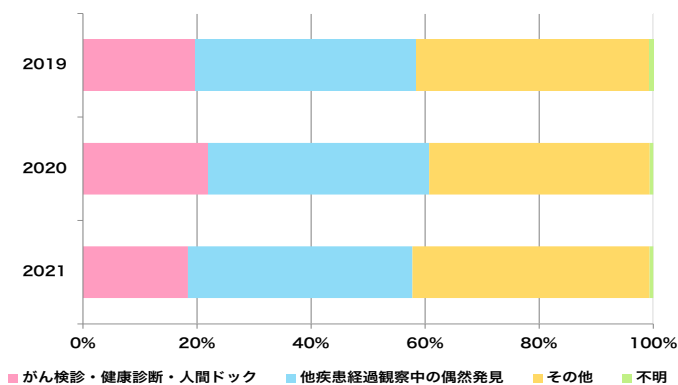
	2019	2020	2021
80歳以上	228	240	253
70~79歳	279	253	273
60~69歳	165	166	149
50~59歳	91	74	84
40~49歳	43	50	41
30~39歳	8	7	13
20~29歳	2	5	2
15~19歳	0	0	0
総計	816	795	815

大腸 総合ステージ 全体 年次推移 病期分類対象のみ



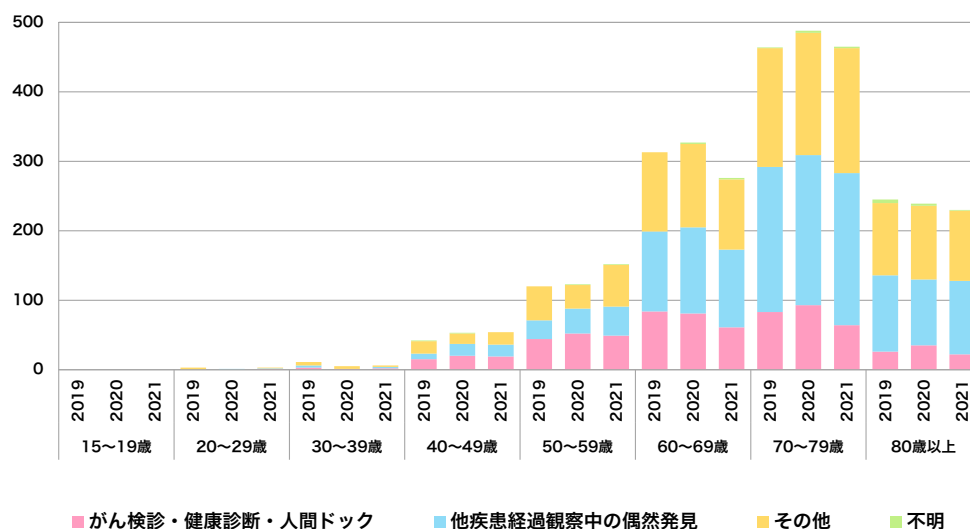
	2019	2020	2021
0期	494	503	472
I期	409	435	371
II期	373	372	371
III期	375	392	423
IV期	277	246	284
不明	21	17	20
該当せず	0	0	0
合計	1,949	1,965	1,941

大腸 発見経緯別 年次推移

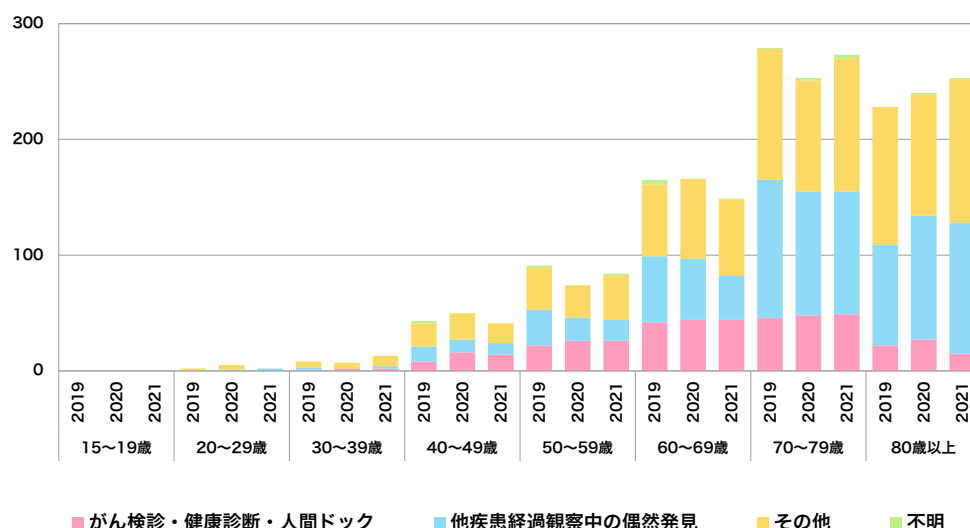


	2019	2020	2021
がん検診・健康診断・人間ドック	396	445	368
他疾患経過観察中の偶然発見	781	788	788
その他	821	785	832
不明	16	13	13
合計	2,014	2,031	2,001

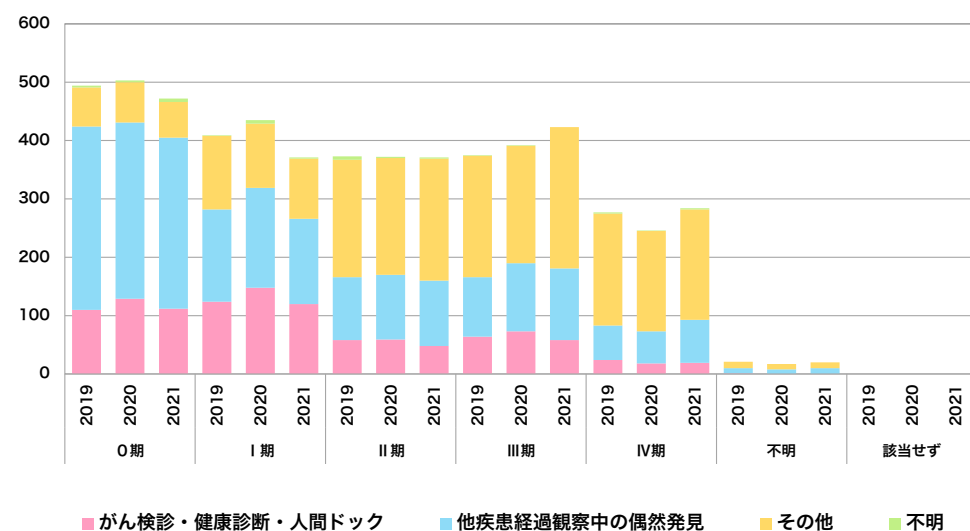
大腸 年齢階級別 発見経緯 男性 年次推移



大腸 年齢階級別 発見経緯 女性 年次推移



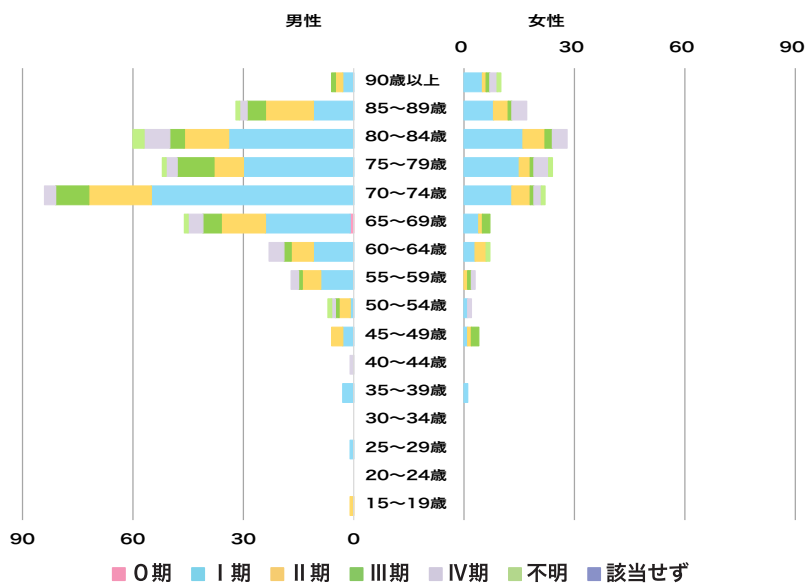
大腸 発見経緯 総合ステージ 全体 年次推移 病期分類対象のみ



その他・・・自覚症状による受診を含む

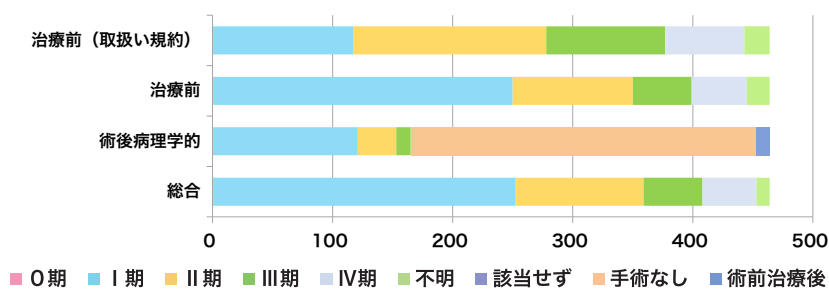
肝臟

肝臓 総合ステージ 年齢階級別 病期分類対象のみ



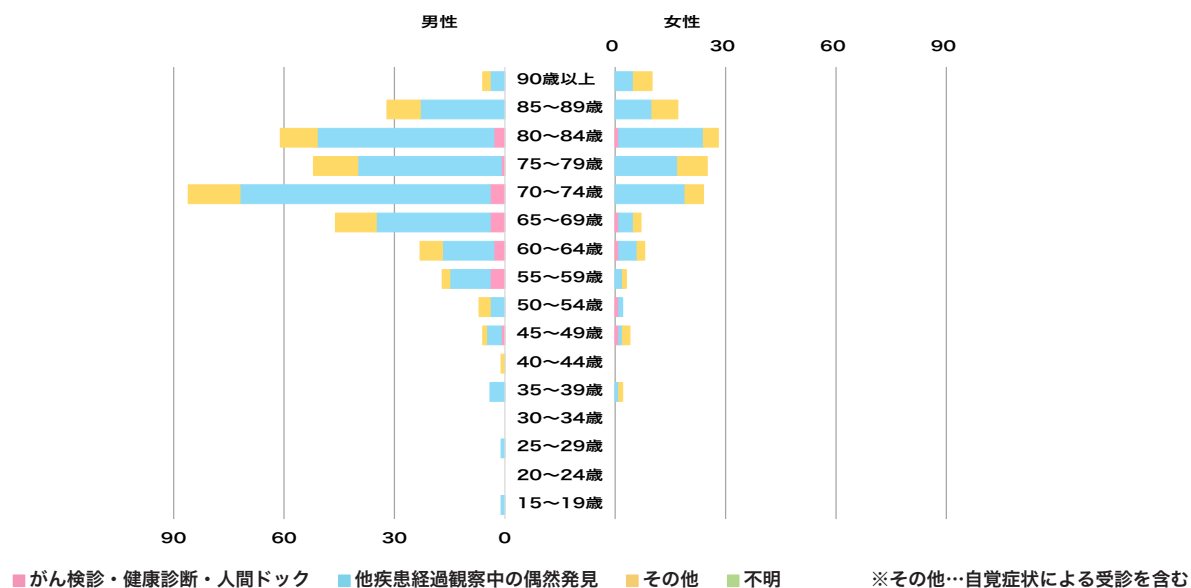
	Ⅰ期		Ⅱ期		Ⅲ期		Ⅳ期		不明		該当せず		合計				
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	計		
90歳以上			3	5	2	1	1	1	2		1		6	10	16		
85～89歳			11	8	13	4	5	1	2	4	1		32	17	49		
80～84歳			34	16	12	6	4	2	7	4	3		60	28	88		
75～79歳			30	15	8	3	10	1	3	4	1	1	52	24	76		
70～74歳			55	13	17	5	9	1	3	2		1	84	22	106		
65～69歳	1		23	4	12	1	5	2	4		1		46	7	53		
60～64歳			11	3	6	3	2		4			1	23	7	30		
55～59歳			9		5	1	1	1	2	1			17	3	20		
50～54歳			1	1	3		1		1	1	1		7	2	9		
45～49歳			3	1	3	1		2					6	4	10		
40～44歳									1				1	0	1		
35～39歳			3	1									3	1	4		
30～34歳													0	0	0		
25～29歳			1										1	0	1		
20～24歳													0	0	0		
15～19歳					1								1	0	1		
総計	1	0	184	67	82	25	38	11	27	18	7	4	0	0	339	125	464

肝臓 ステージ 全体 病期分類対象のみ



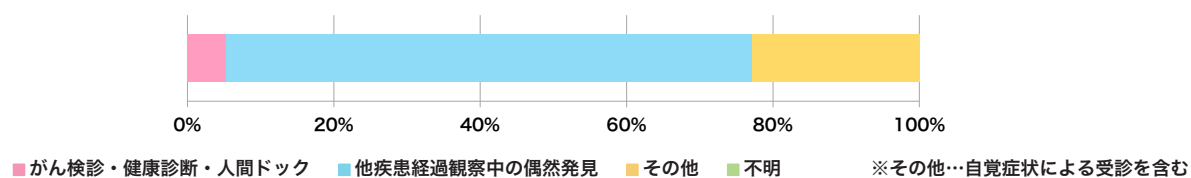
ステージ	治療前 (取扱い規約)	治療前	術後病理学的	総合
0期	1	1	1	1
I期	116	249	120	251
II期	161	100	32	107
III期	99	49	12	49
IV期	66	46		45
不明	21	19		11
該当せず				
手術なし			288	
術前治療後			11	
合計	464	464	464	464

肝臓 発見経緯 年齢階級別



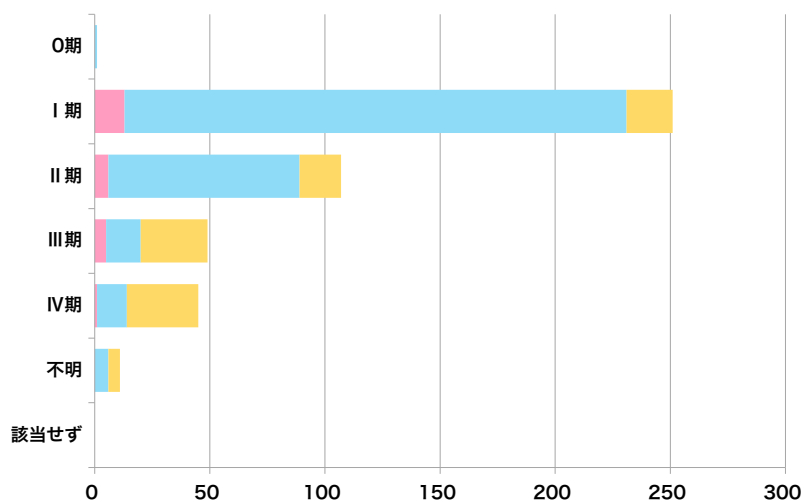
	がん検診・健康診断・人間ドック		他疾患経過観察中の偶然発見		その他		不明		合計		
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	計
90歳以上			4	5	2	5			6	10	16
85～89歳			23	10	9	7			32	17	49
80～84歳	3	1	48	23	10	4			61	28	89
75～79歳	1		39	17	12	8			52	25	77
70～74歳	4		68	19	14	5			86	24	110
65～69歳	4	1	31	4	11	2			46	7	53
60～64歳	3	1	14	5	6	2			23	8	31
55～59歳	4		11	2	2	1			17	3	20
50～54歳		1	4	1	3				7	2	9
45～49歳	1	1	4	1	1	2			6	4	10
40～44歳					1				1	0	1
35～39歳			4	1		1			4	2	6
30～34歳									0	0	0
25～29歳			1						1	0	1
20～24歳									0	0	0
15～19歳			1						1	0	1
総計	20	5	252	88	71	37	0	0	343	130	473

肝臓 発見経緯 全体



発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	25
他疾患経過観察中の偶然発見	340
その他	108
不明	
合計	473

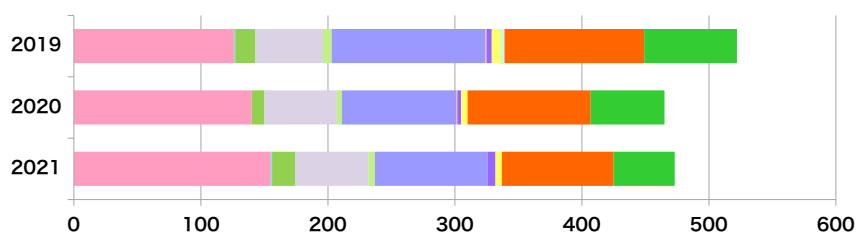
肝臓 総合ステージ 発見経緯 病期分類対象のみ



■がん検診・健康診断・人間ドック ■他疾患経過観察中の偶然発見 ■その他 ■不明 ※その他…自覚症状による受診を含む

	がん検診・健康診断・人間ドック	他疾患経過観察中の偶然発見	その他	不明
O期		1		
I期	13	218	20	
II期	6	83	18	
III期	5	15	29	
IV期	1	13	31	
不明		6	5	
該当せず				
合計	25	336	103	0

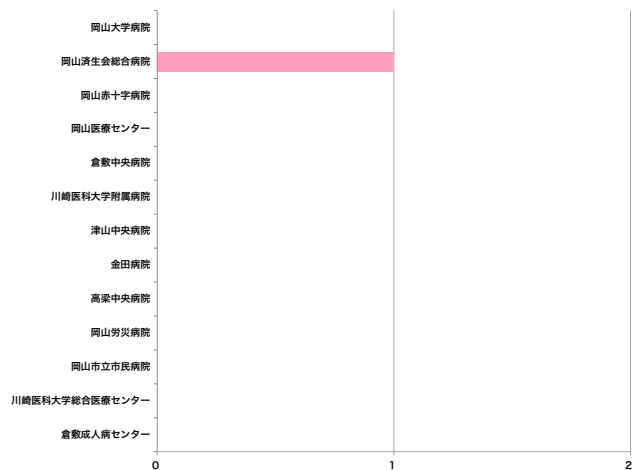
肝臓 初回治療法 年次推移



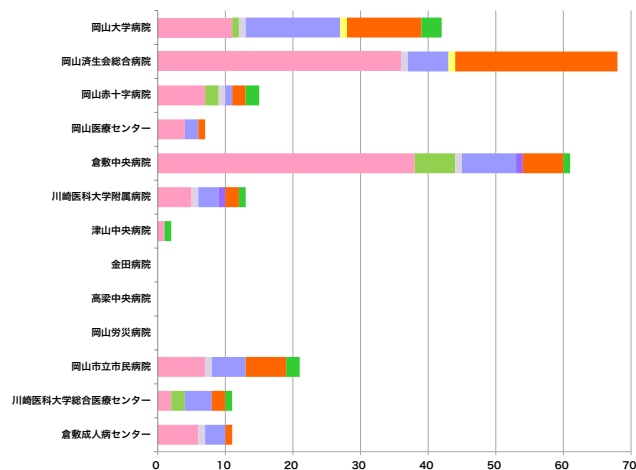
■手術のみ ■手術+内視鏡 ■薬物療法のみ ■薬物+その他 ■手術/内視鏡+薬物 ■手術/内視鏡+放射線+薬物 ■治療無し
 ■内視鏡のみ ■放射線のみ ■放射線+薬物 ■手術/内視鏡+放射線 ■手術/内視鏡+その他 ■他の組み合わせ

肝臓 初回治療法 総合ステージ 施設別 病期分類対象のみ

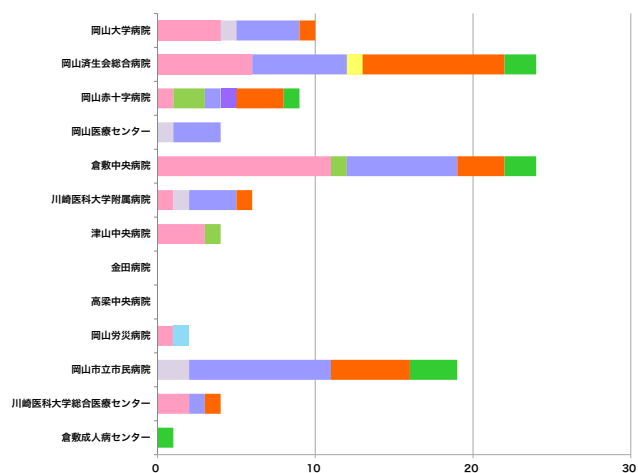
【0期】



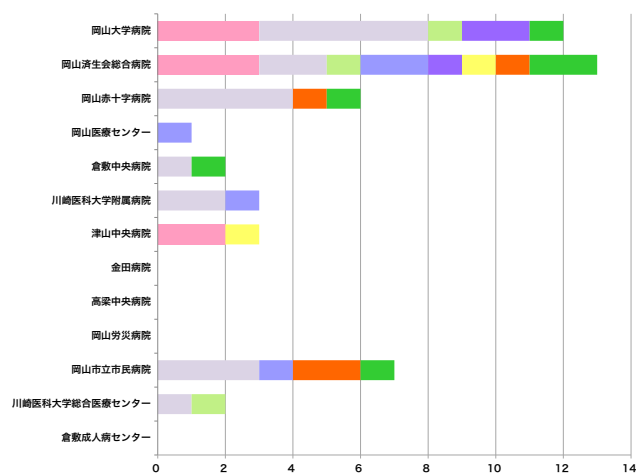
【Ⅰ期】



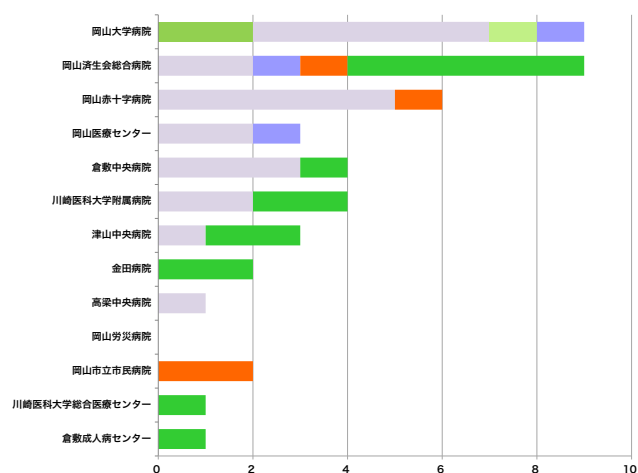
【Ⅱ期】



【Ⅲ期】

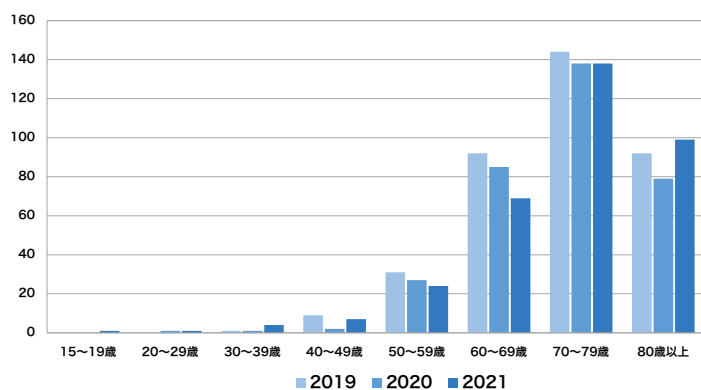


【Ⅳ期】



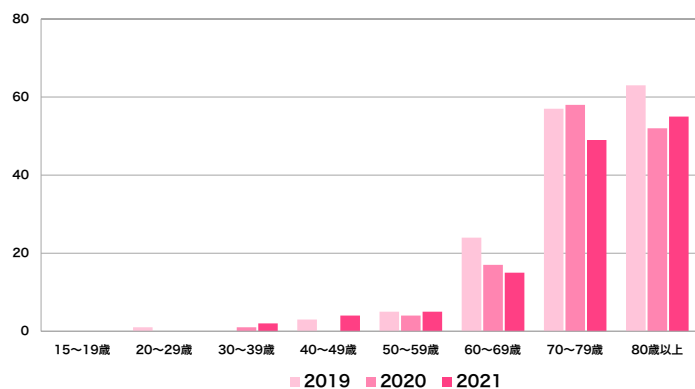
- 手術のみ
- 手術+内視鏡
- 薬物療法のみ
- 薬物+その他
- 手術/内視鏡+薬物
- 手術/内視鏡+放射線+薬物
- 治療無し
- 内視鏡のみ
- 放射線のみ
- 放射線+薬物
- 手術/内視鏡+放射線
- 手術/内視鏡+その他
- 他の組み合わせ

肝臓 年齢階級別 男性 年次推移



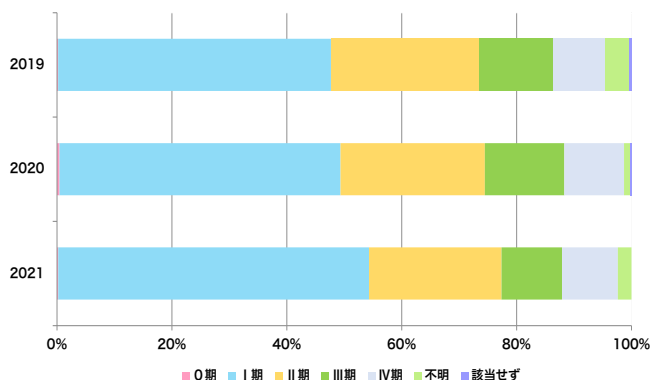
	2019	2020	2021
80歳以上	92	79	99
70～79歳	144	138	138
60～69歳	92	85	69
50～59歳	31	27	24
40～49歳	9	2	7
30～39歳	1	1	4
20～29歳		1	1
15～19歳			1
総計	369	333	343

肝臓 年齢階級別 女性 年次推移



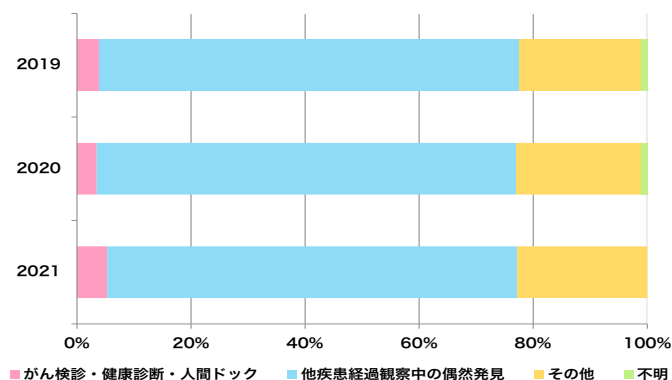
	2019	2020	2021
80歳以上	63	52	55
70～79歳	57	58	49
60～69歳	24	17	15
50～59歳	5	4	5
40～49歳	3		4
30～39歳		1	2
20～29歳	1		
15～19歳			
総計	153	132	130

肝臓 総合ステージ 全体 年次推移 病期分類対象のみ



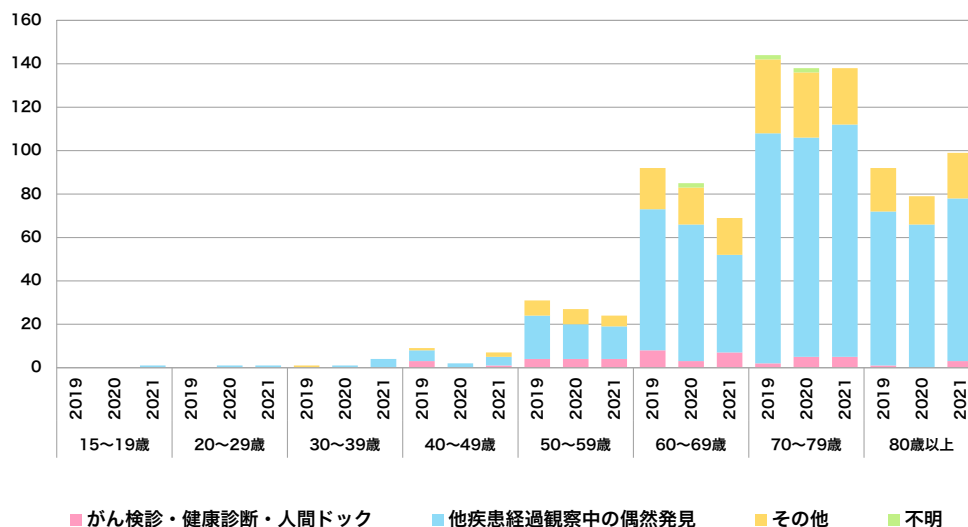
	2019	2020	2021
0期	1	2	1
I期	246	226	251
II期	134	116	107
III期	67	64	49
IV期	46	48	45
不明	22	5	11
該当せず	2	1	0
合計	518	462	464

肝臓 発見経緯別 年次推移

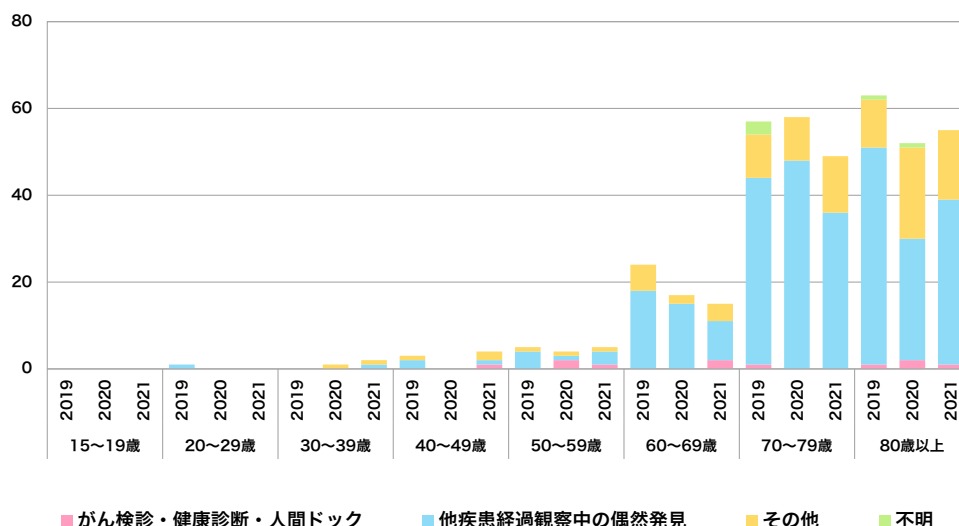


	2019	2020	2021
がん検診・健康診断・人間ドック	20	16	25
他疾患経過観察中の偶然発見	385	342	340
その他	111	102	108
不明	6	5	0
合計	522	465	473

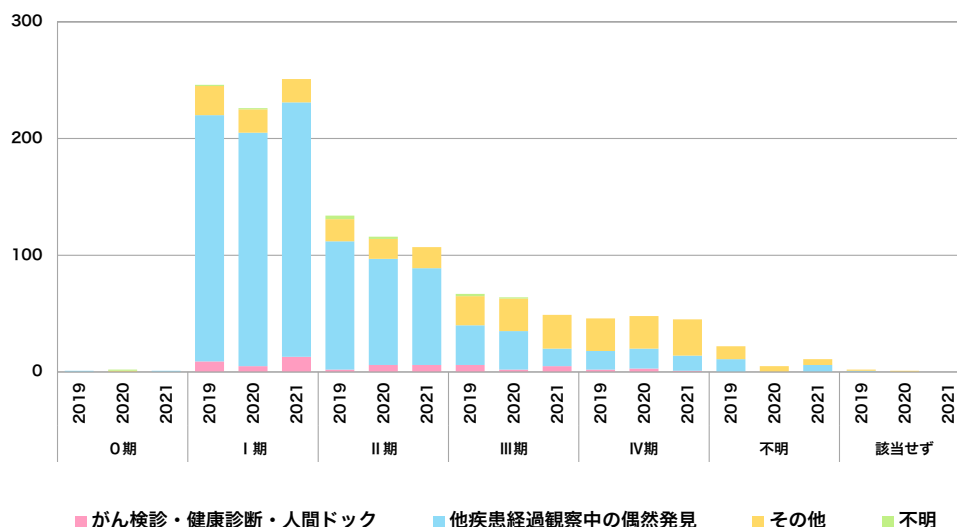
肝臓 年齢階級別 発見経緯 男性 年次推移



肝臓 年齢階級別 発見経緯 女性 年次推移



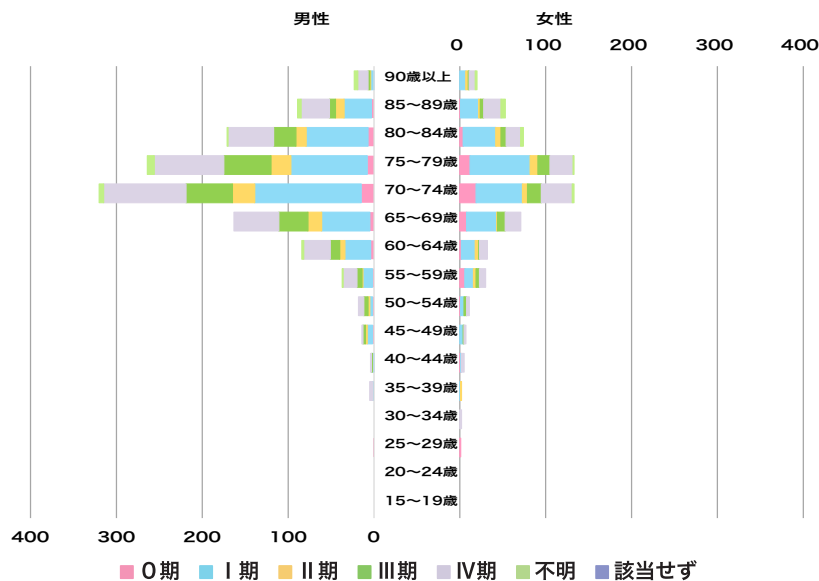
肝臓 発見経緯 総合ステージ 全体 年次推移 病期分類対象のみ



その他・・・自覚症状による受診を含む

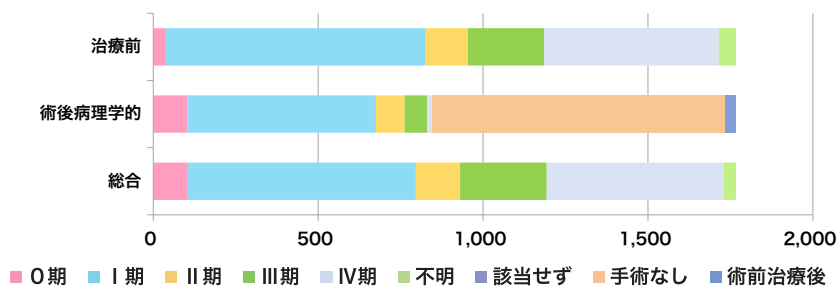
肺

肺 総合ステージ 年齢階級別 病期分類対象のみ



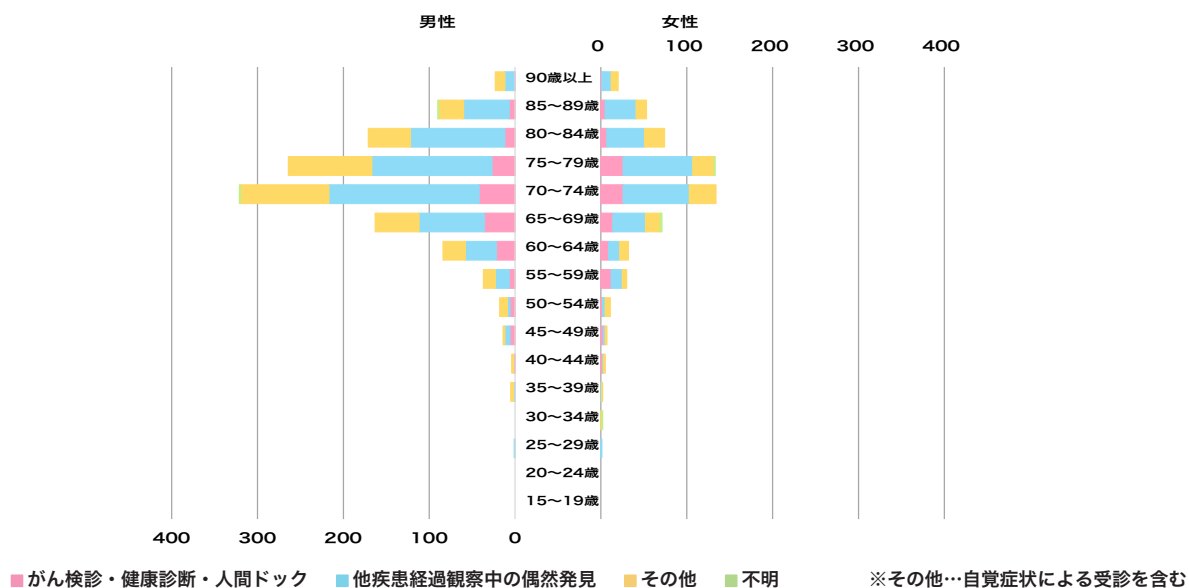
	0期		I期		II期		III期		IV期		不明		該当せず		合計		
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	計
90歳以上			4	7	1	3	2	1	12	7	4	2			23	20	43
85～89歳	3	1	32	21	10	2	7	4	33	20	4	5			89	53	142
80～84歳	7	4	72	38	12	6	26	6	53	17	1	3			171	74	245
75～79歳	8	12	89	70	23	9	55	14	81	27	8	1			264	133	397
70～74歳	15	19	124	54	26	6	54	16	96	36	5	2			320	133	453
65～69歳	5	8	56	35	16	1	34	9	52	18					163	71	234
60～64歳	4	2	30	16	6	4	11	1	31	9	2				84	32	116
55～59歳	2	6	11	10	1	3	6	4	16	7	1				37	30	67
50～54歳	2	1	3	4	2		5	3	6	3					18	11	29
45～49歳	2		6	4	2		3	1	1	2					14	7	21
40～44歳		1	2	1			1		1	3					4	5	9
35～39歳	1		1	1		1			3						5	2	7
30～34歳										2					0	2	2
25～29歳	1	1													1	1	2
20～24歳															0	0	0
15～19歳															0	0	0
総計	50	55	430	261	99	35	204	59	385	151	25	13	0	0	1,193	574	1,767

肺 ステージ 全体 病期分類対象のみ



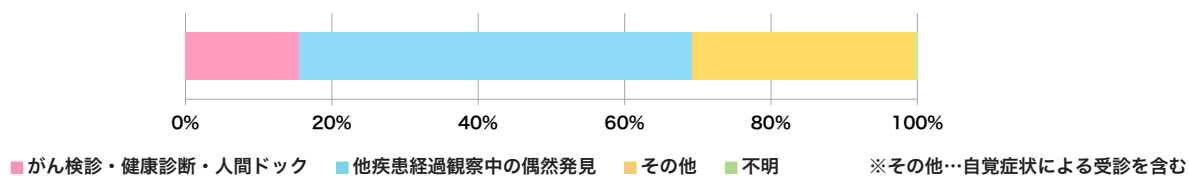
ステージ	治療前	術後病理学的	総合
0期	39	104	105
I期	785	571	691
II期	130	87	134
III期	231	68	263
IV期	530	16	536
不明	52	1	38
該当せず			
手術なし		889	
術前治療後		31	
合計	1,767	1,767	1,767

肺 発見経緯 年齢階級別



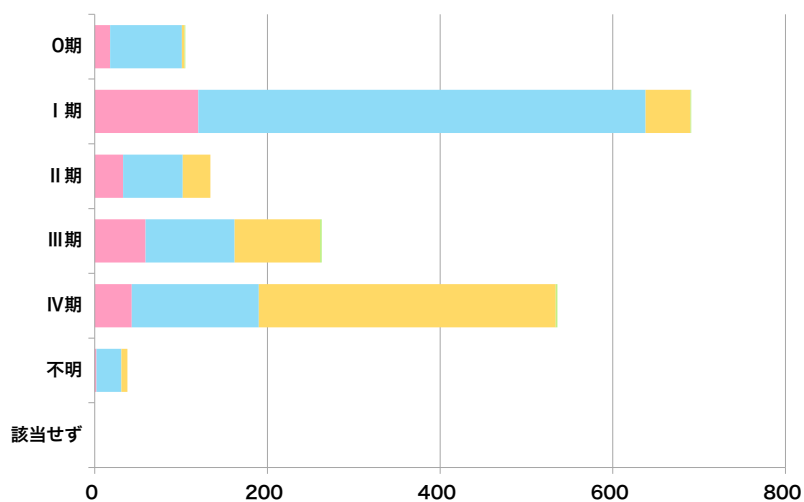
	がん検診・健康診断・人間ドック		他疾患経過観察中の偶然発見		その他		不明		合計		
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	計
90歳以上	1	1	11	11	11	8			23	20	43
85～89歳	7	5	53	36	29	12	1		90	53	143
80～84歳	12	7	110	44	49	23			171	74	245
75～79歳	27	26	140	81	97	25		1	264	133	397
70～74歳	42	26	175	77	103	31	1		321	134	455
65～69歳	36	14	76	38	51	17		2	163	71	234
60～64歳	22	9	36	13	26	10			84	32	116
55～59歳	7	12	16	13	14	5			37	30	67
50～54歳	6	2	3	3	9	6			18	11	29
45～49歳	6	3	6	2	2	2			14	7	21
40～44歳	2	2		1	2	2			4	5	9
35～39歳			2	1	3	1			5	2	7
30～34歳						1		1	0	2	2
25～29歳			1	1					1	1	2
20～24歳									0	0	0
15～19歳									0	0	0
総計	168	107	629	321	396	143	2	4	1,195	575	1,770

肺 発見経緯 全体



発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	275
他疾患経過観察中の偶然発見	950
その他	539
不明	6
合計	1,770

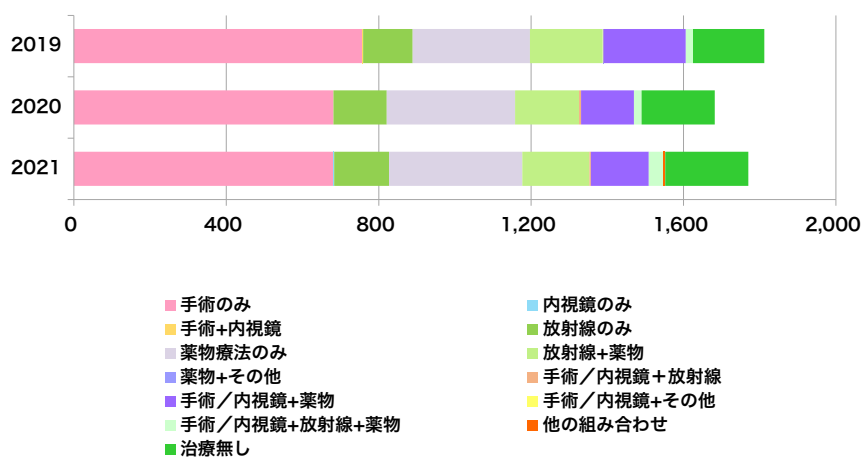
肺 総合ステージ 発見経緯 病期分類対象のみ



■がん検診・健康診断・人間ドック ■他疾患経過観察中の偶然発見 ■その他 ■不明 ※その他…自覚症状による受診を含む

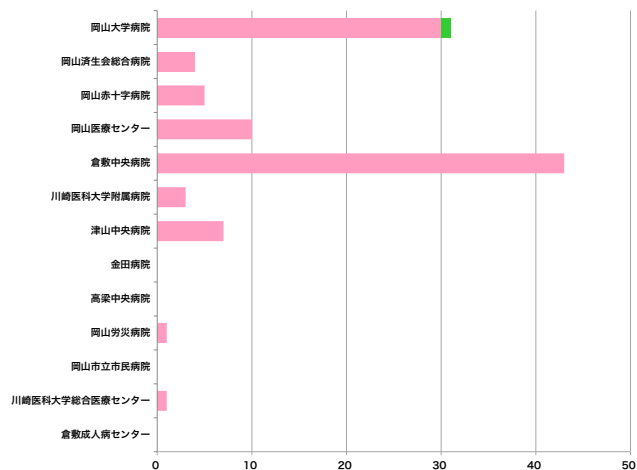
	がん検診・健康診断・人間ドック	他疾患経過観察中の偶然発見	その他	不明
O期	18	83	3	1
I期	120	518	52	1
II期	33	69	32	2
III期	59	103	99	2
IV期	43	147	344	2
不明	2	29	7	0
該当せず	0	0	0	0
合計	275	949	537	6

肺 初回治療法 年次推移

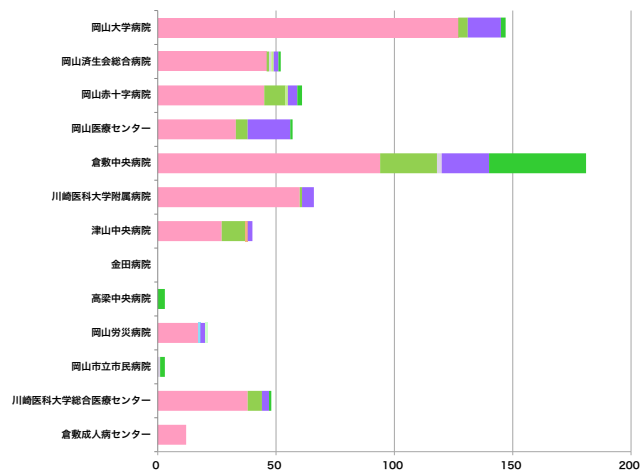


肺 初回治療法 総合ステージ 施設別 病期分類対象のみ

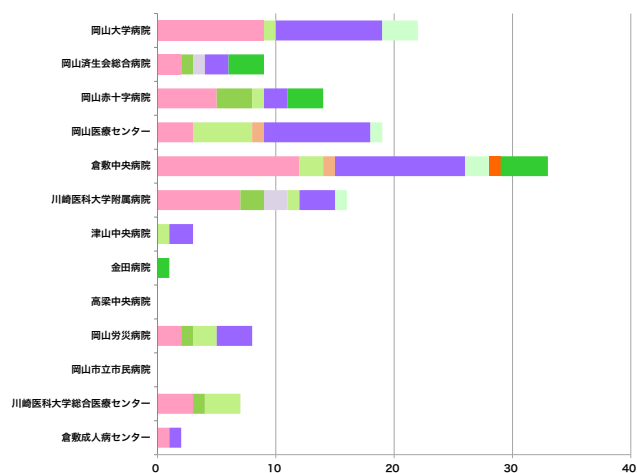
【0期】



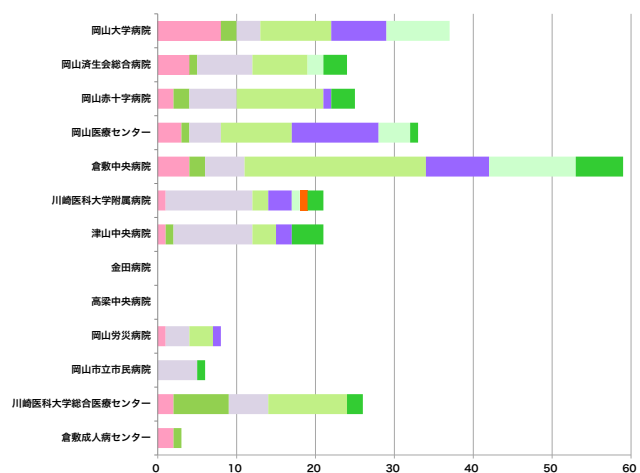
【Ⅰ期】



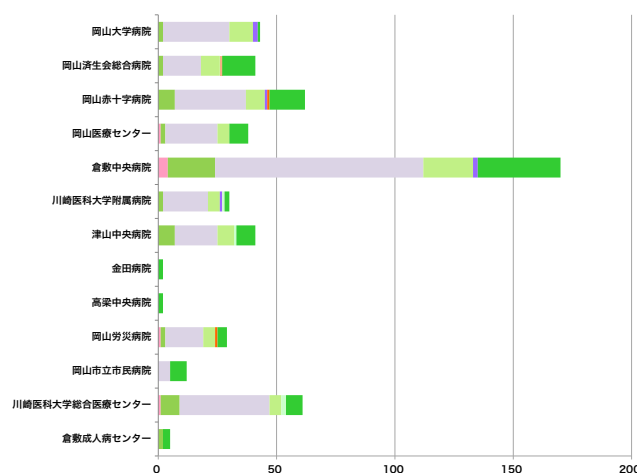
【Ⅱ期】



【Ⅲ期】

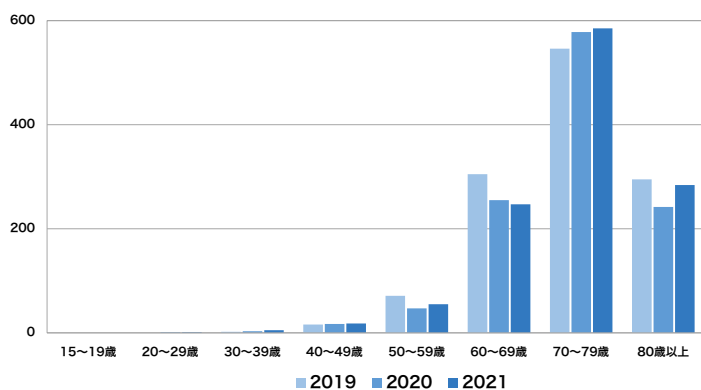


【Ⅳ期】



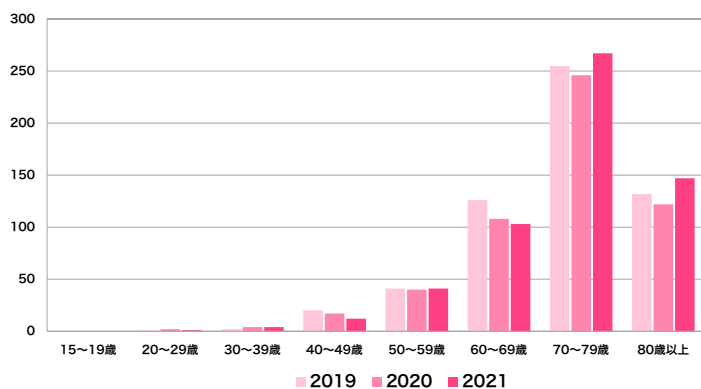
- 手術のみ
- 手術+内視鏡
- 薬物療法のみ
- 薬物+その他
- 手術/内視鏡+薬物
- 手術/内視鏡+放射線+薬物
- 治療無し
- 内視鏡のみ
- 放射線のみ
- 放射線+薬物
- 手術/内視鏡+放射線
- 手術/内視鏡+その他
- 他の組み合わせ

肺 年齢階級別 男性 年次推移



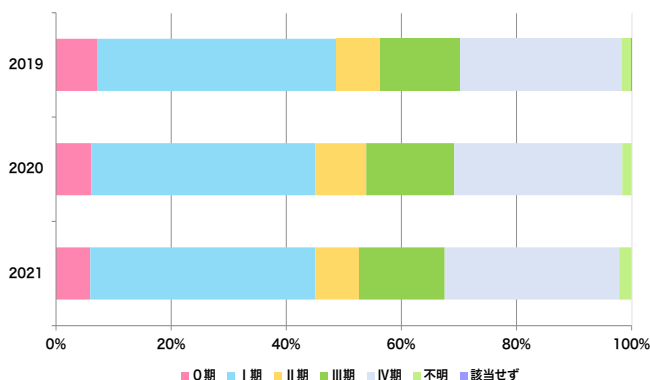
	2019	2020	2021
80歳以上	295	242	284
70~79歳	546	578	585
60~69歳	305	255	247
50~59歳	71	47	55
40~49歳	16	17	18
30~39歳	2	3	5
20~29歳		1	1
15~19歳			
総計	1,235	1,143	1,195

肺 年齢階級別 女性 年次推移



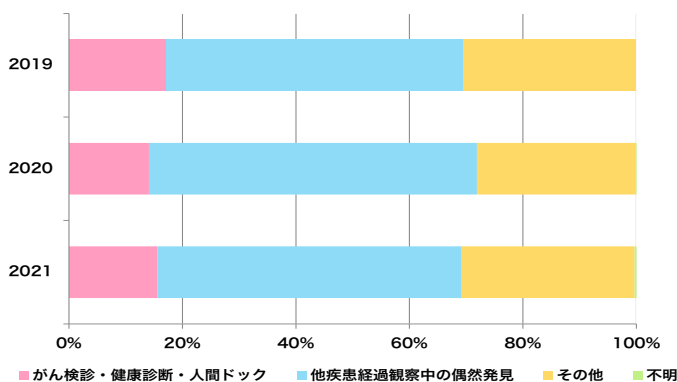
	2019	2020	2021
80歳以上	132	122	147
70~79歳	255	246	267
60~69歳	126	108	103
50~59歳	41	40	41
40~49歳	20	17	12
30~39歳	2	4	4
20~29歳	1	2	1
15~19歳			
総計	577	539	575

肺 総合ステージ 全体 年次推移 病期分類対象のみ



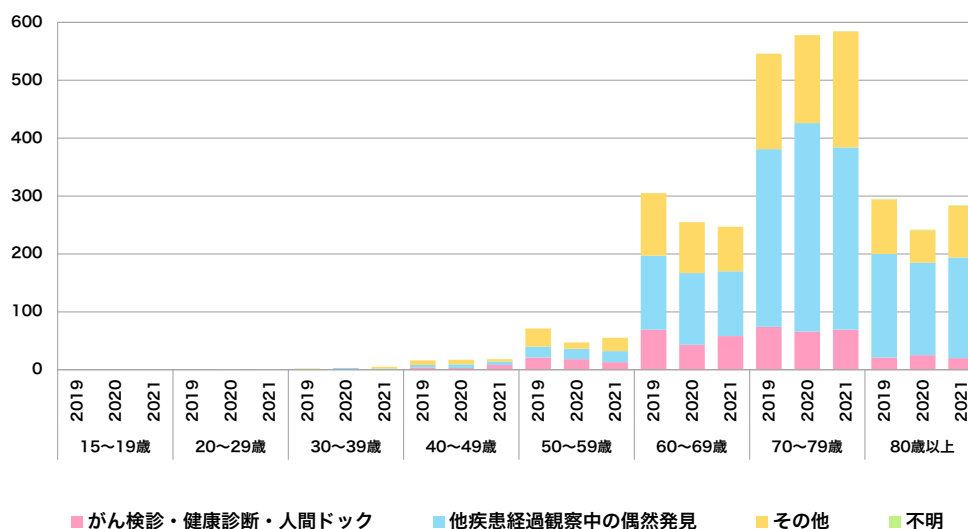
	2019	2020	2021
0期	129	103	105
I期	752	654	691
II期	140	149	134
III期	249	257	263
IV期	509	491	536
不明	30	27	38
該当せず	1	0	0
合計	1,810	1,681	1,767

肺 発見経緯別 年次推移

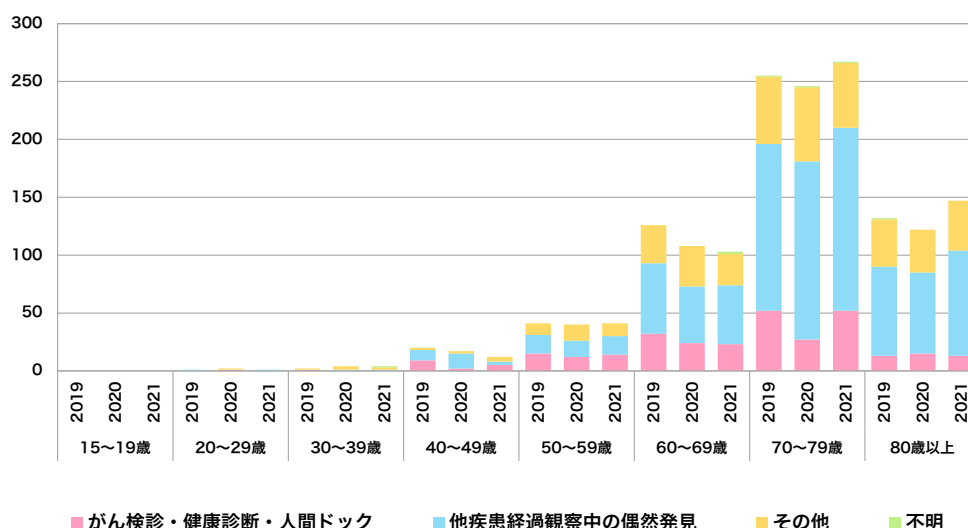


	2019	2020	2021
がん検診・健康診断・人間ドック	311	237	275
他疾患経過観察中の偶然発見	946	972	950
その他	552	471	539
不明	3	2	6
合計	1,812	1,682	1,770

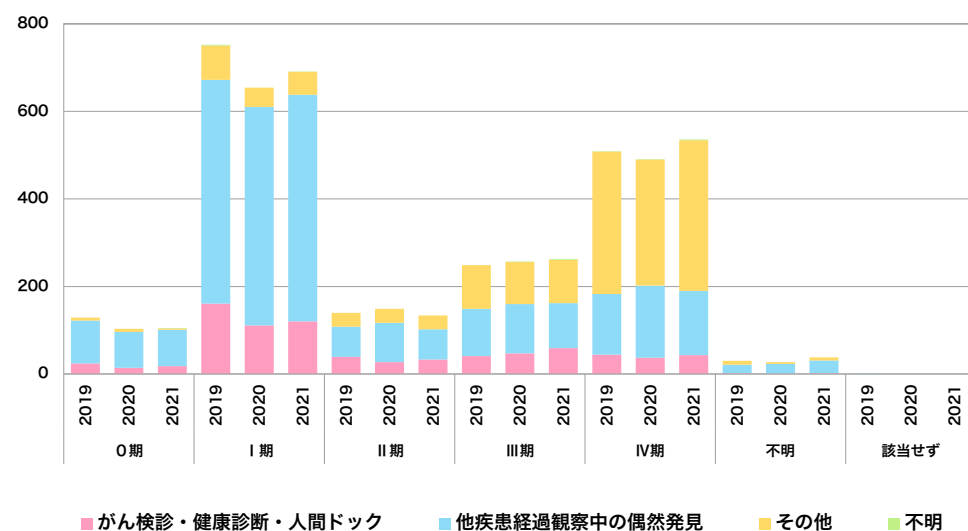
肺 年齢階級別 発見経緯 男性 年次推移



肺 年齢階級別 発見経緯 女性 年次推移



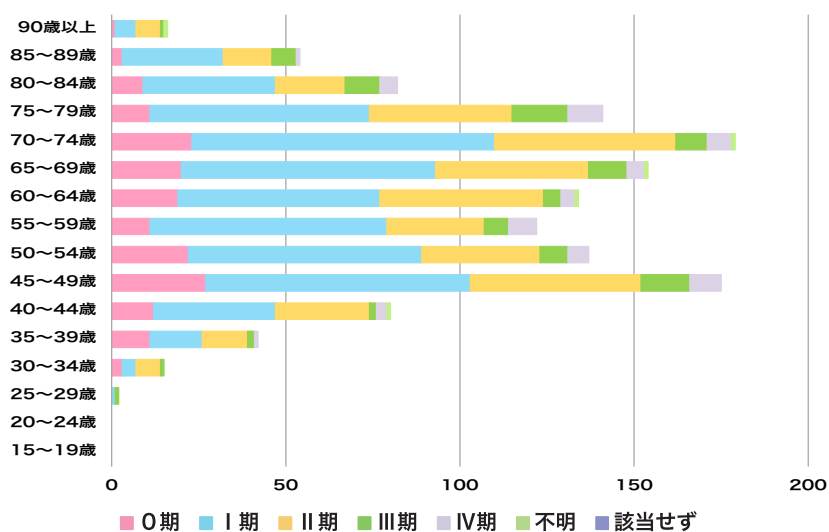
肺 発見経緯 総合ステージ 全体 年次推移 病期分類対象のみ



その他・・・自覚症状による受診を含む

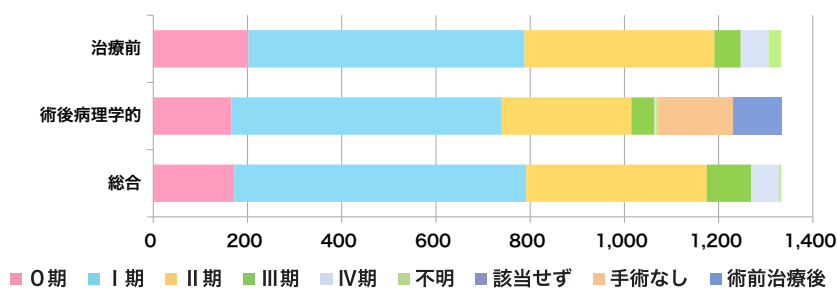
乳房

乳房 総合ステージ 年齢階級別 病期分類対象のみ



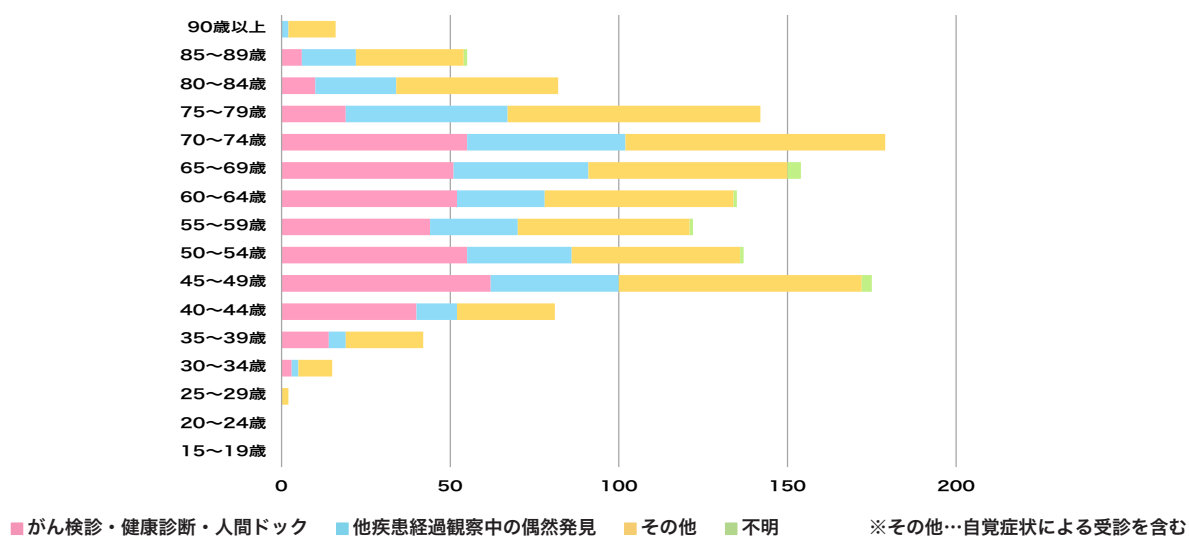
	O期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
90歳以上	1	6	7	1		1		16
85～89歳	3	29	14	7	1			54
80～84歳	9	38	20	10	5			82
75～79歳	11	63	41	16	10			141
70～74歳	23	87	52	9	7	1		179
65～69歳	20	73	44	11	5	1		154
60～64歳	19	58	47	5	4	1		134
55～59歳	11	68	28	7	8			122
50～54歳	22	67	34	8	6			137
45～49歳	27	76	49	14	9			175
40～44歳	12	35	27	2	3	1		80
35～39歳	11	15	13	2	1			42
30～34歳	3	4	7	1				15
25～29歳		1		1				2
20～24歳								0
15～19歳								0
総計	172	620	383	94	59	5	0	1,333

乳房 ステージ 全体 病期分類対象のみ



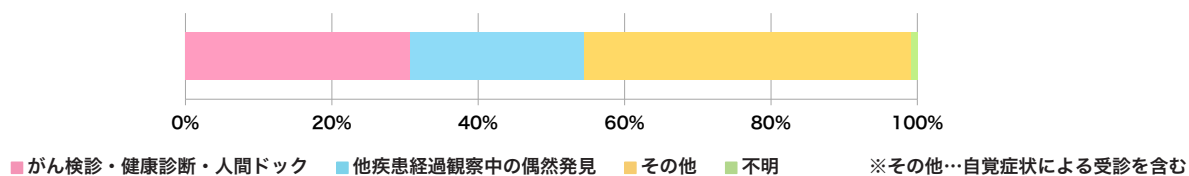
ステージ	治療前	術後病理学的	総合
O期	202	166	172
I期	586	574	620
II期	403	275	383
III期	56	49	94
IV期	59	3	59
不明	27	6	5
該当せず			
手術なし		157	
術前治療後		103	
合計	1,333	1,333	1,333

乳房 発見経緯 年齢階級別



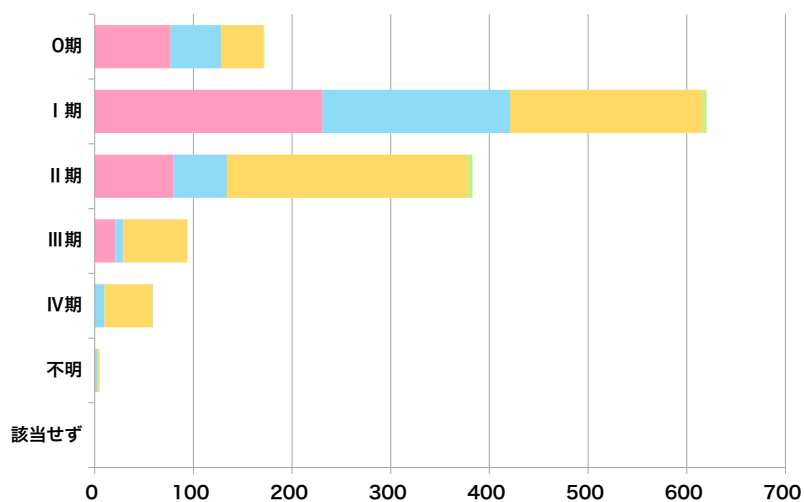
	がん検診・健康診断・人間ドック	他疾患経過観察中の偶然発見	その他	不明	合計
90歳以上		2	14		16
85～89歳	6	16	32	1	55
80～84歳	10	24	48		82
75～79歳	19	48	75		142
70～74歳	55	47	77		179
65～69歳	51	40	59	4	154
60～64歳	52	26	56	1	135
55～59歳	44	26	51	1	122
50～54歳	55	31	50	1	137
45～49歳	62	38	72	3	175
40～44歳	40	12	29		81
35～39歳	14	5	23		42
30～34歳	3	2	10		15
25～29歳			2		2
20～24歳					0
15～19歳					0
総計	411	317	598	11	1,337

乳房 発見経緯 全体



発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	411
他疾患経過観察中の偶然発見	317
その他	598
不明	11
合計	1,337

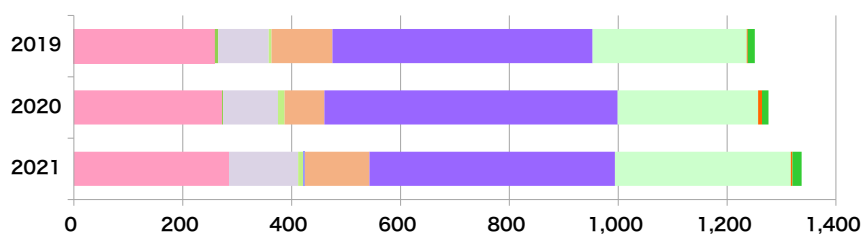
乳房 総合ステージ 発見経緯 病期分類対象のみ



■がん検診・健康診断・人間ドック ■他疾患経過観察中の偶然発見 ■その他 ■不明 ※その他…自覚症状による受診を含む

	がん検診・健康診断・人間ドック	他疾患経過観察中の偶然発見	その他	不明
O期	77	51	43	1
I期	231	190	195	4
II期	80	54	244	5
III期	21	8	65	1
IV期	0	10	48	1
不明	1	2	2	0
該当せず	0	0	0	0
合計	410	315	597	11

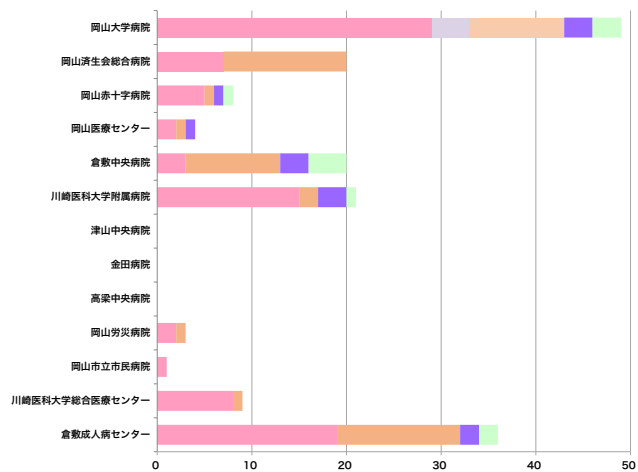
乳房 初回治療法 年次推移



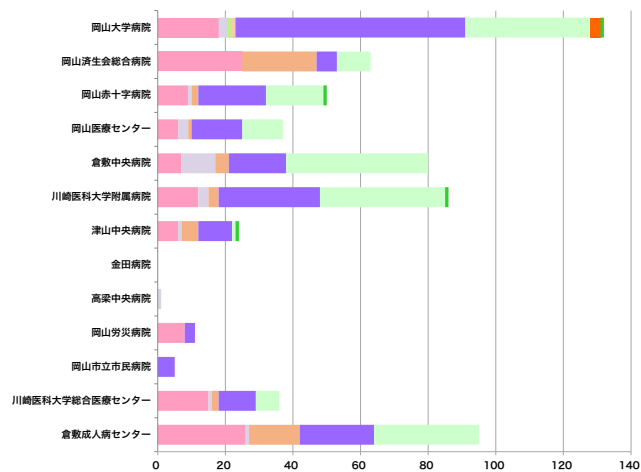
■手術のみ ■内視鏡のみ ■放射線のみ
 ■手術+内視鏡 ■手術/内視鏡+放射線 ■放射線+薬物
 ■薬物療法のみ ■手術/内視鏡+その他 ■手術/内視鏡+放射線+薬物
 ■薬物+その他 ■手術/内視鏡+薬物 ■手術/内視鏡+その他
 ■治療無し ■他の組み合わせ

乳房 初回治療法 総合ステージ 施設別 病期分類対象のみ

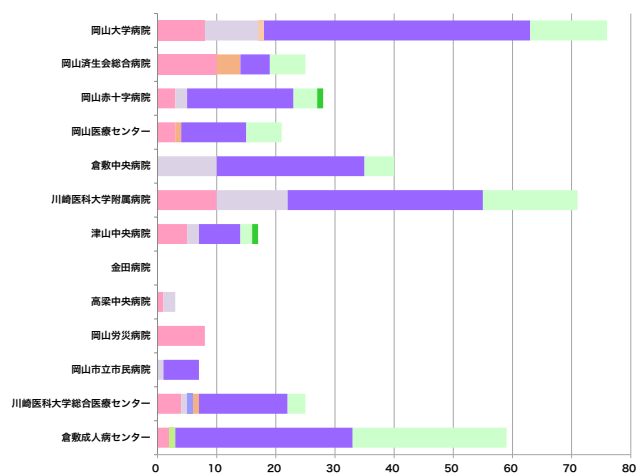
【0期】



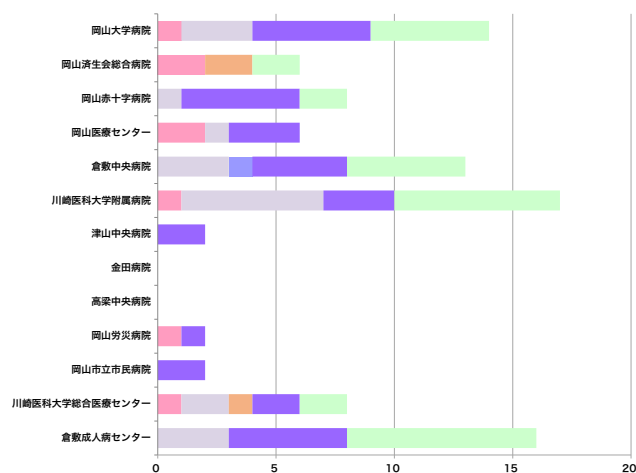
【Ⅰ期】



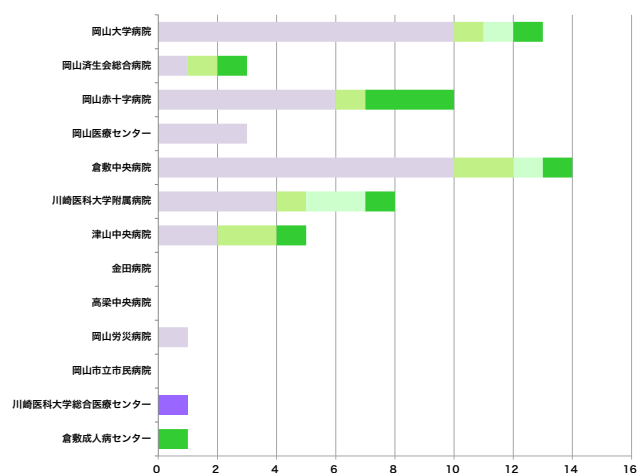
【Ⅱ期】



【Ⅲ期】

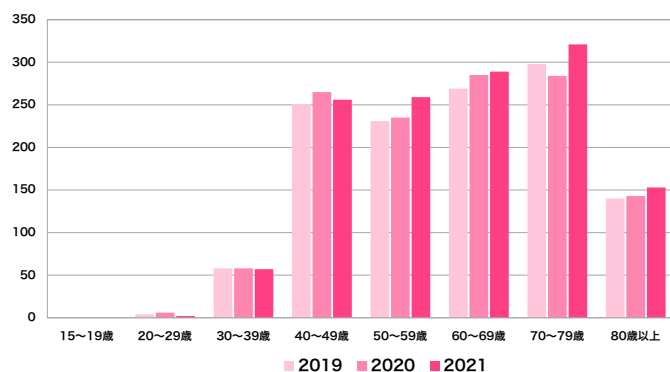


【Ⅳ期】



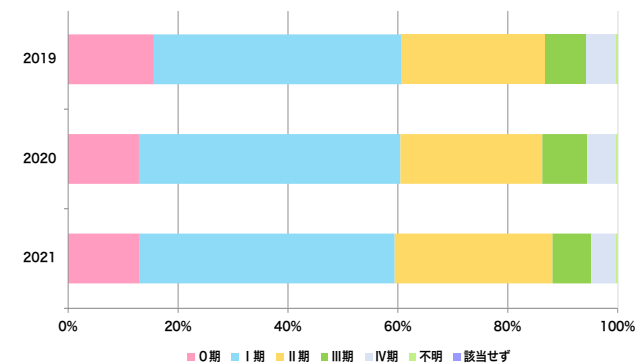
- 手術のみ
- 手術+内視鏡
- 薬物療法のみ
- 薬物+その他
- 手術/内視鏡+薬物
- 手術/内視鏡+放射線+薬物
- 治療無し
- 内視鏡のみ
- 放射線のみ
- 放射線+薬物
- 手術/内視鏡+放射線
- 手術/内視鏡+その他
- 他の組み合わせ

乳房 年齢階級別 年次推移



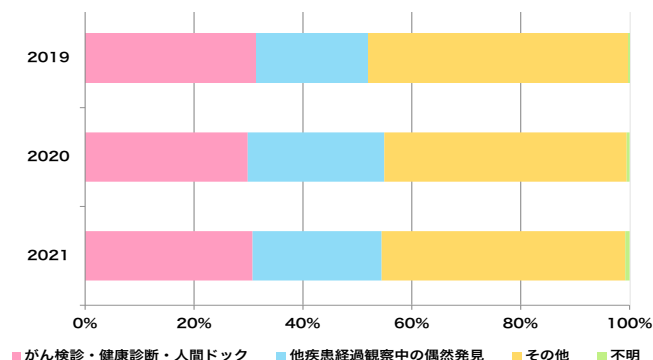
	2019	2020	2021
80歳以上	140	143	153
70~79歳	298	284	321
60~69歳	269	285	289
50~59歳	231	235	259
40~49歳	251	265	256
30~39歳	58	58	57
20~29歳	4	6	2
15~19歳			
総計	1,251	1,276	1,337

乳房 総合ステージ 全体 年次推移 病期分類対象のみ



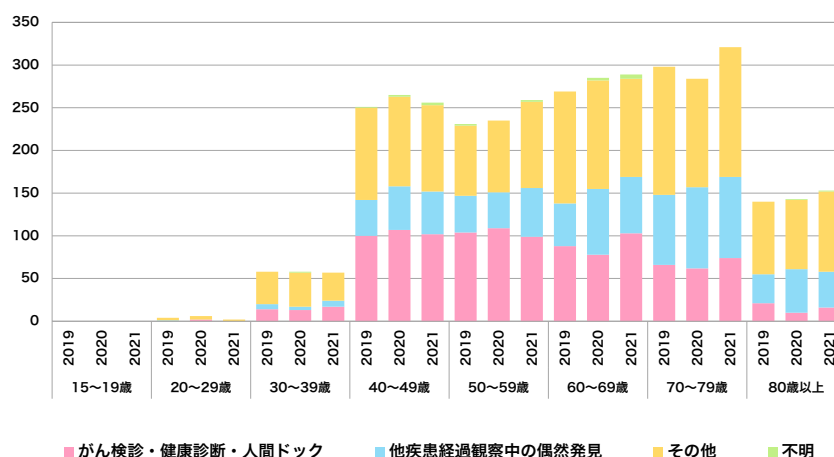
	2019	2020	2021
0期	195	164	172
I期	564	607	620
II期	327	329	383
III期	94	104	94
IV期	68	67	59
不明	3	4	5
該当せず			
合計	1,251	1,275	1,333

乳房 発見経緯別 年次推移

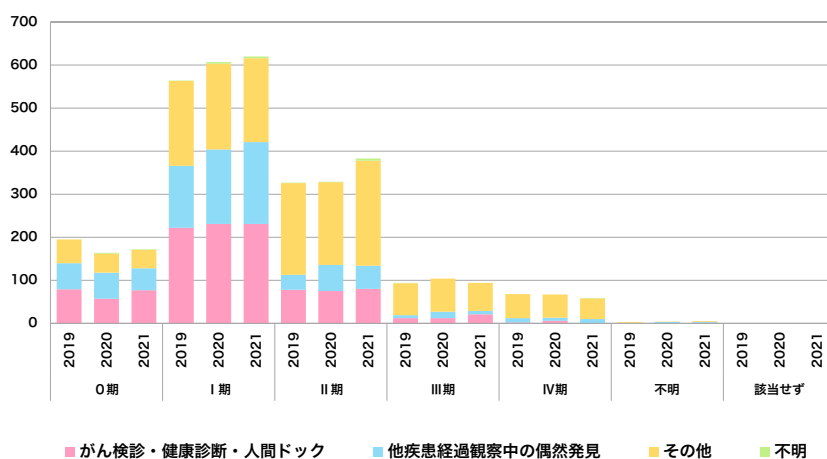


	2019	2020	2021
がん検診・健康診断・人間ドック	393	381	411
他疾患経過観察中の偶然発見	258	320	317
その他	597	568	598
不明	3	7	11
合計	1,251	1,276	1,337

乳房 年齢階級別 発見経緯 年次推移



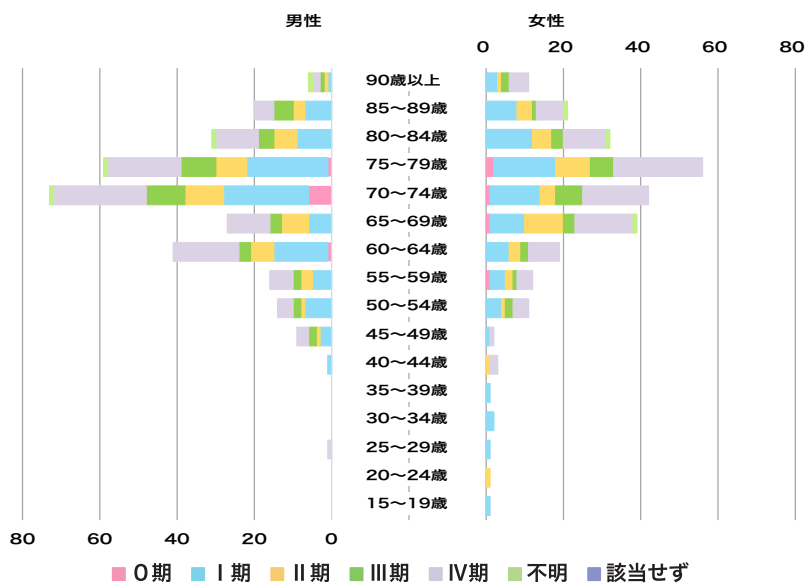
乳房 発見経緯 総合ステージ 全体 年次推移 病期分類対象のみ



その他・・・自覚症状による受診を含む

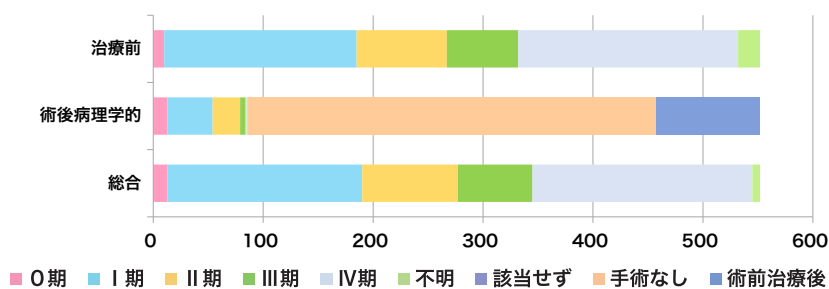
臍臍

膵臓 総合ステージ 年齢階級別 病期分類対象のみ



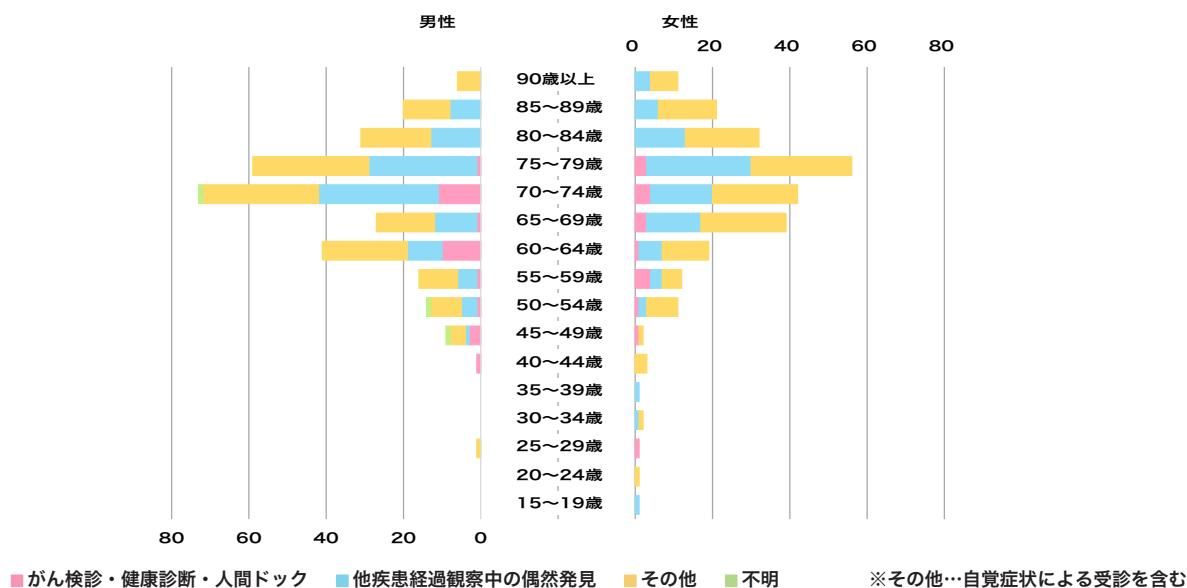
	0期		I期		II期		III期		IV期		不明		該当せず		合計		計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
90歳以上			1	3	1	1	1	2	2	5	1				6	11	17
85～89歳			7	8	3	4	5	1	5	7		1			20	21	41
80～84歳			9	12	6	5	4	3	11	11	1	1			31	32	63
75～79歳	1	2	21	16	8	9	9	6	19	23	1				59	56	115
70～74歳	6	1	22	13	10	4	10	7	24	17	1				73	42	115
65～69歳		1	6	9	7	10	3	3	11	15		1			27	39	66
60～64歳	1		14	6	6	3	3	2	17	8					41	19	60
55～59歳		1	5	4	3	2	2	1	6	4					16	12	28
50～54歳			7	4	1	1	2	2	4	4					14	11	25
45～49歳			3	1	1		2		3	1					9	2	11
40～44歳			1			1				2					1	3	4
35～39歳				1											0	1	1
30～34歳				2											0	2	2
25～29歳				1					1						1	1	2
20～24歳						1									0	1	1
15～19歳				1											0	1	1
総計	8	5	96	81	46	41	41	27	103	97	4	3	0	0	298	254	552

膵臓 ステージ 全体 病期分類対象のみ



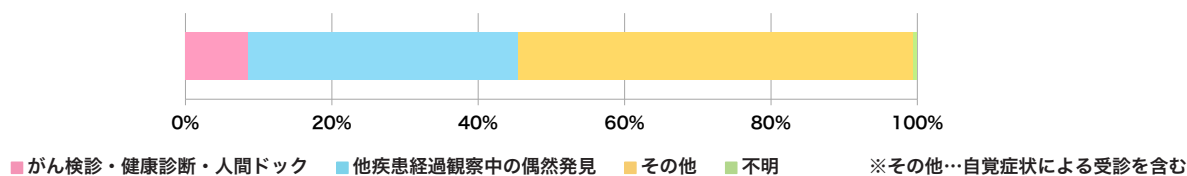
ステージ	治療前	術後病理学的	総合
0期	10	13	13
I期	175	41	177
II期	82	25	87
III期	65	5	68
IV期	200	1	200
不明	20	1	7
該当せず			
手術なし		372	
術前治療後		94	
合計	552	552	552

膵臓 発見経緯 年齢階級別



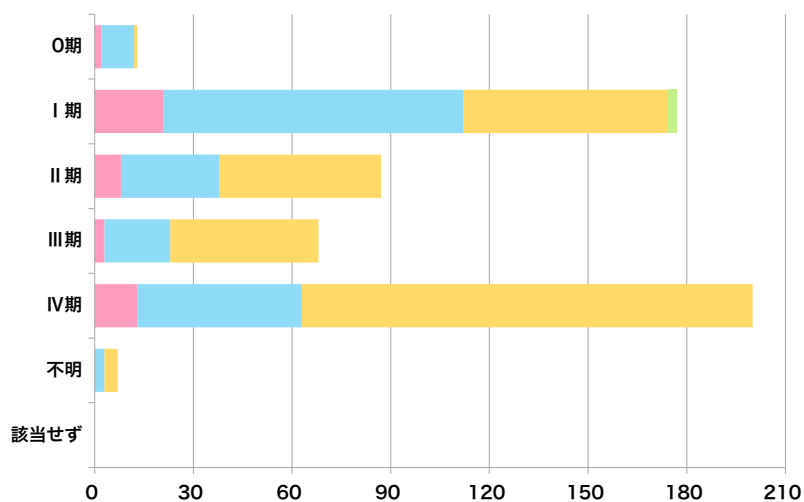
	がん検診・健康診断・人間ドック		他疾患経過観察中の偶然発見		その他		不明		合計		
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	計
90歳以上				4	6	7			6	11	17
85~89歳			8	6	12	15			20	21	41
80~84歳			13	13	18	19			31	32	63
75~79歳	1	3	28	27	30	26			59	56	115
70~74歳	11	4	31	16	30	22	1		73	42	115
65~69歳	1	3	11	14	15	22			27	39	66
60~64歳	10	1	9	6	22	12			41	19	60
55~59歳	1	4	5	3	10	5			16	12	28
50~54歳	1	1	4	2	8	8	1		14	11	25
45~49歳	3	1	1		4	1	1		9	2	11
40~44歳	1					3			1	3	4
35~39歳				1					0	1	1
30~34歳				1		1			0	2	2
25~29歳		1			1				1	1	2
20~24歳						1			0	1	1
15~19歳				1					0	1	1
総計	29	18	110	94	156	142	3	0	298	254	552

膵臓 発見経緯 全体



発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	47
他疾患経過観察中の偶然発見	204
その他	298
不明	3
合計	552

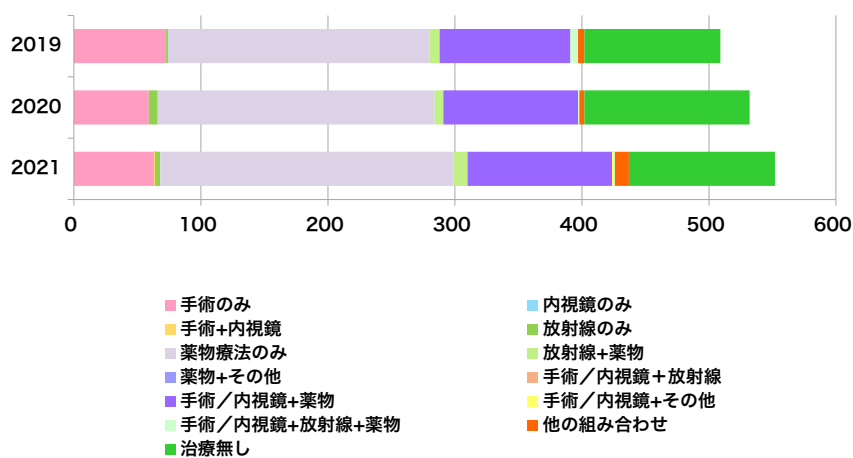
膵臓 総合ステージ 発見経緯 病期分類対象のみ



■がん検診・健康診断・人間ドック ■他疾患経過観察中の偶然発見 ■その他 ■不明 ※その他…自覚症状による受診を含む

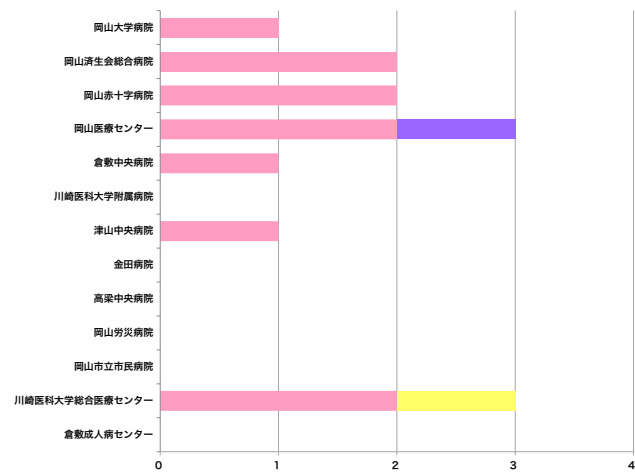
	がん検診・健康診断・人間ドック	他疾患経過観察中の偶然発見	その他	不明
O期	2	10	1	
I期	21	91	62	3
II期	8	30	49	
III期	3	20	45	
IV期	13	50	137	
不明		3	4	
該当せず				
合計	47	204	298	3

膵臓 初回治療法 年次推移

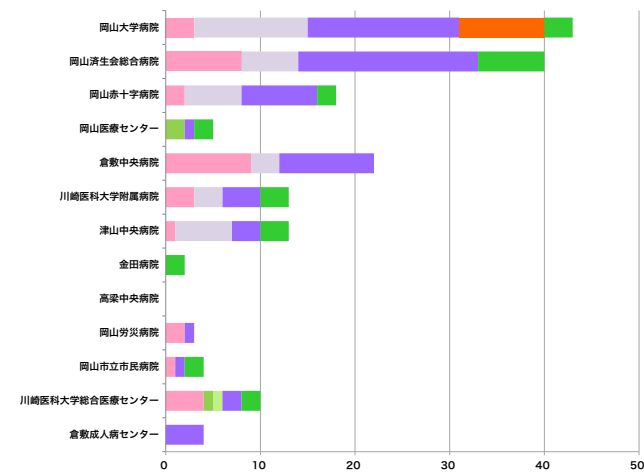


脾臓 初回治療法 総合ステージ 施設別 病期分類対象のみ

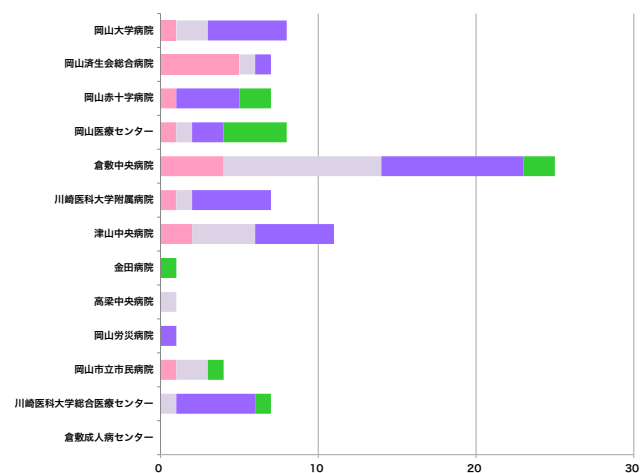
【0期】



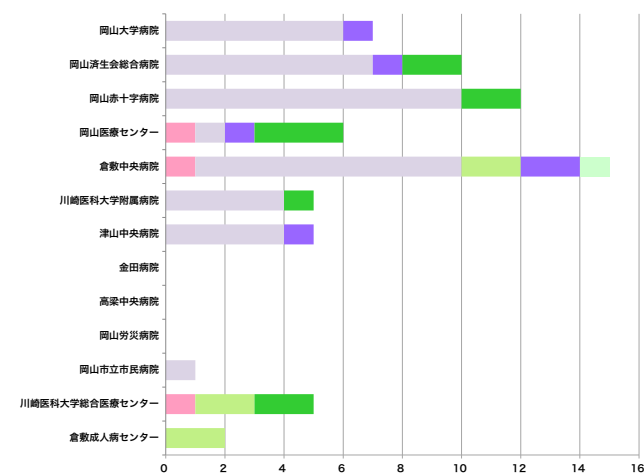
【Ⅰ期】



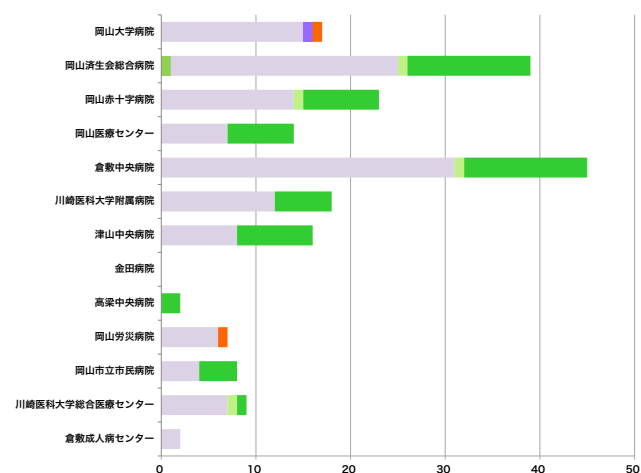
【Ⅱ期】



【Ⅲ期】



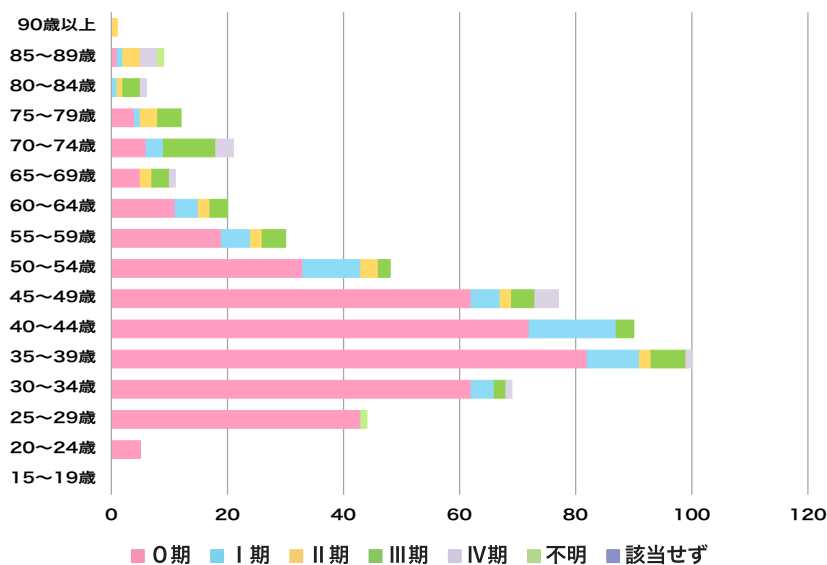
【Ⅳ期】



- 手術のみ
- 手術+内視鏡
- 薬物療法のみ
- 薬物+その他
- 手術/内視鏡+薬物
- 手術/内視鏡+放射線+薬物
- 治療無し
- 内視鏡のみ
- 放射線のみ
- 放射線+薬物
- 手術/内視鏡+放射線
- 手術/内視鏡+その他
- 他の組み合わせ

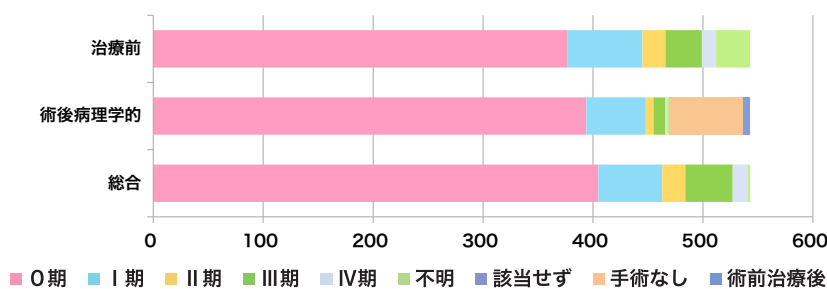
子宮（頸部）

子宮（頸部） 総合ステージ 年齢階級別 病期分類対象のみ



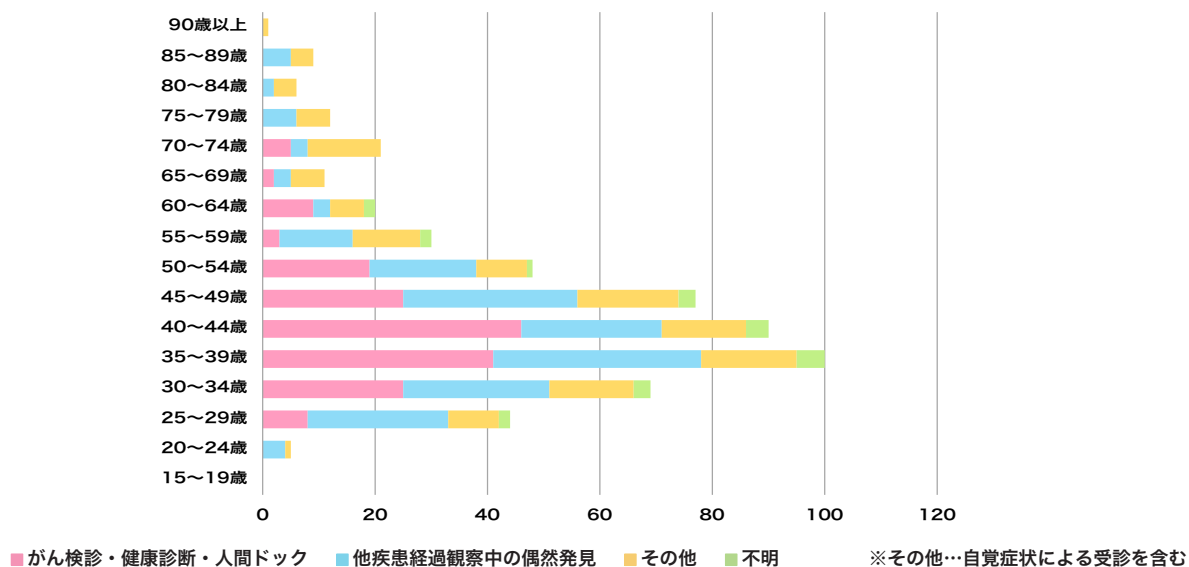
	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
90歳以上			1					1
85～89歳	1	1	3		3	1		9
80～84歳		1	1	3	1			6
75～79歳	4	1	3	4				12
70～74歳	6	3	9	3				21
65～69歳	5		2	3	1			11
60～64歳	11	4	2	3				20
55～59歳	19	5	2	4				30
50～54歳	33	10	3	2				48
45～49歳	62	5	2	4	4			77
40～44歳	72	15		3				90
35～39歳	82	9	2	6	1			100
30～34歳	62	4		2	1			69
25～29歳	43					1		44
20～24歳	5							5
15～19歳								0
総計	405	58	21	43	14	2	0	543

子宮（頸部） ステージ 全体 病期分類対象のみ

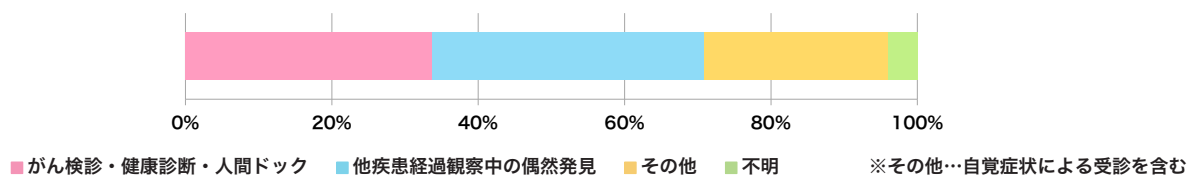


ステージ	治療前	術後病理学的	総合
0期	377	394	405
I期	68	54	58
II期	21	7	21
III期	33	11	43
IV期	13	1	14
不明	31	2	2
該当せず			
手術なし		68	
術前治療後		6	
合計	543	543	543

子宮（頸部） 発見経緯 年齢階級別

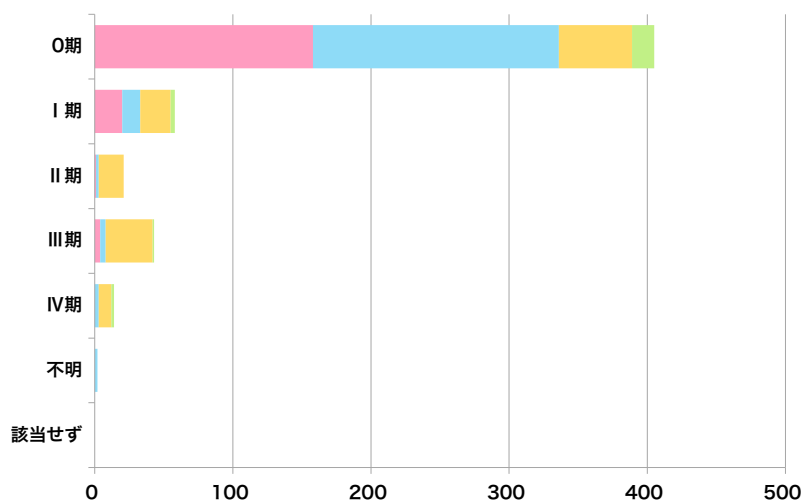


子宮（頸部） 発見経緯 全体



発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	183
他疾患経過観察中の偶然発見	202
その他	136
不明	22
合計	543

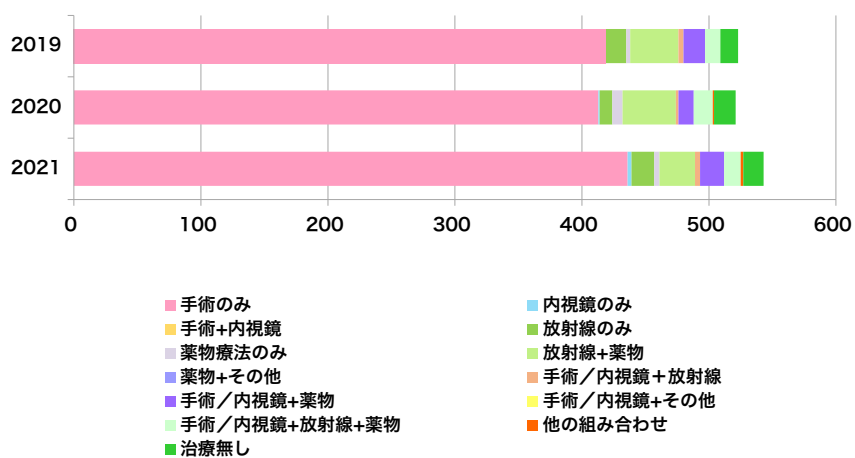
子宮（頸部） 総合ステージ 発見経緯 病期分類対象のみ



■がん検診・健康診断・人間ドック ■他疾患経過観察中の偶然発見 ■その他 ■不明 ※その他…自覚症状による受診を含む

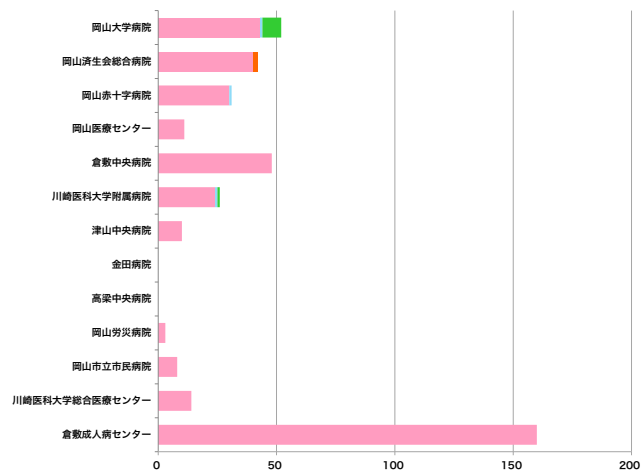
	がん検診・健康診断・人間ドック	他疾患経過観察中の偶然発見	その他	不明
O期	158	178	53	16
I期	20	13	22	3
II期	1	2	18	
III期	4	4	34	1
IV期		3	9	2
不明		2		
該当せず				
合計	183	202	136	22

子宮（頸部） 初回治療法 年次推移

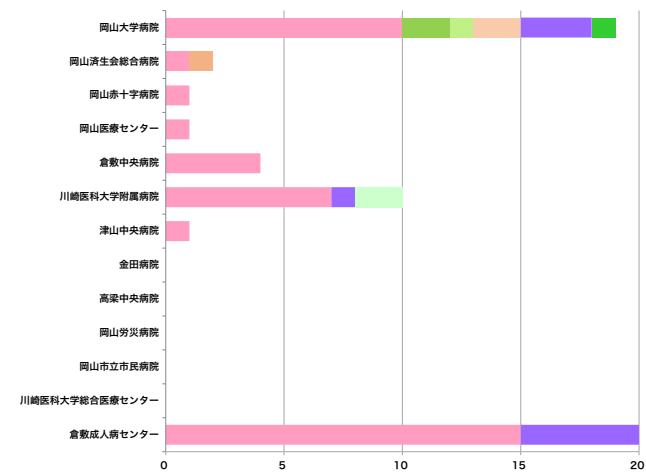


子宮（頸部） 初回治療法 総合ステージ 施設別 病期分類対象のみ

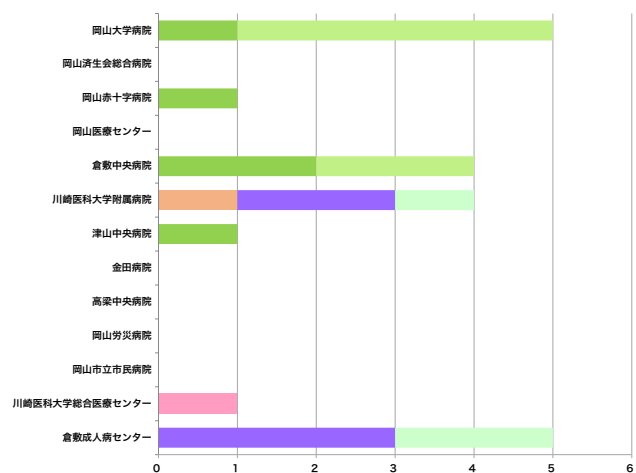
【0期】



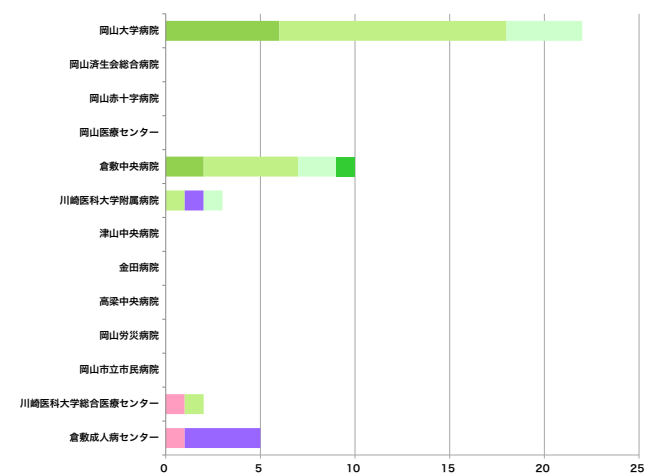
【Ⅰ期】



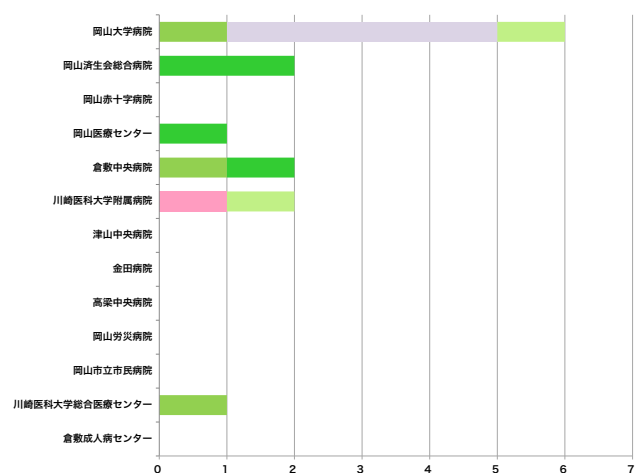
【Ⅱ期】



【Ⅲ期】



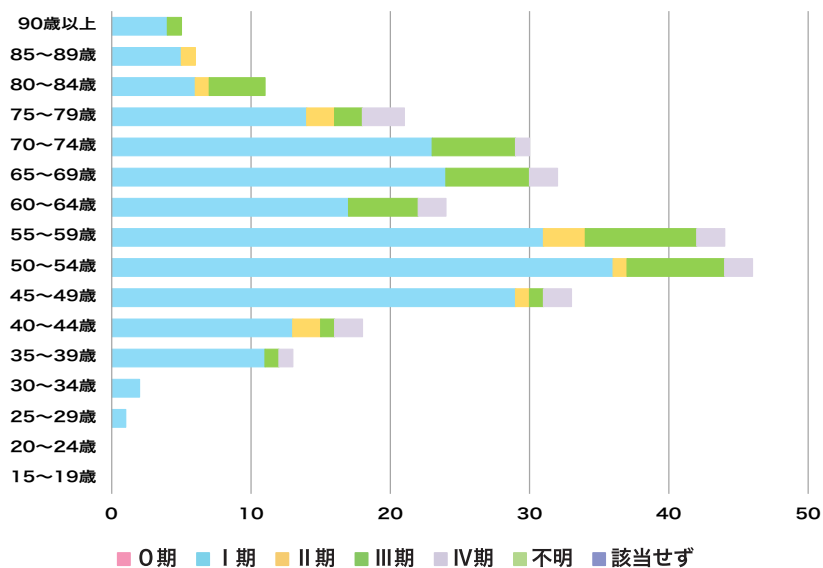
【Ⅳ期】



- 手術のみ
- 手術+内視鏡
- 薬物療法のみ
- 薬物+その他
- 手術/内視鏡+薬物
- 手術/内視鏡+放射線+薬物
- 治療無し
- 内視鏡のみ
- 放射線のみ
- 放射線+薬物
- 手術/内視鏡+放射線
- 手術/内視鏡+その他
- 他の組み合わせ

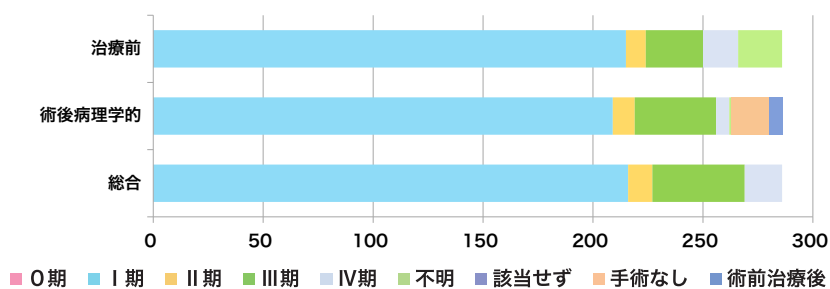
子宮（体部）

子宮（体部） 総合ステージ 年齢階級別 病期分類対象のみ



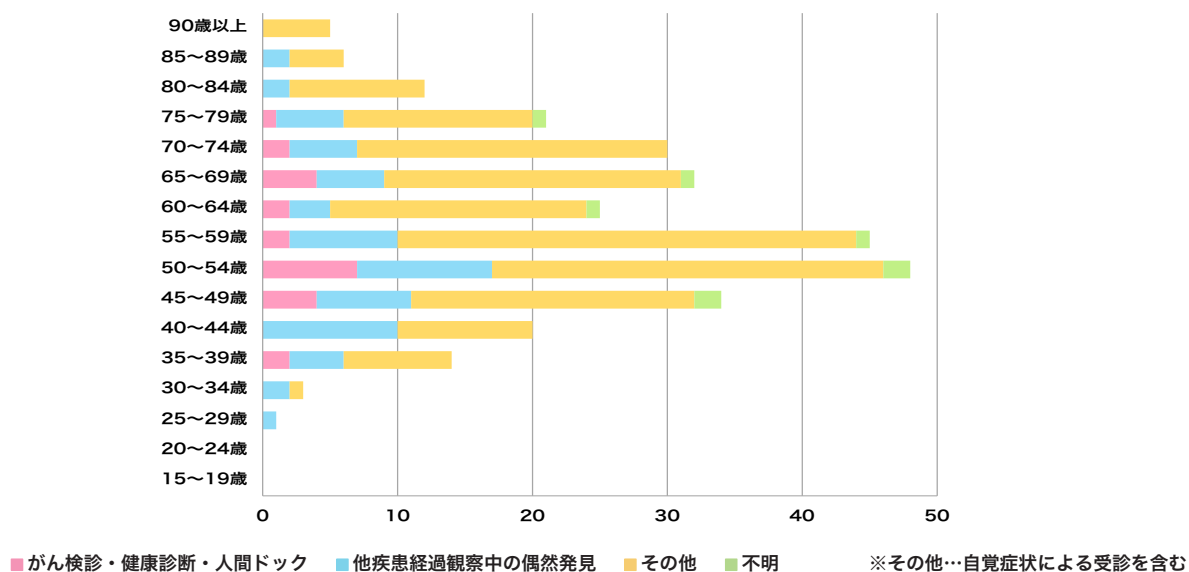
	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	該当せず	合計
90歳以上	4		1				5
85～89歳	5	1					6
80～84歳	6	1	4				11
75～79歳	14	2	2	3			21
70～74歳	23		6	1			30
65～69歳	24		6	2			32
60～64歳	17		5	2			24
55～59歳	31	3	8	2			44
50～54歳	36	1	7	2			46
45～49歳	29	1	1	2			33
40～44歳	13	2	1	2			18
35～39歳	11		1	1			13
30～34歳	2						2
25～29歳	1						1
20～24歳							0
15～19歳							0
総計	216	11	42	17	0	0	286

子宮（体部） ステージ 全体 病期分類対象のみ



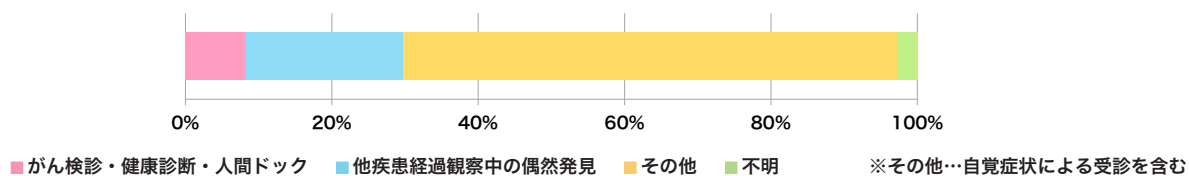
ステージ	治療前	術後病理学的	総合
I 期	215	209	216
II 期	9	10	11
III 期	26	37	42
IV 期	16	6	17
不明	20	1	
該当せず			
手術なし		17	
術前治療後		6	
合計	286	286	286

子宮（体部） 発見経緯 年齢階級別



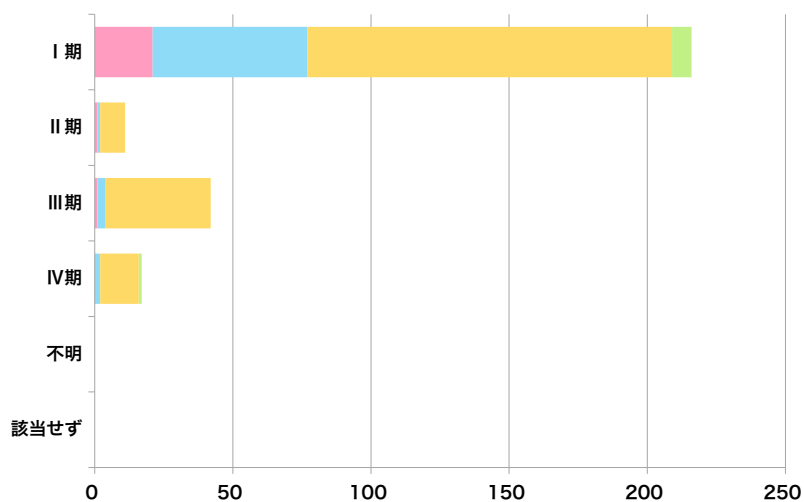
	がん検診・健康診断・人間ドック	他疾患経過観察中の偶然発見	その他	不明	合計
90歳以上	0		5		5
85～89歳		2	4		6
80～84歳		2	10		12
75～79歳	1	5	14	1	21
70～74歳	2	5	23		30
65～69歳	4	5	22	1	32
60～64歳	2	3	19	1	25
55～59歳	2	8	34	1	45
50～54歳	7	10	29	2	48
45～49歳	4	7	21	2	34
40～44歳		10	10		20
35～39歳	2	4	8		14
30～34歳		2	1		3
25～29歳		1			1
20～24歳					0
15～19歳					0
総計	24	64	200	8	296

子宮（体部） 発見経緯 全体



発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	24
他疾患経過観察中の偶然発見	64
その他	200
不明	8
合計	296

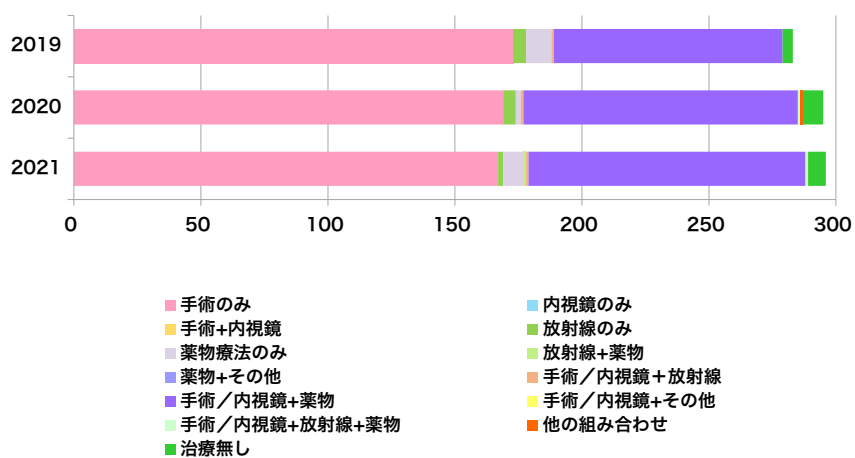
子宮（体部） 総合ステージ 発見経緯 病期分類対象のみ



■がん検診・健康診断・人間ドック ■他疾患経過観察中の偶然発見 ■その他 ■不明 ※その他…自覚症状による受診を含む

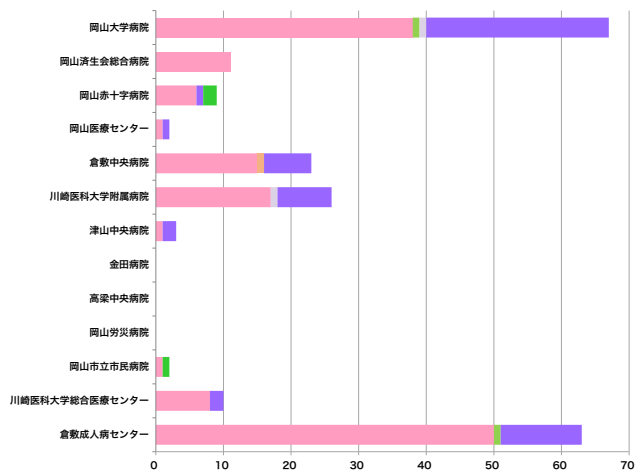
	がん検診・健康診断・人間ドック	他疾患経過観察中の偶然発見	その他	不明
I期	21	56	132	7
II期	1	1	9	
III期	1	3	38	
IV期		2	14	1
不明				
該当せず				
合計	23	62	193	8

子宮（体部） 初回治療法 年次推移

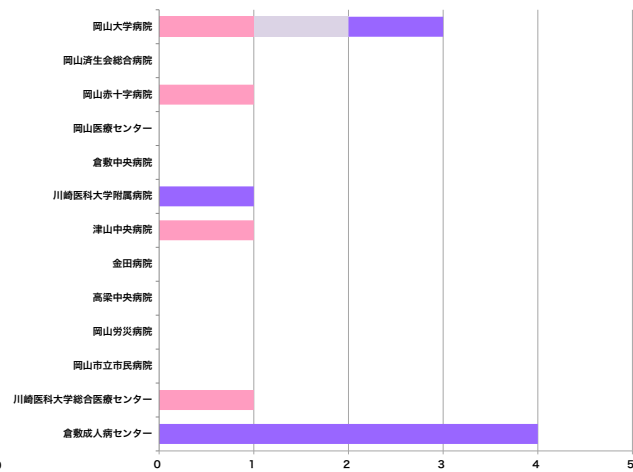


子宮（体部） 初回治療法 総合ステージ 施設別 病期分類対象のみ

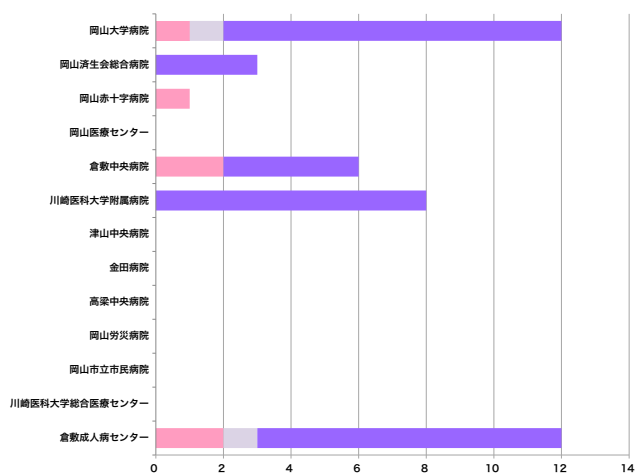
【Ⅰ期】



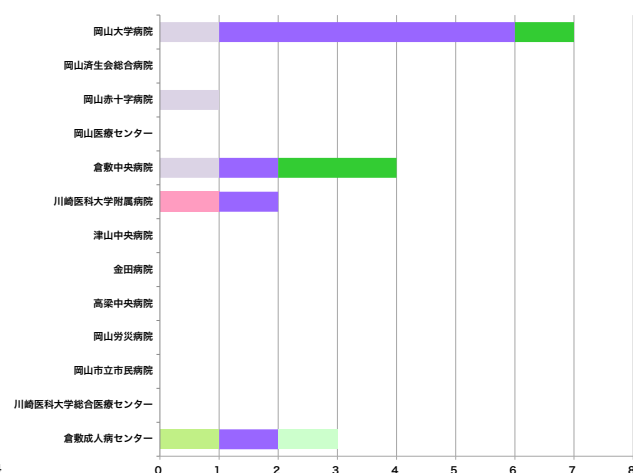
【Ⅱ期】



【Ⅲ期】



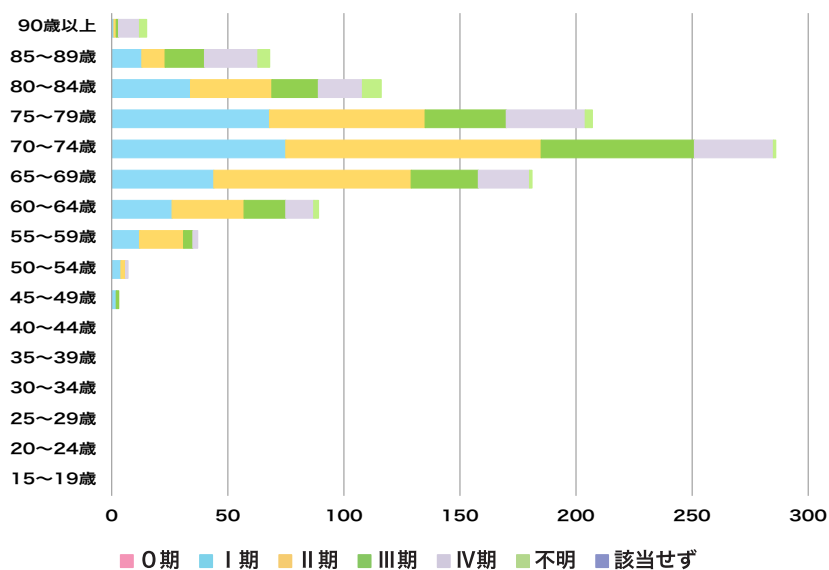
【Ⅳ期】



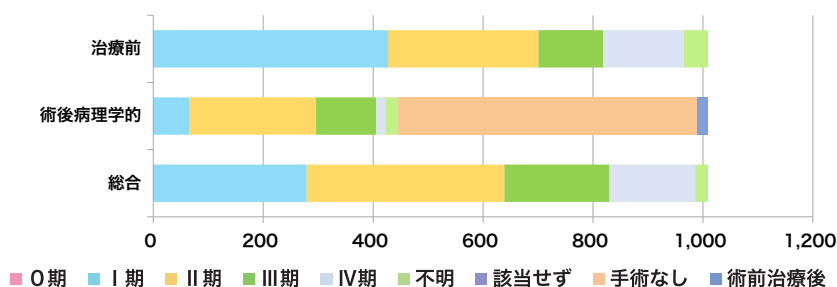
- 手術のみ
- 手術+内視鏡
- 薬物療法のみ
- 薬物+その他
- 手術+内視鏡+薬物
- 手術+内視鏡+放射線+薬物
- 治療無し
- 内視鏡のみ
- 放射線のみ
- 放射線+薬物
- 手術+内視鏡+放射線
- 手術+内視鏡+その他
- 他の組み合わせ

前立腺

前立腺 総合ステージ 年齢階級別 病期分類対象のみ

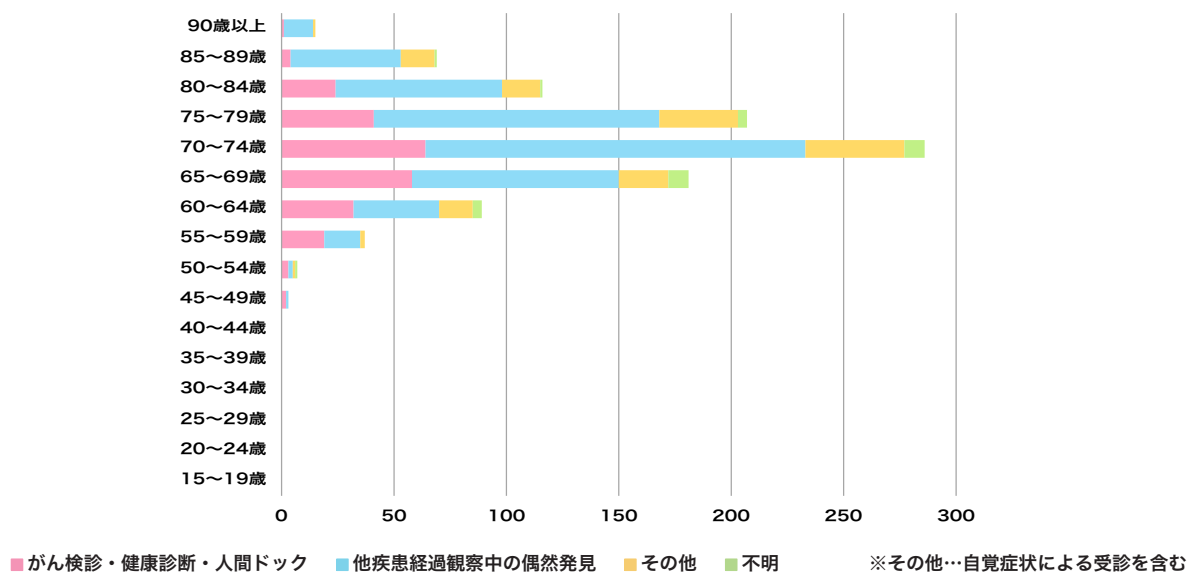


前立腺 ステージ 全体 病期分類対象のみ

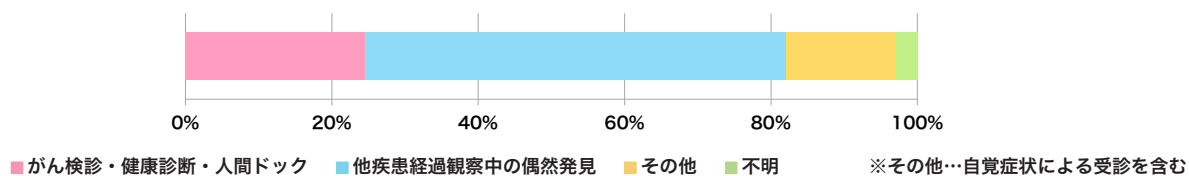


ステージ	治療前	術後病理学的	総合
I期	427	65	279
II期	274	231	360
III期	118	110	191
IV期	146	16	156
不明	44	24	23
該当せず			
手術なし		544	
術前治療後		19	
合計	1,009	1,009	1,009

前立腺 発見経緯 年齢階級別

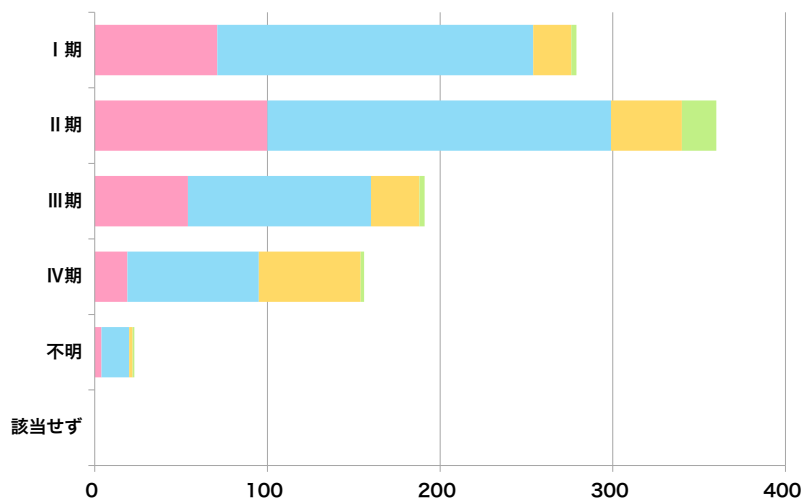


前立腺 発見経緯 全体



発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	248
他疾患経過観察中の偶然発見	581
その他	152
不明	29
合計	1,010

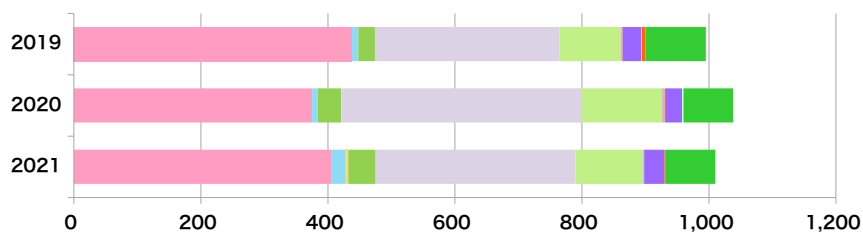
前立腺 総合ステージ 発見経緯 病期分類対象のみ



■がん検診・健康診断・人間ドック ■他疾患経過観察中の偶然発見 ■その他 ■不明 ※その他…自覚症状による受診を含む

	がん検診・健康診断・人間ドック	他疾患経過観察中の偶然発見	その他	不明
I期	71	183	22	3
II期	100	199	41	20
III期	54	106	28	3
IV期	19	76	59	2
不明	4	16	2	1
該当せず				
合計	248	580	152	29

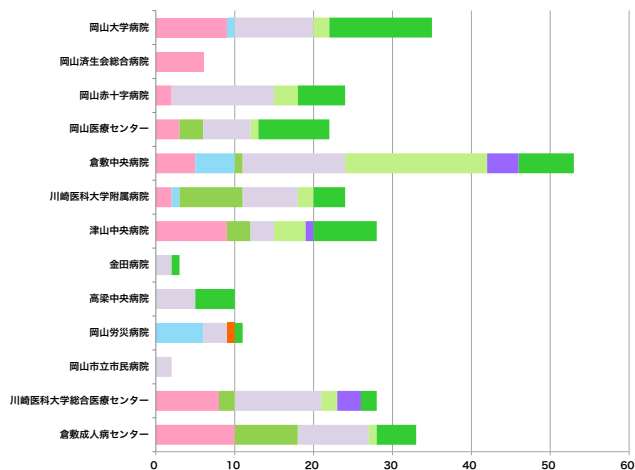
前立腺 初回治療法 年次推移



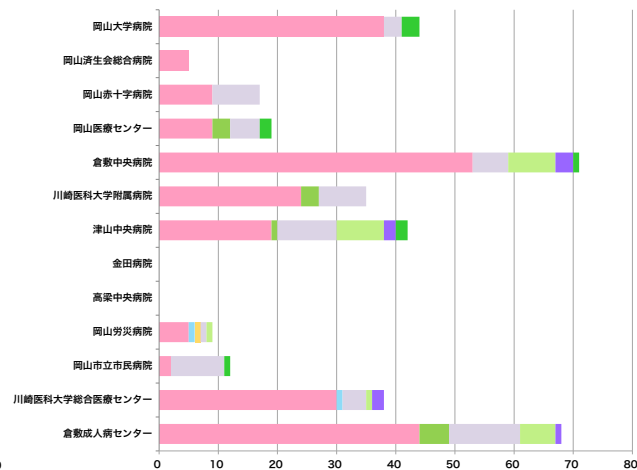
■手術のみ ■手術+内視鏡 ■薬物療法のみ ■薬物+その他 ■手術/内視鏡+薬物 ■手術/内視鏡+放射線+薬物 ■治療無し
 ■内視鏡のみ ■放射線のみ ■放射線+薬物 ■手術/内視鏡+放射線 ■手術/内視鏡+その他 ■他の組み合わせ

前立腺 初回治療法 総合ステージ 施設別 病期分類対象のみ

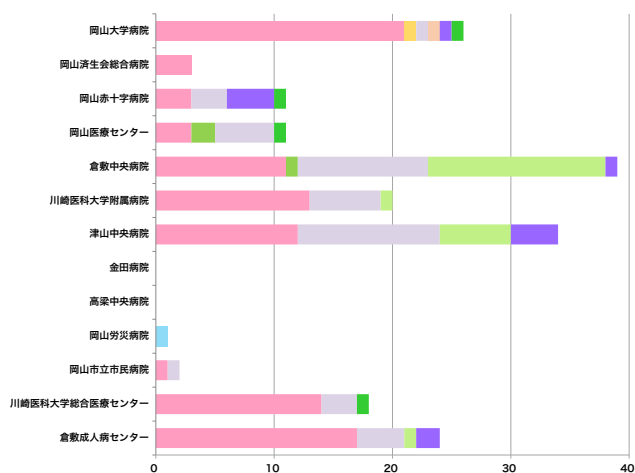
【Ⅰ期】



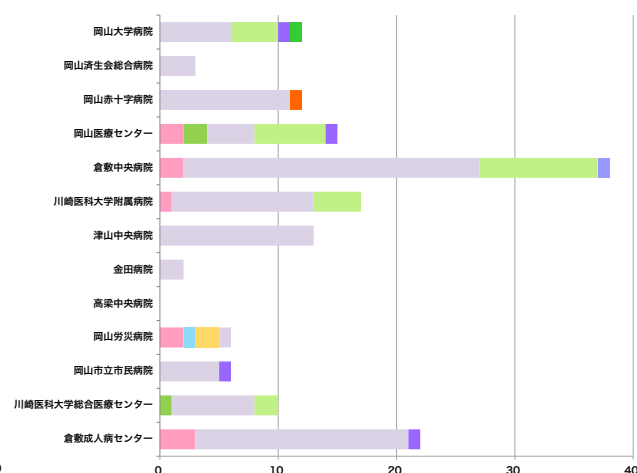
【Ⅱ期】



【Ⅲ期】



【Ⅳ期】



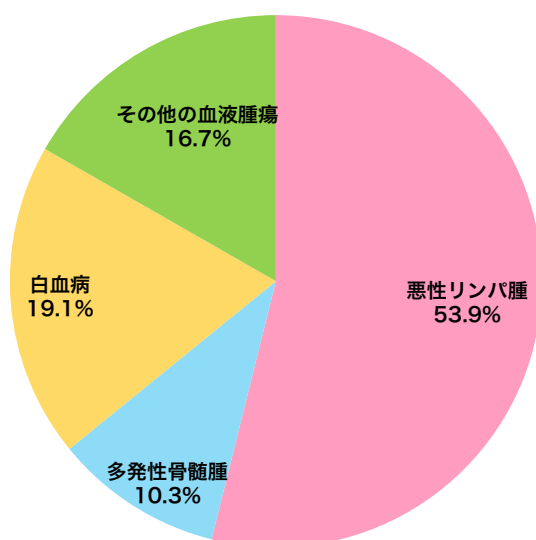
- 手術のみ
- 手術+内視鏡
- 薬物療法のみ
- 薬物+その他
- 手術/内視鏡+薬物
- 手術/内視鏡+放射線+薬物
- 治療無し
- 内視鏡のみ
- 放射線のみ
- 放射線+薬物
- 手術/内視鏡+放射線
- 手術/内視鏡+その他
- 他の組み合わせ

血液腫瘍

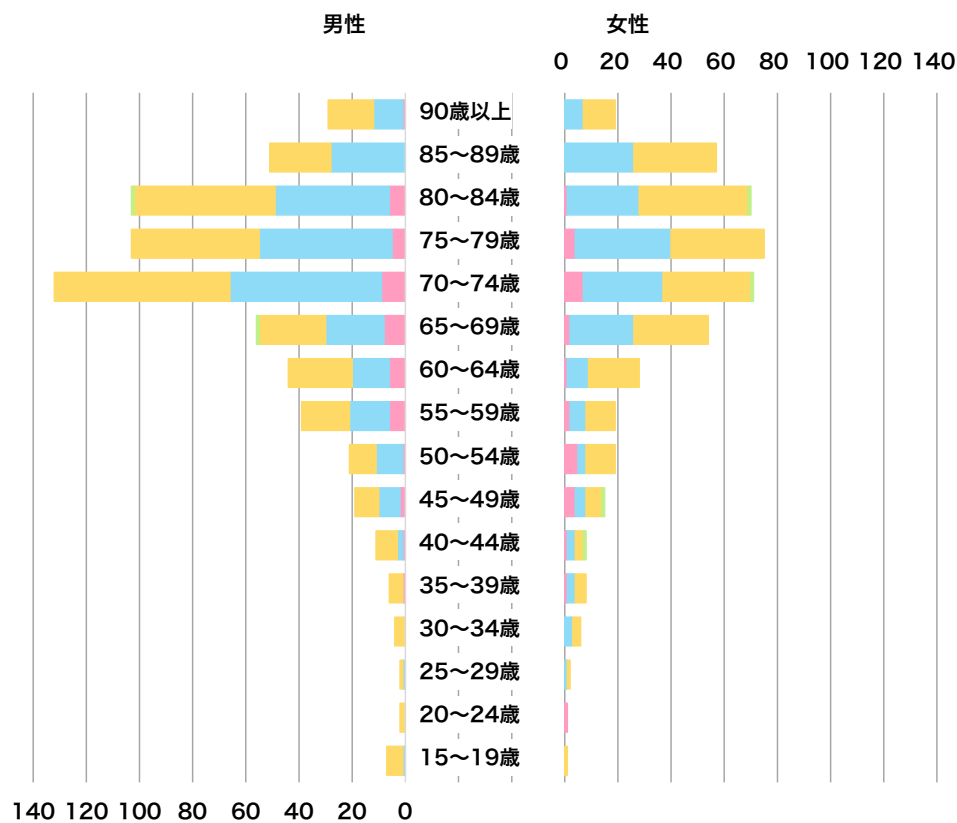
血液腫瘍 組織別登録数 年次推移

			2019	2020	2021
悪性リンパ腫	成熟B細胞リンパ腫	びまん性大細胞性B細胞型リンパ腫	280	294	267
		濾胞性リンパ腫	92	80	91
		辺縁層B細胞性リンパ腫	58	66	86
		成熟B細胞リンパ腫	48	16	13
	成熟T細胞及びNK細胞リンパ腫		51	47	45
	ホジキンリンパ腫		25	27	34
	悪性リンパ腫他		19	32	47
多発性骨髄腫			100	93	111
成人T細胞白血病／リンパ腫			9	9	7
白血病	慢性骨髄性白血病		52	41	38
	急性骨髄性白血病		74	95	113
	慢性リンパ性白血病		12	11	14
	急性リンパ性白血病		16	26	23
	白血病他		20	17	12
その他の血液腫瘍	骨髄異形成症候群		160	145	132
	慢性骨髄増殖性疾患		74	86	44
	その他		17	5	5
合計			1,107	1,090	1,082

血液腫瘍 組織別登録数 割合（2021年症例）



血液腫瘍 発見経緯 年齢階級別

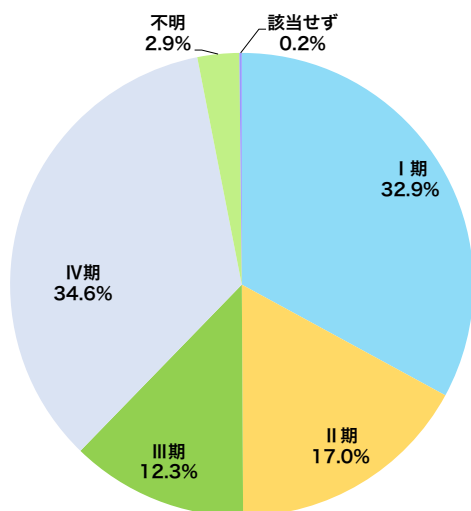


■がん検診・健康診断・人間ドック ■他疾患経過観察中の偶然発見 ■その他 ■不明

※その他…自覚症状による受診を含む

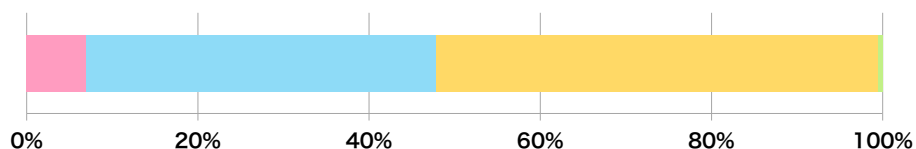
	がん検診・健康診断・人間ドック		他疾患経過観察中の偶然発見		その他		不明		合計		
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	計
90歳以上	1		11	7	17	12			29	19	48
85~89歳			28	26	23	31			51	57	108
80~84歳	6	1	43	27	53	41	1	1	103	70	173
75~79歳	5	4	50	36	48	35			103	75	178
70~74歳	9	7	57	30	66	33		1	132	71	203
65~69歳	8	2	22	24	25	28	1		56	54	110
60~64歳	6	1	14	8	24	19			44	28	72
55~59歳	6	2	15	6	18	11			39	19	58
50~54歳	1	5	10	3	10	11			21	19	40
45~49歳	2	4	8	4	9	6		1	19	15	34
40~44歳	1	1	2	3	8	3		1	11	8	19
35~39歳	1	1		3	5	4			6	8	14
30~34歳				3	4	3			4	6	10
25~29歳			1	1	1	1			2	2	4
20~24歳		1			2				2	1	3
15~19歳			1		6	1			7	1	8
総計	46	29	262	181	319	239	2	4	629	453	1,082

血液腫瘍（悪性リンパ腫）治療前 ステージ 全体



ステージ	登録数
I期	192
II期	99
III期	72
IV期	202
不明	17
該当せず	1
合計	583

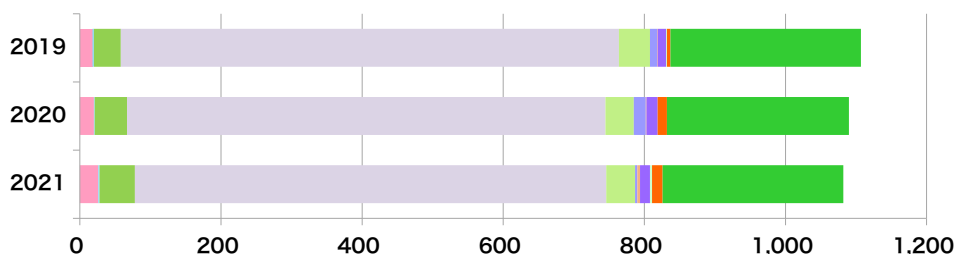
血液腫瘍 発見経緯 全体



■ がん検診・健康診断・人間ドック
 ■ 他疾患経過観察中の偶然発見
 ■ その他
 ■ 不明
 ※その他…自覚症状による受診を含む

発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	75
他疾患経過観察中の偶然発見	443
その他	558
不明	6
合計	1,082

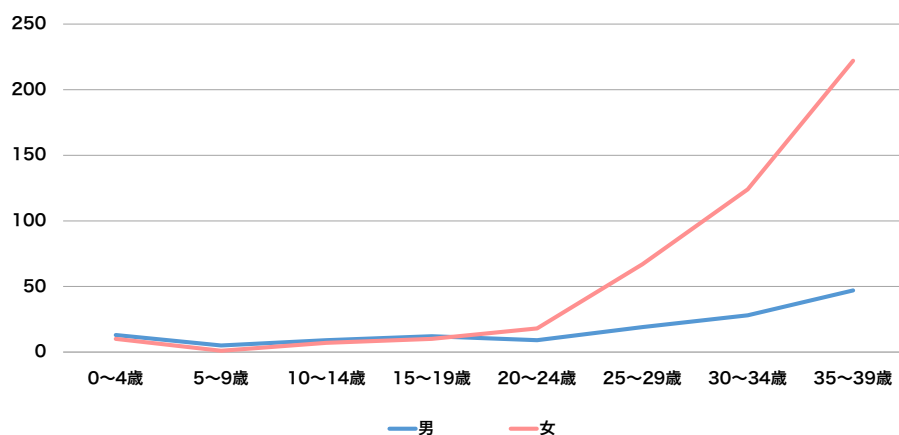
血液腫瘍 初回治療法 年次推移



- 手術のみ
 - 手術+内視鏡
 - 薬物療法のみ
 - 薬物+その他
 - 手術/内視鏡+薬物
 - 手術/内視鏡+放射線+薬物
 - 治療無し
 - 内視鏡のみ
 - 放射線のみ
 - 放射線+薬物
 - 手術/内視鏡+放射線
 - 手術/内視鏡+その他
 - 他の組み合わせ

小児・AYA 世代

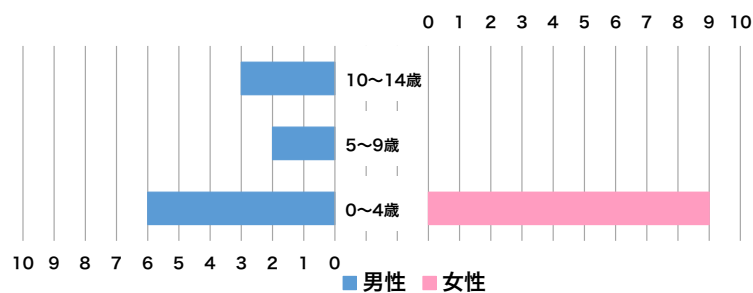
小児・AYA 世代 年齢階級別



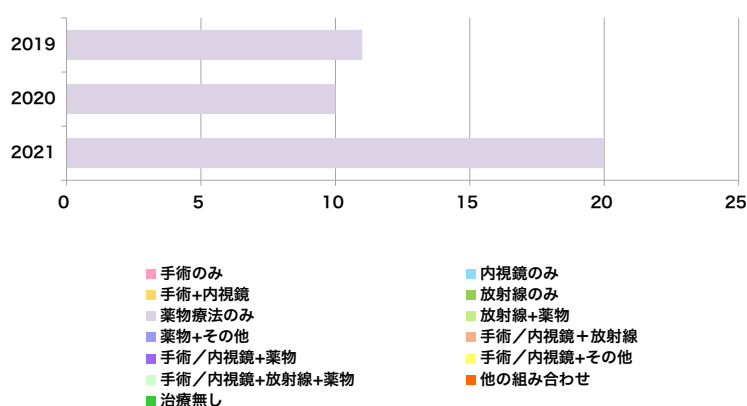
部位	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳
小児がん（白血病）	6	2	3					
小児がん（その他の造血器がん）								
小児がん（神経芽腫）	1							
小児がん（脳腫瘍）	1	1	3					
小児がん（その他がん）	5	2	3					
口腔・咽頭							2	6
胃						3	1	4
大腸					1	2	1	4
肝臓				1		1		3
肺						1		5
骨				1				
皮膚							1	
軟部組織								
精巣					2	5	6	3
腎								1
甲状腺					1	1	2	4
悪性リンパ腫				4		1	1	2
白血病				3	2	1	2	3
脳・中枢神経系				3	1	2	4	2
消化管間質腫瘍								
神経内分泌腫瘍								2
その他のがん					2	2	8	8
総計	13	5	9	12	9	19	28	47

部位	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳
小児がん（白血病）	9							
小児がん（その他の造血器がん）								
小児がん（神経芽腫）								
小児がん（脳腫瘍）	1		3					
小児がん（その他がん）		1	4					
口腔・咽頭				2				2
胃					1		5	5
大腸						1	4	9
肝臓								1
肺						1	2	2
骨				1		2		1
皮膚				1		1	2	1
軟部組織				1			1	
乳房						2	15	42
子宮（頸部）					5	44	69	100
卵巣					2	4	3	8
腎								1
甲状腺					2	6	6	12
悪性リンパ腫				1		1	3	3
白血病					1		3	3
脳・中枢神経系				2	4	1	4	6
消化管間質腫瘍								1
神経内分泌腫瘍						2		
その他のがん				2	3	2	7	25
総計	10	1	7	10	18	67	124	222

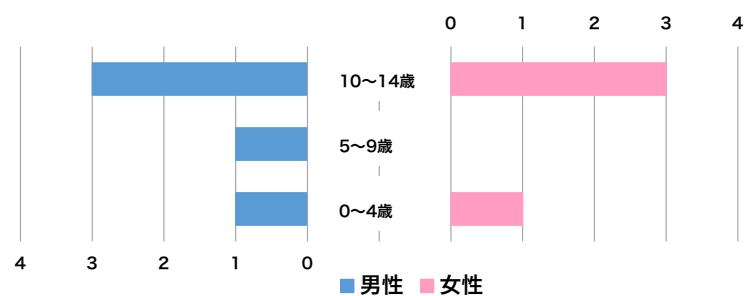
小児 白血病 年齢階級別



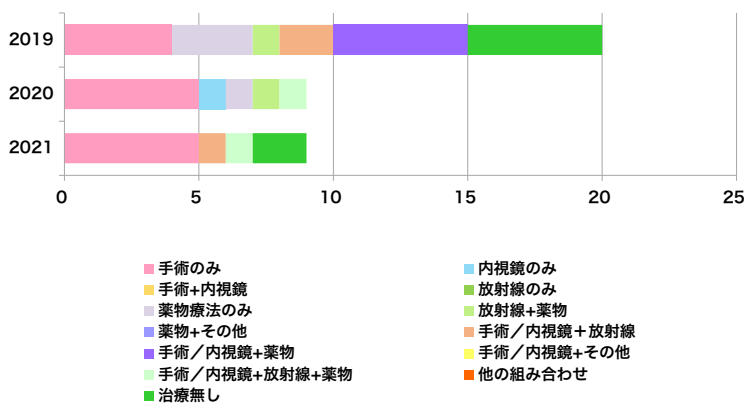
小児 白血病 初回治療法 全体 年次推移



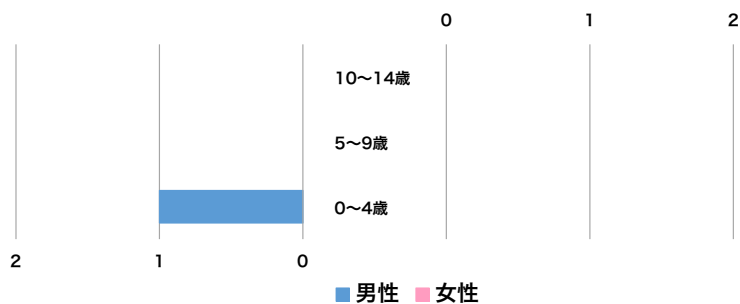
小児 脳・中枢神経系 年齢階級別



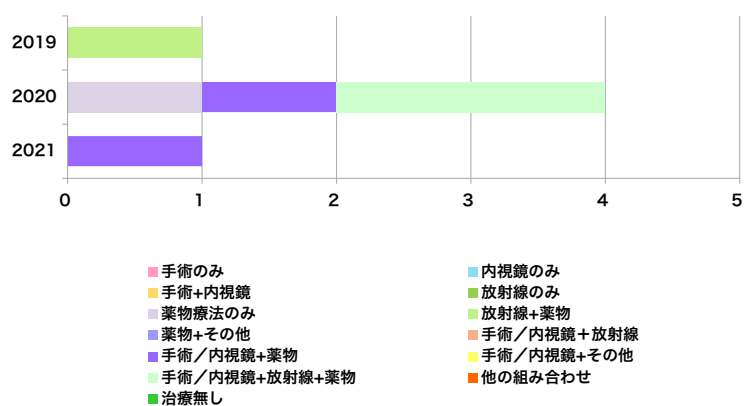
小児 脳・中枢神経系 初回治療法 全体 年次推移



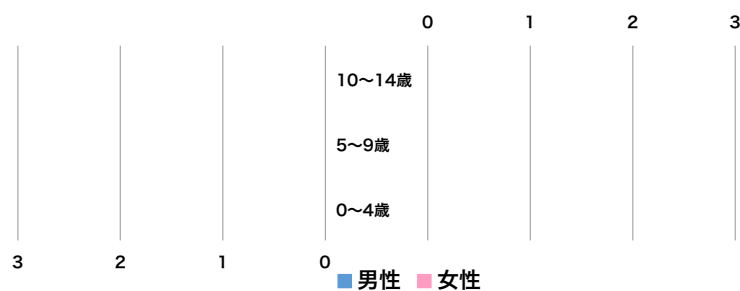
小児 神経芽腫 年齢階級別



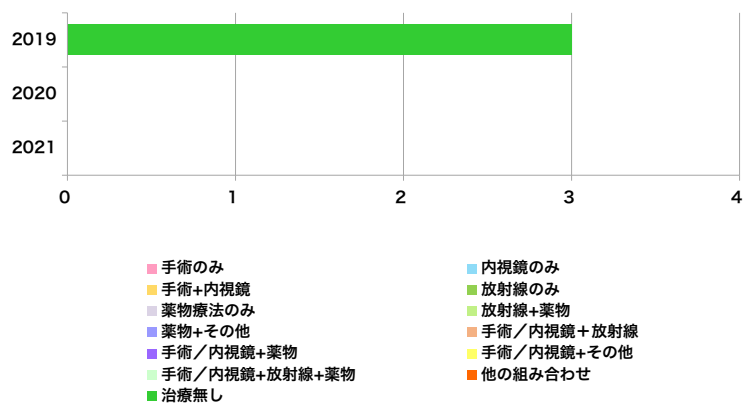
小児 神経芽腫 初回治療法 全体 年次推移



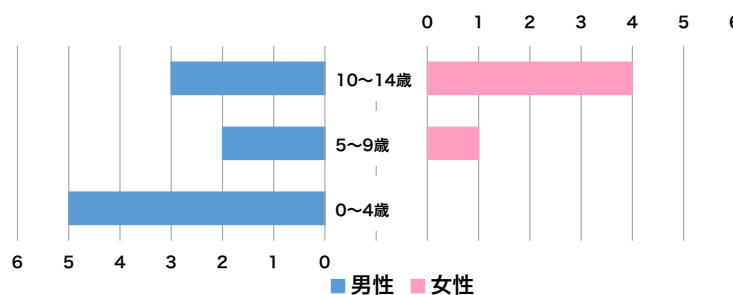
小児 その他の造血器 年齢階級別



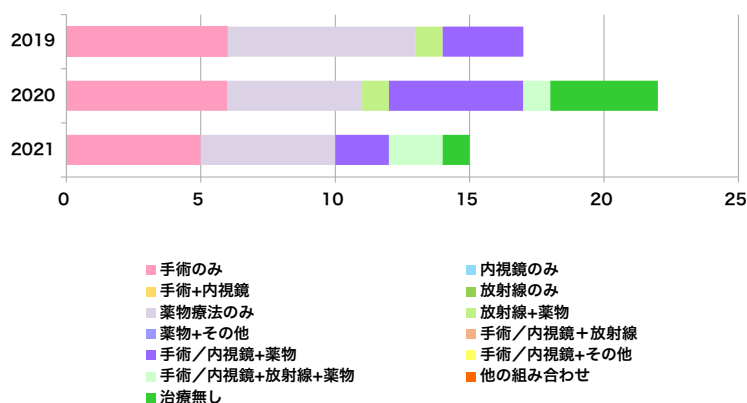
小児 その他の造血器 初回治療法 全体 年次推移



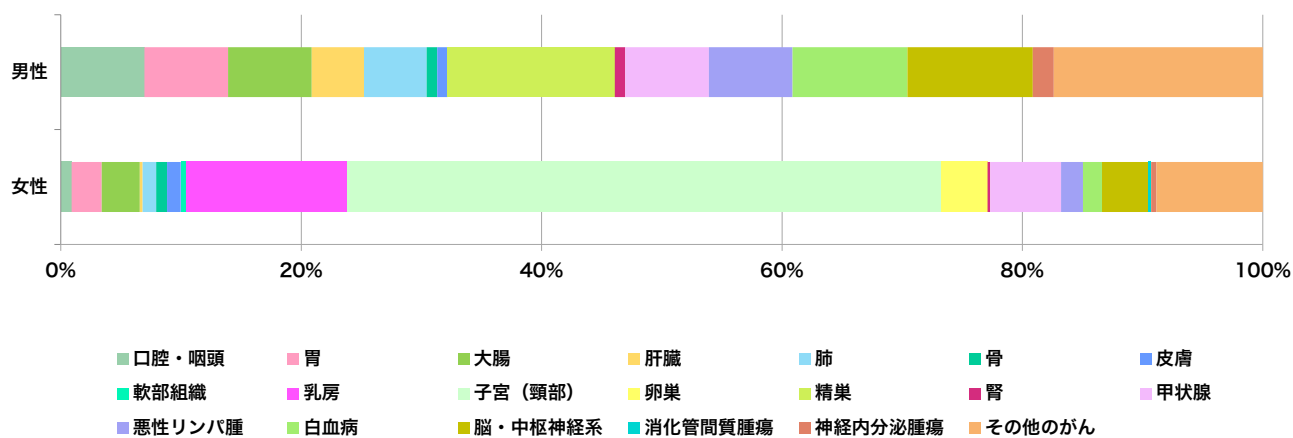
小児 その他のがん 年齢階級別

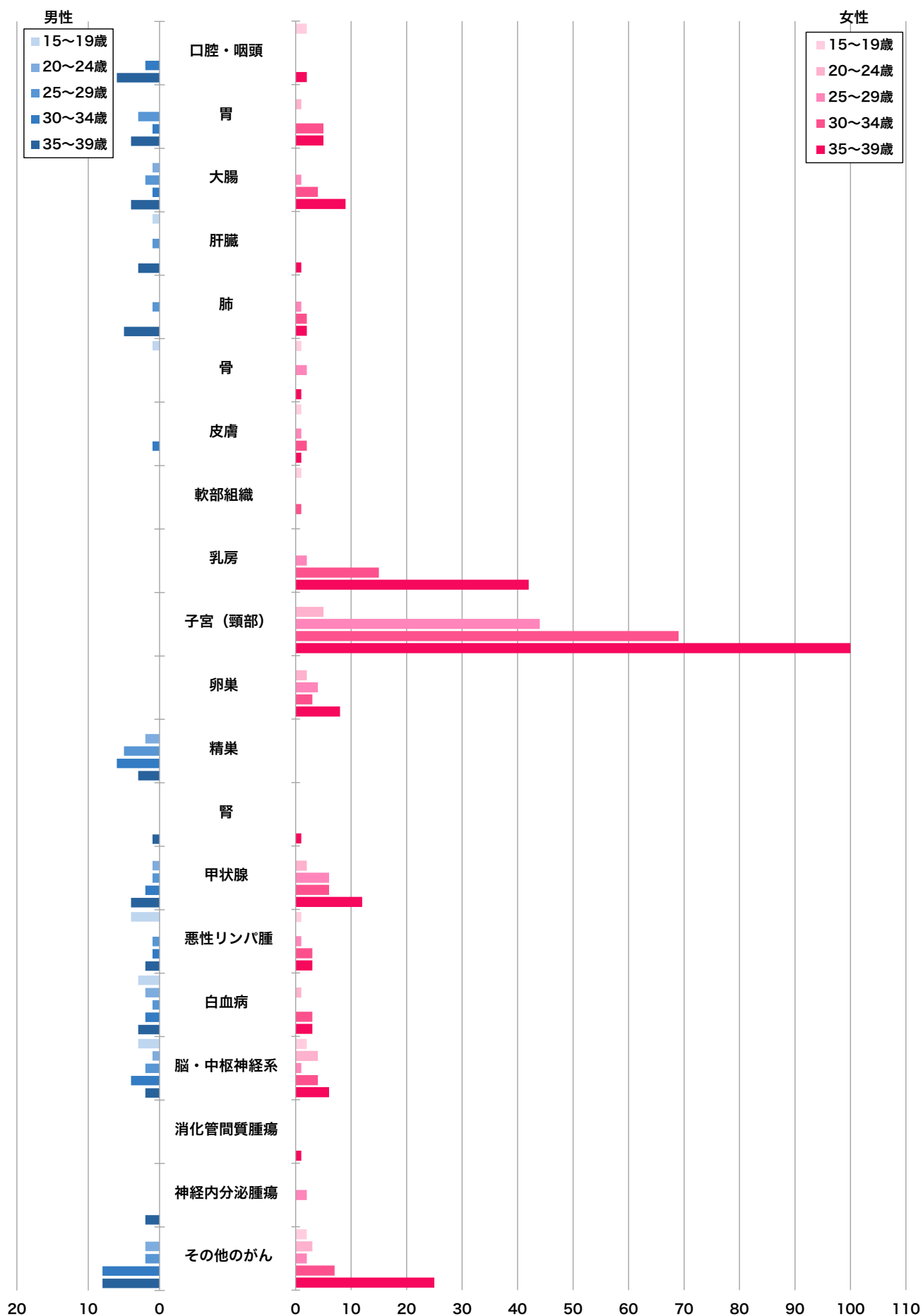


小児 その他のがん 初回治療法 全体 年次推移



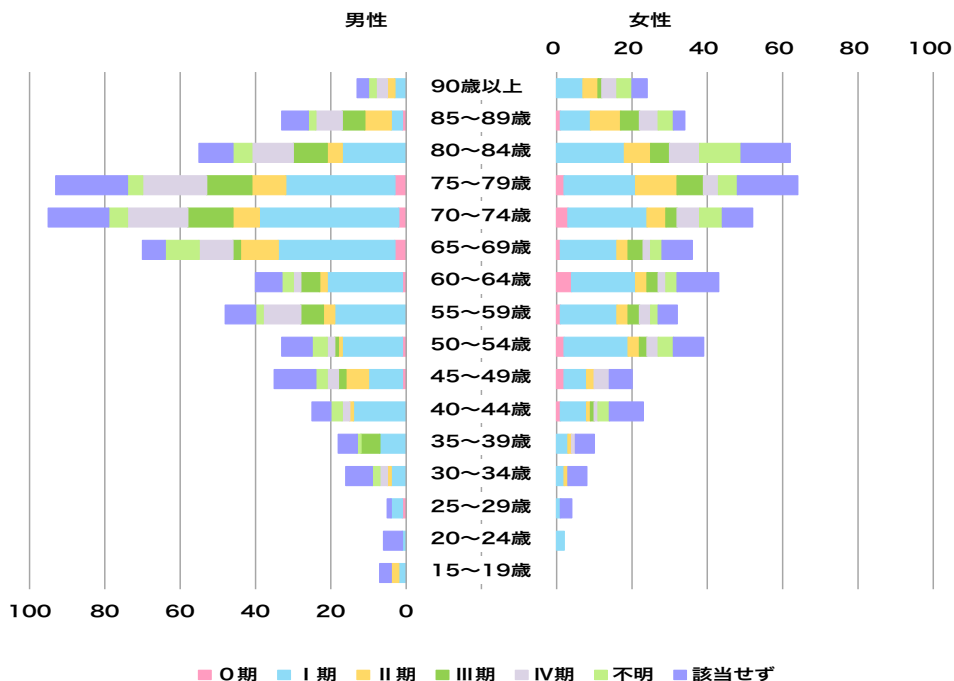
AYA 世代 性別 部位別割合





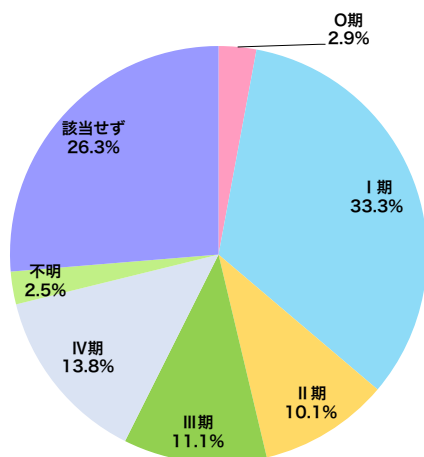
希少がん

希少がん ステージ 年齢階級別

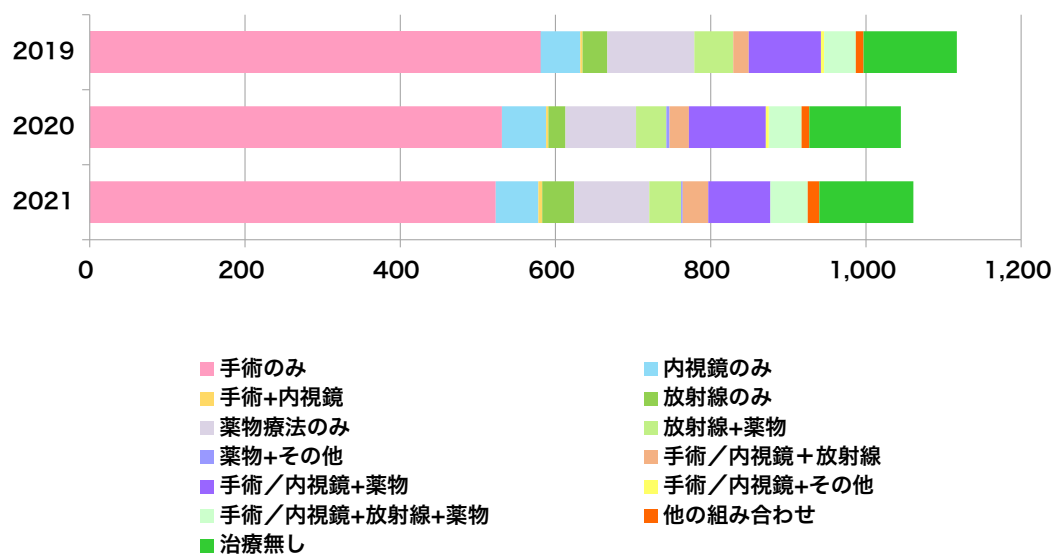


	O期		I期		II期		III期		IV期		不明		該当せず		合計		
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	計
90歳以上			3	7	2	4		1	3	4	2	4	3	4	13	24	37
85~89歳	1	1	3	8	7	8	6	5	7	5	2	4	7	3	33	34	67
80~84歳			17	18	4	7	9	5	11	8	5	11	9	13	55	62	117
75~79歳	3	2	29	19	9	11	12	7	17	4	4	5	19	16	93	64	157
70~74歳	2	3	37	21	7	5	12	3	16	6	5	6	16	8	95	52	147
65~69歳	3	1	31	15	10	3	2	4	9	2	9	3	6	8	70	36	106
60~64歳	1	4	20	17	2	3	5	3	2	2	3	3	7	11	40	43	83
55~59歳		1	19	15	3	3	6	3	10	3	2	2	8	5	48	32	80
50~54歳	1	2	16	17	1	3	1	2	2	3	4	4	8	8	33	39	72
45~49歳	1	2	9	6	6	2	2		3	4	3		11	6	35	20	55
40~44歳		1	14	7	1	1		1	2	1	3	3	5	9	25	23	48
35~39歳			7	3		1	5			1	1		5	5	18	10	28
30~34歳			4	2	1	1			2		2		7	5	16	8	24
25~29歳	1		3	1									1	3	5	4	9
20~24歳			1	2									5		6	2	8
15~19歳			2		2								3		7	0	7
総計	13	17	215	158	55	52	60	34	84	43	45	45	120	104	592	453	1,045

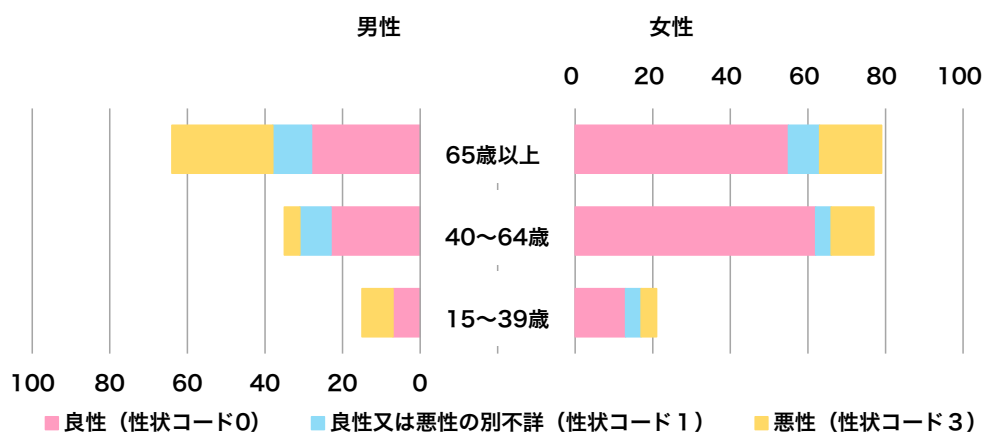
希少がん 総合ステージ 全体



希少がん 初回治療法 年次推移



希少がん 脳・中枢神経 年齢別



	良性 (性状コード0)		良悪性の別不詳 (性状コード1)		悪性 (性状コード3)		合計		
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	計
65歳以上	7	13		4	8	4	15	21	36
40～64歳	23	62	8	4	4	11	35	77	112
15～39歳	28	55	10	8	26	16	64	79	143
総計	58	130	18	16	38	31	114	177	291

施設別集計 (13 施設)

岡山大学病院

基 本 情 報	
病 院 名	岡山大学病院
所 在 地	〒700-8558 岡山県岡山市北区鹿田町 2-5-1
電話（代表）	086-223-7151
ホームページ	https://www.okayama-u.ac.jp/user/hospital/
交通アクセス	岡山駅より車で 5 ～ 10 分、バスで約 10 分

集計期間：2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日

診 療 案 内			
診 療 科※1	総合内科・総合診療科、消化器内科、血液・腫瘍内科、呼吸器・アレルギー内科、腎臓・糖尿病・内分泌内科、リウマチ・膠原病内科、循環器内科、脳神経内科、感染症内科、消化管外科、肝・胆・膵外科、呼吸器外科、乳腺・内分泌外科、泌尿器科、心臓血管外科、小児外科、小児心臓血管外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉・頭頸部外科、精神科神経科、脳神経外科、麻酔科蘇生科、小児科、小児循環器科、小児血液・腫瘍科、小児神経科、小児麻酔科、小児放射線科、小児心身医療科、産科婦人科、放射線科、救命救急科、病理診断科、緩和支援医療科、臨床遺伝子診療科、歯科 総合歯科部門 / 保存歯科部門 / 歯周科部門 / 口腔インプラント科部門 / 補綴科部門 / 予防歯科部門 / 歯科放射線科部門 / 歯科麻酔科部門、口腔外科 顎口腔再建外科部門 / 口腔顎顔面外科部門、矯正歯科、小児歯科 合計 50 診療科		
病 床 数※1	853 床	平均在院日数※2	10.1 日
入院患者延べ数※3	201,123 人	外来患者延べ数※4	519,172 人
院内がん登録実務者数 (研修終了者数)※1	実務者 4 名（中級者 3 名、初級者 1 名）		

※1 2024 年 1 月 1 日現在

※2 在院患者延べ数 ÷ [(新入院患者数 + 退院患者数) × 0.5]、小数点第 2 位四捨五入

※3 在院患者延べ数 (24 時時点)

※4 初再診合わせた患者延べ数



1870

OKAYAMA
UNIVERSITY
HOSPITAL





岡山大学病院 病院長

前田 嘉信

1. がん診療連携拠点病院としての基本方針

岡山大学病院は平成18年8月に厚生労働大臣より岡山県の「都道府県がん診療連携拠点病院」に指定され、地域における質の高いがん医療体制の整備、地域医療機関との診療連携の推進、がん患者と家族に対する相談支援及び情報提供に取り組んでまいりました。

岡山大学病院の理念は、「高度な医療をやさしく提供し、優れた医療人材を育て、社会・地域の持続的な健康増進に貢献する」です。当院は、1870（明治3）年の岡山藩医学館大病院が開設して以来、150年を超える長い歴史と伝統を受け継いできた病院ですが、私達は、これまでも、そしてこれからも患者さんに最良な医療を届けていきたいと考えています。

2. がん診療・治療の特徴

本院は臓器移植、小児心臓外科、幹細胞移植などの高度先進医療の推進、遺伝子細胞治療などの先端的治療の開発において、全国で最も進んだ施設です。今後も新しい医療の開発を続け、他の施設ではみられない先進的な医療を創造し、実践して参りたいと存じます。そのために、本院ではさまざまなセンターを立ち上げております。腫瘍センター、乳がん治療・再建センター、頭頸部がんセンター、臓器移植医療センター、ゲノム医療総合推進センターを始めとする大学病院のユニークな診療科連携を活かした集学的チーム治療を提供するとともに、サルコーマセンター、メラノーマセンター、小児医療センターでは希少がんに対しても大学病院ならではの特性を活かした、わかりやすく高度な医療を提供したいと存じます。また、2021年には遺伝性の骨・軟部腫瘍の患者さんを診療する専門外来を全国で初めて開設しました。

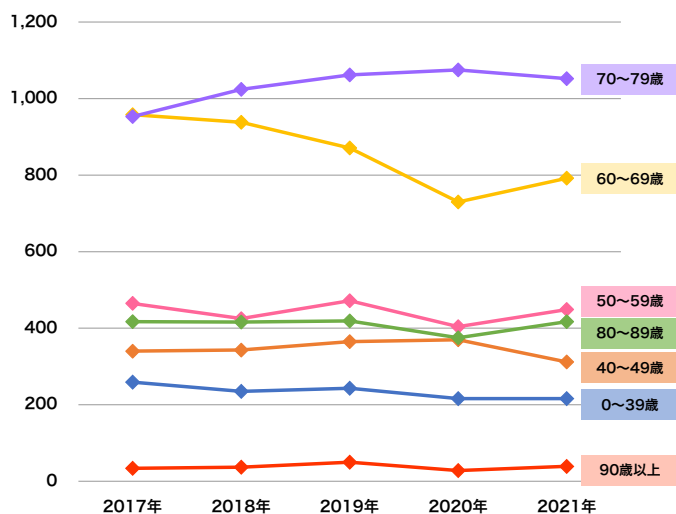
3. 今後の課題と展望

岡山大学病院はがんの個別化医療、遺伝子細胞治療、臓器・幹細胞移植などの高度先進医療を進めるとともに、がんゲノム医療を担う専門医療人の育成に努めます。さらに、中国四国地方で唯一の厚生労働省の臨床研究中核病院として、日本発の革新的な医薬品・医療機器等及び医療技術の開発を創出する体制の構築を目指します。

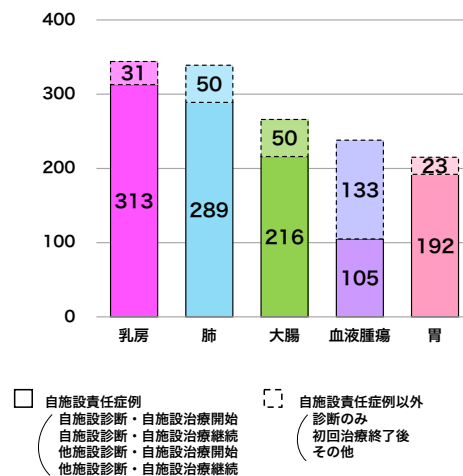
またゲノム医療総合推進センターを中心に、腫瘍センター、バイオバンク、臨床遺伝子診療科などが一体となつて、がんゲノム医療の発展に取り組んでいます。

これからも職員一丸となって患者さんと社会・地域からの期待に応えられるよう全力で取り組んで参りますので、今後とも岡山大学病院をよろしくお願いいたします。

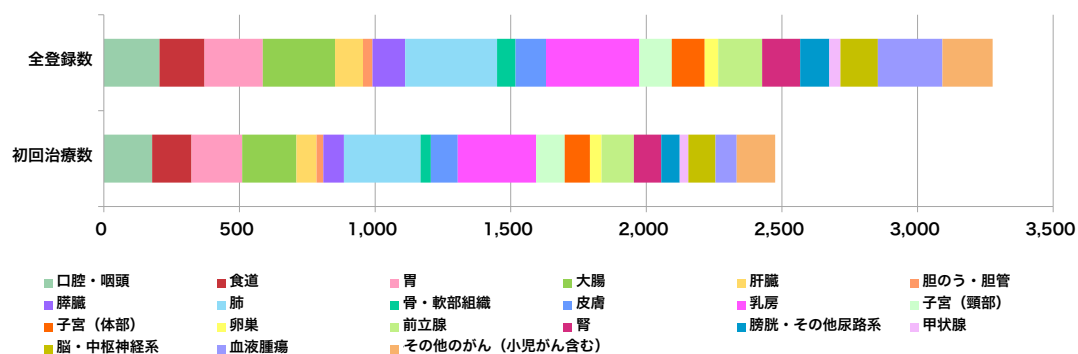
全登録数の推移



部位別登録数の上位 5 部位



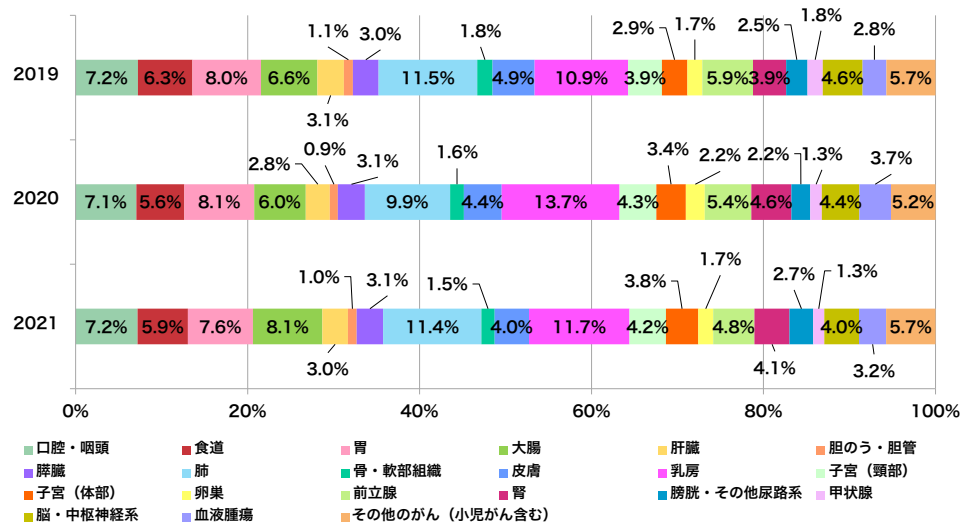
全登録数・初回治療数



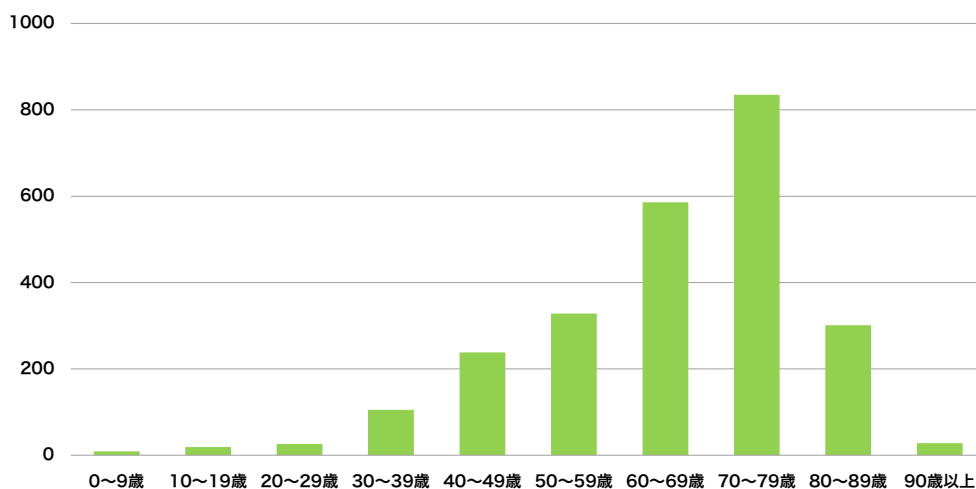
全登録数・・・自施設における院内がん登録数

初回治療数・・・自施設診断他施設診断問わず、自施設で初回治療を開始した症例数

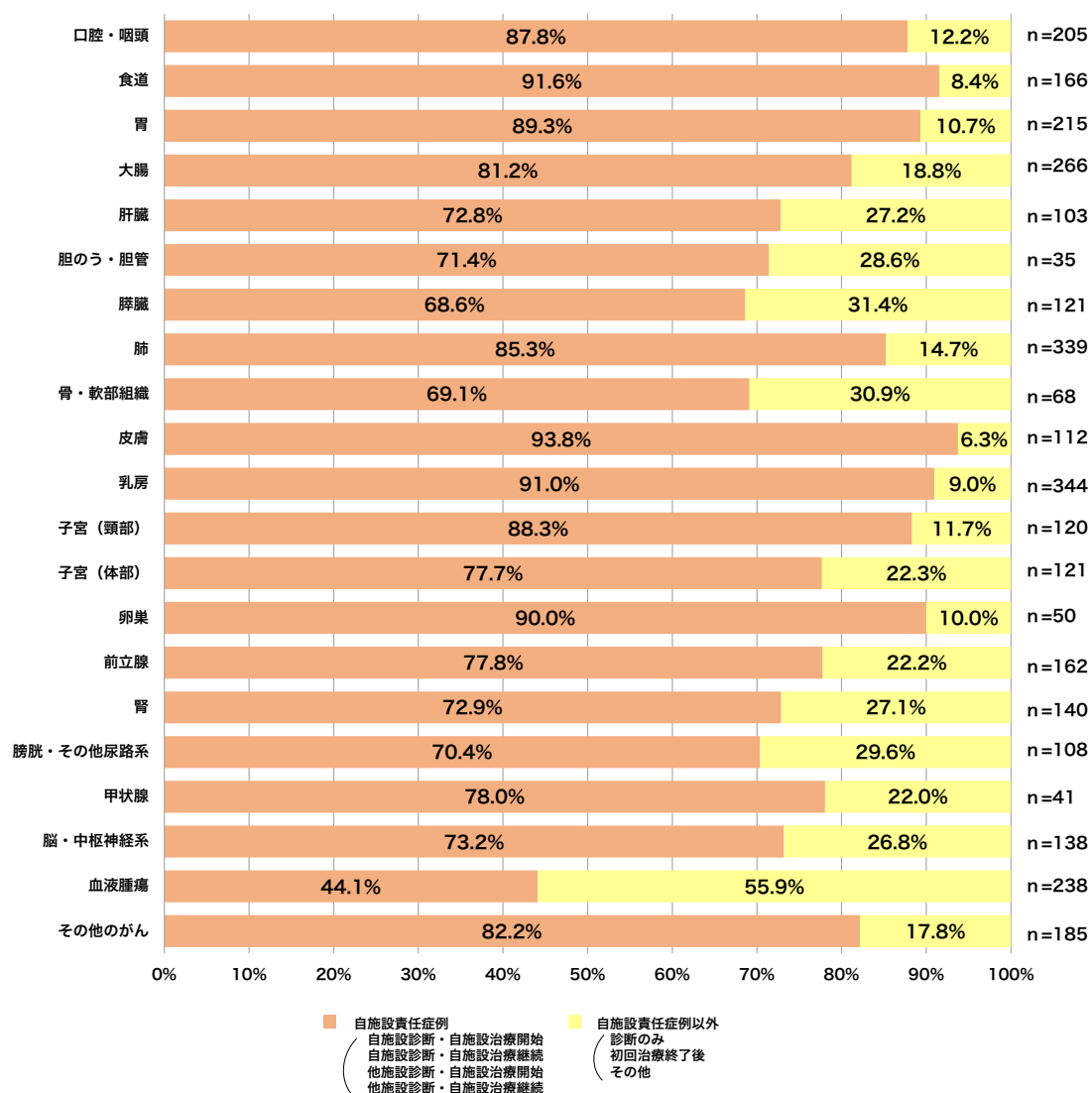
初回治療数 臓器別割合



年齢階級別 初回治療数

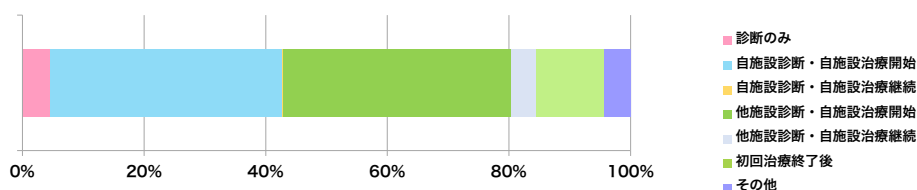


症例区分 部位別の責任症例の割合



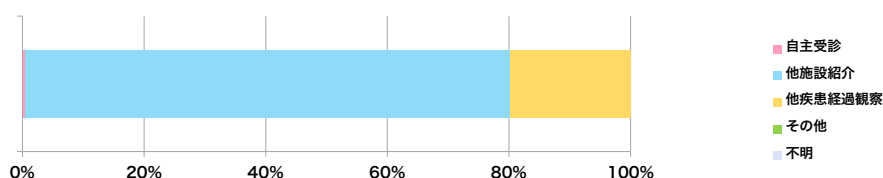
症例区分別 全登録数と登録割合

	登録数
診断のみ	152 (4.6%)
自施設診断・自施設治療開始	1,250 (38.1%)
自施設診断・自施設治療継続	6 (0.2%)
他施設診断・自施設治療開始	1,225 (37.4%)
他施設診断・自施設治療継続	135 (4.1%)
初回治療終了後	366 (11.2%)
その他	143 (4.4%)
合計	3,277 (100.0%)



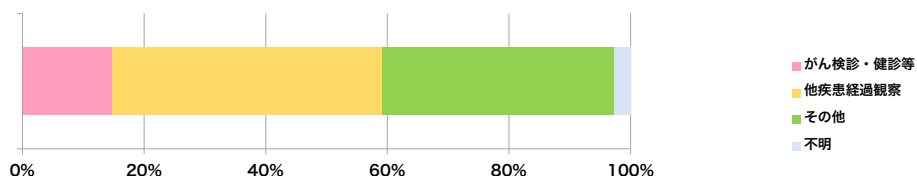
来院経路別 初回治療数と登録割合

	登録数
自主受診	10 (0.4%)
他施設紹介	1,976 (79.8%)
他疾患経過観察	489 (19.8%)
その他	0 (0.0%)
不明	0 (0.0%)
合計	2,475 (100.0%)

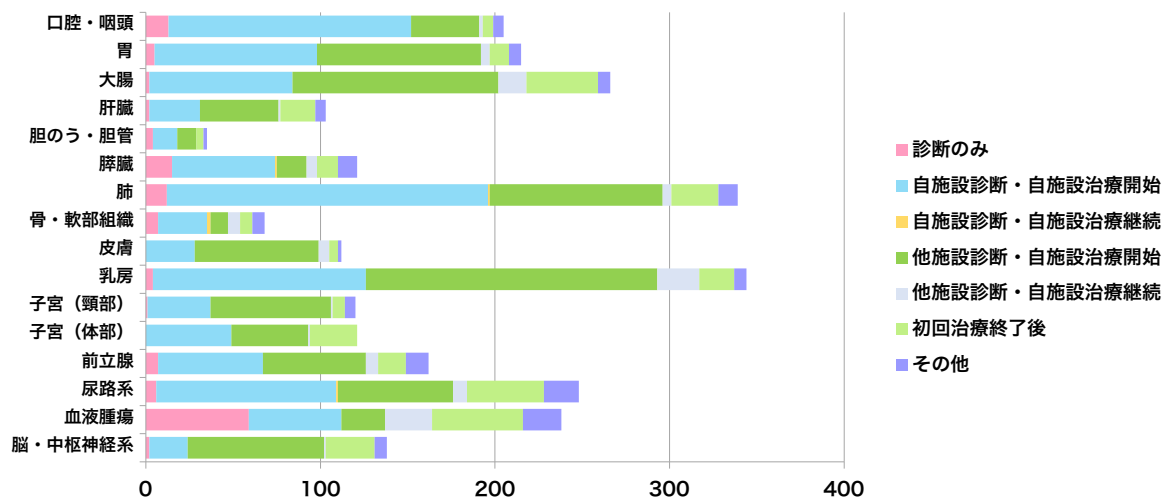


発見経緯別 初回治療数と登録割合

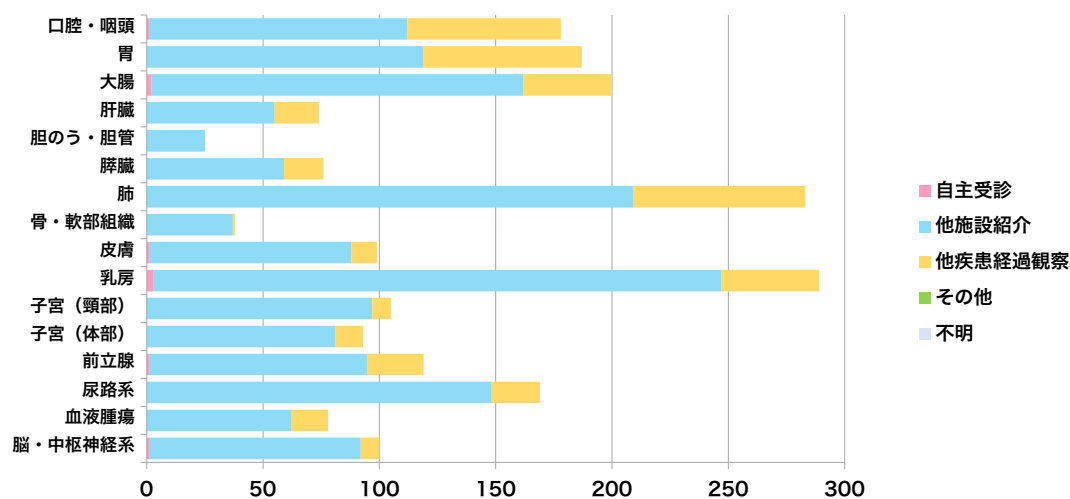
	登録数
がん検診・健診等	366 (14.8%)
他疾患経過観察	1,100 (44.4%)
その他	941 (38.0%)
不明	68 (2.7%)
合計	2,475 (100.0%)



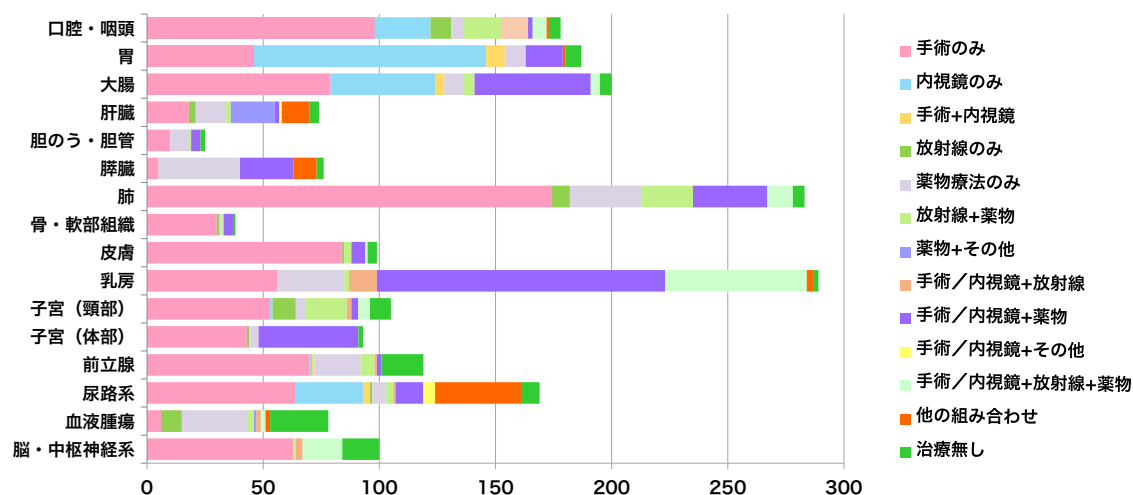
部位別 症例区分別 全登録数



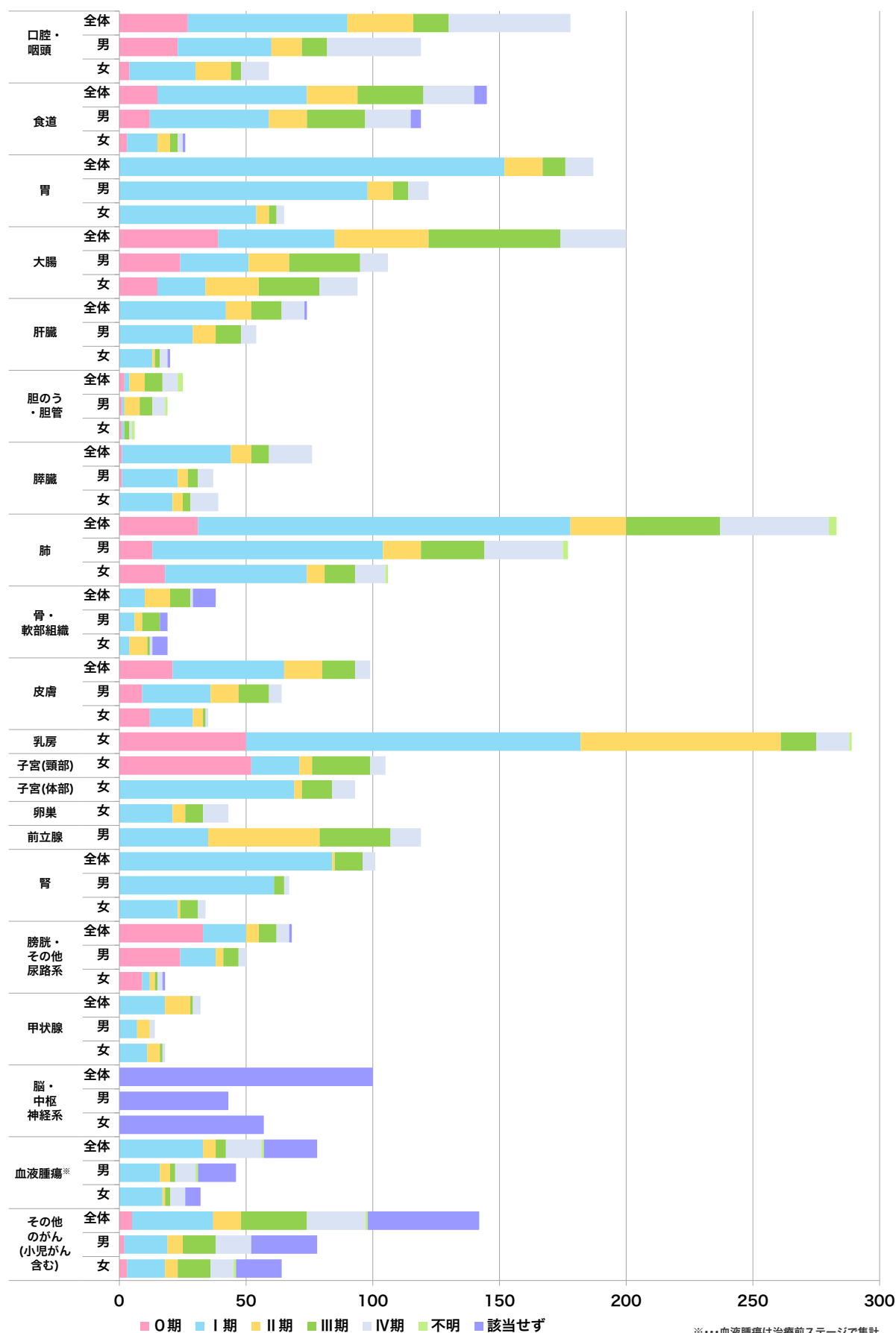
部位別 来院経路別 初回治療数



部位別 初回治療法



部位別、全体数・男性・女性の総合ステージ別



医療圏内 県内市町村内訳

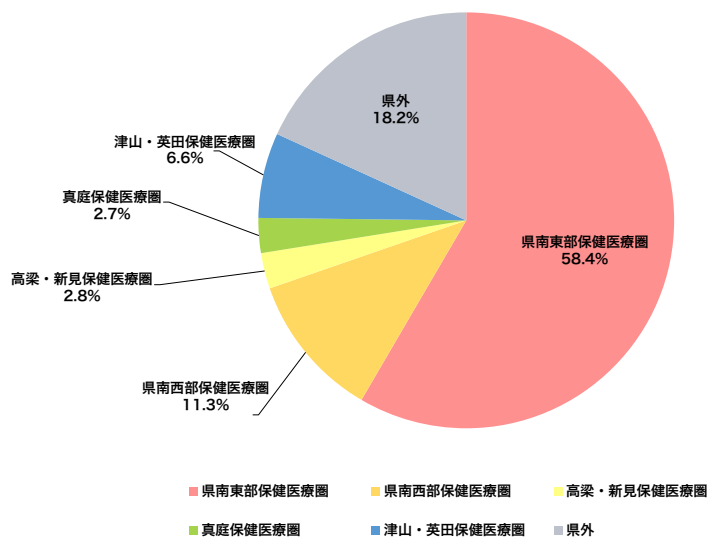
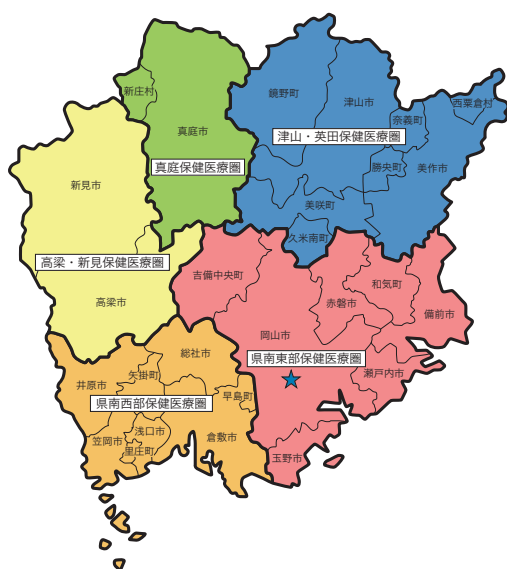
医療圏	登録数	登録割合	市町村	登録数
県南東部保健医療圏	1,914	58.4%	岡山市	1,442
			玉野市	152
			備前市	87
			瀬戸内市	95
			赤磐市	100
			和気郡和気町	28
			加賀郡吉備中央町	10
県南西部保健医療圏	370	11.3%	倉敷市	237
			笠岡市	18
			井原市	18
			総社市	36
			浅口市	22
			都窪郡早島町	20
			浅口郡里庄町	7
			小田郡矢掛町	12
高梁・新見保健医療圏	91	2.8%	高梁市	47
			新見市	44
真庭保健医療圏	89	2.7%	真庭市	86
			真庭郡新庄村	3
津山・英田保健医療圏	217	6.6%	津山市	126
			美作市	28
			苫田郡鏡野町	20
			勝田郡勝央町	14
			勝田郡奈義町	6
			英田郡西粟倉村	2
			久米郡久米南町	4
			久米郡美咲町	17
県外	596	18.2%		596
			合計	3,277

担当医療圏

担当医療圏
岡山県全域

県内患者住所の割合
81.8%

県外患者住所の割合
18.2%



岡山済生会総合病院

基 本 情 報	
病 院 名	岡山済生会総合病院
所 在 地	〒700-8511 岡山県岡山市北区国体町2番25号
電話（代表）	086-252-2211
ホームページ	http://www.okayamasaiseikai.or.jp/
交通アクセス	岡山駅（運動公園口）より北に徒歩9分／岡山インターチェンジより国道53号を岡山方面へ約15分、清心町交差点手前約200mを左折

集計期間：2022年4月1日～2023年3月31日

診 療 案 内			
診 療 科 ^{※1}	内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、糖尿病内科、内分泌内科、腎臓内科、リウマチ科、外科、呼吸器外科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、食道外科、肝臓・胆のう・膵臓外科、血管外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、美容外科、心療内科、精神科、神経内科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、放射線治療科、麻酔科、救急科、病理診断科、緩和ケア内科 合計 35 診療科		
病 床 数 ^{※1}	473 床	平均在院日数 ^{※2}	10.4 日
入院患者延べ数 ^{※3}	122,842 人	外来患者延べ数 ^{※4}	35,609 人
院内がん登録実務者数 （研修終了者数） ^{※1}	実務者 1 名（中級者 1 名 初級者 0 名）		

※1 2024年1月1日現在

※2 在院患者延べ数÷[(新入院患者数+退院患者数)×0.5]、小数点第2位四捨五入

※3 在院患者延べ数（24時時点）

※4 初再診合わせた患者延べ数



岡山済生会総合病院
OKAYAMA SAISEIKAI GENERAL HOSPITAL





岡山済生会総合病院 院長

塩 出 純 二

当院は長年にわたって終末期まで含むがん診療を重点医療として取り組んでおり、1998年7月に緩和ケア病棟を開設し、2002年12月には県下で初めて「地域がん診療拠点病院」の指定を受けました。その後、2006年のがん対策基本法の整備指針により、2008年2月「地域がん診療連携拠点病院」に指定更新されました。がんゲノム医療については2023年4月に岡山大学病院の連携病院として指定を受けることができ、一連のがん診療体制を整えました。

当院の2021年のがん登録件数は1,563件であり、前年より12件増となりました。コロナに起因する受診控えによる落ち込みが止まったものと思われます。部位別症例数では、大腸325件、胃237件、肝臓131件、膵臓115件、胆のう・胆管30件、食道38件と、消化器がんが半数以上（56%）を占めていることが当院の特色と言えます。次いで多いのが肺169件、乳房150件、子宮（体部、頸部）68例でした。特に乳房は近年増加傾向にあります。がん発見経緯別では、当院関連の健診センターからは15%程度であり、診療所・病院の先生方からのご紹介と他疾患経過観察中の発見が大多数を占めています。

診断・治療については、それぞれの診療科のカンファレンスあるいは複数科による合同カンファレンスやカンサーボードで治療方針を決定しています。そして治療後の検討会も定期的に行っています。また、化学療法センターやカンサーボードなどでは複数の専門医だけでなく、薬剤師や認定看護師などメディカルスタッフも加わってチーム医療を実践しています。

ロボット支援手術は2019年10月直腸がんで導入し、2020年に前立腺と膵、2021年に肺、2022年に肝臓、胆管、十二指腸、2023年に結腸、胃と対象臓器を増やしています。手術件数も年々増加しており、2023年は計136件でした。治療選択肢の一つとして一般的になりつつあり、今後増加するものと思われます。

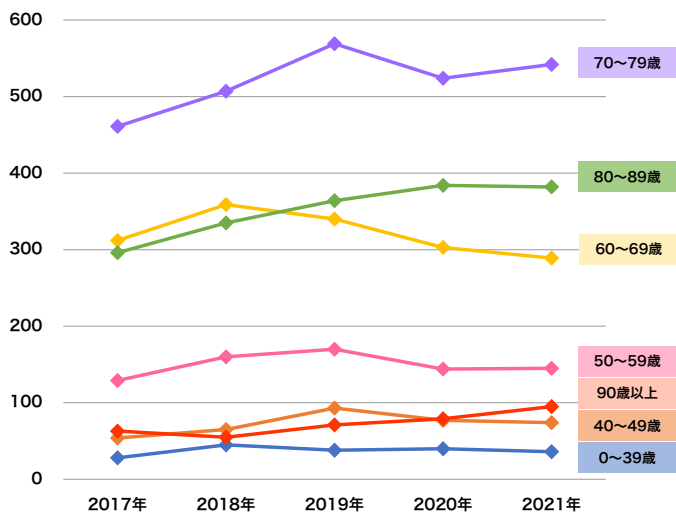
外来化学療法は毎月のレジメン部会で最新の標準治療を安全に行うように管理し、年間のべ5,324件を実施しました。放射線治療は年間216人に対して行っており、原発巣別では乳房が最も多く、以下、肺、食道、大腸、肝の順でした。

緩和医療については、緩和ケア病棟だけでなく、一般病棟での緩和ケアチームによる治療介入も行っており、両者とも多職種で構成し、質の高い緩和ケアを提供しています。

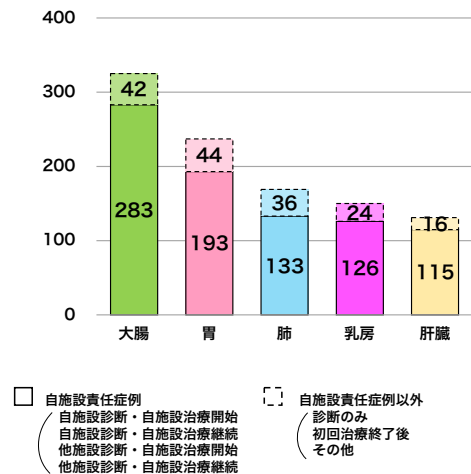
このほか、がん相談支援センターでの相談受付（年1,157件）、がんサロン、就労支援なども行っています。

このように当院は、先進的ながん診療に取り組みながら、終末期医療まで含む全過程に病院全体として対応しており、「地域から信頼される病院であり続ける」ことを目指しています。

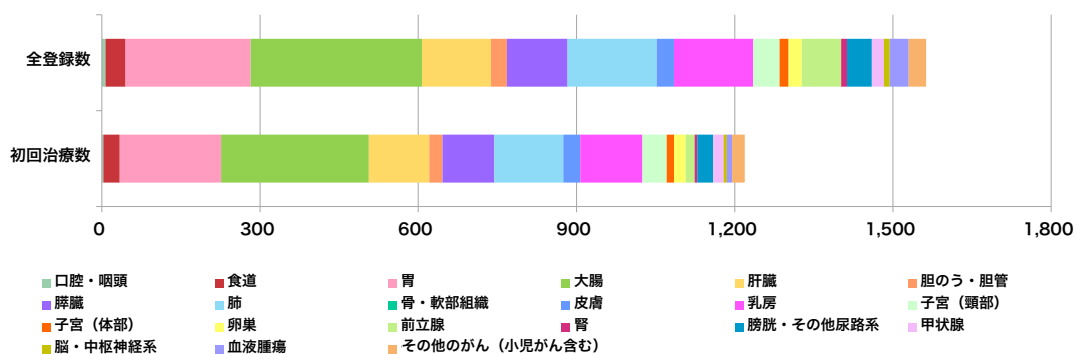
全登録数の推移



部位別登録数の上位 5 部位



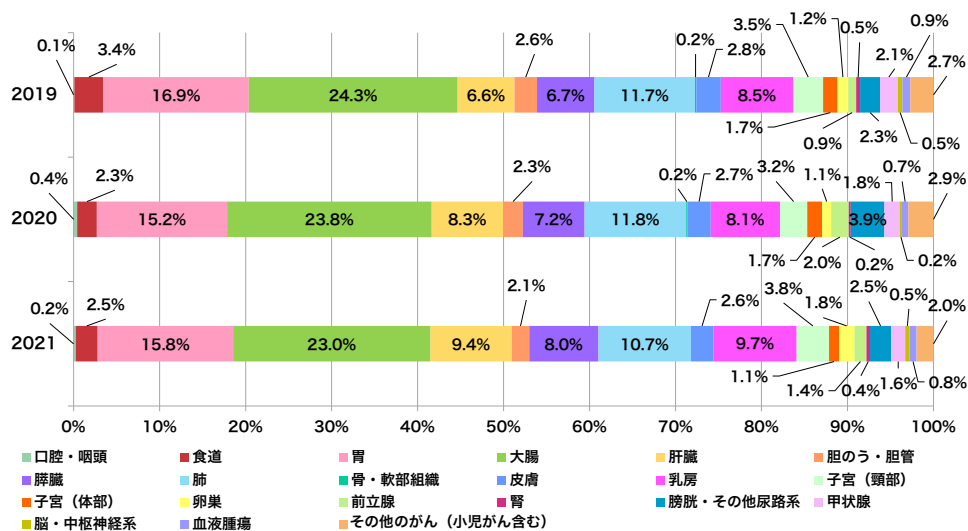
全登録数・初回治療数



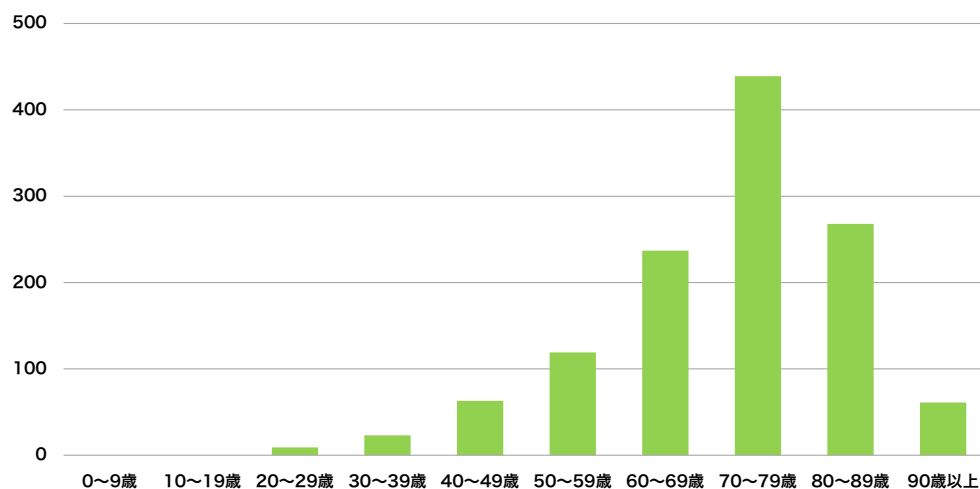
全登録数・・・自施設における院内がん登録数

初回治療数・・・自施設診断他施設診断問わず、自施設で初回治療を開始した症例数

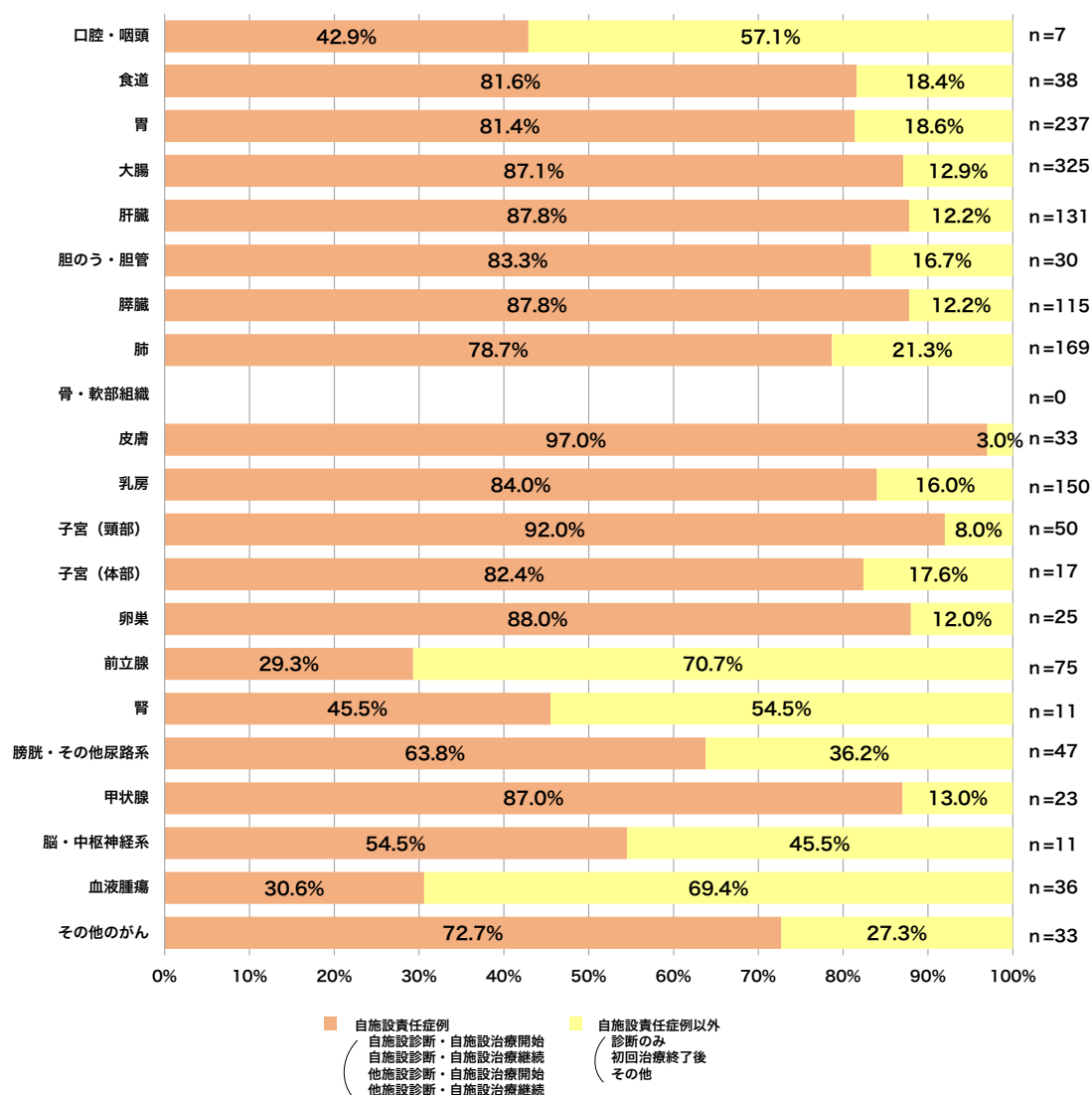
初回治療数 臓器別割合



年齢階級別 初回治療数

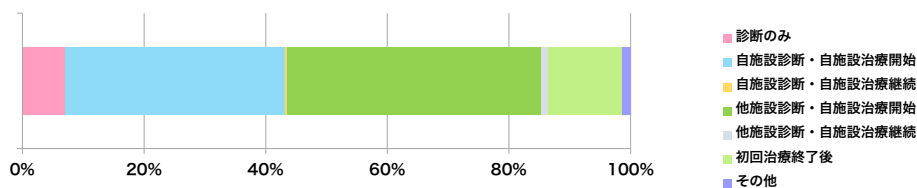


症例区分 部位別の責任症例の割合



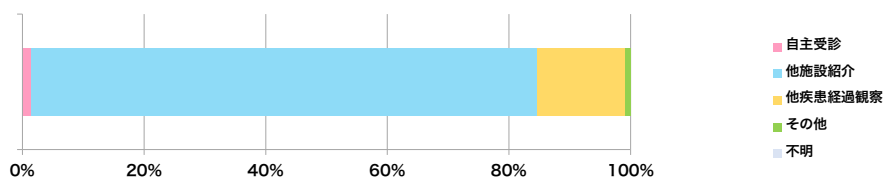
症例区分別 全登録数と登録割合

	登録数
診断のみ	109 (7.0%)
自施設診断・自施設治療開始	567 (36.3%)
自施設診断・自施設治療継続	5 (0.3%)
他施設診断・自施設治療開始	652 (41.7%)
他施設診断・自施設治療継続	18 (1.2%)
初回治療終了後	190 (12.2%)
その他	22 (1.4%)
合計	1,563 (100.0%)



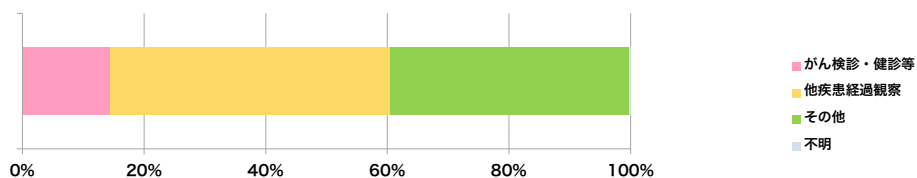
来院経路別 初回治療数と登録割合

	登録数
自主受診	17 (1.4%)
他施設紹介	1,016 (83.3%)
他疾患経過観察	175 (14.4%)
その他	11 (0.9%)
不明	0 (0.0%)
合計	1,219 (100.0%)

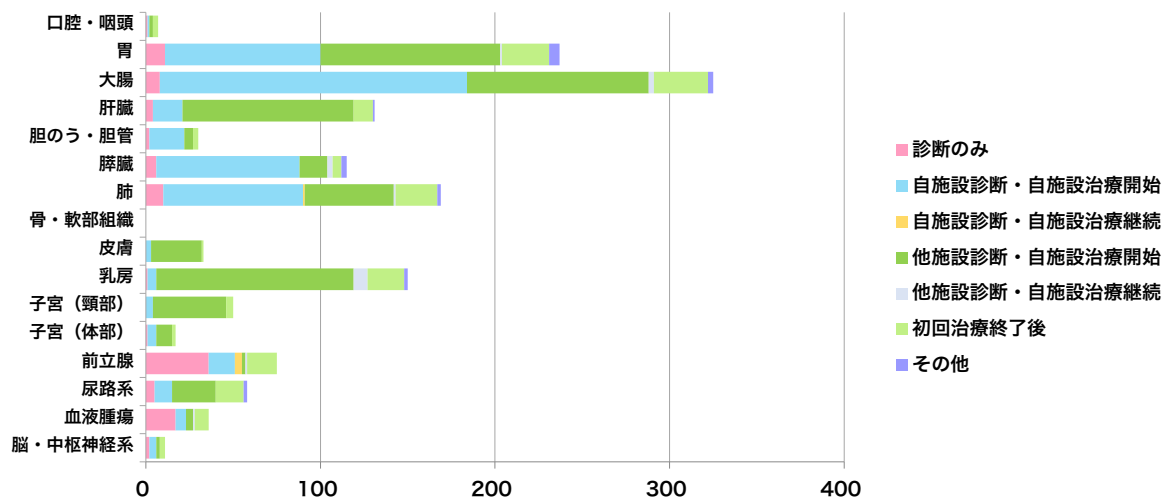


発見経緯別 初回治療数と登録割合

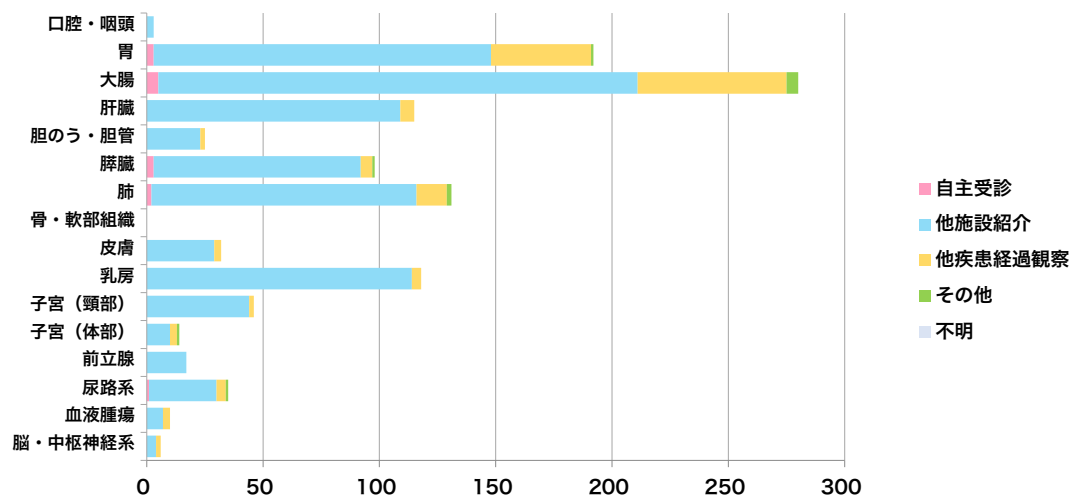
	登録数
がん検診・健診等	177 (14.5%)
他疾患経過観察	560 (45.9%)
その他	479 (39.3%)
不明	3 (0.2%)
合計	1,219 (100.0%)



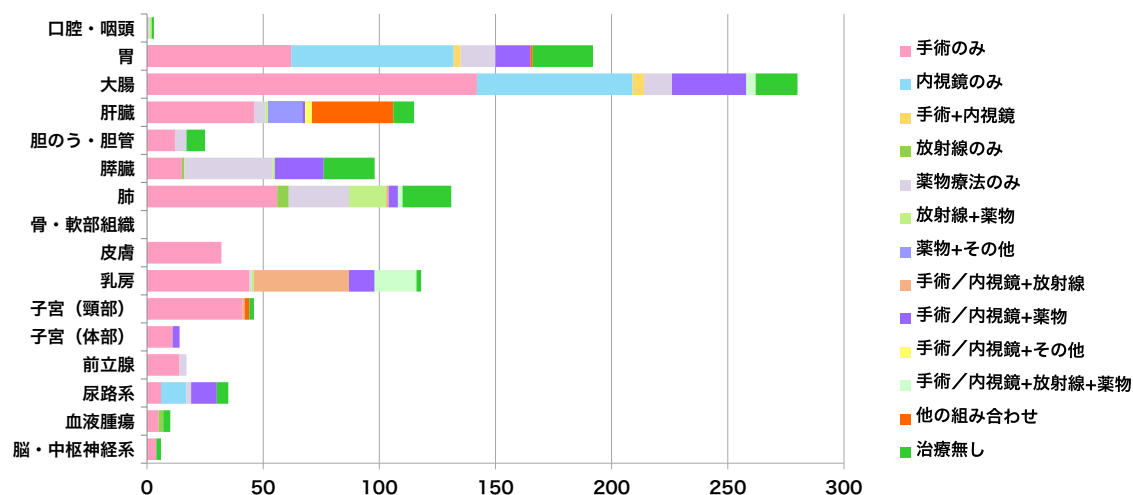
部位別 症例区分別 全登録数



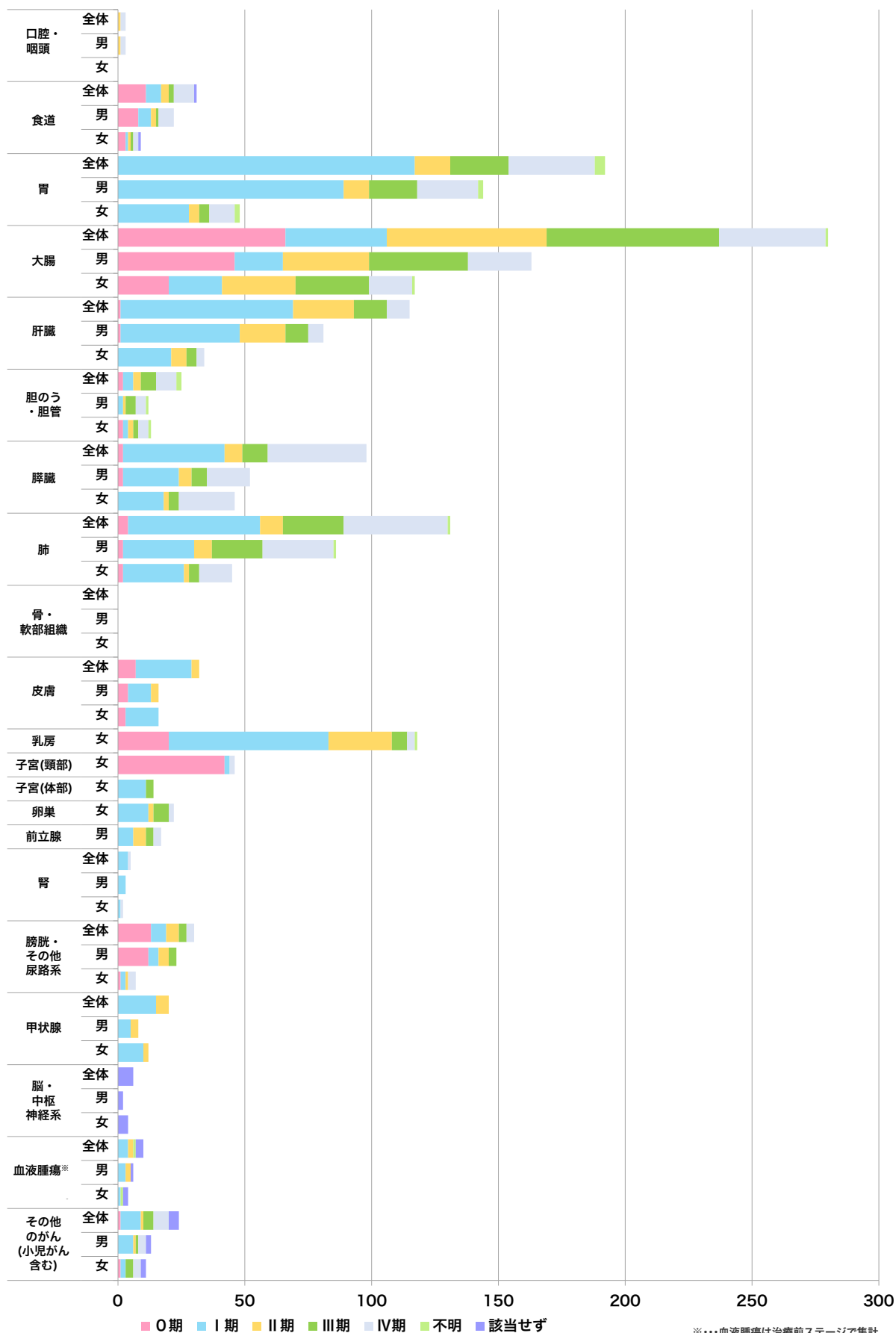
部位別 来院経路別 初回治療数



部位別 初回治療法



部位別、全体数・男性・女性の総合ステージ別



医療圏内 県内市町村内訳

医療圏	登録数	登録割合	市町村	登録数
県南東部保健医療圏	1,370	87.7%	岡山市	1,099
			玉野市	16
			備前市	51
			瀬戸内市	54
			赤磐市	102
			和気郡和気町	32
			加賀郡吉備中央町	16
県南西部保健医療圏	49	3.1%	倉敷市	15
			笠岡市	13
			井原市	2
			総社市	16
			浅口市	1
			都窪郡早島町	1
			浅口郡里庄町	1
			小田郡矢掛町	
高梁・新見保健医療圏	32	2.0%	高梁市	18
			新見市	14
真庭保健医療圏	20	1.3%	真庭市	20
			真庭郡新庄村	
津山・英田保健医療圏	59	3.8%	津山市	17
			美作市	17
			苫田郡鏡野町	2
			勝田郡勝央町	5
			勝田郡奈義町	5
			英田郡西栗倉村	
			久米郡久米南町	3
			久米郡美咲町	10
県外	33	2.1%		33
			合計	1,563

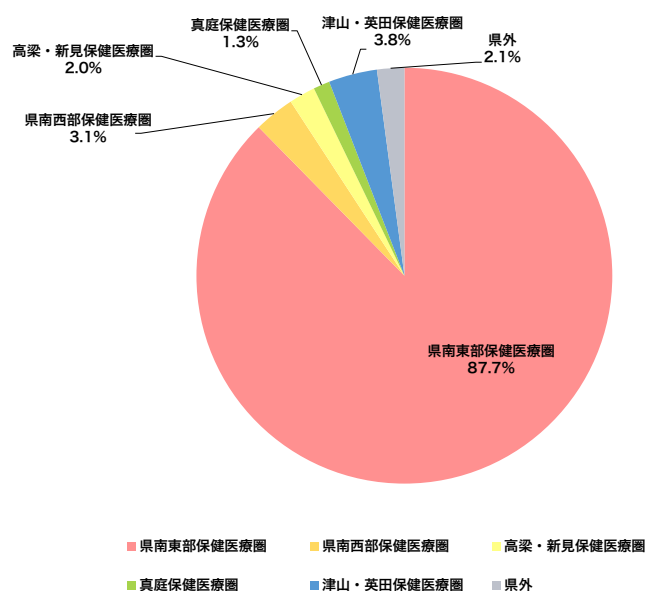
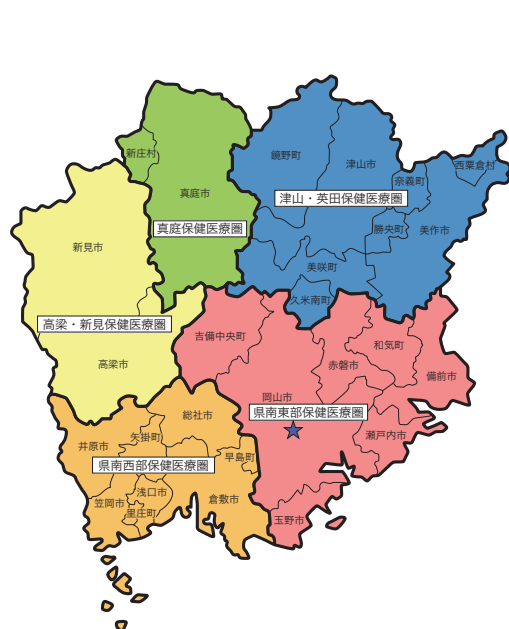
担当医療圏

担当医療圏
県南東部保健医療圏

担当医療圏内における
患者住所の割合
87.7%

県内担当医療圏外の割合
10.2%

県外患者住所の割合
2.1%



岡山赤十字病院

基 本 情 報	
病 院 名	岡山赤十字病院
所 在 地	〒700-8607 岡山県岡山市北区青江 2-1-1
電話（代表）	086-222-8811
ホームページ	https://www.okayama-med.jrc.or.jp/
交通アクセス	岡山駅より車で約 15 分、バスで約 20 分

集計期間：2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日

診 療 案 内			
診 療 科※1	総合内科、血液内科、糖尿病・内分泌内科、肝臓内科、腎臓内科、消化器内科、呼吸器内科、循環器内科、脳神経内科、緩和ケア科、膠原病・リウマチ内科、脳卒中科、精神神経科、小児科、外科、消化器外科、呼吸器外科、乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、整形外科、リウマチ関節外科、脳神経外科、脳血管治療外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、形成外科、放射線科、麻酔科、ペインクリニック科、歯科、救急科、病理診断科 合計 36 診療科		
病 床 数※1	500 床	平均在院日数※2	10.8 日
入院患者延べ数※3	124,501 人	外来患者延べ数※4	277,126 人
院内がん登録実務者数 (研修終了者数)※1	実務者 6 名（中級者 2 名 初級者 4 名）		

※1 2024 年 1 月 1 日現在

※2 在院患者延べ数÷{(新入院患者数+退院患者数)×0.5}、小数点第 2 位四捨五入

※3 在院患者延べ数（24 時時点）

※4 初再診合わせた患者延べ数





岡山赤十字病院 院長

辻 尚 志

地域がん診療連携拠点病院としての基本方針

岡山赤十字病院は、基幹災害拠点病院・救命救急センター・地域がん診療連携拠点病院という3つの柱に加えて、患者さんのニーズに合わせて様々な疾患・症状に対応できるよう、36の診療科を構えて病院機能の充実を図っています。

「信頼され親しまれる病院に」という理念のもと、地域の『マザーホスピタル』として愛と心がかよう医療を提供していきます。

がん診療・治療の特徴

●患者さんの治療も生活も支援できる体制づくり

地域がん診療連携拠点病院として、高度な医療の提供とともに、チーム医療によるがん診療の充実と患者さんのトータルケアを目指しています。

院内にがんセンターを設置しており、遺伝子検査を含めた正確な組織診断とエビデンスに基づいて、質の高い、そして個々の患者さんに合わせた最適な医療を行っています。

また、令和4年6月よりがんゲノム外来を開設しています。当院でのIC・患者登録と検査の後、情報は岡山大学病院がんゲノムセンターと共有され、適切な治療の検討とエキスパートパネルが行われます。当院でのがん腫では、膵がんが多く、胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、前立腺がん、卵巣がん、原発不明がん等が登録されており、今後も登録数増加を見込んでいます。

手術においては、鏡視下手術を積極的に行っていますが、ダヴィンチ手術も行っています。合併症等の対応が難しい症例に対しても、36診療科の総合力で必要に応じた積極的な治療を実施しています。

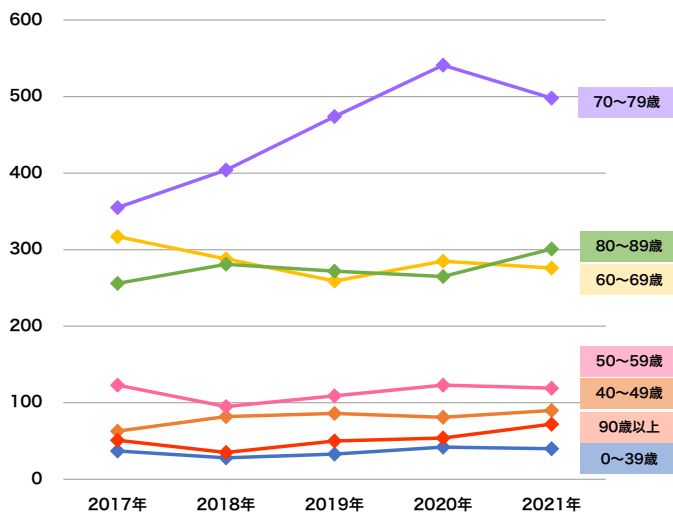
外来化学療法室では、患者さんが社会生活を維持しながらQOLを損なうことなく治療に専念できる環境を整え、年間約5,000件の治療を行っています。また、放射線治療室ではリニアックで強度変調放射線治療（IMRT）、体幹部定位放射線治療（SBRT）なども実施しており、約1,100件の入院治療と、約2,400件の外来治療を行っています。

独立型緩和ケア病棟では、多職種で患者さんのサポートを行い、がんの進行によって生じる身体的な辛さ、精神的な辛さを和らげながら生きることを考える治療とケアを提供しています。また、地域の先生方との連携を重要視しながら、患者さんが病院と家を行き来できる関係を築いており、その時々体調に適した生活の場を一緒に考えていきます。暮らしやすい場所でその人らしく生きることを大事にして、地域住民のより良い生活を支えていくことを使命と考えています。

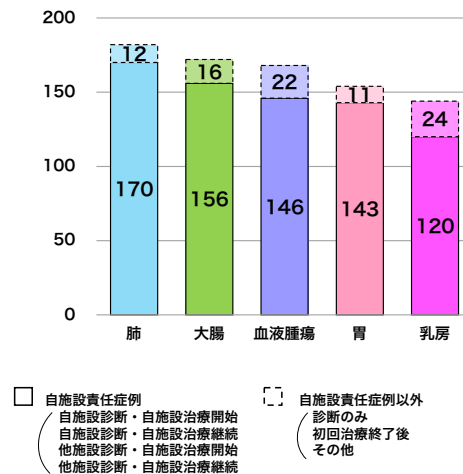
今後の課題と展望

がんで命を落とす人を少しでも減らせるように、またウィズコロナ時代でも患者さんの不安を解消できるように、しっかりとしたがん検診体制のさらなる充実と地域住民への啓発活動を継続し、有効な新規治療も積極的に取り入れていきます。そして、仮にがん罹患したとしても治療と生活の両立に向けた支援をするため、令和5年12月に患者サポートセンターを移設・改修して、患者さんの就労を含む療養環境の調整・相談等に係る窓口のさらなる充実を図っています。

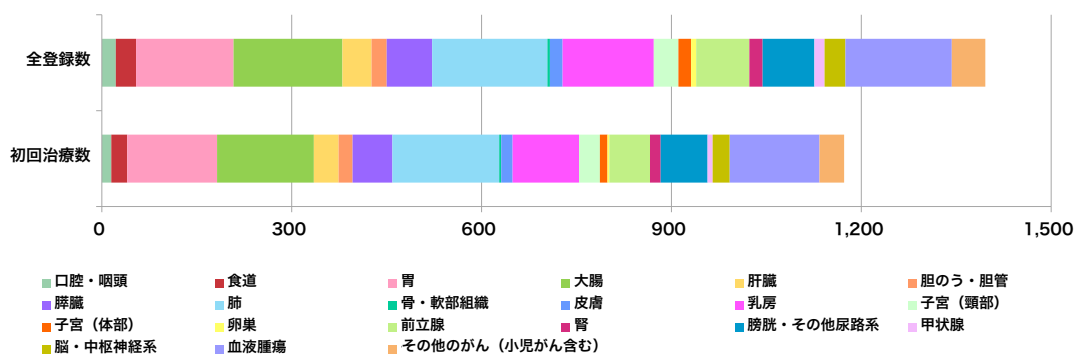
全登録数の推移



部位別登録数の上位 5 部位



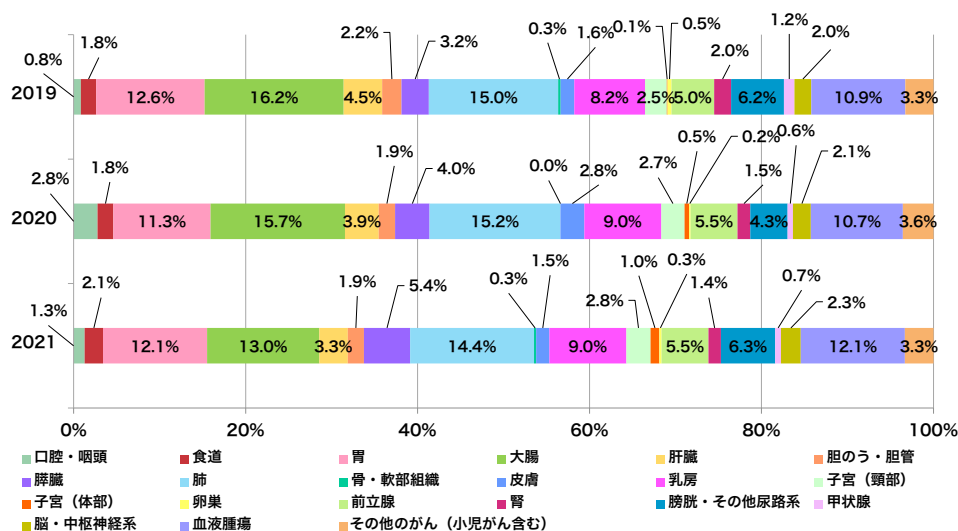
全登録数・初回治療数



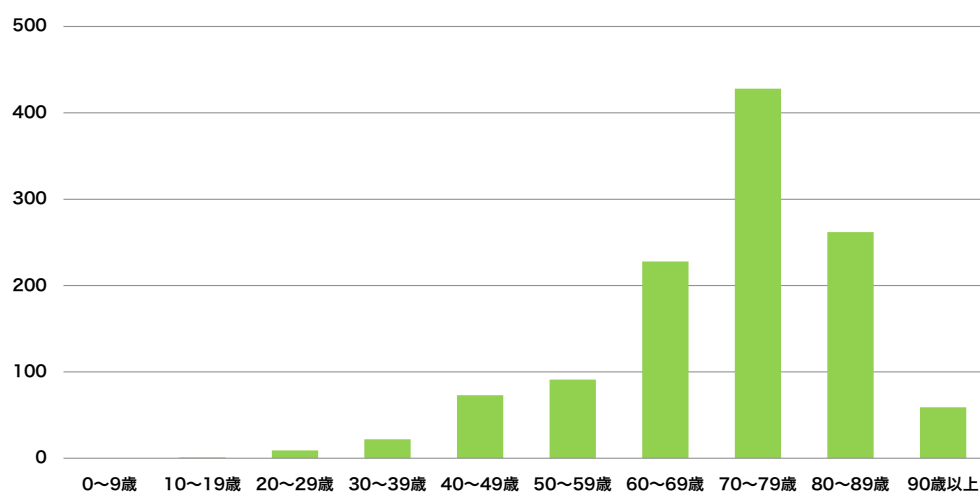
全登録数・・・自施設における院内がん登録数

初回治療数・・・自施設診断他施設診断関わらず、自施設で初回治療を開始した症例数

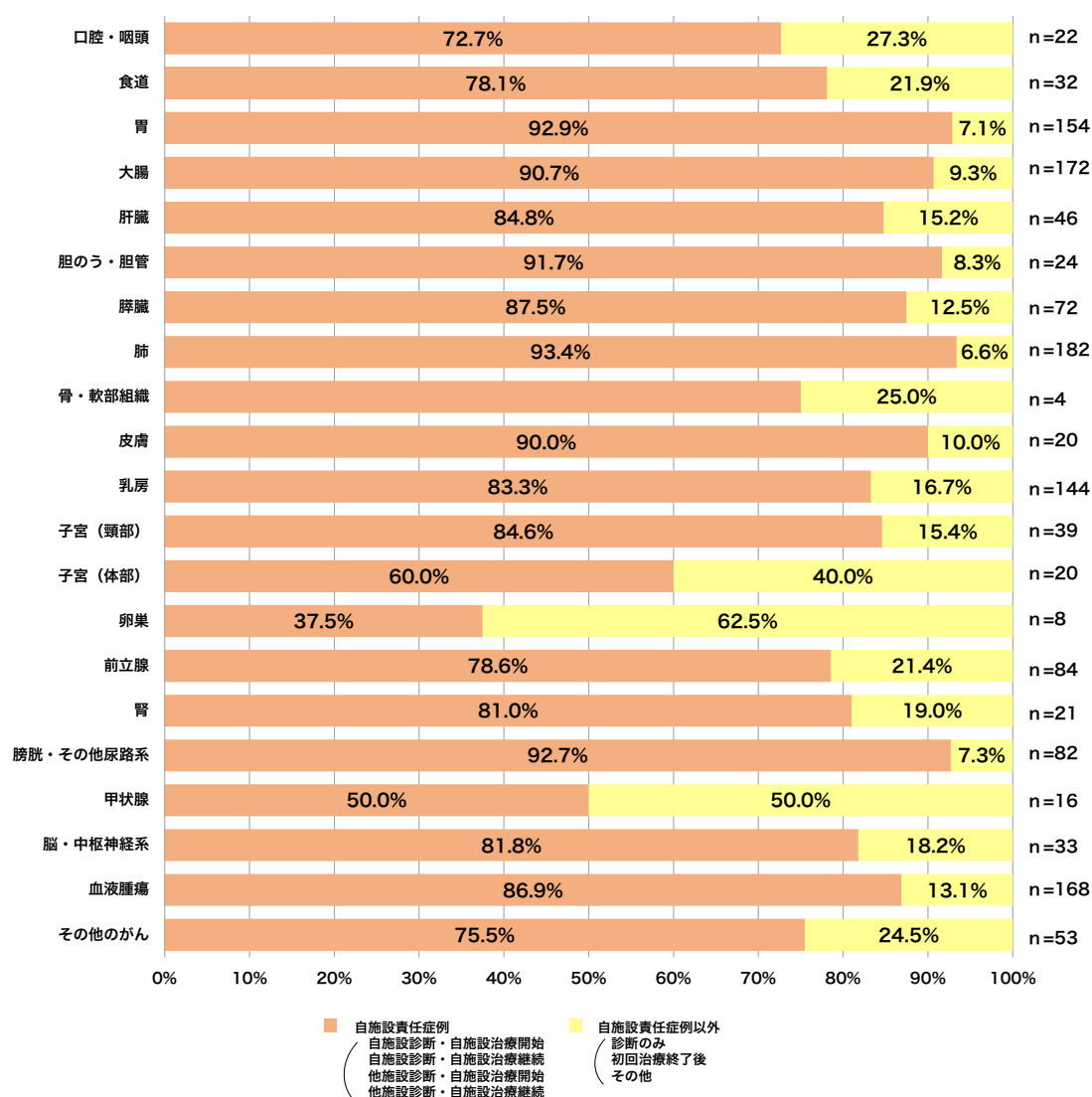
初回治療数 臓器別割合



年齢階級別 初回治療数

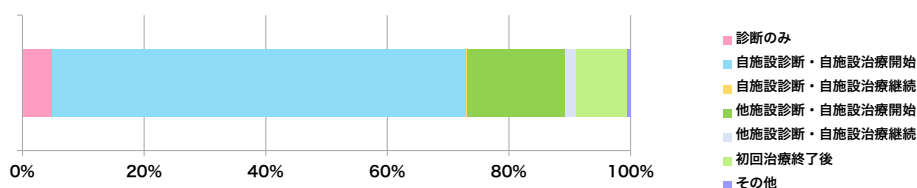


症例区分 部位別の責任症例の割合



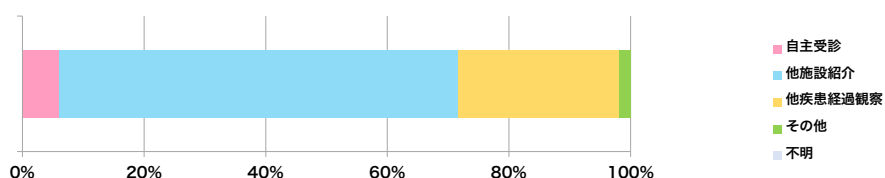
症例区分別 全登録数と登録割合

	登録数
診断のみ	69 (4.9%)
自施設診断・自施設治療開始	950 (68.1%)
自施設診断・自施設治療継続	3 (0.2%)
他施設診断・自施設治療開始	223 (16.0%)
他施設診断・自施設治療継続	27 (1.9%)
初回治療終了後	116 (8.3%)
その他	8 (0.6%)
合計	1,396 (100.0%)



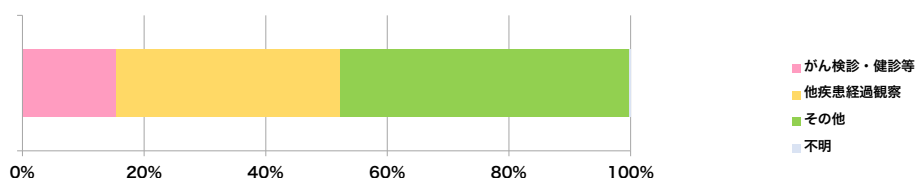
来院経路別 初回治療数と登録割合

	登録数
自主受診	70 (6.0%)
他施設紹介	771 (65.7%)
他疾患経過観察	309 (26.3%)
その他	23 (2.0%)
不明	0 (0.0%)
合計	1,173 (100.0%)

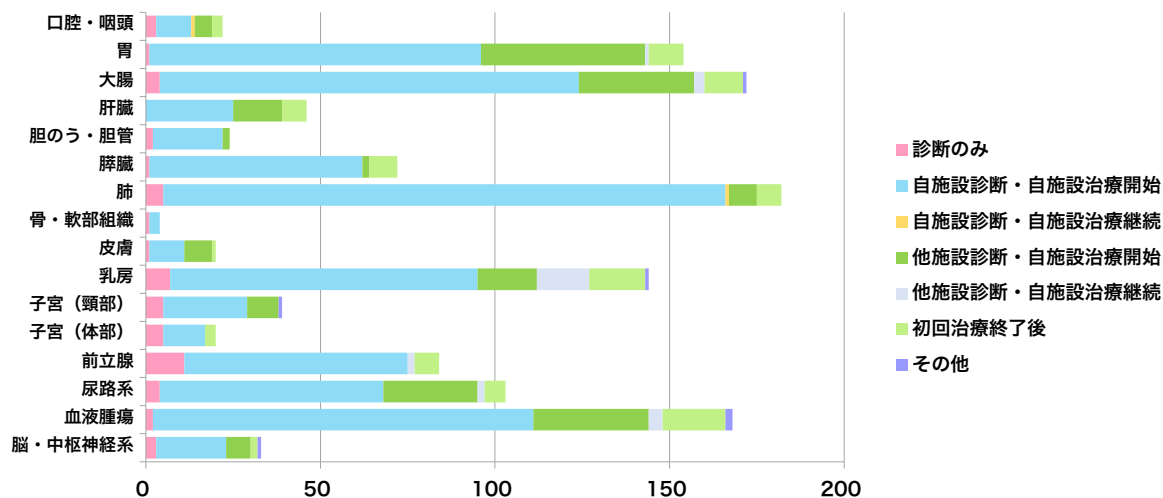


発見経緯別 初回治療数と登録割合

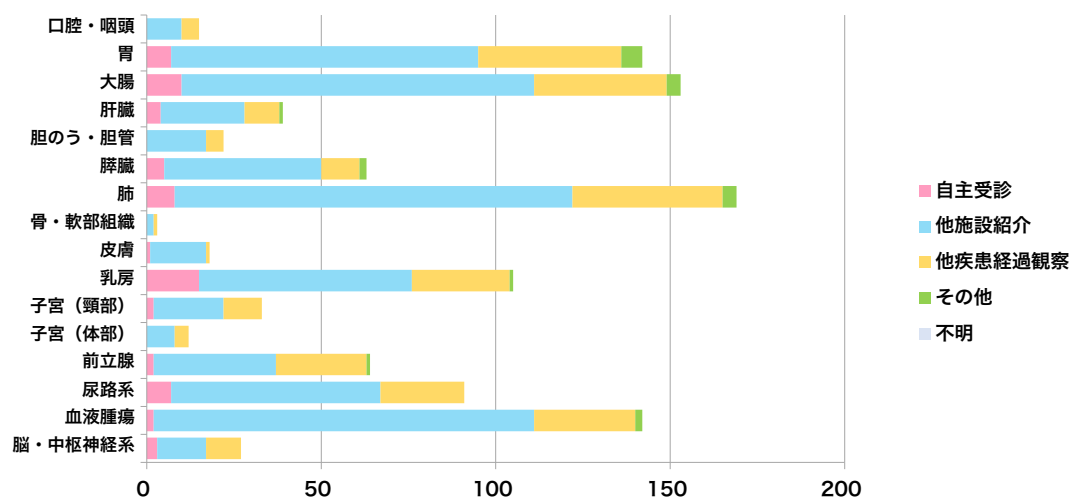
	登録数
がん検診・健診等	182 (15.5%)
他疾患経過観察	431 (36.7%)
その他	558 (47.6%)
不明	2 (0.2%)
合計	1,173 (100.0%)



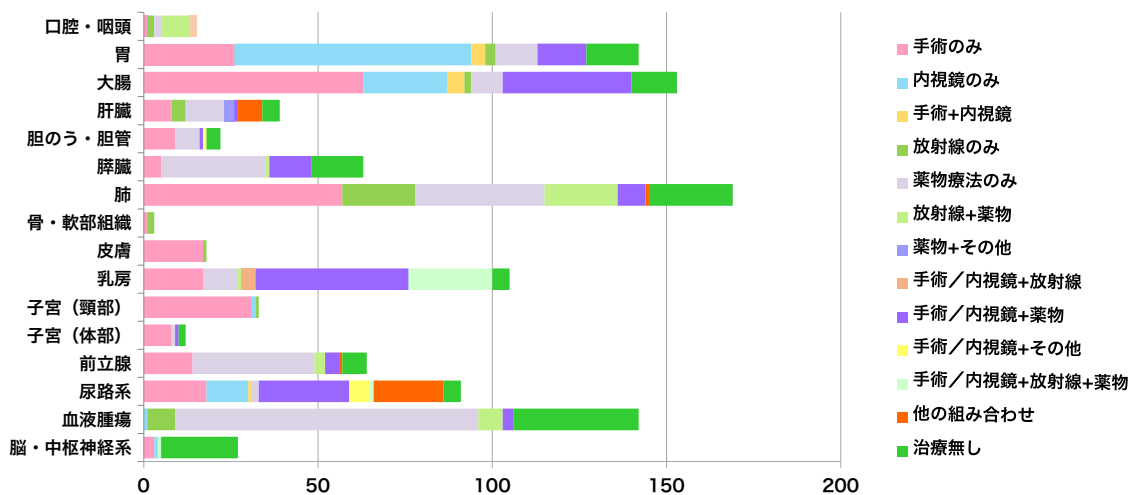
部位別 症例区分別 全登録数



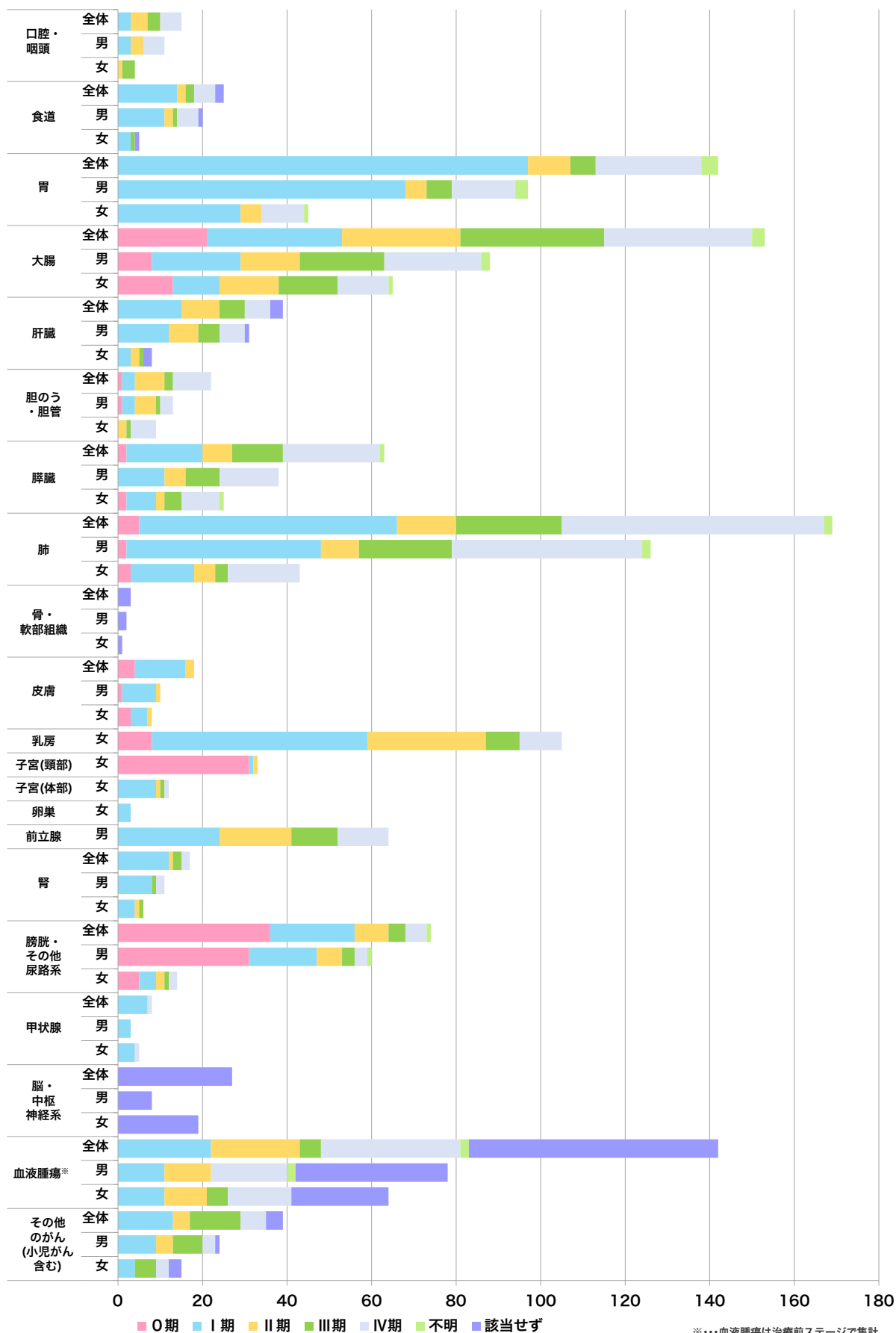
部位別 来院経路別 初回治療数



部位別 初回治療法



部位別、全体数・男性・女性の総合ステージ別



※...血液腫瘍は治療前ステージで集計

医療圏内 県内市町村内訳

医療圏	登録数	登録割合	市町村	登録数
県南東部保健医療圏	1,336	95.7%	岡山市	955
			玉野市	222
			備前市	32
			瀬戸内市	107
			赤磐市	16
			和気郡和気町	4
			加賀郡吉備中央町	0
県南西部保健医療圏	28	2.0%	倉敷市	23
			笠岡市	1
			井原市	2
			総社市	1
			浅口市	0
			都窪郡早島町	1
			浅口郡里庄町	0
			小田郡矢掛町	0
高梁・新見保健医療圏	2	0.1%	高梁市	0
			新見市	2
真庭保健医療圏			真庭市	0
			真庭郡新庄村	0
津山・英田保健医療圏	14	1.0%	津山市	6
			美作市	5
			苫田郡鏡野町	0
			勝田郡勝央町	0
			勝田郡奈義町	0
			英田郡西粟倉村	1
			久米郡久米南町	1
			久米郡美咲町	1
県外	16	1.1%		16
			合計	1,396

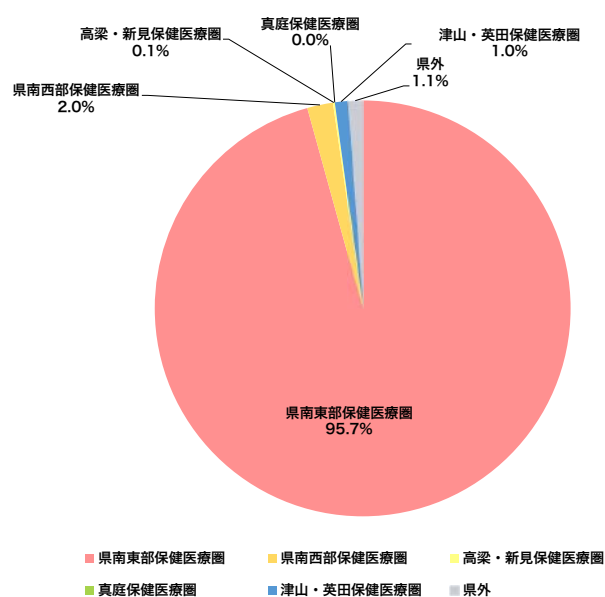
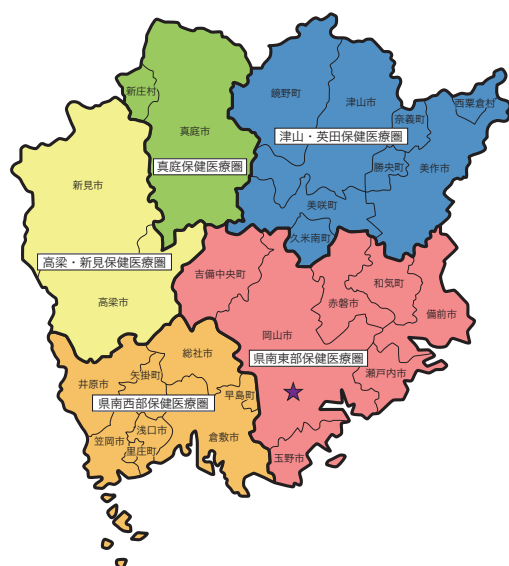
担当医療圏

担当医療圏
県南東部保健医療圏

担当医療圏内における
患者住所の割合
95.7%

県内担当医療圏外の割合
3.2%

県外患者住所の割合
1.1%



岡山医療センター

基 本 情 報

病 院 名	岡山医療センター
所 在 地	〒701-1192 岡山県岡山市北区田益 1711-1
電話（代表）	086-294-9911
ホームページ	https://okayama.hosp.go.jp
交通アクセス	バスの場合、岡山駅より約 25 分 車の場合、山陽自動車道 岡山インターより約 2 分

集計期間：2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日

診 療 案 内

診 療 科※1	内科、血液内科、腎臓内科、糖尿病・代謝内科、精神科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科、病理診断科、緩和ケア内科、感染症内科、救急科、リウマチ科、小児神経内科 合計 33 診療科		
病 床 数※1	609 床	平均在院日数※2	10.2 日
入院患者延べ数※3	115,517 人	外来患者延べ数※4	131,800 人
院内がん登録実務者数 （研修終了者数）※1	実務者 2 名（中級者 1 名 初級者 1 名）		

※1 2024 年 1 月 1 日現在

※2 在院患者延べ数÷{(新入院患者数+退院患者数)×0.5}、小数点第 2 位四捨五入

※3 在院患者延べ数（24 時時点）

※4 初再診合わせた患者延べ数



独立行政法人国立病院機構

岡山医療センター





岡山医療センター 院長

久保俊英

岡山医療センターは県南東部及び北部真庭保健医療圏の医療を支える、全 33 診療科を有する総合病院です。平成 20 年に「地域がん診療連携拠点病院」に指定され、がん診療の均てん化を目標に地域におけるがん診療連携体制の構築、相談支援及び情報提供等に取り組んでいます。

当院では、がん専門医が多種多様な「がん」に対して先進的で高度な診療に取り組んでいます。泌尿器科では、腹腔鏡下での膀胱全摘術を行って早期退院へとつなげています。呼吸器内科では悪性腫瘍に対する呼吸器インターベンションを行っており、がんによる気道狭窄に対するインターベンションとして、硬性鏡や気管支鏡を用いた「ステント」治療にも積極的で、他県からの患者も受け入れています。また、消化器外科では腹腔鏡下手術がほぼ応用され、3D内視鏡システムによるハイレベルの手術手技を行っており、消化器内科とタイアップして難治の進行臓器がんに対する術前化学療法への導入にも取り組んでいます。更に、皮膚科ではセンチネルリンパ節生検が可能です。2021 年度から新たに小児内科の専門医も迎え、小児外科とタイアップして小児領域でのがん診療もさらに充実してきています。今後は AYA 世代のがんへの取り組みも積極的に行っていきたいと考えています。

令和 5 年 11 月には手術支援ロボット「ダヴィンチ」を導入しました。今まで以上に非侵襲的手術に取り組んでいく予定です。

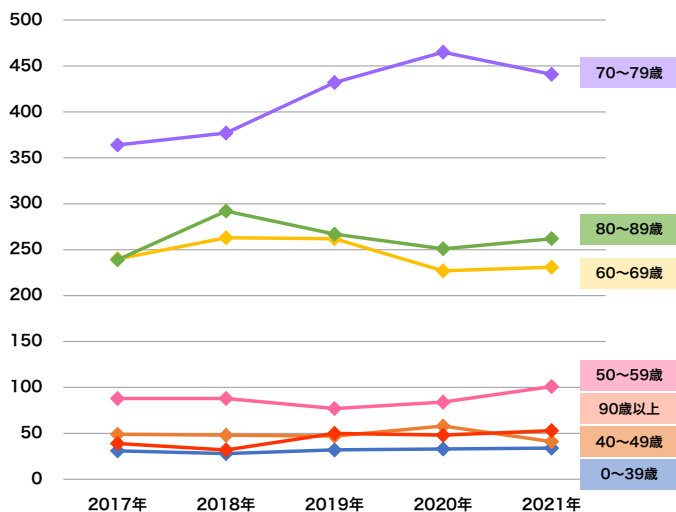
しかし、当院におけるがん診療の一番の特徴は、「がん診療を総合的に支える」の一言に尽きます。がん患者さんはがんを患っているだけでなく、多くの場合、循環器疾患や糖尿病など様々な疾患を併せて抱えています。そうした患者さんへのがん診療においては、専門的ながん診療だけでなく、様々な疾患を診療できる医療機関としての総合力が求められます。

上述しましたように、当院は全 33 診療科を有する総合病院であり、総合病院の特長を活かして、各専門家が多種多様ながんに対して診療・治療を行うのはもちろん、がんの状態に応じて複数の診療科が協力し、がん診療・治療を行う万全の体制が整っています。また、がんに関連した身体的苦痛や精神的苦痛などの緩和を担い、がん患者さんに対しトータルな診療を提供できるよう努めている「緩和ケアチーム」が、各診療科を横断し活動しています。一般的ながんに関する相談については「がん相談支援センター」を設置しており、提供可能な地域医療連携施設の紹介や、がん患者さんやご家族の不安・悩みなどに対応しています。さらに、当院で診療を受けておられるがん患者さんやご家族を対象に、交流や情報交換をする場であるがんサロンとして、「ほのぼのサロン」を開設しています。同じ病気を体験したがん患者さんやご家族などが、『仲間＝ピア』として『体験を共有し、ともに考える』ことで支援していくピアサポートも開設しており、少しでもがん患者さんやご家族の不安感や孤独感など様々な思いが和らげられるよう努めています。

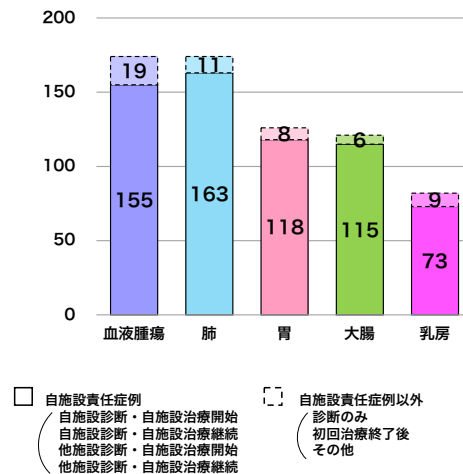
令和 2 年には岡山大学病院の協力病院として、がんゲノム医療連携病院の指定を受け、対象患者さんの数が飛躍的に伸びています。

今後も一層先進的ながん診療に取り組みつつも、当院の理念である「今、あなたに、信頼される病院」をモットーに全人的な診療に力を注いでいきたいと思っています。

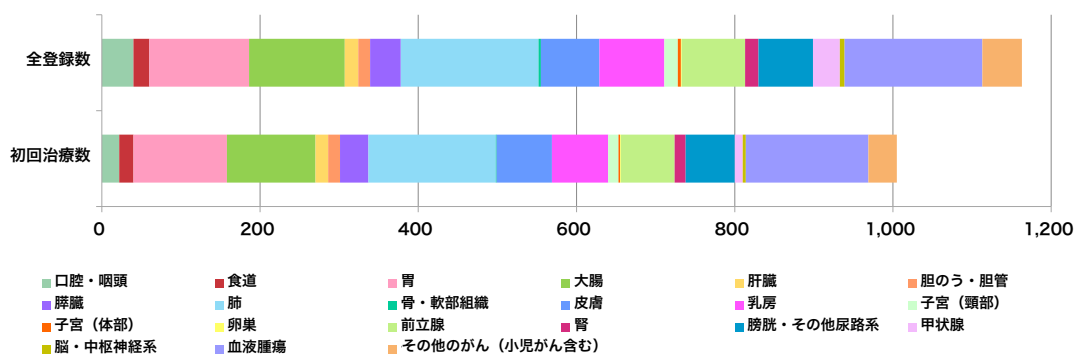
全登録数の推移



部位別登録数の上位5部位



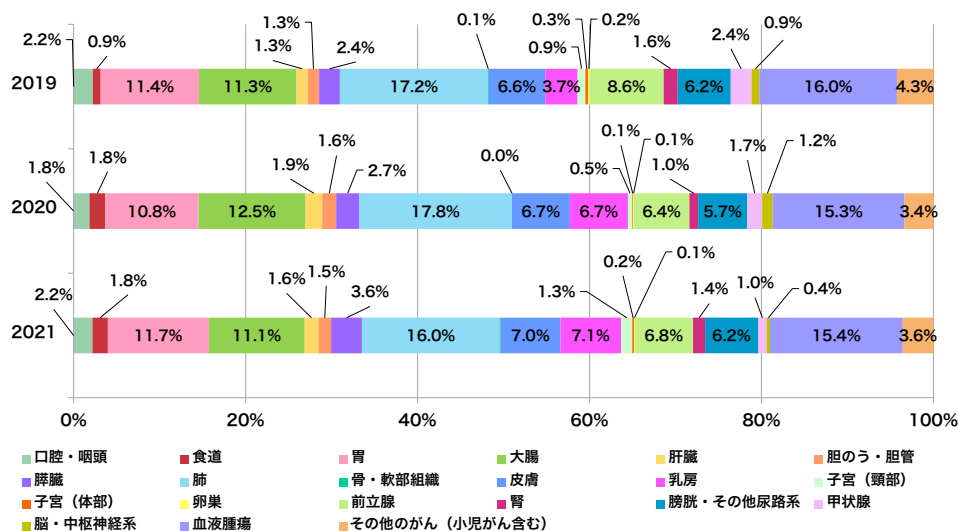
全登録数・初回治療数



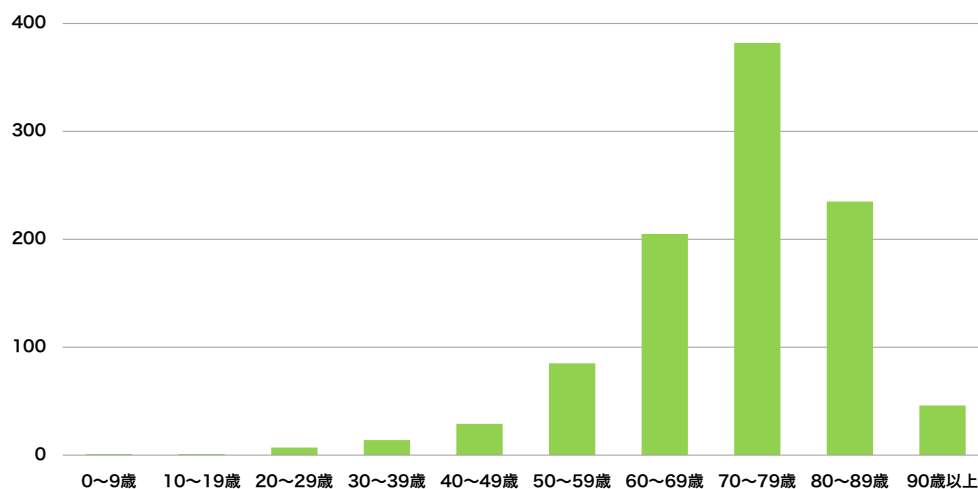
全登録数・・・自施設における院内がん登録数

初回治療数・・・自施設診断他施設診断問わず、自施設で初回治療を開始した症例数

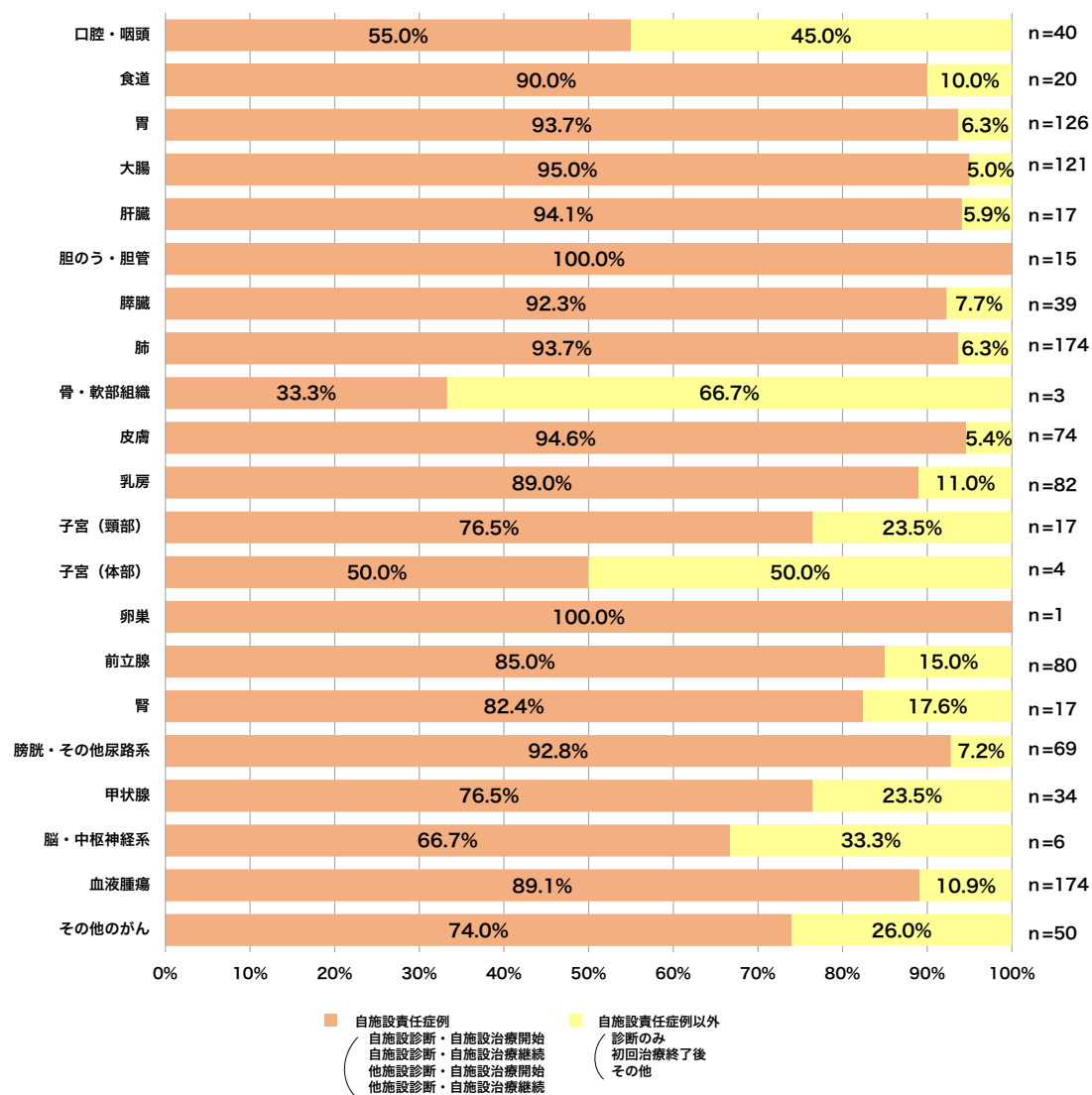
初回治療数 臓器別割合



年齢階級別 初回治療数

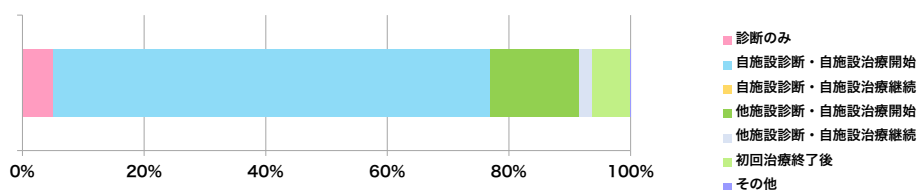


症例区分 部位別の責任症例の割合



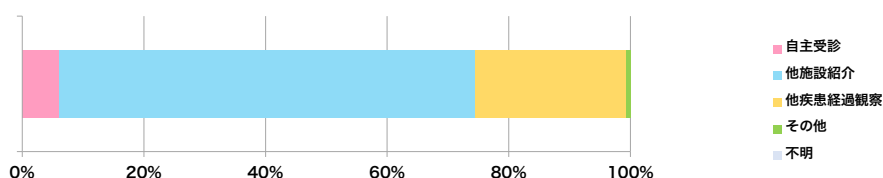
症例区分別 全登録数と登録割合

	登録数
診断のみ	59 (5.1%)
自施設診断・自施設治療開始	836 (71.9%)
自施設診断・自施設治療継続	0 (0.0%)
他施設診断・自施設治療開始	169 (14.5%)
他施設診断・自施設治療継続	26 (2.2%)
初回治療終了後	72 (6.2%)
その他	1 (0.1%)
合計	1,163 (100.0%)



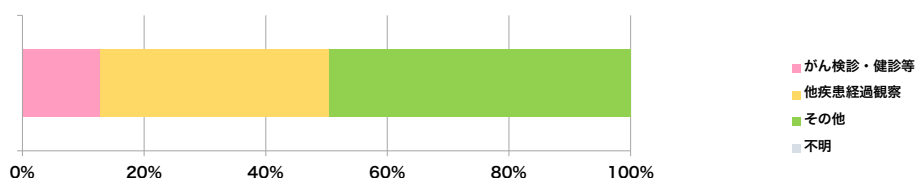
来院経路別 初回治療数と登録割合

	登録数
自主受診	60 (6.0%)
他施設紹介	689 (68.6%)
他疾患経過観察	249 (24.8%)
その他	7 (0.7%)
不明	0 (0.0%)
合計	1,005 (100.0%)

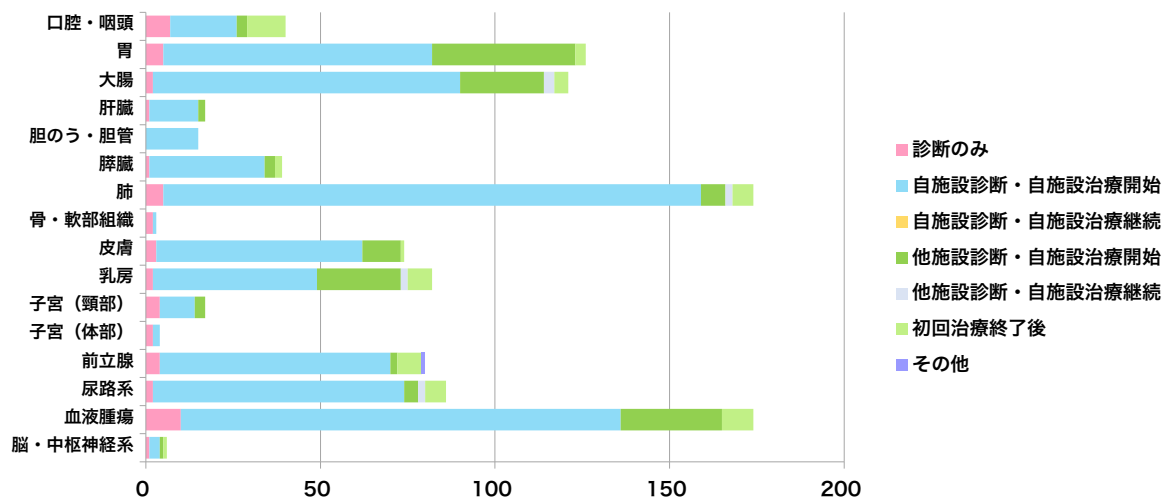


発見経緯別 初回治療数と登録割合

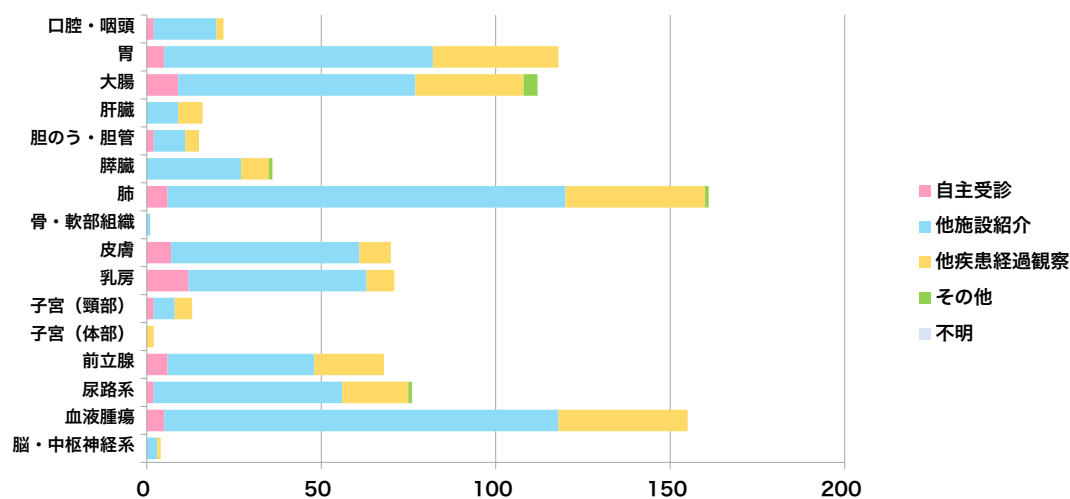
	登録数
がん検診・健診等	128 (12.7%)
他疾患経過観察	379 (37.7%)
その他	498 (49.6%)
不明	0 (0.0%)
合計	1,005 (100.0%)



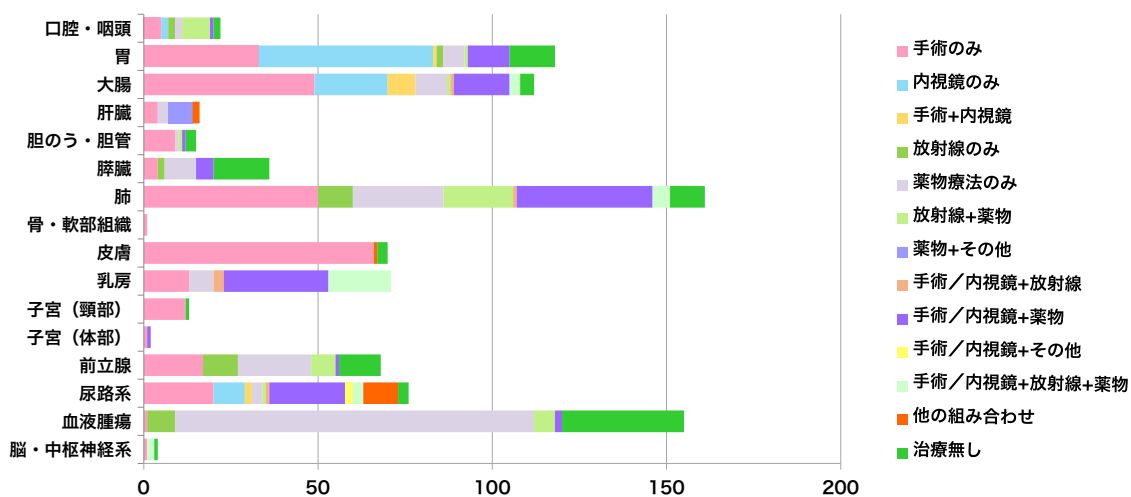
部位別 症例区分別 全登録数



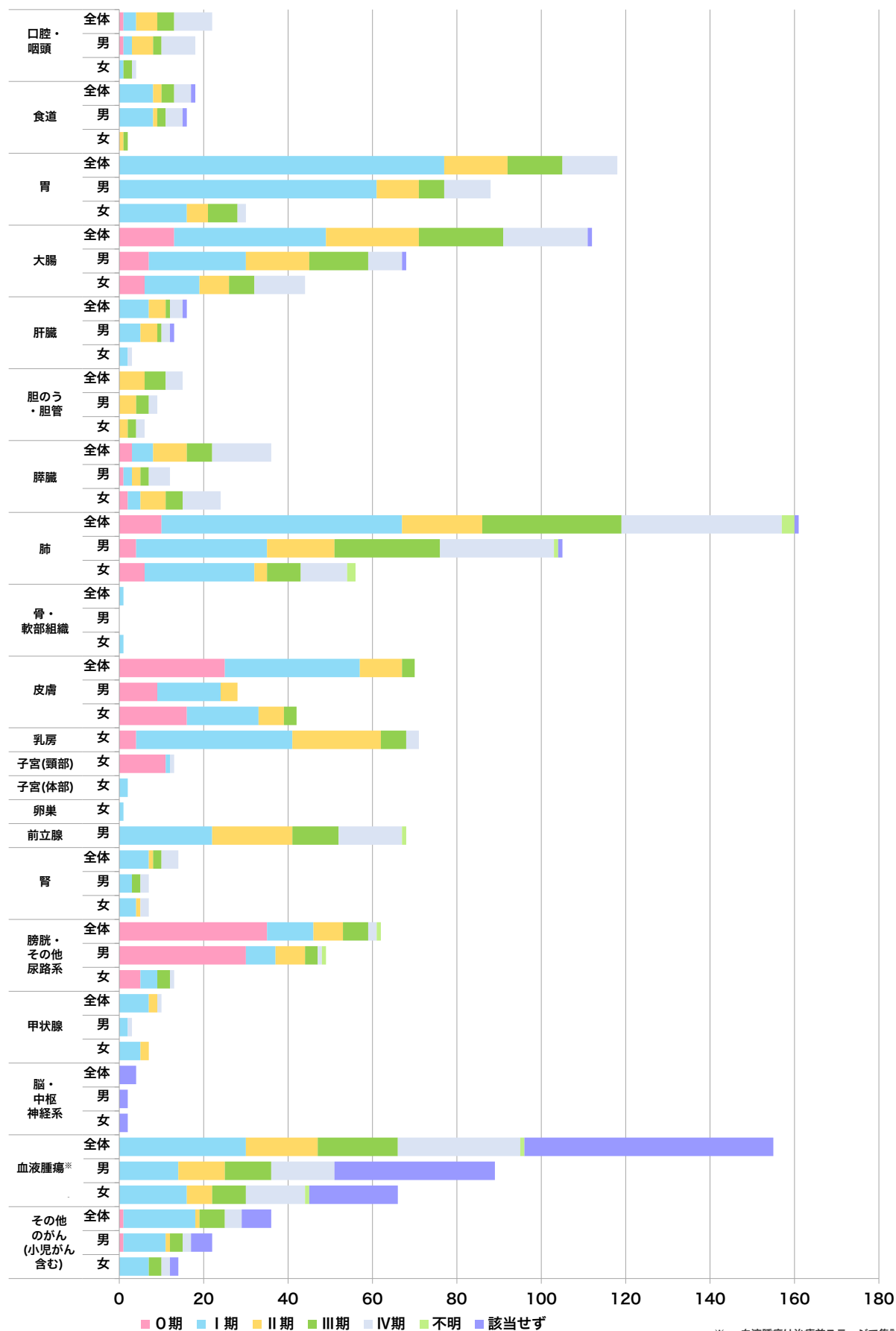
部位別 来院経路別 初回治療数



部位別 初回治療法



部別別、全体数・男性・女性の総合ステージ別



※・・・血液腫瘍は治療前ステージで集計

医療圏内 県内市町村内訳

医療圏	登録数	登録割合	市町村	登録数
県南東部保健医療圏	780	67.1%	岡山市	508
			玉野市	8
			備前市	52
			瀬戸内市	14
			赤磐市	76
			和気郡和気町	59
			加賀郡吉備中央町	63
県南西部保健医療圏	41	3.5%	倉敷市	23
			笠岡市	1
			井原市	3
			総社市	8
			浅口市	5
			都窪郡早島町	0
			浅口郡里庄町	1
			小田郡矢掛町	0
高梁・新見保健医療圏	29	2.5%	高梁市	9
			新見市	20
真庭保健医療圏	90	7.7%	真庭市	87
			真庭郡新庄村	3
津山・英田保健医療圏	184	15.8%	津山市	96
			美作市	24
			苫田郡鏡野町	17
			勝田郡勝央町	12
			勝田郡奈義町	4
			英田郡西粟倉村	0
			久米郡久米南町	14
			久米郡美咲町	17
県外	39	3.4%		39
			合計	1,163

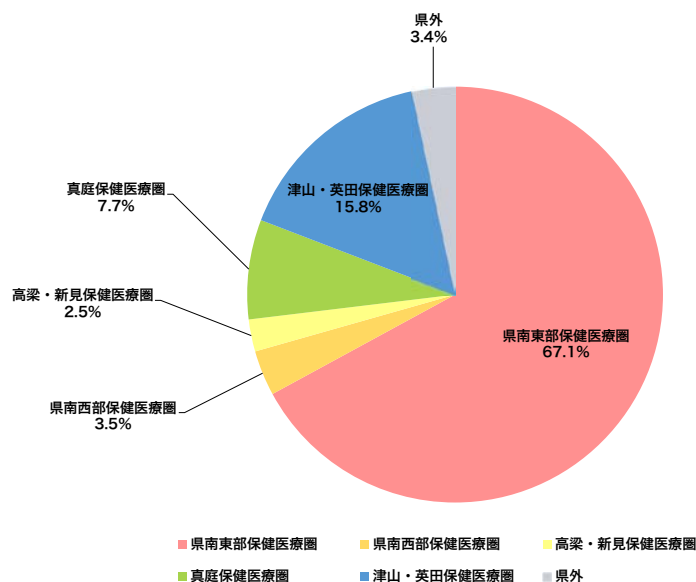
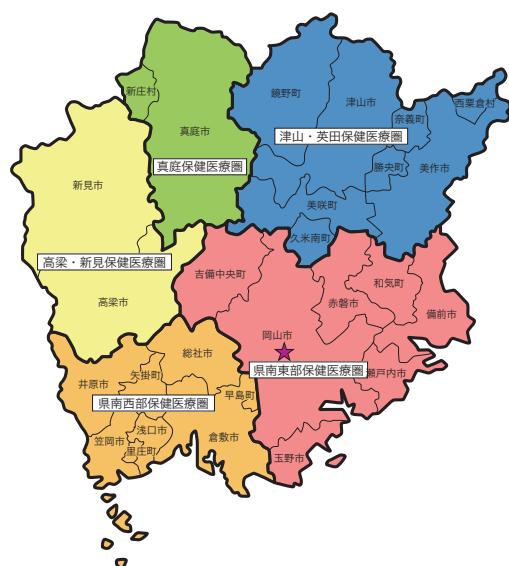
担当医療圏

担当医療圏
県南東部保健医療圏

担当医療圏内における
患者住所の割合
67.1%

県内担当医療圏外の割合
29.6%

県外患者住所の割合
3.4%



倉敷中央病院

基 本 情 報	
病 院 名	公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
所 在 地	〒710-8602 岡山県倉敷市美和 1-1-1
電話（代表）	086-422-0210
ホームページ	https://www.kchnet.or.jp/
交通アクセス	倉敷駅より徒歩 10 分、山陽自動車道倉敷 IC より車で 10 分

集計期間：2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日

診 療 案 内			
診 療 科※1	内科、精神科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、形成外科、心臓血管外科、呼吸器外科、循環器内科、歯科、小児歯科、歯科口腔外科、脳神経内科、リハビリテーション科、美容外科、消化器内科、呼吸器内科、糖尿病内科、腎臓内科、血液内科、内分泌・代謝内科、リウマチ科、救急科、放射線診断科、放射線治療科、緩和ケア外科、臨床検査科、病理診断科、消化器外科、乳腺外科、小児外科、頭頸部外科、腫瘍内科 合計 42 診療科		
病 床 数※1	1,172 床	平均在院日数※2	11.5 日
入院患者延べ数※3	348,283 人	外来患者延べ数※4	623,046 人
院内がん登録実務者数 (研修終了者数)※1	実務者 6 名（中級者 4 名 初級者 1 名）		

※1 2024 年 1 月 1 日現在

※2 在院患者延べ数÷{(新入院患者数+退院患者数)×0.5}、小数点第 2 位四捨五入

※3 在院患者延べ数（24 時時点）

※4 初再診合わせた患者延べ数



公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構

倉敷中央病院





倉敷中央病院 院長

山形 専

当院は、岡山県知事よりの推薦をいただき、平成15年12月16日付けで厚生労働大臣から「地域がん診療連携拠点病院」に指定されました。これは、質の高いがん医療を全国で等しく実施できるようにするため、専門的ながん医療の提供、各地域におけるがん診療の連携協力、患者さん・ご家族や地域住民への相談支援や情報提供などの役割を担う拠点として設けられる病院です。岡山県では、地域の中核となつてがん診療連携を推進する6つの「地域がん診療連携拠点病院」と「岡山県がん診療連携拠点病院」（岡山大学病院）、拠点病院とグループ指定により連携する2つの「地域がん診療病院」、がん診療連携拠点病院に準じる4つの「がん診療連携推進病院」と共同し、より一層の医療水準向上に努めています。

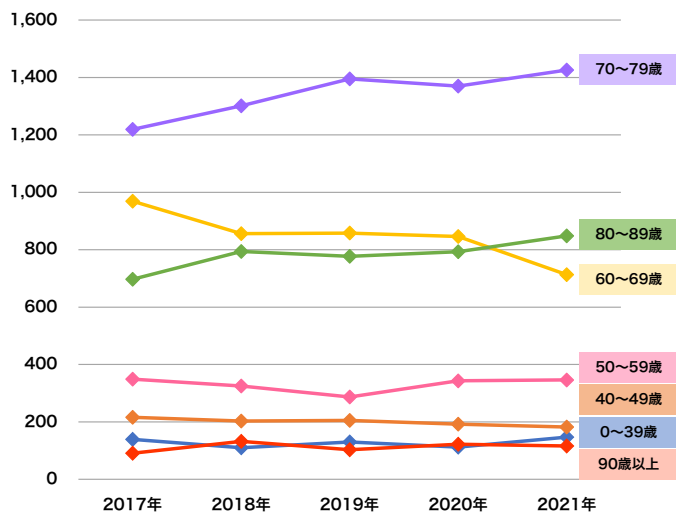
当院のがん診療は、がん種をこえた診療、多診療科、多職種によるカンファレンスを行っています。診断および治療方針決定には、多臓器にわたる診療科、放射線診断科と放射線治療科、病理診断科、遺伝診療部、薬剤師、看護師、MSWによるカンファレンス等で検討し、最適な治療提供及びサポートを行っています。

2018年3月にはがんゲノム医療連携病院の指定を受けました。がんゲノム医療中核拠点病院である岡山大学病院と連携して、がんゲノム医療を提供できる体制づくりを構築しています。

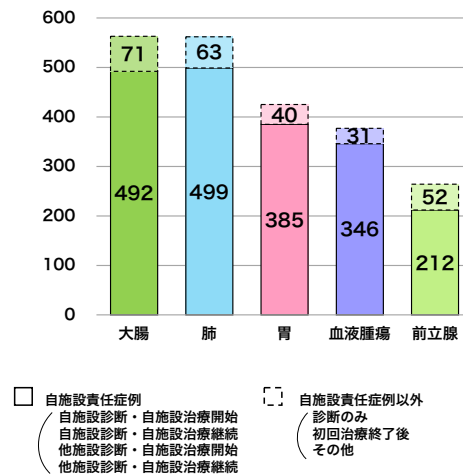
院内がん登録においては、国立がん研究センターによる研修を受講し、がん登録認定試験に合格した専従の診療情報管理士を配置し、精度の高いがん情報の登録を行っています。がんの診断、治療、予後に関する情報を集約することで、がん診療の実態把握、がん診療の質の向上、がん患者の支援を目指し、様々な諸活動を通して、がん診療の精度向上に寄与できるよう活動しています。当院のがん登録件数は、2018年3,721件、2019年3,755件、2020年3,778件、2021年3,788件と、コロナ禍においても減少することなくがん診療の継続ができています。2021年の登録数は、大腸がんが563件と最も多く、次いで肺がん562件、胃がん425件、血液腫瘍377件、前立腺癌264件でした。医療圏別では、県南西部が85.0%を占めていますが、県外からも4.6%（174名）の患者さんが当院での診断・診療を希望され来院されています。年齢別では70歳代が最も多くなっていますが、0～39歳代の患者さんも増加しており、小児・AYA世代のがん診療も積極的に行っています。

当院は2023年に創立100周年を迎えました。「患者本位の医療」「全人医療」「高度先進医療」の基本理念を掲げ、創立者・大原孫三郎や先達の想いを形に変えてきました。次なる100年に向け、質の高い高度先進医療、救命救急医療、予防先制医療などを中心に、地域の皆さまの健康を支え、安心して暮らせる毎日を届けられるよう、これからも挑戦し、進歩し続けます。

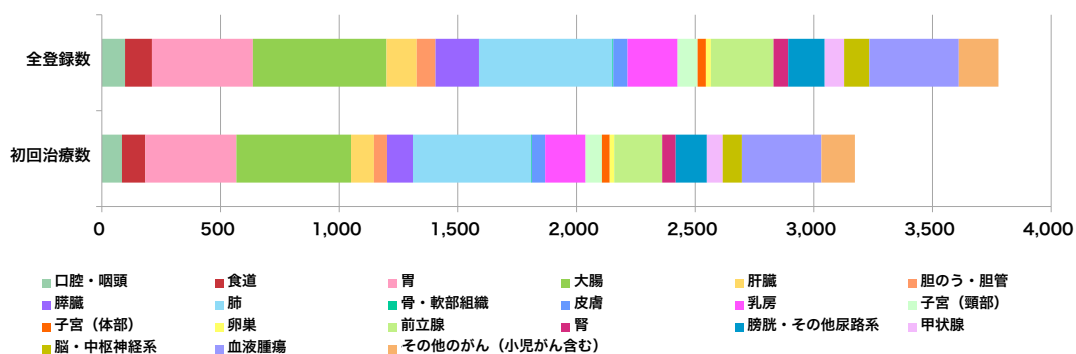
全登録数の推移



部位別登録数の上位 5 部位



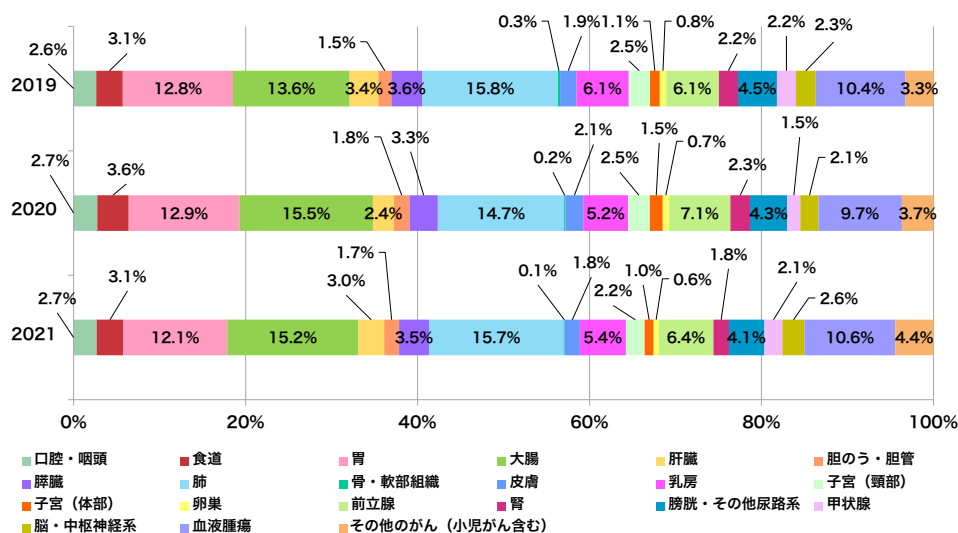
全登録数・初回治療数



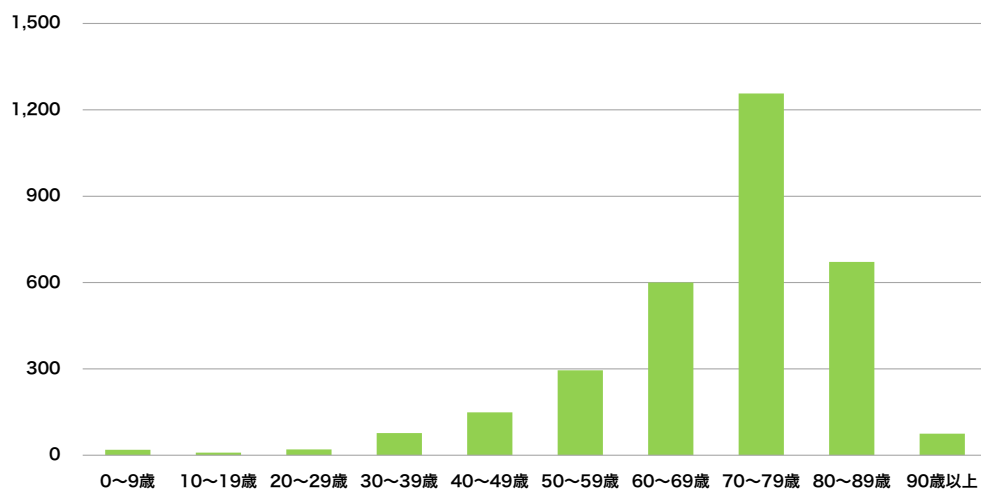
全登録数・・・自施設における院内がん登録数

初回治療数・・・自施設診断他施設診断問わず、自施設で初回治療を開始した症例数

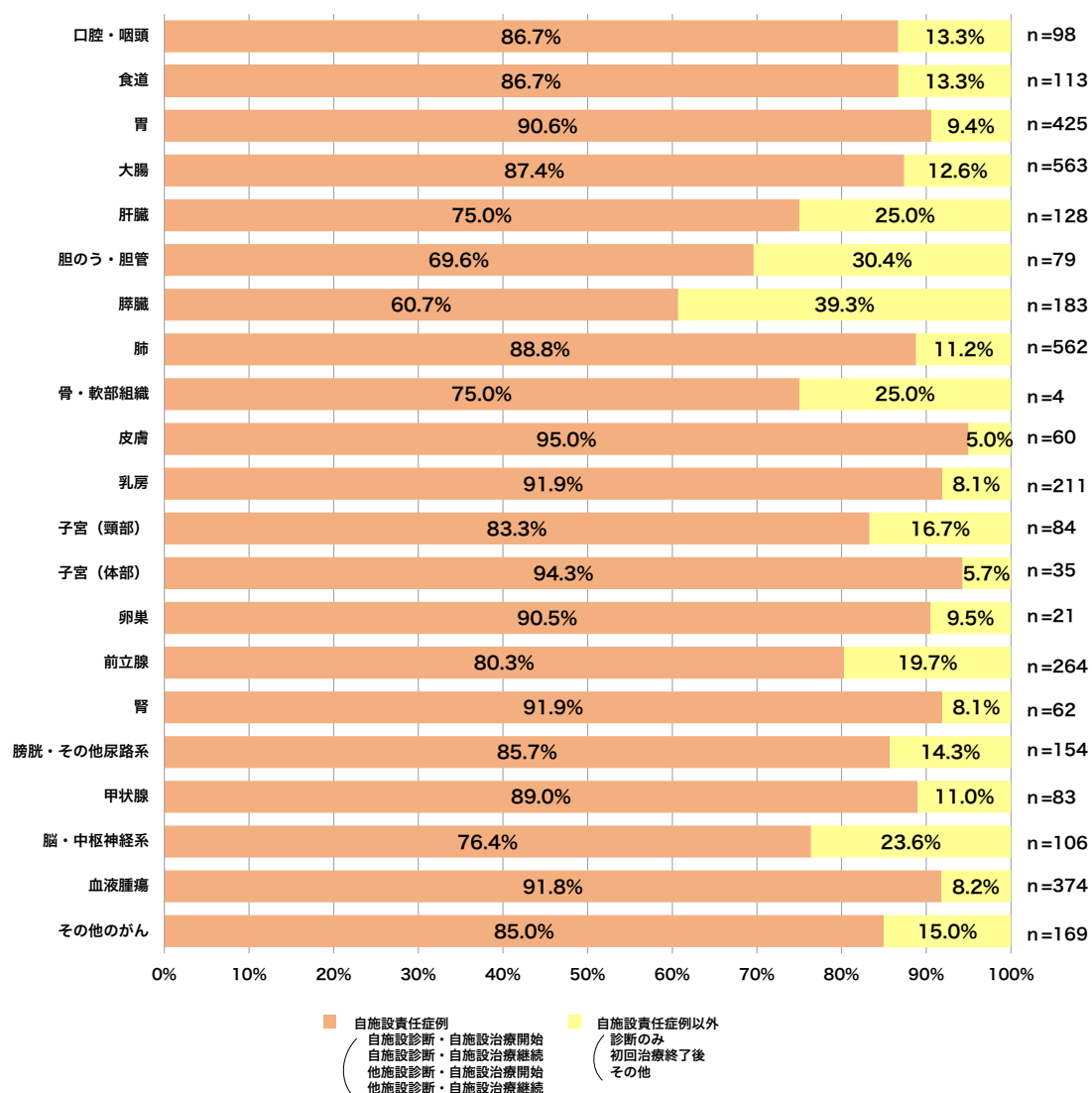
初回治療数 臓器別割合



年齢階級別 初回治療数

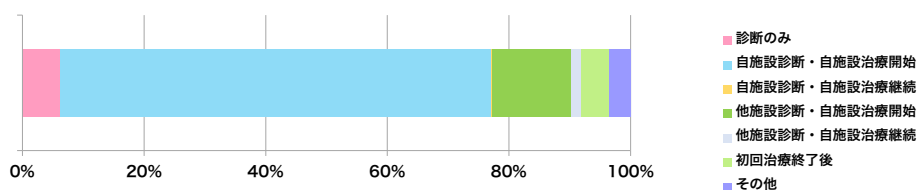


症例区分 部位別の責任症例の割合



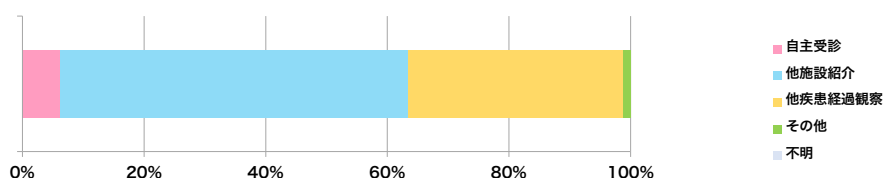
症例区分別 全登録数と登録割合

	登録数
診断のみ	235 (6.2%)
自施設診断・自施設治療開始	2,680 (70.9%)
自施設診断・自施設治療継続	3 (0.1%)
他施設診断・自施設治療開始	493 (13.0%)
他施設診断・自施設治療継続	64 (1.7%)
初回治療終了後	169 (4.5%)
その他	134 (3.5%)
合計	3,778 (100.0%)



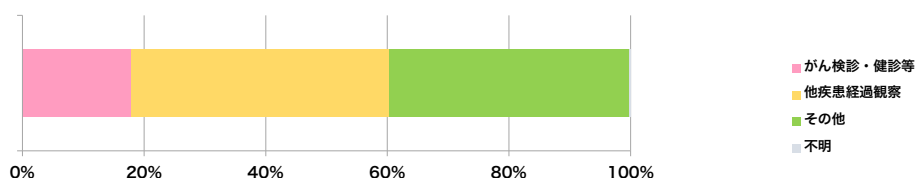
来院経路別 初回治療数と登録割合

	登録数
自主受診	199 (6.3%)
他施設紹介	1,812 (57.1%)
他疾患経過観察	1,121 (35.3%)
その他	41 (1.3%)
不明	0 (0.0%)
合計	3,173 (100.0%)

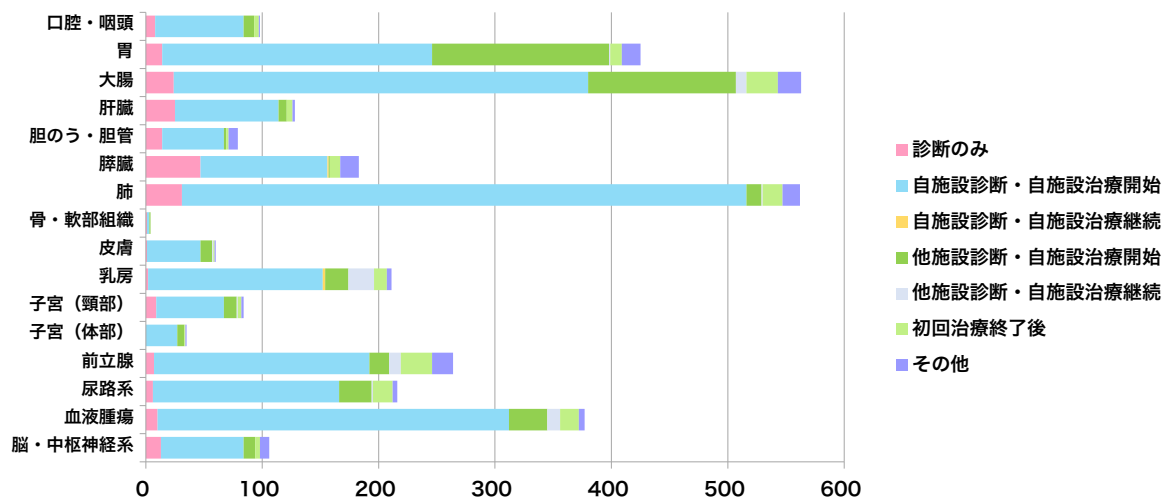


発見経緯別 初回治療数と登録割合

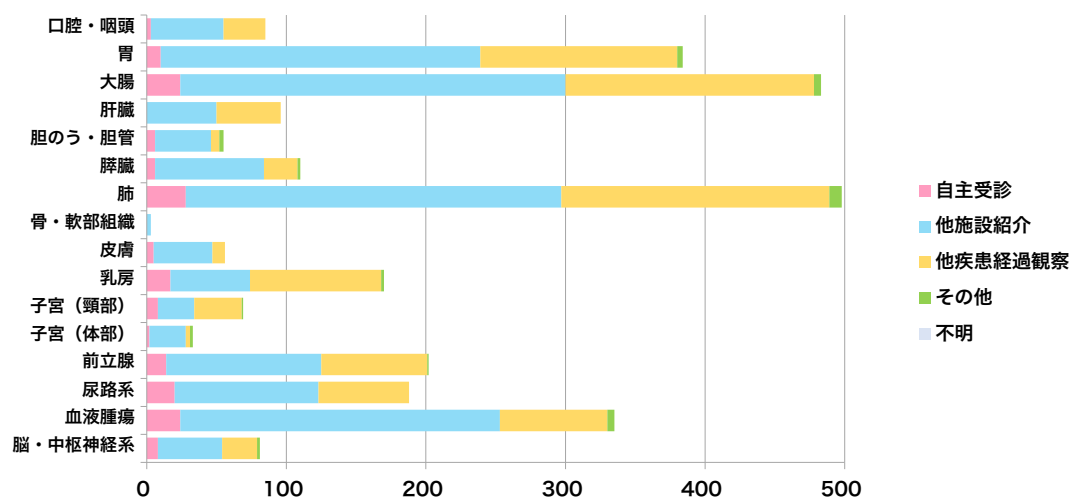
	登録数
がん検診・健診等	568 (17.9%)
他疾患経過観察	1,345 (42.4%)
その他	1,253 (39.5%)
不明	7 (0.2%)
合計	3,173 (100.0%)



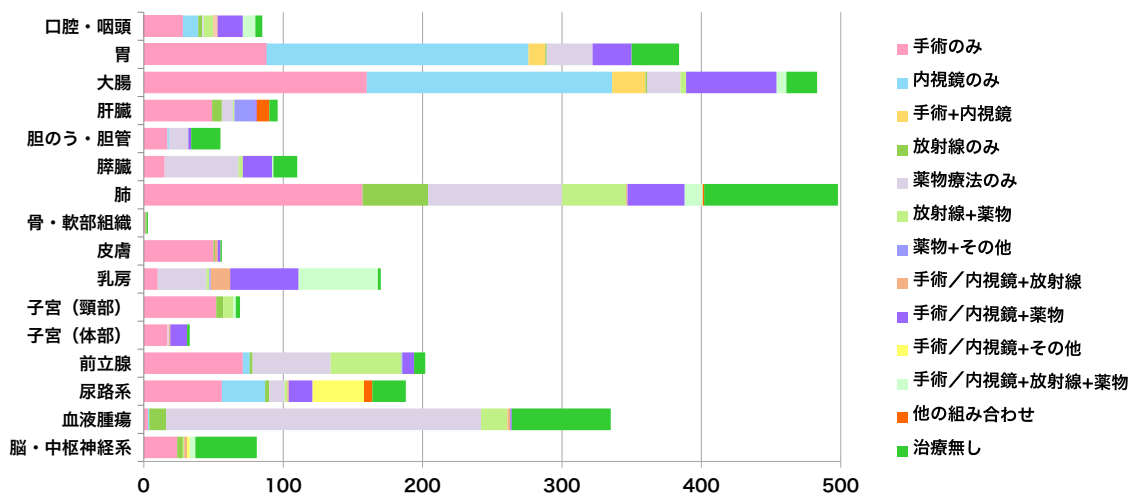
部位別 症例区分別 全登録数



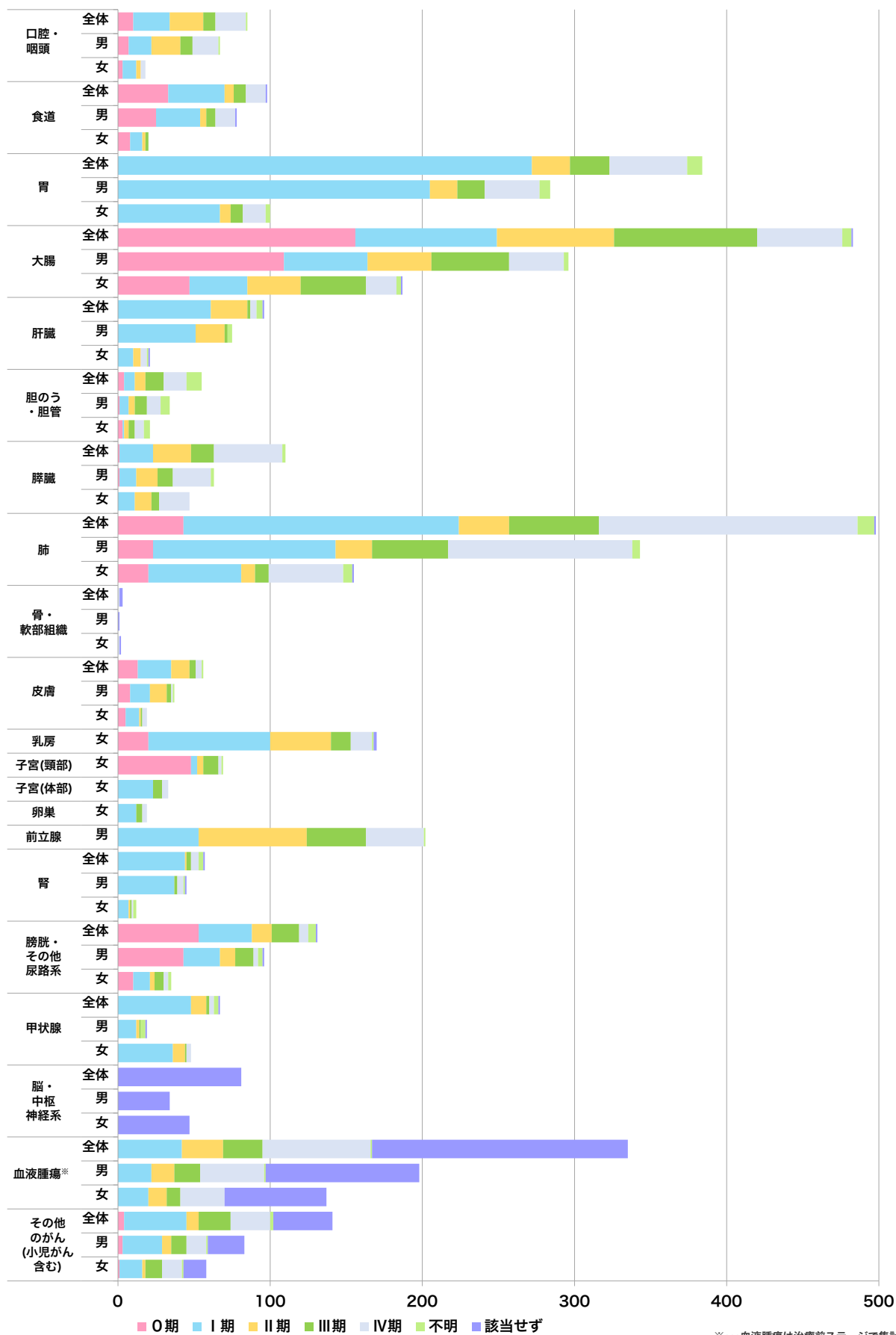
部位別 来院経路別 初回治療数



部位別 初回治療法



部位別、全体数・男性・女性の総合ステージ別



※・・・血液腫瘍は治療前ステージで集計

医療圏内 県内市町村内訳

医療圏	登録数	登録割合	市町村	登録数
県南東部保健医療圏	176	4.7%	岡山市	127
			玉野市	29
			備前市	2
			瀬戸内市	3
			赤磐市	3
			和気郡和気町	1
			加賀郡吉備中央町	11
県南西部保健医療圏	3,212	85.0%	倉敷市	2,255
			笠岡市	178
			井原市	100
			総社市	349
			浅口市	178
			都窪郡早島町	49
			浅口郡里庄町	49
			小田郡矢掛町	54
高梁・新見保健医療圏	186	4.9%	高梁市	123
			新見市	63
真庭保健医療圏	15	0.4%	真庭市	15
			真庭郡新庄村	0
津山・英田保健医療圏	15	0.4%	津山市	13
			美作市	2
			苫田郡鏡野町	0
			勝田郡勝央町	0
			勝田郡奈義町	0
			英田郡西粟倉村	0
			久米郡久米南町	0
			久米郡美咲町	0
県外	174	4.6%		174
			合計	3,778

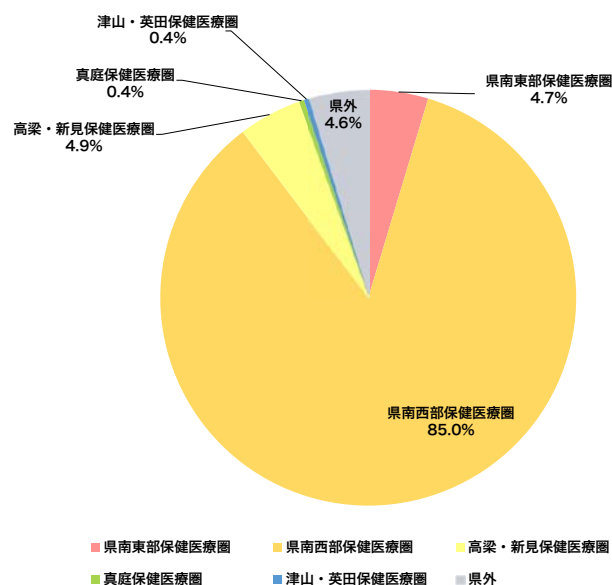
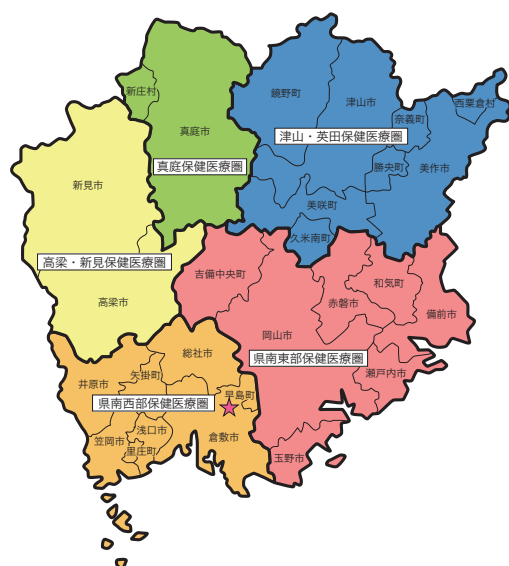
担当医療圏

担当医療圏
県南西部保健医療圏

担当医療圏内における
患者住所の割合
85.0%

県内担当医療圏外の割合
10.4%

県外患者住所の割合
4.6%



川崎医科大学附属病院

基 本 情 報	
病 院 名	川崎医科大学附属病院
所 在 地	〒701-0192 岡山県倉敷市松島 577
電話（代表）	086-462-1111
ホームページ	https://h.kawasaki-m.ac.jp/
交通アクセス	JR 山陽本線・伯備線「中庄（なかしょう）駅」下車、徒歩 10 分

集計期間：2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日

診 療 案 内			
診 療 科※1	総合診療科、救急科、臨床感染症科、臨床腫瘍科、循環器内科、呼吸器内科、心臓血管外科、呼吸器外科、腎臓内科、泌尿器科、血液内科、糖尿病・代謝・内分泌内科、脳神経内科、脳卒中科、脳神経外科、心療科、小児科、小児外科、産婦人科、乳腺甲状腺外科、皮膚科、リウマチ・膠原病科、整形外科、形成外科・美容外科、リハビリテーション科、消化器内科、消化器外科、眼科、耳鼻咽喉・頭頸部外科、歯科・口腔外科、麻酔・集中治療科、放射線科（画像診断）、放射線科（治療）、放射線科（核医学診療）、健康診断センター 合計 35 診療科		
病 床 数※1	1,182 床	平均在院日数※2	12.8 日
入院患者延べ数※3	191,442 人	外来患者延べ数※4	373,251 人
院内がん登録実務者数 （研修終了者数）※1	実務者 5 名（中級者 5 名 初級者 0 名）		

※1 2024 年 1 月 1 日現在

※2 在院患者延べ数÷{(新入院患者数+退院患者数)×0.5}、小数点第 2 位四捨五入

※3 在院患者延べ数（24 時時点）

※4 初再診合わせた患者延べ数



川崎医科大学附属病院 病院長

永 井 敦



当院におけるがん診療

当院は1973（昭和48）年12月に開院し、50周年を迎えています。「医療は患者のためにある」という病院の基本理念を継承し、がんを含むすべての疾患に対してチーム医療を展開し、安心・安全な医療を心がけています。2008年には地域がん診療連携拠点病院に指定され、すべての領域のがん診療に対応できる体制を整備しています。

当院は外来と病棟が臓器疾患・機能別編成となっており、診療科間の垣根を低くし、がん診療においても良好な協力体制が構築されています。ロボット支援下手術は2017年に導入され、悪性腫瘍に対する治療は、前立腺がん、腎細胞がん、腎・尿管がん、膀胱がん、胃がん、直腸がん、そして子宮体がんに対して実績があります。2014年に造血細胞移植センターを開設、2018年にはがんゲノム医療連携病院、遺伝性乳癌卵巣癌総合診療基幹施設に指定され、遺伝子情報に基づいた医療に対応しています。同年、緩和ケア病棟も開設しました。2020年にがんゲノム医療センターを設置しています。2023年には最新鋭の高精度X線治療装置を導入し、患者ごとに適した高精度の放射線治療も提供しています。

当院のがん登録

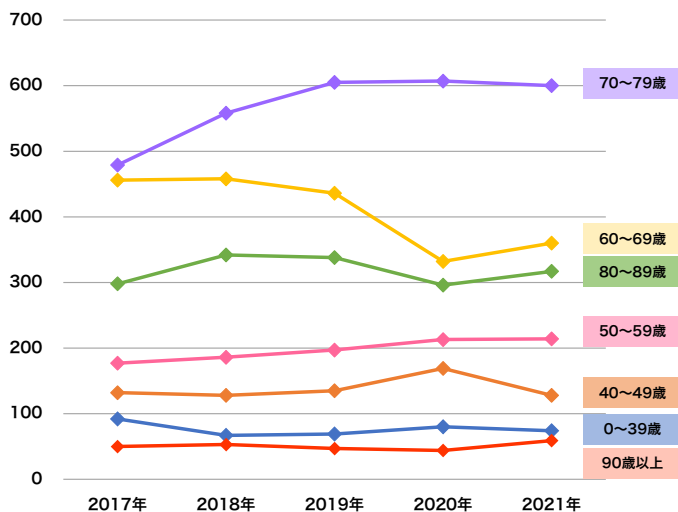
当院のがん登録件数は2017年1,684件、2018年1,792件、2019年1,827件と年々増加していました。しかし新型コロナウイルス禍で、2020年1,741件、2021年1,752件、そして2022年が1,760件と若干減少しています。2022年の医療圏別登録数は、当院の存在する岡山県南西部からの患者割合が57.2%と最も多く、県南東部が5.1%、県北部3医療圏が16.4%、岡山県外が11.3%でした。がん初回治療開始症例の他施設からの紹介率は64.7%でした。

2022年の部位別がん登録件数は乳がんが303件で、2021年の239件から大きく増加しています。次いで大腸がん167件、肺がん166件、血液腫瘍146件、胃がんが141件でした。

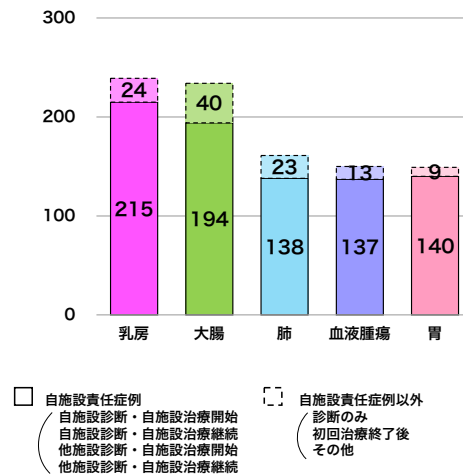
今後の課題

新型コロナウイルス感染症による受診・検診控えは落ち着いたように思います。やはり、がんの早期発見や早期治療の機会を逸することにならないよう、検診受診率の向上をはかり、がん患者の命を守ることが継続した課題だと思っています。また、岡山県においてもがん治療施設の偏在化があります。医療施設の少ない圏域でのがん医療を充実させることも重要な課題の一つだと思っています。地域の医療機関と連携を強化することも大切です。医師の働き方改革下での充実した地域医療の提供など、まだまだ大きな課題を抱えていますが、がんを含めたすべての患者の命を守る適切な方策について知恵を出して進みたいと思います。

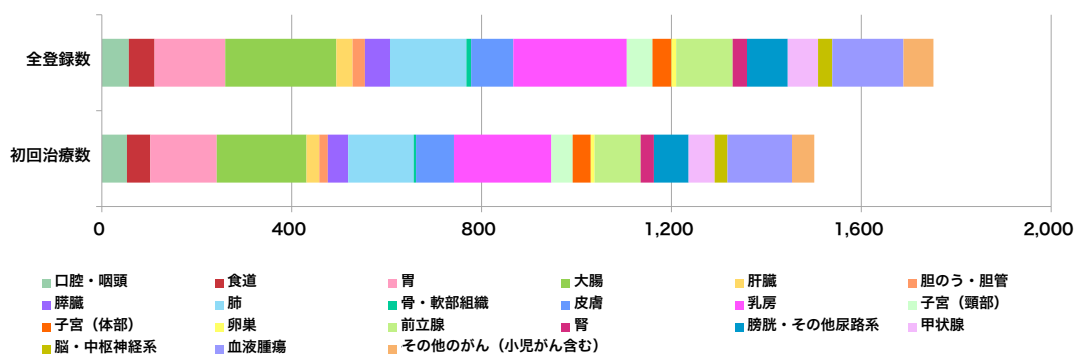
全登録数の推移



部位別登録数の上位5部位



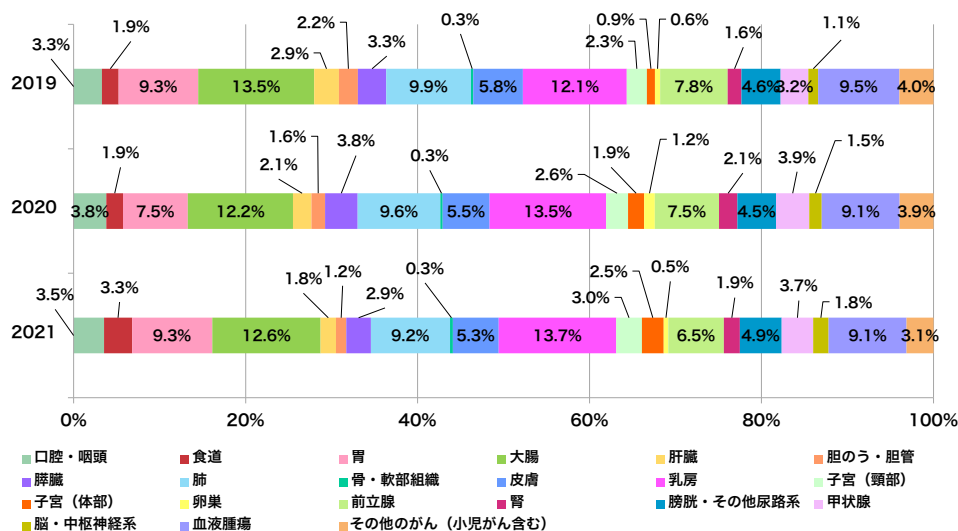
全登録数・初回治療数



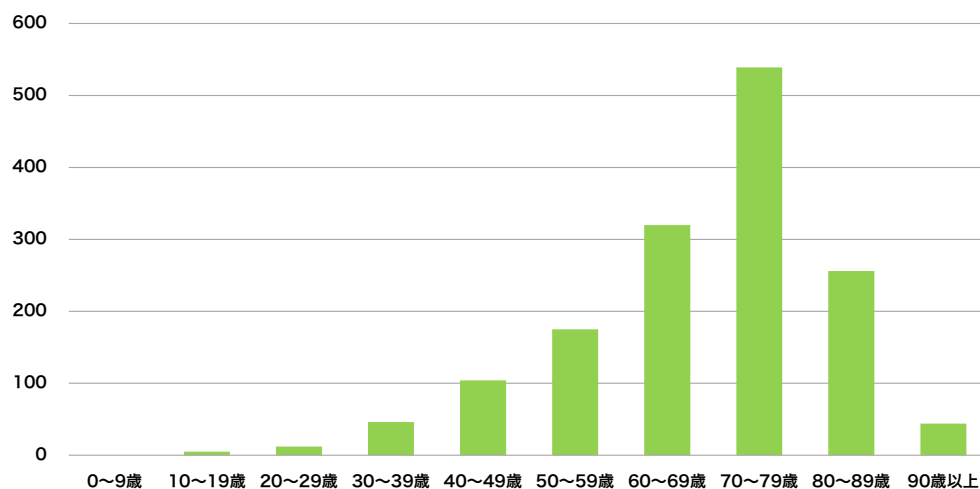
全登録数・・・自施設における院内がん登録数

初回治療数・・・自施設診断他施設診断問わず、自施設で初回治療を開始した症例数

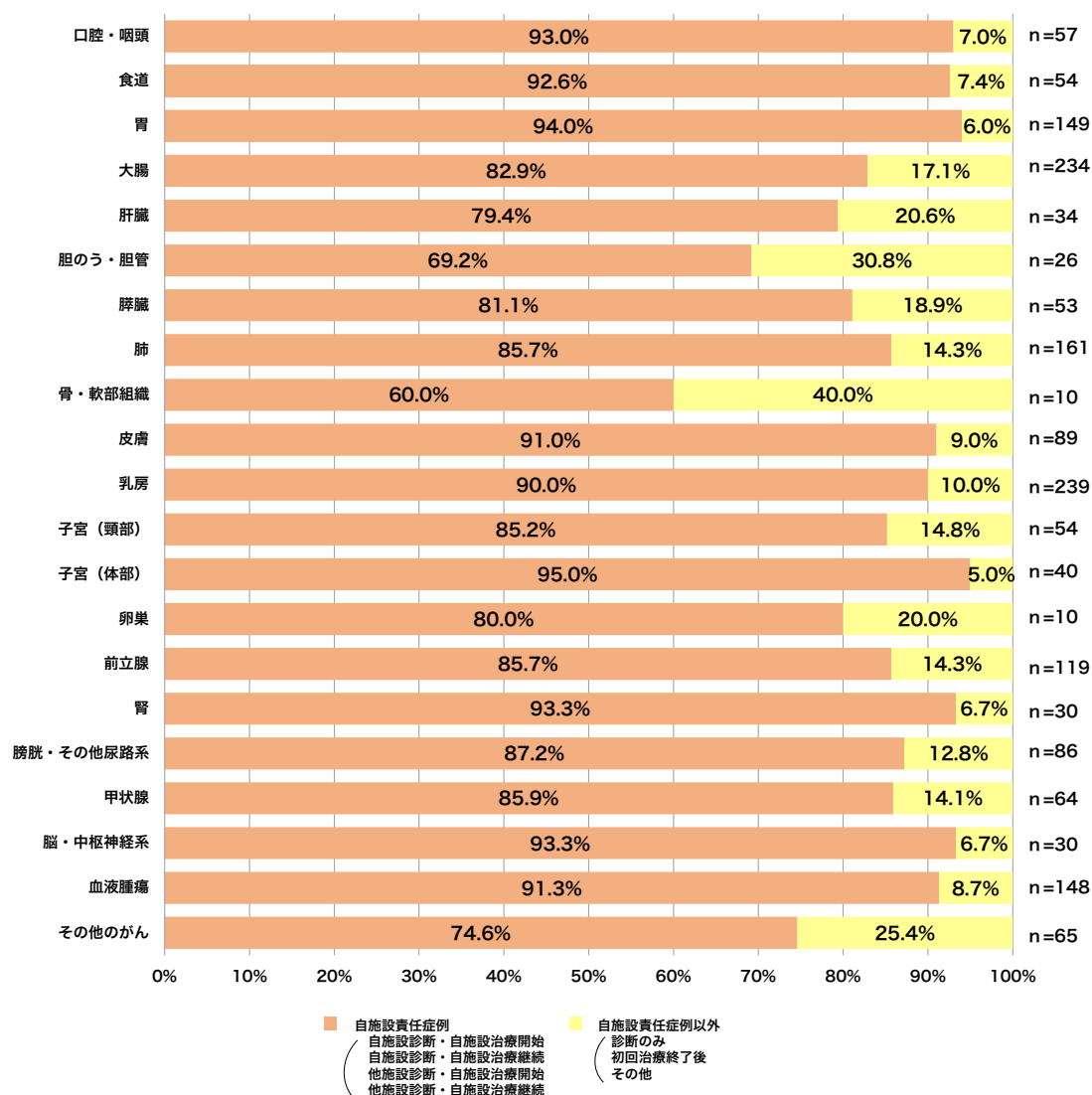
初回治療数 臓器別割合



年齢階級別 初回治療数

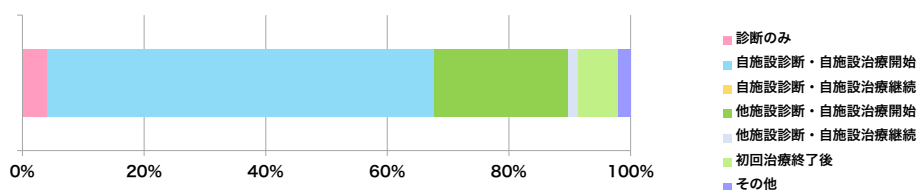


症例区分 部位別の責任症例の割合



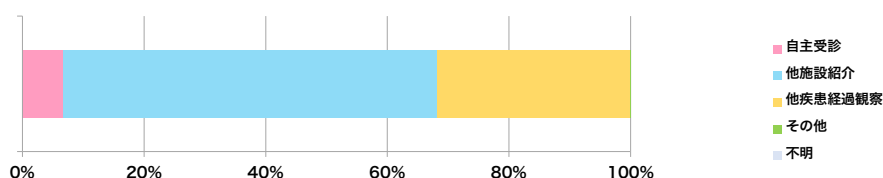
症例区分別 全登録数と登録割合

	登録数
診断のみ	72 (4.1%)
自施設診断・自施設治療開始	1,115 (63.6%)
自施設診断・自施設治療継続	0 (0.0%)
他施設診断・自施設治療開始	386 (22.0%)
他施設診断・自施設治療継続	28 (1.6%)
初回治療終了後	114 (6.5%)
その他	37 (2.1%)
合計	1,752 (100.0%)



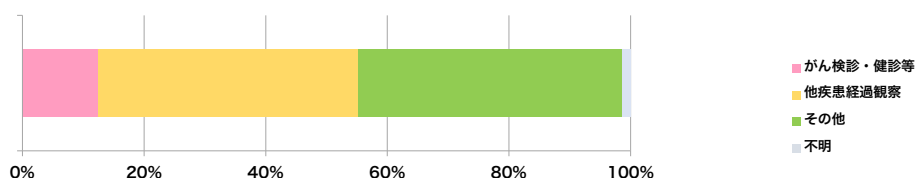
来院経路別 初回治療数と登録割合

	登録数
自主受診	101 (6.7%)
他施設紹介	923 (61.5%)
他疾患経過観察	475 (31.6%)
その他	2 (0.1%)
不明	0 (0.0%)
合計	1,501 (100.0%)

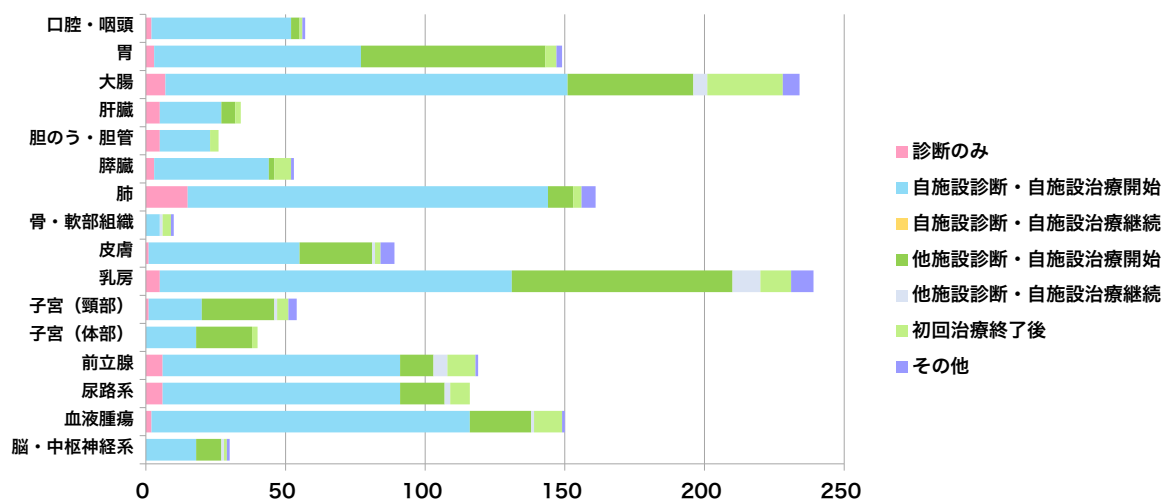


発見経緯別 初回治療数と登録割合

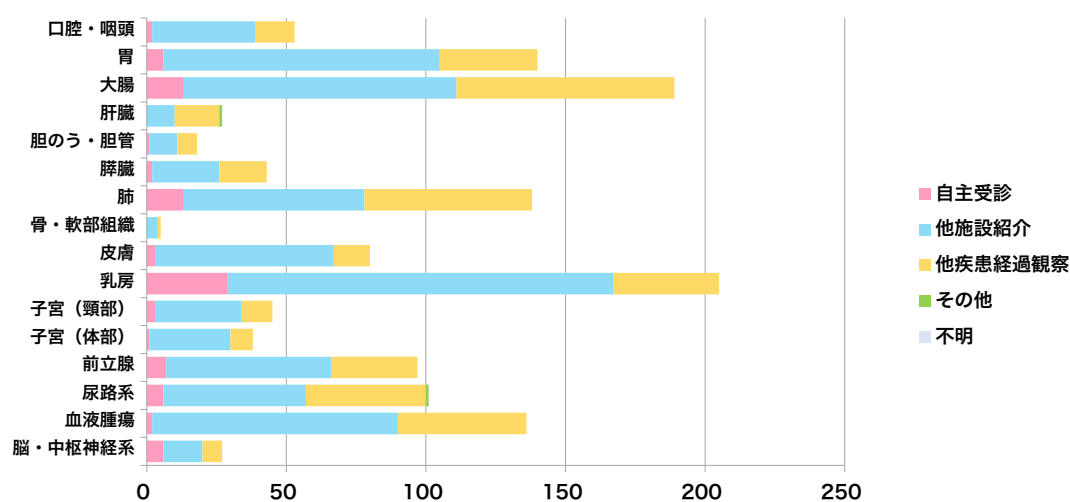
	登録数
がん検診・健診等	187 (12.5%)
他疾患経過観察	643 (42.8%)
その他	649 (43.2%)
不明	22 (1.5%)
合計	1,501 (100.0%)



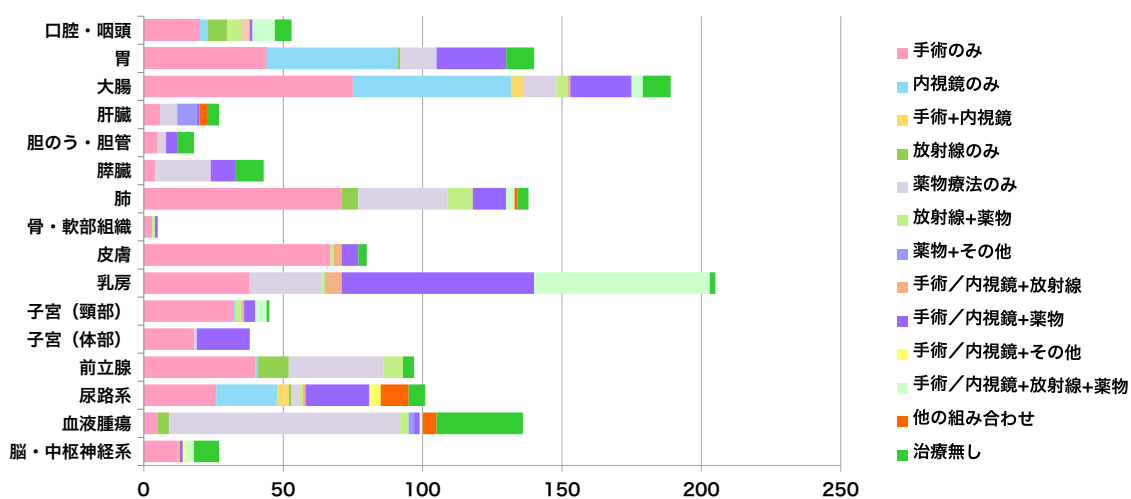
部位別 症例区分別 全登録数



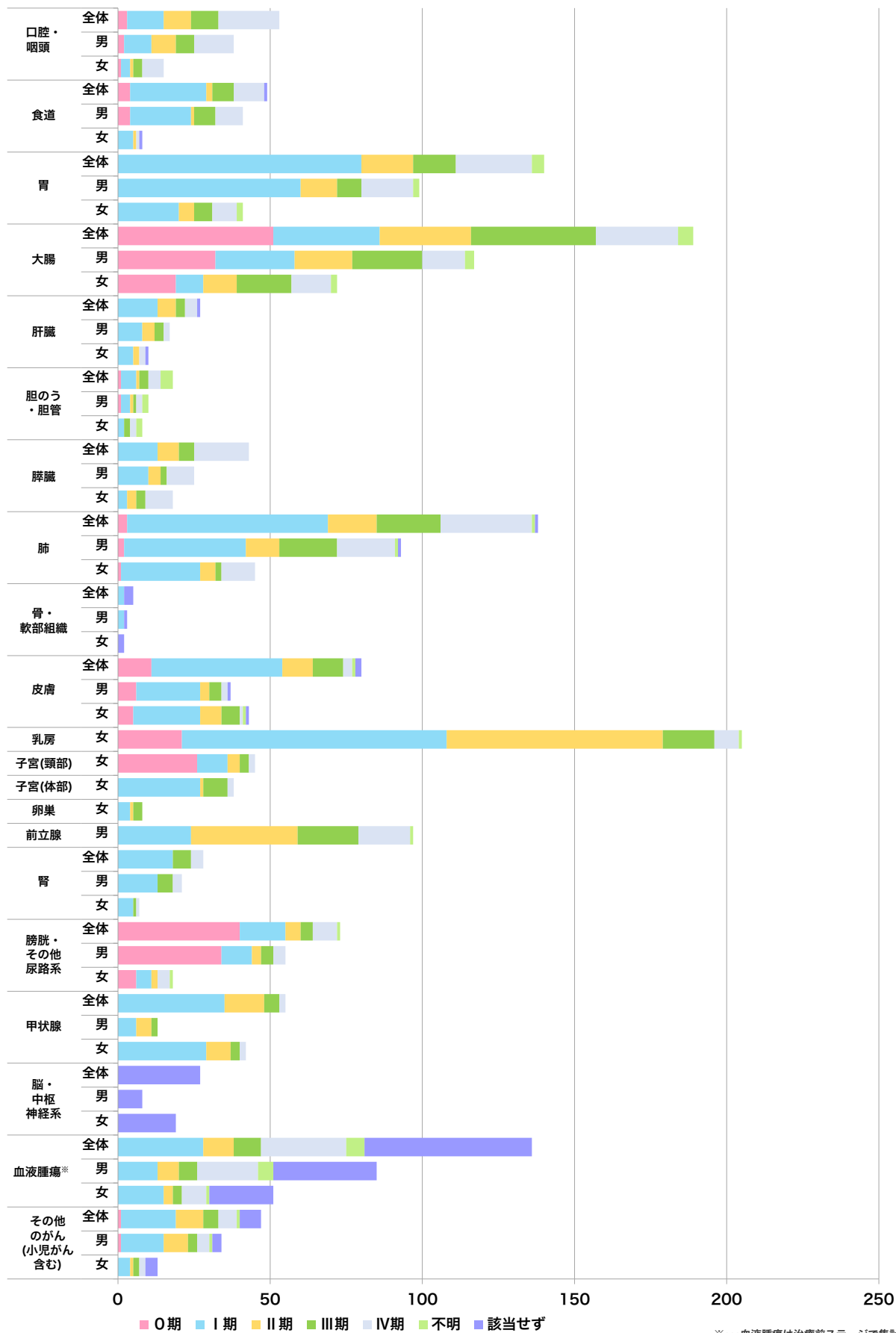
部位別 来院経路別 初回治療数



部位別 初回治療法



部位別、全体数・男性・女性の総合ステージ別



※...血液腫瘍は治療前ステージで集計

医療圏内 県内市町村内訳

医療圏	登録数	登録割合	市町村	登録数
県南東部保健医療圏	277	15.8%	岡山市	239
			玉野市	18
			備前市	3
			瀬戸内市	3
			赤磐市	3
			和気郡和気町	1
			加賀郡吉備中央町	10
県南西部保健医療圏	1,035	59.1%	倉敷市	635
			笠岡市	80
			井原市	41
			総社市	126
			浅口市	75
			都窪郡早島町	46
			浅口郡里庄町	12
			小田郡矢掛町	20
高梁・新見保健医療圏	148	8.4%	高梁市	75
			新見市	73
真庭保健医療圏	39	2.2%	真庭市	38
			真庭郡新庄村	1
津山・英田保健医療圏	54	3.1%	津山市	24
			美作市	11
			苫田郡鏡野町	5
			勝田郡勝央町	4
			勝田郡奈義町	1
			英田郡西粟倉村	2
			久米郡久米南町	2
			久米郡美咲町	5
県外	199	11.4%		199
			合計	1,752

担当医療圏

担当医療圏

県南西部保健医療圏

担当医療圏内における
患者住所の割合

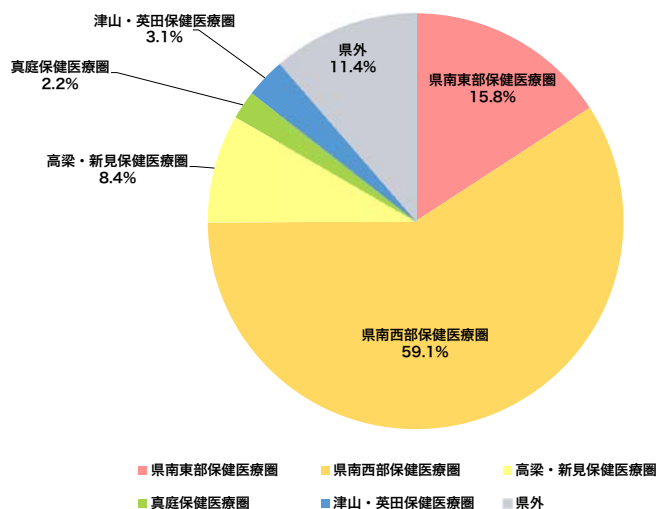
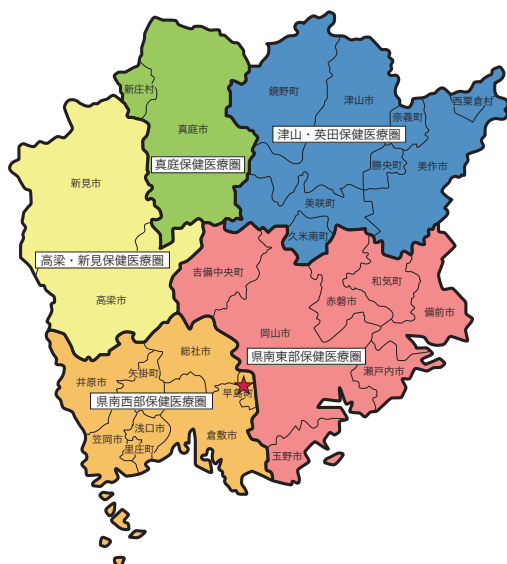
59.1%

県内担当医療圏外の割合

29.6%

県外患者住所の割合

11.4%



津山中央病院

基 本 情 報	
病 院 名	一般財団法人津山慈風会 津山中央病院
所 在 地	岡山県津山市川崎 1756
電 話 (代 表)	0868-21-8111
ホームページ	http://www.tch.or.jp/
交通アクセス	津山駅より車で 15 分、津山 IC より車で 5 分

集計期間：2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日

診 療 案 内			
診 療 科※ ₁	内科、消化器内科、消化器外科、循環器内科、呼吸器内科、感染症内科、糖尿病内科、神経内科、小児科、外科、乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、呼吸器外科、脳神経外科、整形外科、産婦人科、皮膚科、形成外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、救急科、眼科、歯科、歯科口腔外科、放射線科、病理診断科、麻酔科、リハビリテーション科、ペインクリニック内科、ペインクリニック外科 合計 30 診療科		
病 床 数※ ₁	515 床	平均在院日数※ ₂	12.7 日
入院患者延べ数※ ₃	134,270 人	外来患者延べ数※ ₄	229,534 人
院内がん登録実務者数 (研修終了者数)※ ₁	実務者 4 名 (中級者 1 名 初級者 3 名)		

※₁ 2024 年 1 月 1 日現在

※₂ 在院患者延べ数÷[(新入院患者数+退院患者数)×0.5]、小数点第 2 位四捨五入

※₃ 在院患者延べ数 (24 時時点)

※₄ 初再診合わせた患者延べ数





津山中央病院 院長

林 同 輔

津山中央病院は、岡山県北の拠点病院として「お断りしない救急」と「最先端のがん診療の提供」を2本の柱とし、日々の診療を行っています。1954年に県北初の総合病院として誕生し、その後1999年12月に現在の津山市川崎に新築移転し、県北唯一の救命救急センターを併設した高度急性期病院として発展してきました。2010年には「地域がん診療連携拠点病院」の指定も受け、がんの早期発見から検査・診断・治療・緩和まで一貫したがん診療に取り組んできましたが、2023年にはがん診療の新たな2つのステップを踏み出すことが出来ました。

1つめは緩和ケア病棟の開設で、2018年に建築した新病棟に全室個室で14床の病棟をオープンしました。これまでも患者さんの身体的・精神的苦痛を和らげるために、緩和ケアチームを中心とした入院患者さんのサポートや外来緩和ケア相談窓口の運用、がんサロン「なごみ」の開催等、医師・看護師・臨床心理士・医療ソーシャルワーカー・薬剤師等の多職種が協力して活動してきましたが、なかなか理想的な療養環境を提供することが出来ませんでした。今回の新病棟の開設が、がんに苦しむ患者さんが自分らしい人生を全うする一助になることを期待しています。

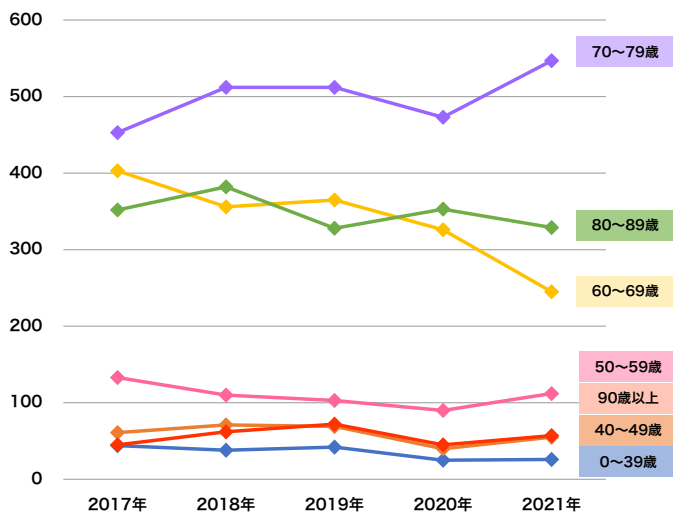
2つめはがんゲノム連携病院の認定です。現代の遺伝診療の発達により、がんと遺伝子は切っても切れない関係となりました。がんゲノム診療を推進する第一歩を踏み出すと共に、最先端のゲノム医療を患者さんに届けられるよう努力していきたいと思います。

当院のがん診療の大きな目玉は岡山大学と共同運用の「がん陽子線治療センター」です。中四国では唯一の施設であり、現在の保険適応は小児がん・骨軟部腫瘍・非扁平上皮の頭頸部がん・前立腺がん、肝細胞がん（長径4cm以上）・肝内胆管がん・局所進行性膵がん・局所大腸がん（手術後の再発）ですが、今後さらに対象疾患が増えていくものと予想されます。それ以外の疾患でも先進医療として照射を行っており、コロナ後は海外からのインバウンドの症例も増加しています。

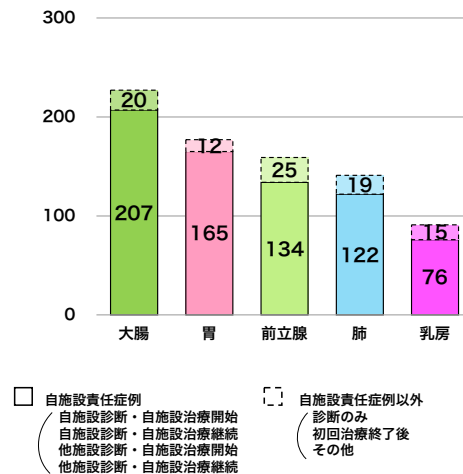
がん手術の低侵襲化も進んでおり、多くのがん手術に内視鏡手術を適用すると共に、2019年より開始したロボット手術も順調に増加しています。増設した新手術室にはロボット手術用の広い部屋を確保しており、前立腺がん・腎がん・肺がん・胃がん・直腸がんなどを中心に症例を増やしています。また、早期の食道がんや胃がん・大腸がんに対しては、内視鏡的切除を積極的に行っており、患者さんのQOLの維持に努めています。

引き続き地域の医療機関と連携しながら県北の医療を支えていきたいと考えていますので、なお一層のご支援をお願いいたします。

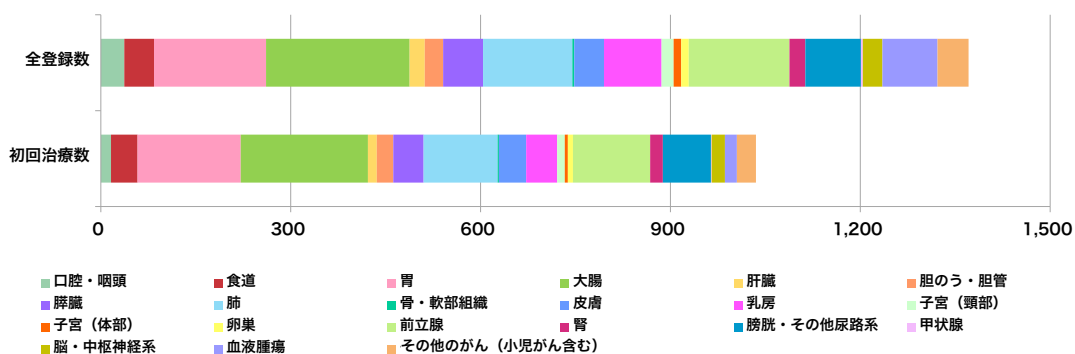
全登録数の推移



部位別登録数の上位5部位



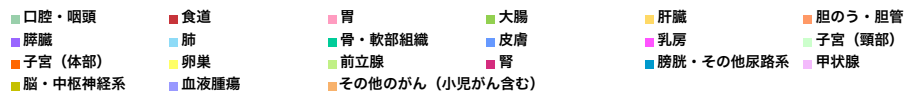
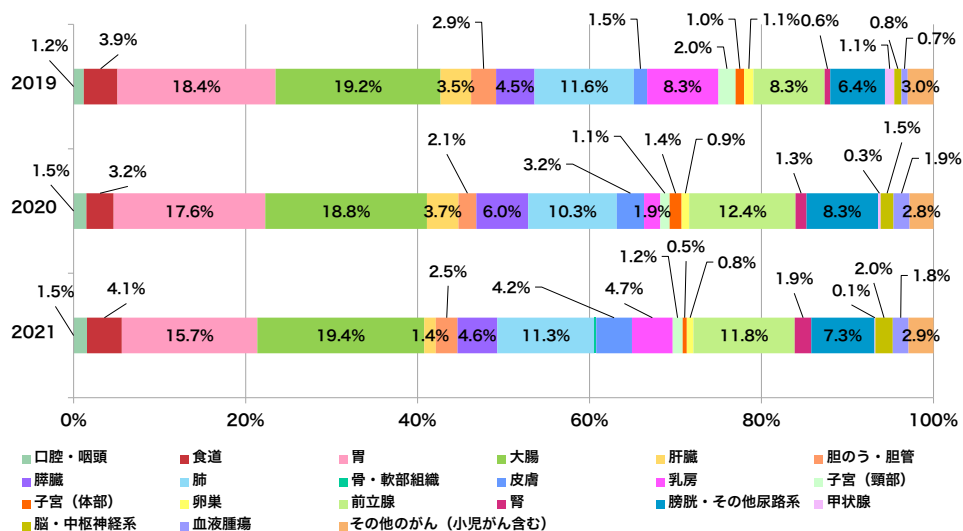
全登録数・初回治療数



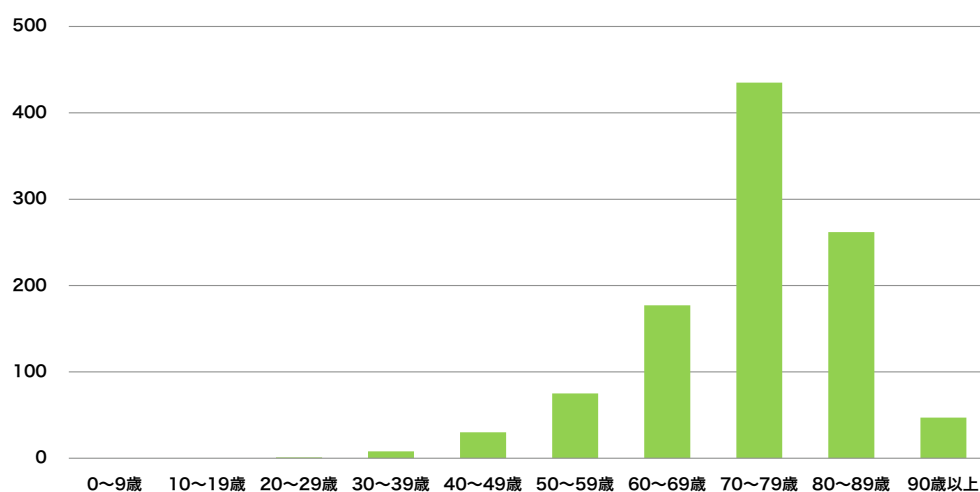
全登録数・・・自施設における院内がん登録数

初回治療数・・・自施設診断他施設診断問わず、自施設で初回治療を開始した症例数

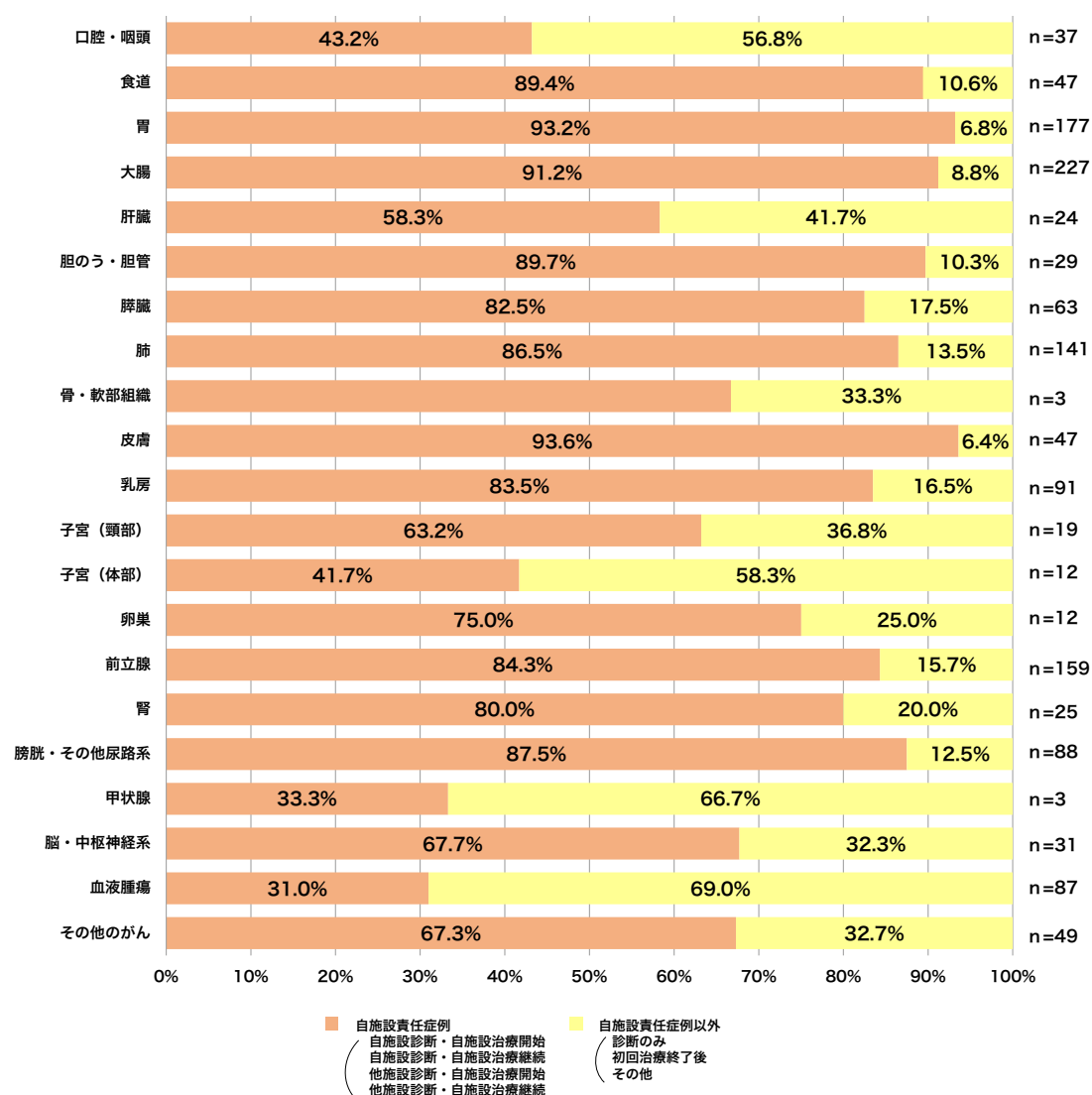
初回治療数 臓器別割合



年齢階級別 初回治療数

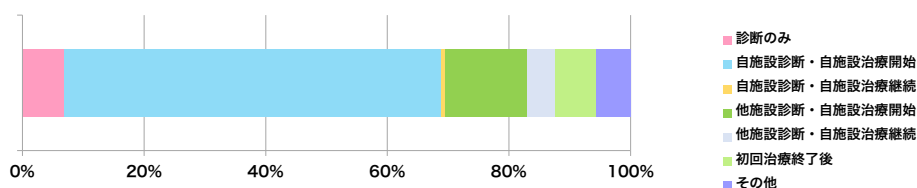


症例区分 部位別の責任症例の割合



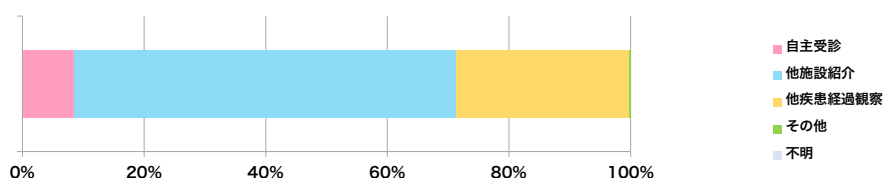
症例区分別 全登録数と登録割合

	登録数
診断のみ	95 (6.9%)
自施設診断・自施設治療開始	850 (62.0%)
自施設診断・自施設治療継続	9 (0.7%)
他施設診断・自施設治療開始	185 (13.5%)
他施設診断・自施設治療継続	61 (4.4%)
初回治療終了後	94 (6.9%)
その他	77 (5.6%)
合計	1,371 (100.0%)



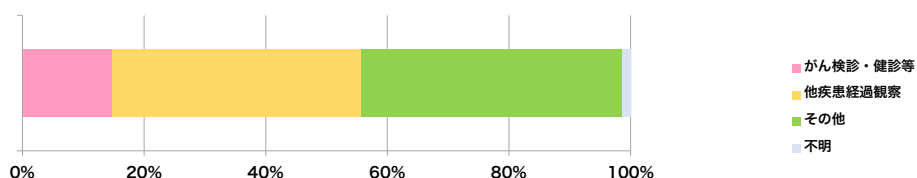
来院経路別 初回治療数と登録割合

	登録数
自主受診	88 (8.5%)
他施設紹介	650 (62.8%)
他疾患経過観察	294 (28.4%)
その他	3 (0.3%)
不明	0 (0.0%)
合計	1,035 (100.0%)

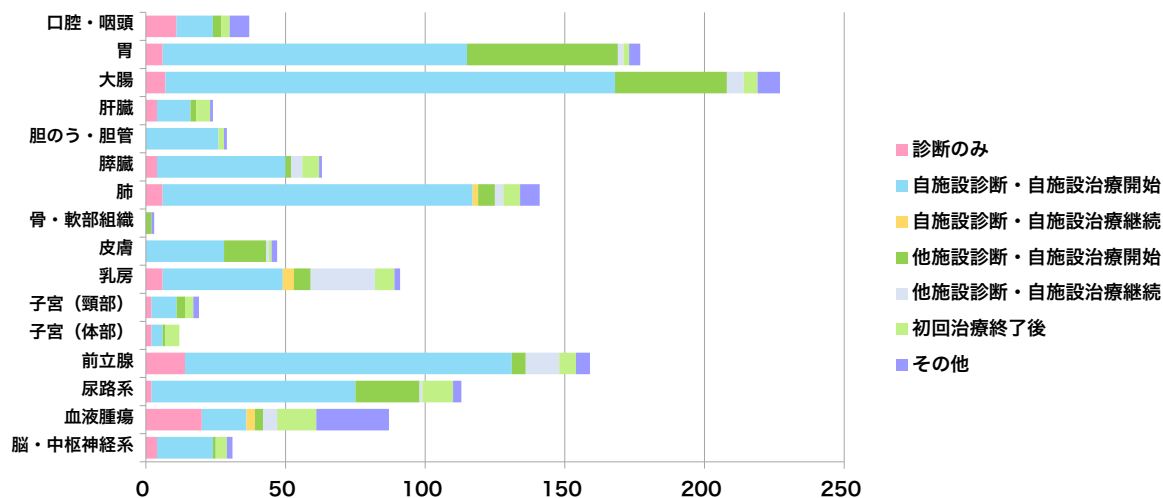


発見経緯別 初回治療数と登録割合

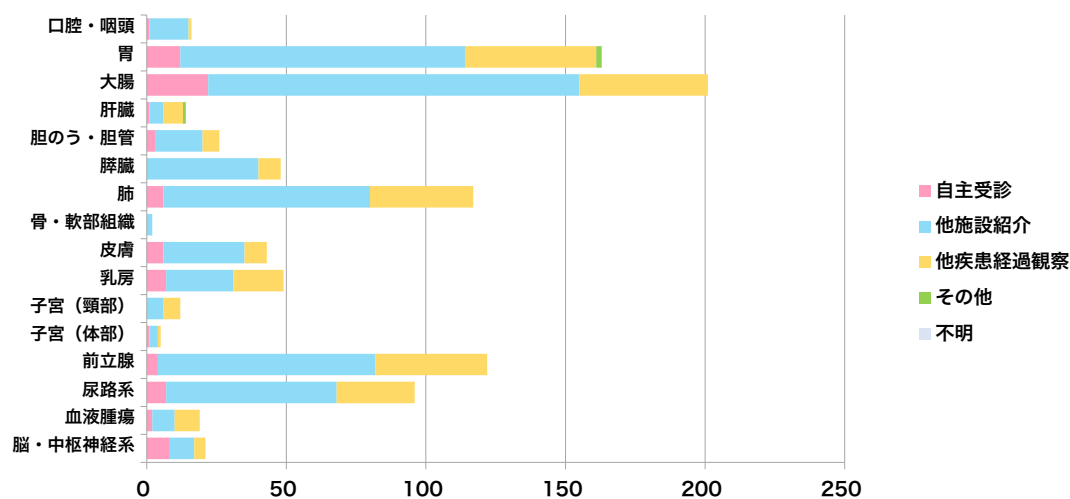
	登録数
がん検診・健診等	152 (14.7%)
他疾患経過観察	425 (41.1%)
その他	443 (42.8%)
不明	15 (1.4%)
合計	1,035 (100.0%)



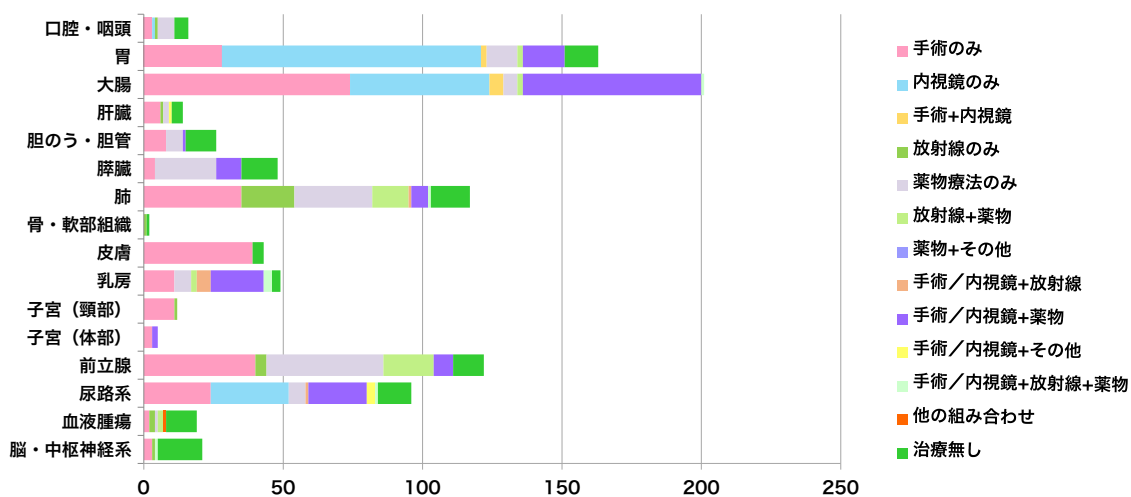
部位別 症例区分別 全登録数



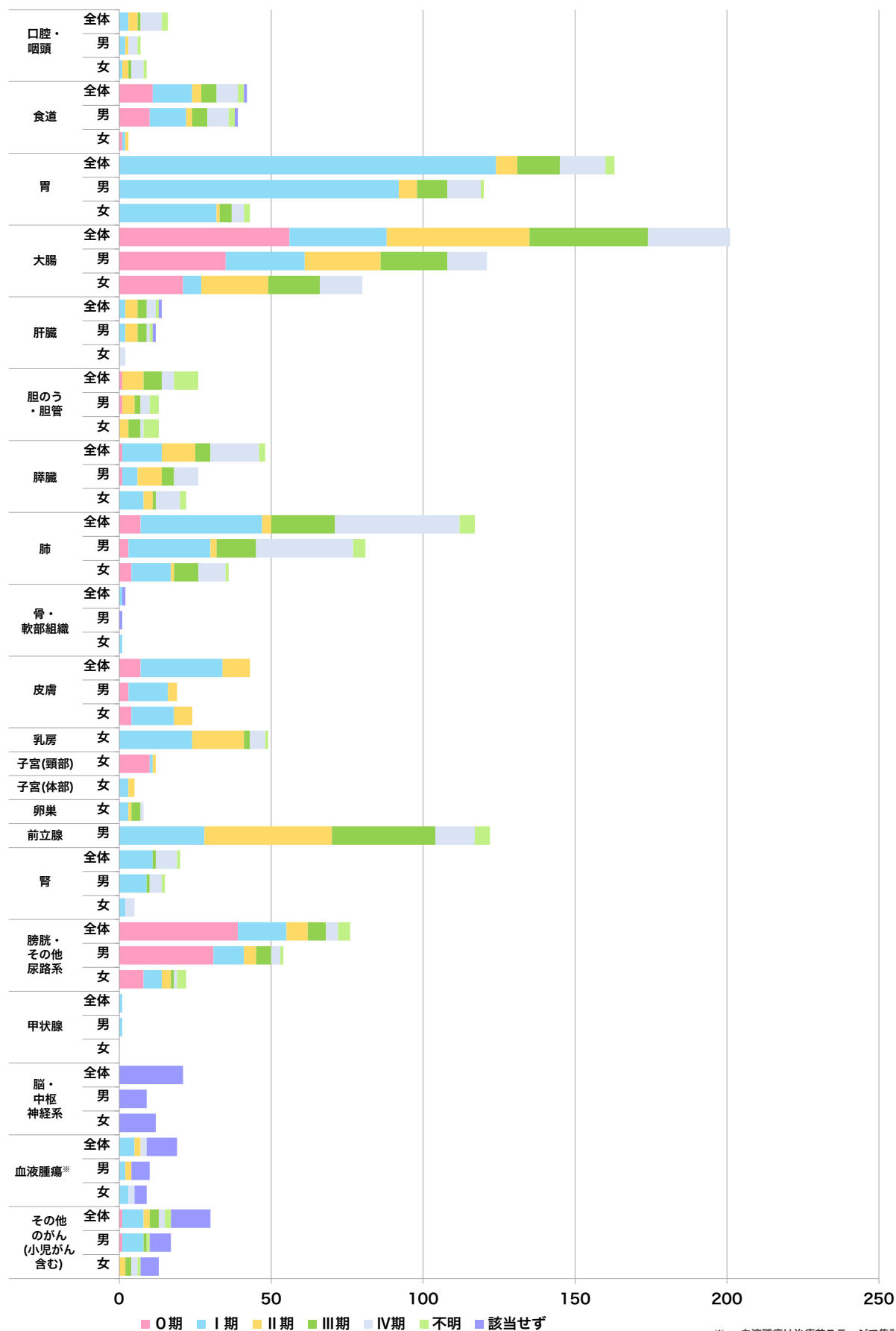
部位別 来院経路別 初回治療数



部位別 初回治療法



部位別、全体数・男性・女性の総合ステージ別



※...血液腫瘍は治療前ステージで集計

医療圏内 県内市町村内訳

医療圏	登録数	登録割合	市町村	登録数
県南東部保健医療圏	15	1.1%	岡山市	12
			玉野市	1
			備前市	1
			瀬戸内市	0
			赤磐市	0
			和気郡和気町	0
			加賀郡吉備中央町	1
県南西部保健医療圏	7	0.5%	倉敷市	6
			笠岡市	0
			井原市	0
			総社市	0
			浅口市	1
			都窪郡早島町	0
			浅口郡里庄町	0
			小田郡矢掛町	0
高梁・新見保健医療圏	9	0.7%	高梁市	1
			新見市	8
真庭保健医療圏	137	10.0%	真庭市	134
			真庭郡新庄村	3
津山・英田保健医療圏	1,144	83.4%	津山市	662
			美作市	171
			苫田郡鏡野町	90
			勝田郡勝央町	70
			勝田郡奈義町	43
			英田郡西粟倉村	6
			久米郡久米南町	22
			久米郡美咲町	80
県外	59	4.3%		59
			合計	1,371

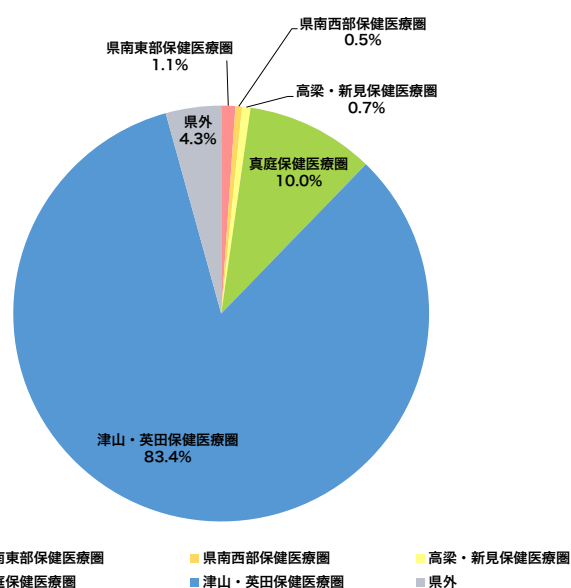
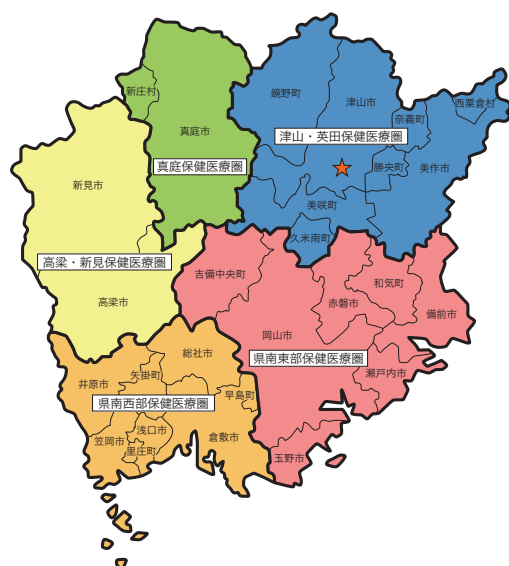
担当医療圏
津山・英田保健医療圏

担当医療圏内における
患者住所の割合
83.4%

県内担当医療圏外の割合
12.3%

県外患者住所の割合
4.3%

担当医療圏



金田病院

基 本 情 報	
病 院 名	金田病院
所 在 地	岡山県真庭市西原 63 番地
電 話 (代 表)	0867-52-1191
ホームページ	https://www.kaneda-hp.or.jp
交通アクセス	美作落合駅から徒歩 5 分 まにわくん・さくらバス金田病院前からすぐ

集計期間：2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日

診 療 案 内			
診 療 科※1	内科、循環器内科、糖尿病内科、脳神経内科、腎臓内科、リウマチ科、外科、脳神経外科、整形外科、泌尿器科、皮膚科、乳腺外科、眼科、心臓血管外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科 合計 17 診療科		
病 床 数※1	120 床	平均在院日数※2	23.6 日
入院患者延べ数※3	33,424 人	外来患者延べ数※4	68,278 人
院内がん登録実務者数 (研修終了者数)※1	実務者 2 名 (中級者 2 名 初級者 0 名)		

※1 2024 年 1 月 1 日現在

※2 在院患者延べ数÷[(新入院患者数+退院患者数)×0.5]、小数点第 2 位四捨五入

※3 在院患者延べ数 (24 時時点)

※4 初再診合わせた患者延べ数





金田病院 院長

水 島 孝 明

日本では2人に1人はがんを患い、3人に1人はがんで死亡される時代となり、全国どこでも標準的ながん診療を受けられる事を目的にがん診療拠点病院制度ができました。また、わが国のがん診療の質を高める事を目的に、がん対策基本法が施行されました。これらの理念は、当院の理念と合致するものです。

当院は、岡山県北部の真庭市西原（旧落合町地区）に昭和26年に開設され、平成24年4月1日より、がん診療連携推進病院に認定され、県内のがん治療拠点病院と連携して、真庭地域を中心としたがん患者の診療に取り組んでまいりました。平成27年4月1日からは岡山県北部中央地区の地域がん診療連携拠点病院に認定され、独立行政法人岡山医療センターおよび一般財団法人津山慈風会津山中央病院と連携し、がんの検査、治療、手術、化学療法に加え、緩和ケアの提供や緩和ケア研修会の開催、がん相談支援、セカンドオピニオン、がん情報提供、一般向けや医療者向けの講演会、患者会、がん登録を行っております。現在の許可病床は120床で、内科、外科、脳神経外科、整形外科の診療科を中心に、急性期一般病床、地域包括ケア病床、医療療養病床で構成しております。また岡山大学や川崎医科大学からの非常勤医師の派遣を通じて、多くの診療科に対応する体制を整えております。地域の病院・診療所と連携を取りながら、院内の勉強会、地区医師会の研究会の開催などを通じて、様々な状況の患者様に対して適切な医療を提供できるよう体制を整えていきたいと思っております。

当院は、人間ドック学会認定の人間ドック検診施設を併設しており、がんの早期発見、治療も力を入れて取り組んでおります。

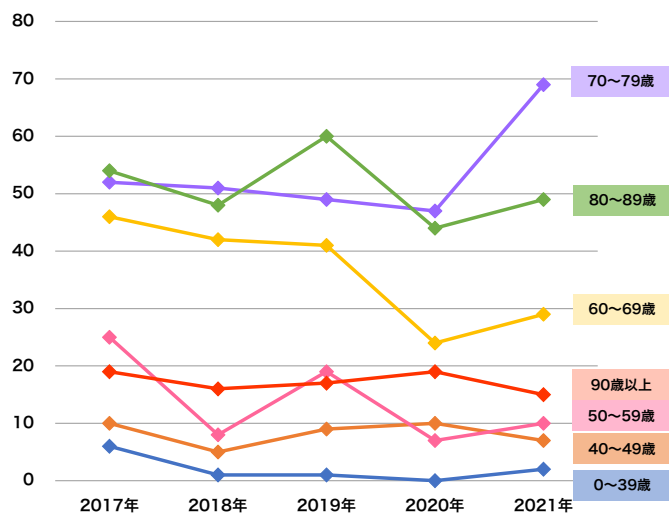
あらゆるがん患者さんの治療に関し、外科、内科専門医のカンファレンスを通し、また、高難度症例に対しては専門病院と連携を行い、患者様とご家族に対し、最善かつ質を重視した治療を行うように心がけています。

さらに在宅におけるがん医療や緩和ケア、相談支援など一層の充実が課題となっている中で、訪問診療、みどり訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所みどりと連携し、在宅の患者様に対するがん治療についても取り組んでおります。

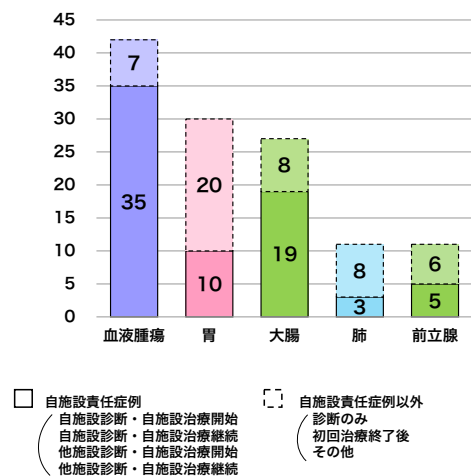
また医学部学生、看護学生、初期臨床研修医、内科学会総合内科専門医研修専攻医、日本プライマリケア連合学会専門医研修専攻医の受け入れを行っており、地域におけるがん診療を行う医師、看護師等の養成にも取り組んでおります。

最後に医科の皆様におかれましては、より一層のご鞭撻をお願い申し上げます。

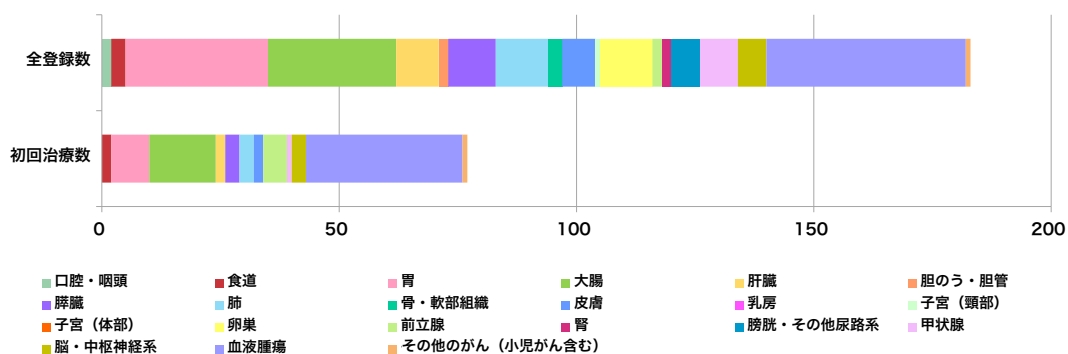
全登録数の推移



部位別登録数の上位 5 部位



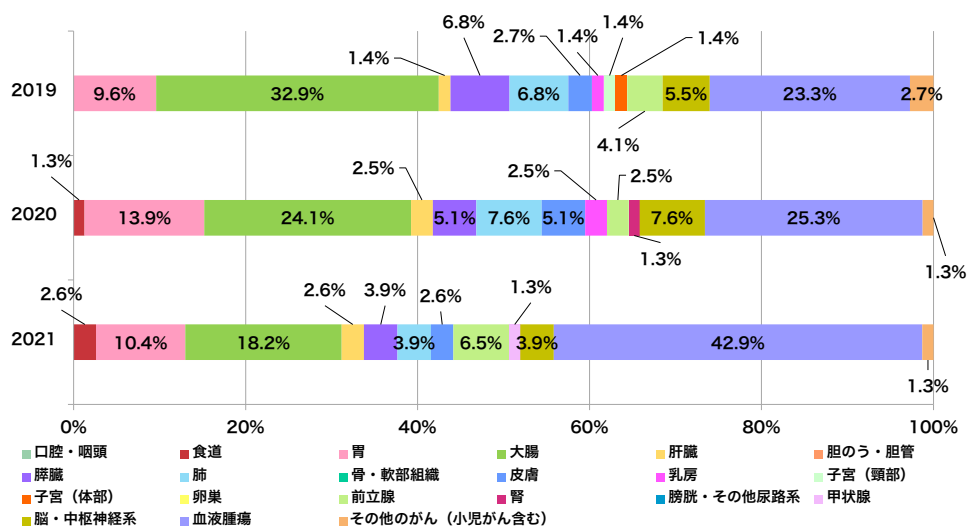
全登録数・初回治療数



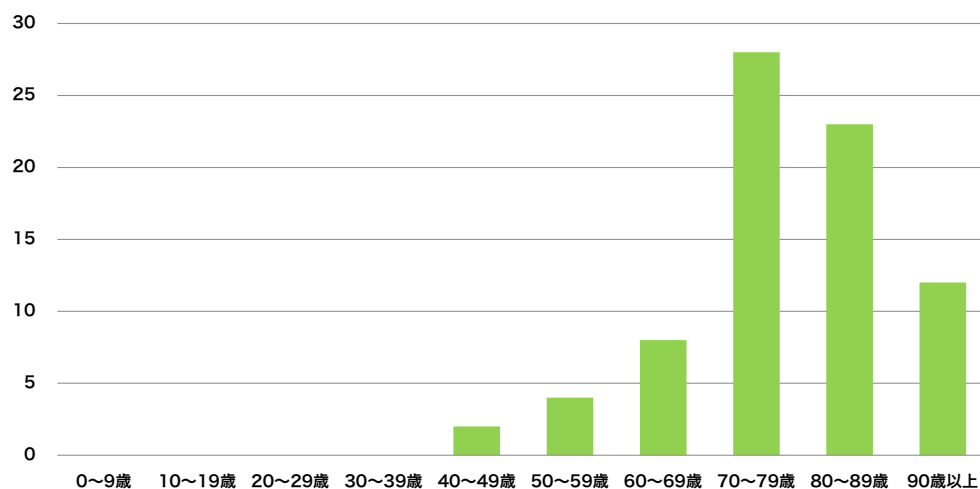
全登録数・・・自施設における院内がん登録数

初回治療数・・・自施設診断他施設診断問わず、自施設で初回治療を開始した症例数

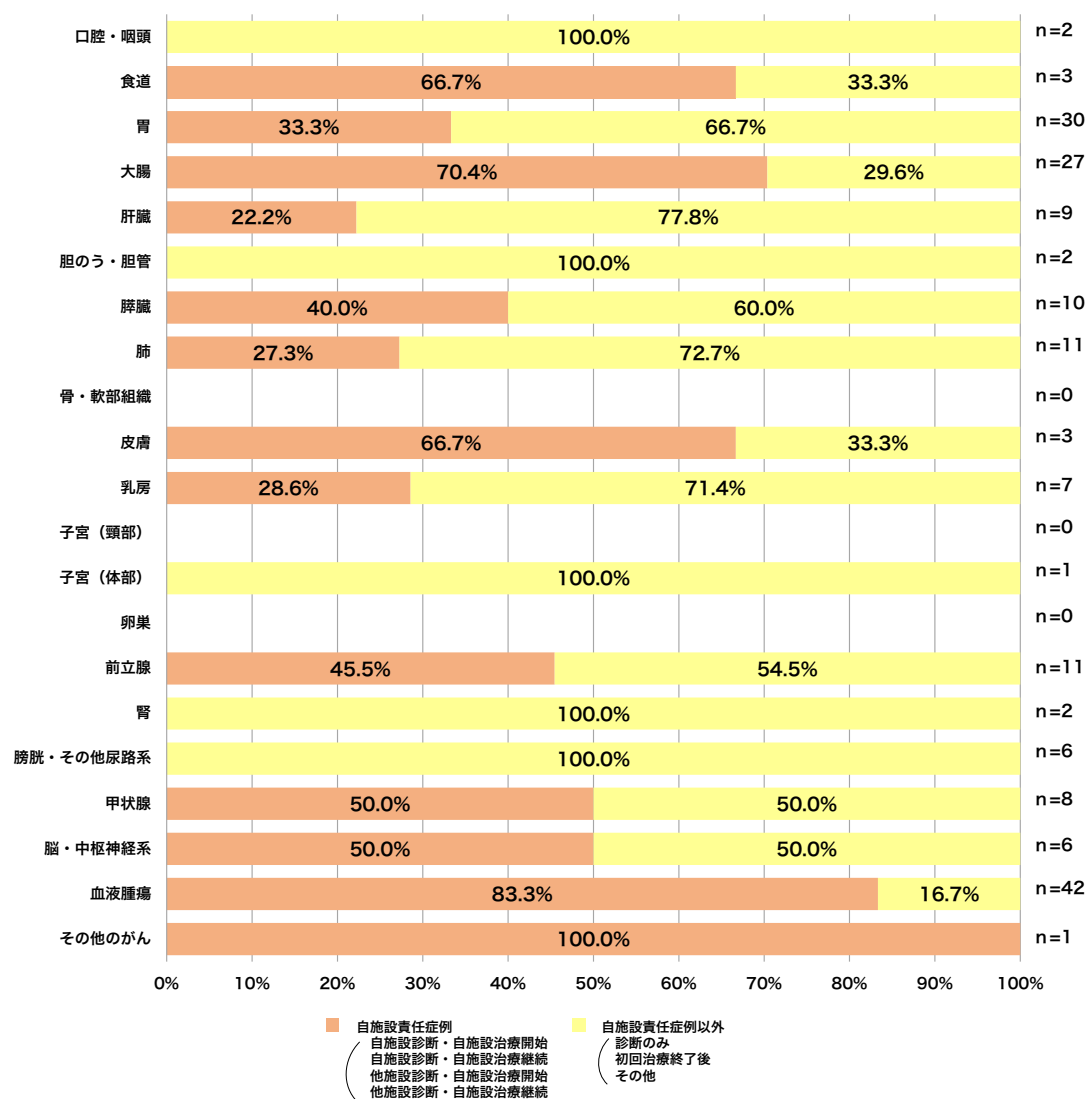
初回治療数 臓器別割合



年齢階級別 初回治療数

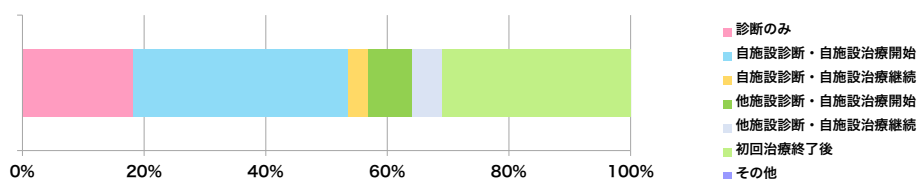


症例区分 部位別の責任症例の割合



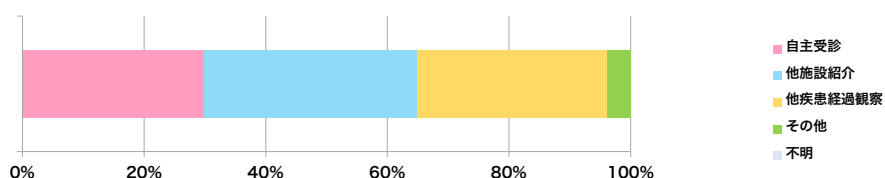
症例区分別 全登録数と登録割合

	登録数
診断のみ	33 (18.2%)
自施設診断・自施設治療開始	64 (35.4%)
自施設診断・自施設治療継続	6 (3.3%)
他施設診断・自施設治療開始	13 (7.2%)
他施設診断・自施設治療継続	9 (5.0%)
初回治療終了後	56 (30.9%)
その他	0 (0.0%)
合計	181 (100.0%)



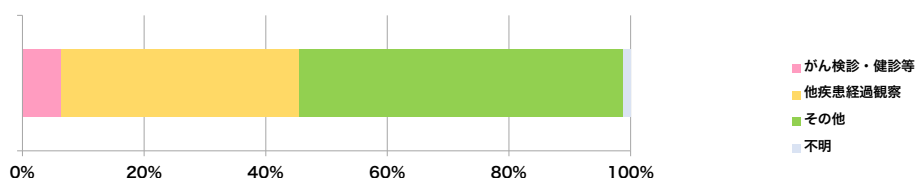
来院経路別 初回治療数と登録割合

	登録数
自主受診	23 (29.9%)
他施設紹介	27 (35.1%)
他疾患経過観察	24 (31.2%)
その他	3 (3.9%)
不明	0 (0.0%)
合計	77 (100.0%)

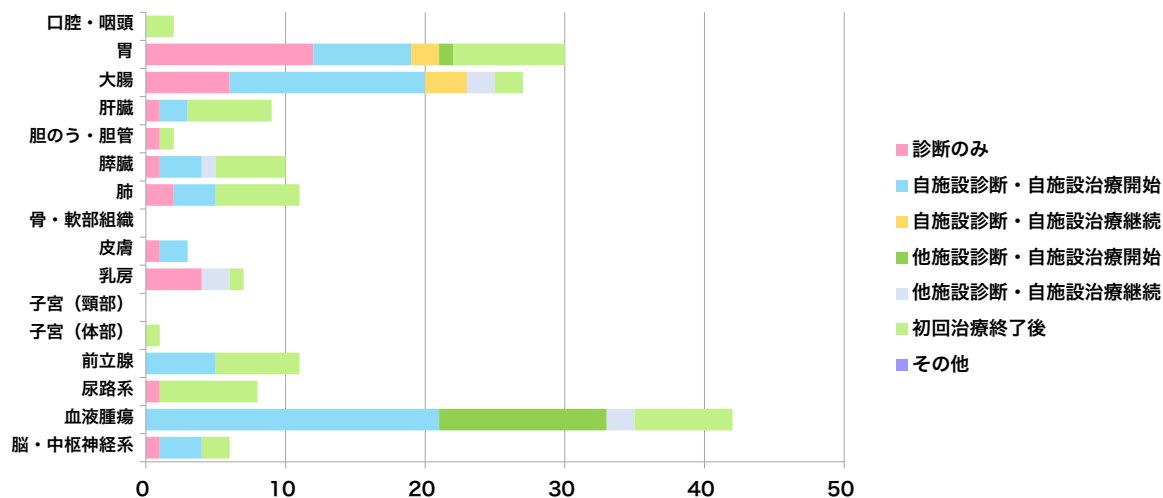


発見経緯別 初回治療数と登録割合

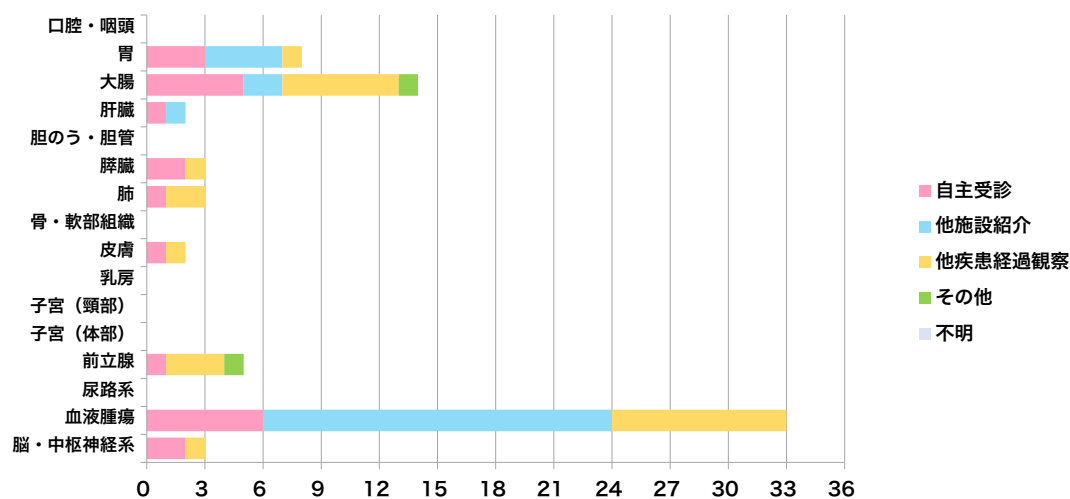
	登録数
がん検診・健診等	5 (6.5%)
他疾患経過観察	30 (39.0%)
その他	41 (53.2%)
不明	1 (1.3%)
合計	77 (100.0%)



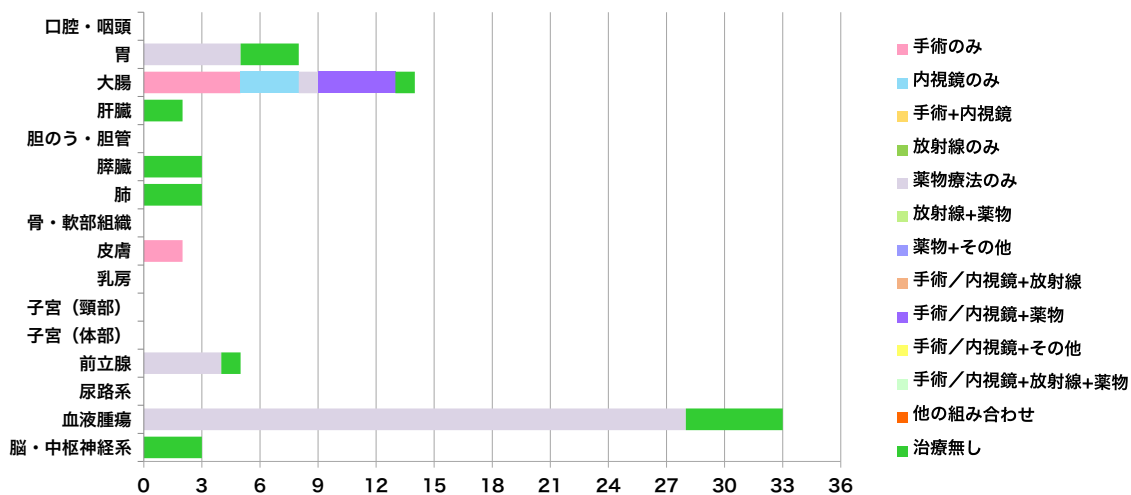
部位別 症例区分別 全登録数



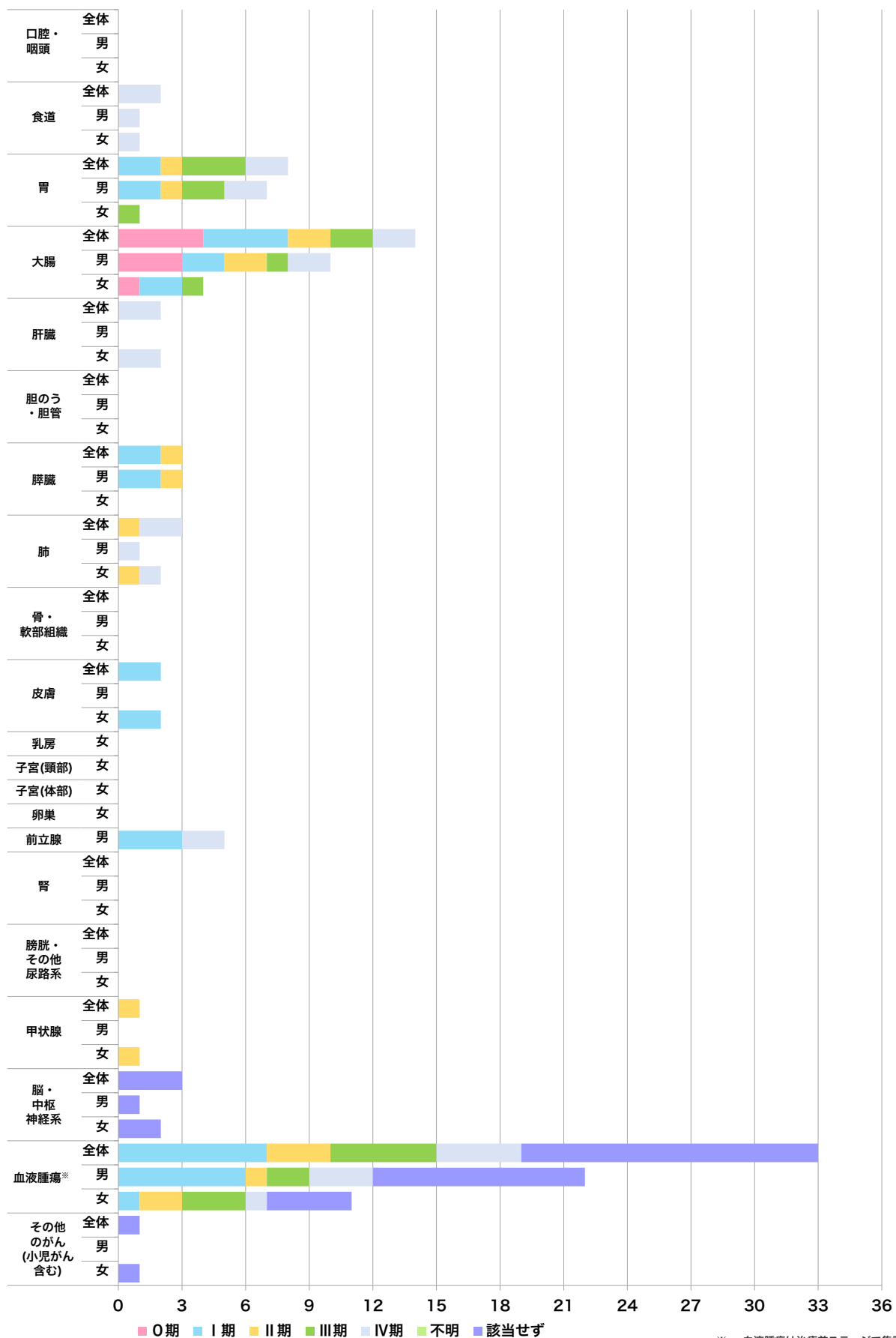
部位別 来院経路別 初回治療数



部位別 初回治療法



部位別、全体数・男性・女性の総合ステージ別



※・・・血液腫瘍は治療前ステージで集計

医療圏内 県内市町村内訳

医療圏	登録数	登録割合	市町村	登録数
県南東部保健医療圏	4	2.2%	岡山市	2
			玉野市	0
			備前市	0
			瀬戸内市	0
			赤磐市	0
			和気郡和気町	0
			加賀郡吉備中央町	2
県南西部保健医療圏			倉敷市	0
			笠岡市	0
			井原市	0
			総社市	0
			浅口市	0
			都窪郡早島町	0
			浅口郡里庄町	0
			小田郡矢掛町	0
高梁・新見保健医療圏	12	6.6%	高梁市	0
			新見市	12
真庭保健医療圏	134	74.0%	真庭市	132
			真庭郡新庄村	2
津山・英田保健医療圏	29	16.0%	津山市	13
			美作市	0
			苫田郡鏡野町	2
			勝田郡勝央町	0
			勝田郡奈義町	1
			英田郡西粟倉村	0
			久米郡久米南町	0
			久米郡美咲町	13
県外	2	1.1%		2
			合計	181

担当医療圏
真庭保健医療圏

担当医療圏内における
患者住所の割合

74.0%

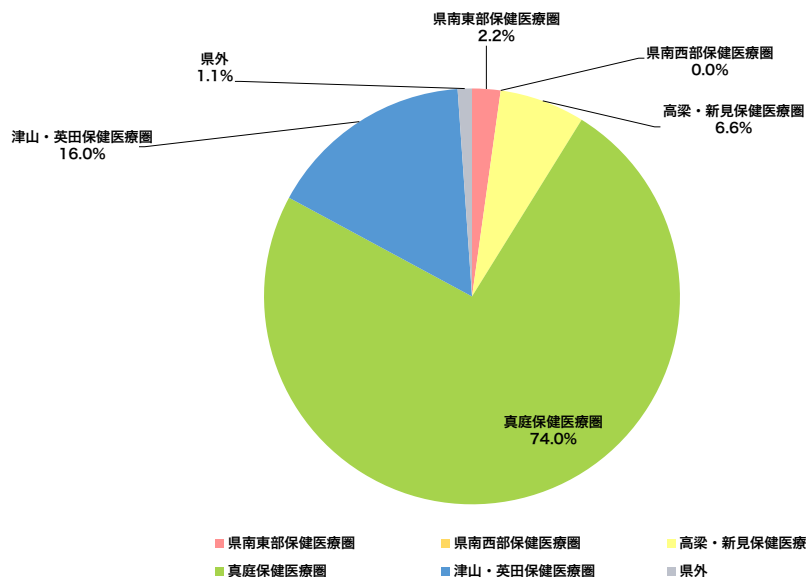
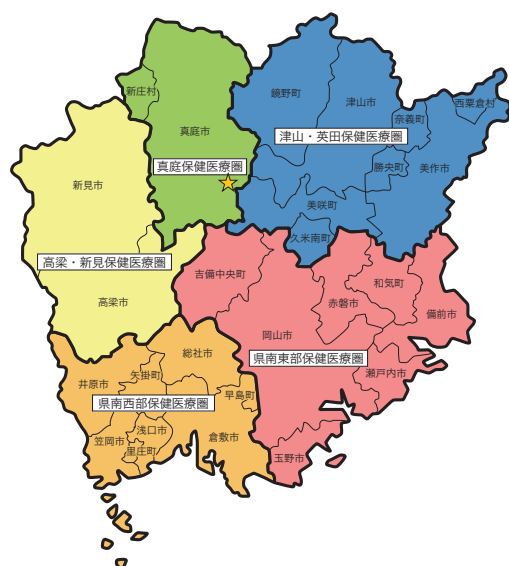
県内担当医療圏外の割合

24.9%

県外患者住所の割合

1.1%

担当医療圏



高梁中央病院

基 本 情 報	
病 院 名	医療法人清梁会 高梁中央病院
所 在 地	岡山県高梁市南町 53
電 話 (代 表)	086-22-3636
ホームページ	https://seiryokai.jp/
交通アクセス	備中高梁駅より徒歩 5 分

集計期間：2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日

診 療 案 内			
診 療 科※1	内科、外科、消化器内科、消化器外科、脳神経外科、肛門外科、整形外科、泌尿器科、放射線科、眼科、循環器内科、皮膚科、心療内科、精神科、呼吸器内科、リハビリテーション科、腎臓内科、糖尿病内科、内分泌内科、呼吸器外科、リウマチ科、肝臓内科、胆のう・膵臓内科、耳鼻咽喉科、乳腺・内分泌外科、婦人科 合計 26 診療科		
病 床 数※1	160 床	平均在院日数※2	31.1 日
入院患者延べ数※3	54,407 人	外来患者延べ数※4	101,304 人
院内がん登録実務者数 (研修終了者数)※1	実務者 2 名 (中級者 1 名 初級者 1 名)		

※1 2024 年 1 月 1 日現在

※2 在院患者延べ数÷{(新入院患者数+退院患者数)×0.5}、小数点第 2 位四捨五入

※3 在院患者延べ数 (24 時時点)

※4 初再診合わせた患者延べ数



SEIRYO GROUP

医療法人 清梁会 高梁中央病院

見つめているのは命、未来。



高梁中央病院 院長

戸 田 桂 介

平素より当院に格別なご支援、ご協力を賜り心より御礼申し上げます。当院は岡山県における高梁・新見保健医療圏内において中核病院としての役割を担っており、地域に根ざした病院としてより質の高い医療の提供と連携を目指し、地域医療への貢献に努めています。

病床の規模としては急性期一般、地域包括ケア、障害者施設等一般、医療療養のケア・ミックス型で構成されています。平成 20 年には地域災害医療センターとして指定を受け、平成 23 年にはおかやま DMAT 指定医療機関を拝命する等、地域の災害医療にも対応できるよう体制を整えています。

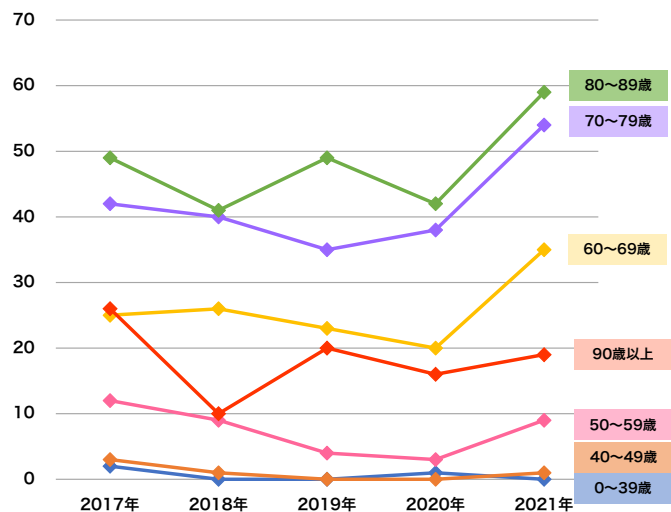
そして平成 27 年より地域がん診療病院の指定を受け、当該地域におけるがん診療を更に幅広く担うこととなりました。当院の役割としては、がん診療連携拠点病院とよばれる高度ながん診療を行うことができる医療機関とグループ指定を結ぶことで、当院が所属する医療圏内における患者さんを連携してカバーできる体制作りが主となります。当該地域にお住まいの患者さんの初期診療から、連携している拠点病院で高度ながん診療を終えてからのフォローまで当院で行えるという連携体制をとっています。また、患者さんの悩みに幅広く対応する窓口としてがん相談支援センターを立ち上げ、患者さんやご家族と気兼ねなく話し合える「がんサロンたかはし」を定期的開催しています。

中枢のメンバーとして院内にがん診療推進室を立ち上げ、緩和ケア、化学療法、がん相談支援、がん登録など、それぞれ役割に応じたチームを編成し、地域がん診療病院としてのがん診療の質の向上を図るため日々業務に取り組んでいます。本誌における院内がん登録では、実務者を中心としたがん登録チームが平成 25 年の症例より運用を開始しています。実務内容としては、例年の国立がん研究センターでの院内がん登録全国集計への参加・統計分析協力と、並行して岡山県の地域がん登録（現在は全国がん登録）においても同様の協力をさせて頂いています。

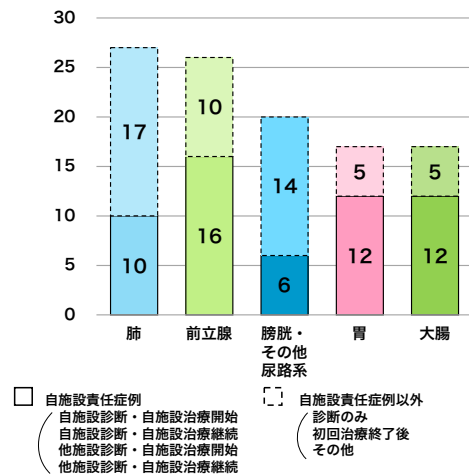
医療分野においてもビッグデータ等による分析が求められている昨今、情報活用におけるがん登録事業は非常に重要な意味を持っています。今やがんは国民病とも呼ばれ、がん診療は各地域になくてはならないものとして認識され、各地域に整備されています。

今後も地域の皆さんと個々との通い合う信頼関係を築いていくため、がん診療における当院の役割をしっかりと果たせるよう職員一同、尽力して参る所存です。

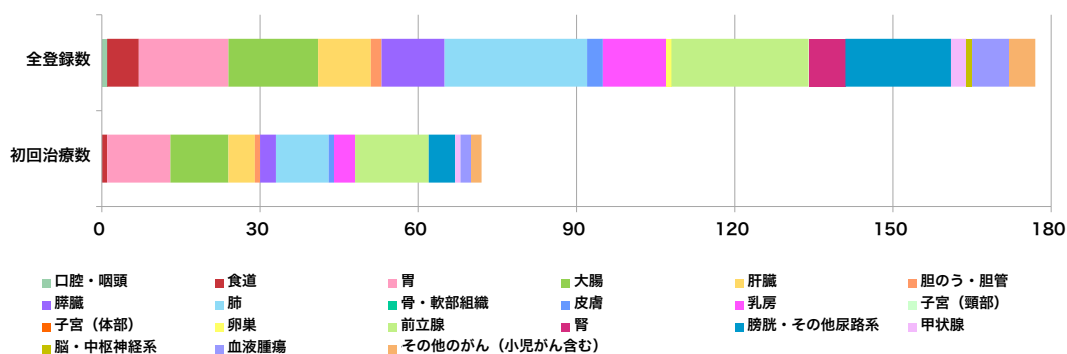
全登録数の推移



部位別登録数の上位5部位



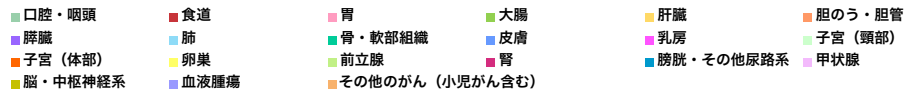
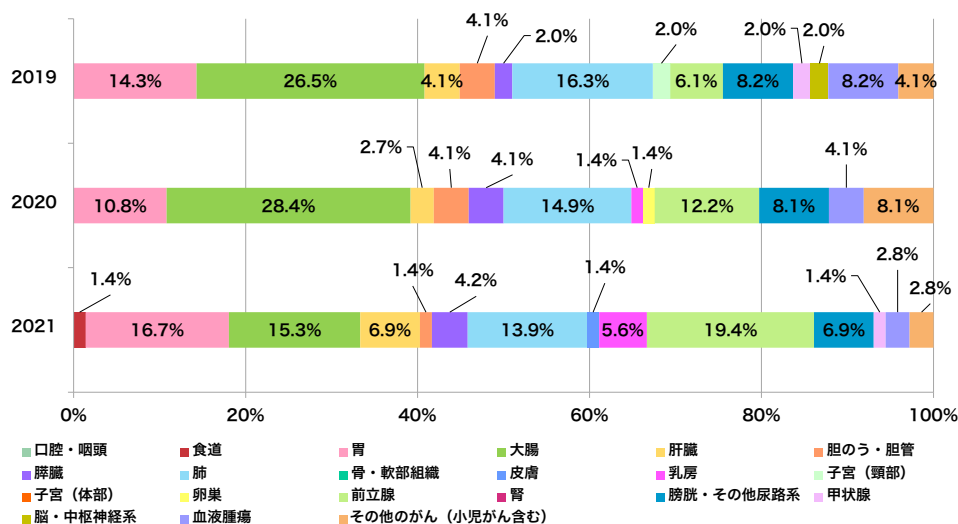
全登録数・初回治療数



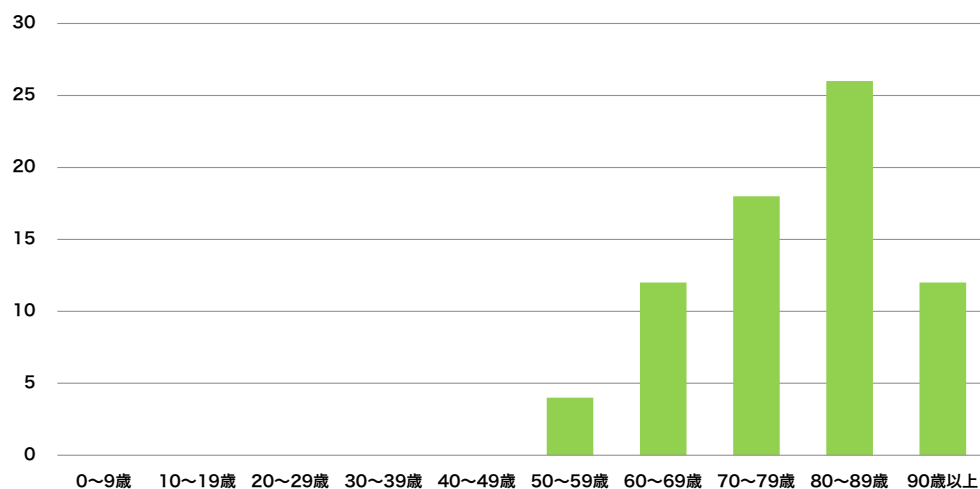
全登録数・・・自施設における院内がん登録数

初回治療数・・・自施設診断他施設診断問わず、自施設で初回治療を開始した症例数

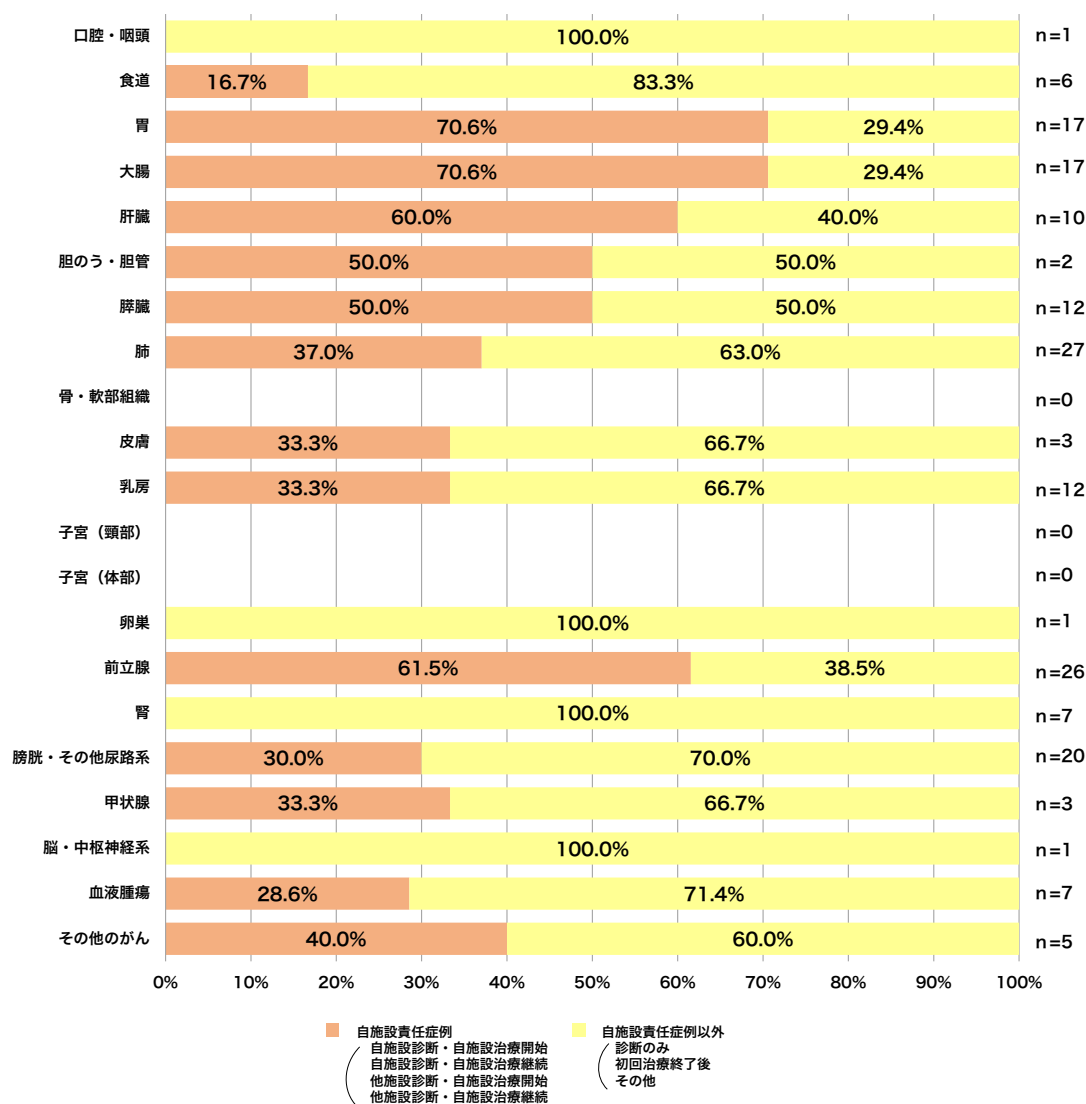
初回治療数 臓器別割合



年齢階級別 初回治療数

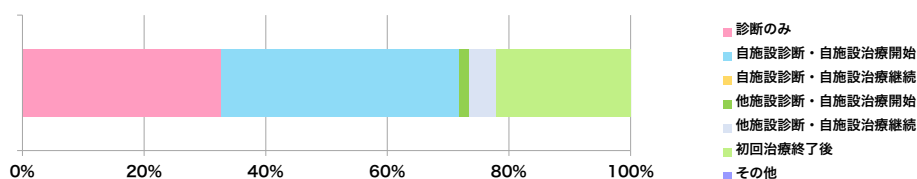


症例区分 部位別の責任症例の割合



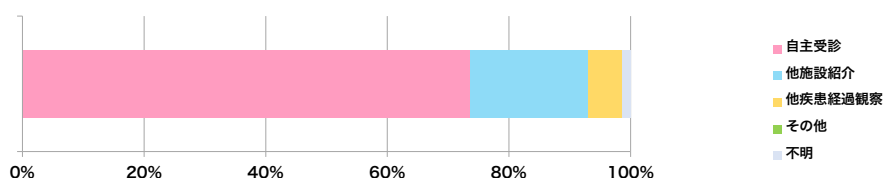
症例区分別 全登録数と登録割合

	登録数
診断のみ	58 (32.8%)
自施設診断・自施設治療開始	69 (39.0%)
自施設診断・自施設治療継続	0 (0.0%)
他施設診断・自施設治療開始	3 (1.7%)
他施設診断・自施設治療継続	8 (4.5%)
初回治療終了後	39 (22.0%)
その他	0 (0.0%)
合計	177 (100.0%)



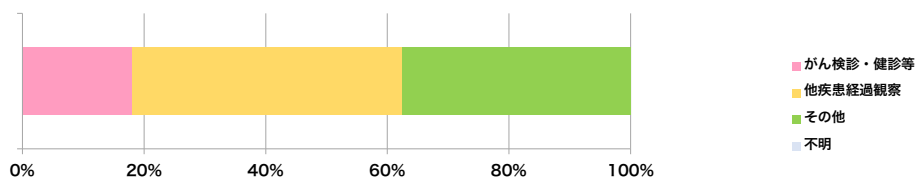
来院経路別 初回治療数と登録割合

	登録数
自主受診	53 (73.6%)
他施設紹介	14 (19.4%)
他疾患経過観察	4 (5.6%)
その他	0 (0.0%)
不明	1 (1.4%)
合計	72 (100.0%)

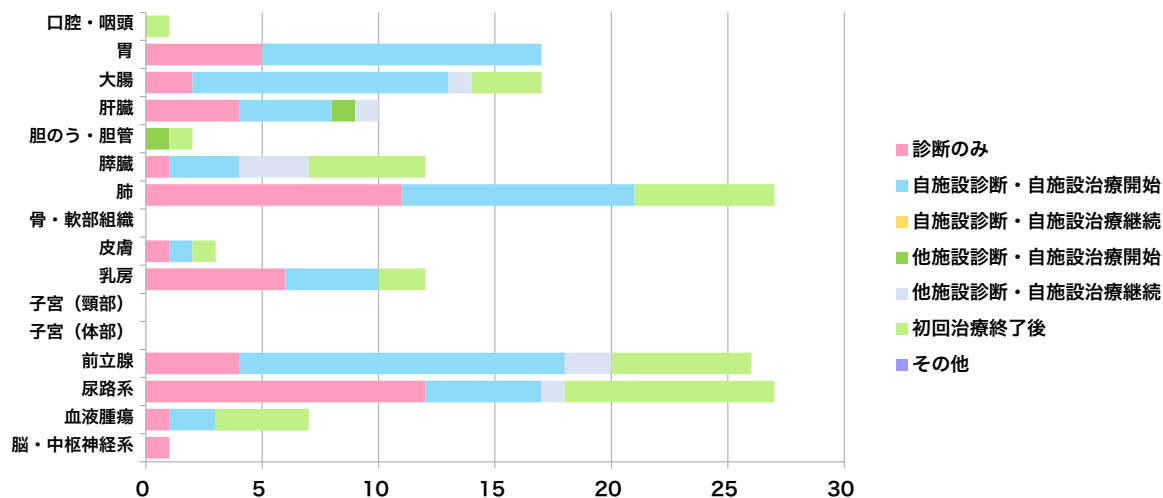


発見経緯別 初回治療数と登録割合

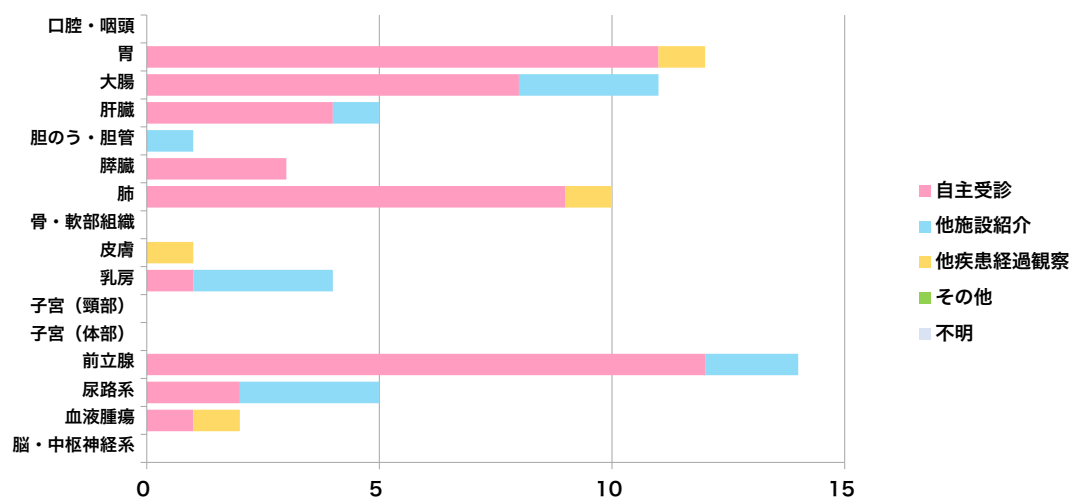
	登録数
がん検診・健診等	13 (18.1%)
他疾患経過観察	32 (44.4%)
その他	27 (37.5%)
不明	0 (0.0%)
合計	72 (100.0%)



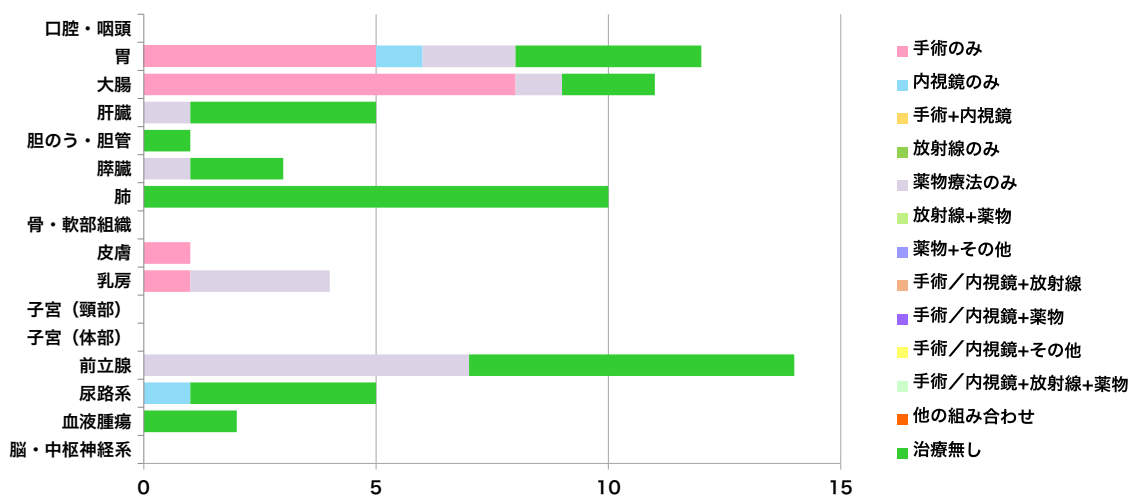
部位別 症例区分別 全登録数



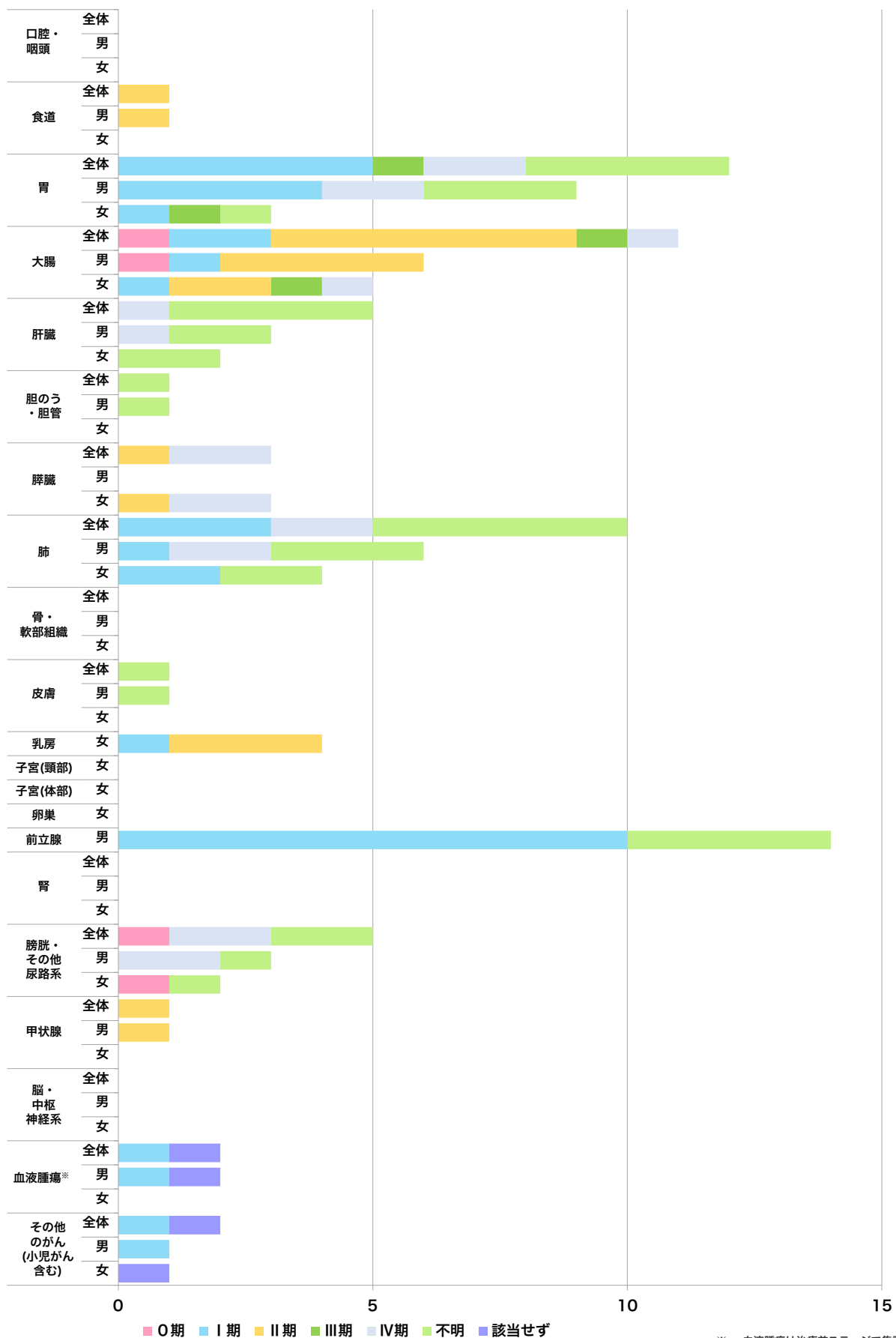
部位別 来院経路別 初回治療数



部位別 初回治療法



部位別、全体数・男性・女性の総合ステージ別



※・・・血液腫瘍は治療前ステージで集計

医療圏内 県内市町村内訳

医療圏	登録数	登録割合	市町村	登録数
県南東部保健医療圏	10	5.6%	岡山市	1
			玉野市	0
			備前市	0
			瀬戸内市	0
			赤磐市	0
			和気郡和気町	0
			加賀郡吉備中央町	9
県南西部保健医療圏	5	2.8%	倉敷市	0
			笠岡市	0
			井原市	0
			総社市	5
			浅口市	0
			都窪郡早島町	0
			浅口郡里庄町	0
			小田郡矢掛町	0
高梁・新見保健医療圏	159	89.8%	高梁市	150
			新見市	9
真庭保健医療圏	2	1.1%	真庭市	2
			真庭郡新庄村	0
津山・英田保健医療圏			津山市	0
			美作市	0
			苫田郡鏡野町	0
			勝田郡勝央町	0
			勝田郡奈義町	0
			英田郡西粟倉村	0
			久米郡久米南町	0
			久米郡美咲町	0
県外	1	0.6%		1
			合計	177

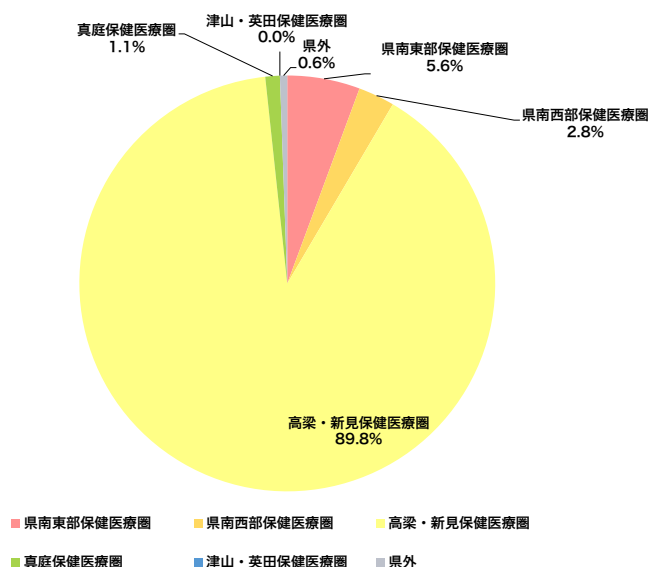
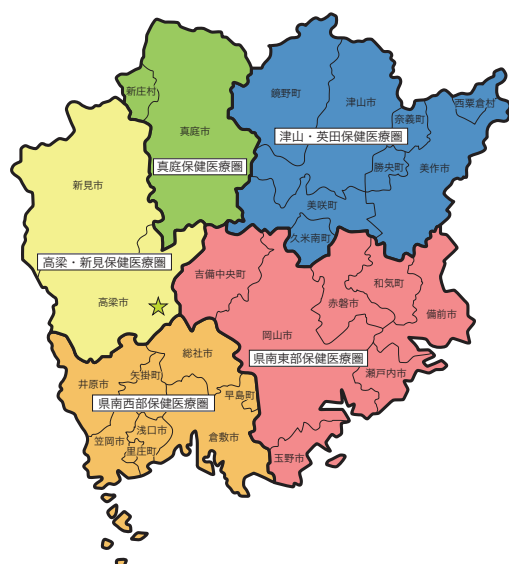
担当医療圏
高梁・新見保健医療圏

担当医療圏内における
患者住所の割合
89.8%

県内担当医療圏外の割合
9.6%

県外患者住所の割合
0.6%

担当医療圏



岡山労災病院

基 本 情 報	
病 院 名	岡山労災病院
所 在 地	〒702-8055 岡山県岡山市南区築港緑町 1-10-25
電話（代表）	086-262-0131
ホームページ	https://www.okayamah.johas.go.jp/
交通アクセス	岡山駅より岡電バス「岡山ろうさい病院」行きに乗車後 35 分程度

集計期間：2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日

診 療 案 内			
診 療 科※1	内科、精神科、心療内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腫瘍内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、病理診断科 合計 21 診療科		
病 床 数※1	358 床	平均在院日数※2	15.2 日
入院患者延べ数※3	83,725 人	外来患者延べ数※4	228,590 人
院内がん登録実務者数 (研修終了者数)※1	実務者 3 名（中級者 1 名 初級者 1 名）		

※1 2024 年 1 月 1 日現在

※2 在院患者延べ数÷[(新入院患者数+退院患者数)×0.5]、小数点第 2 位四捨五入

※3 在院患者延べ数（24 時時点）

※4 初再診合わせた患者延べ数



岡山労災病院 院長

伊 達 勲



岡山労災病院の2021年がん登録についてご報告申し上げます。岡山労災病院は岡山県から指定された「がん診療連携推進病院」の1つです。岡山市南区に位置する唯一の公的総合病院として、主に南区とその南にある玉野市の急性期・地域医療を担っています。2021年の悪性腫瘍全登録数は504例であり、南区を中心とする岡山市が324例（64%）、玉野市が129例（26%）と大半を占めます。自施設診断・自施設初回治療開始は380例であり、他施設診断・自施設初回治療開始は49例でした。

当院は21診療科からなる総合病院であり、放射線治療機器も有していることから、ほとんどの腫瘍の診断並びに外科的治療、化学療法、放射線治療を行っています。臓器別腫瘍の全登録数と初回治療数は、食道癌・胃癌・大腸癌・肝胆膵などの消化器系癌が180例と166例と最も多く、肺癌・胸腺・胸膜・縦隔などの呼吸器系腫瘍が93例と77例、泌尿器系が104例と94例、乳癌・甲状腺癌が28例と27例、血液系腫瘍が42例と31例、皮膚癌・軟部組織腫瘍が27例と20例、脳腫瘍が11例と7例、女性生殖器癌が9例と6例、頭頸部癌が6例と0例、その他が4例と1例でした。臓器別の比率割合は概ね例年と同様でした。

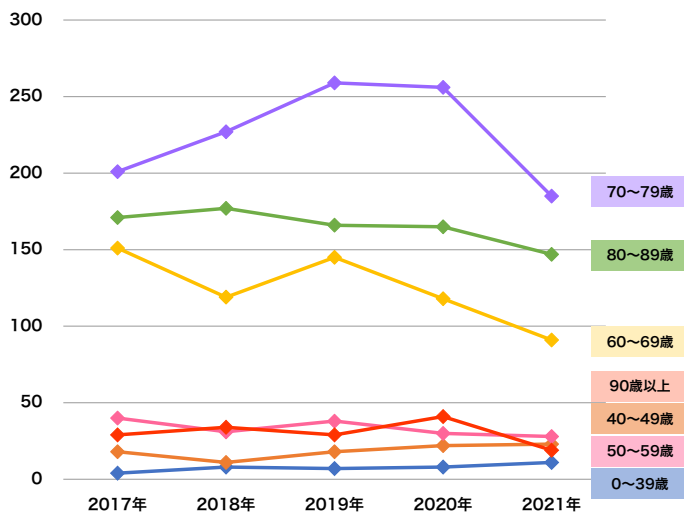
当院は全国の労災病院の中で、唯一アスベスト研究・研修センターを有しており、アスベスト関連胸膜疾患が全国から紹介されてきます。悪性胸膜中皮腫の治療実績は全国トップクラスです。

外科的処置については低侵襲を心掛けており、食道癌・胃癌・大腸癌などの消化管粘膜内癌に対しては、内視鏡的粘膜下層切開剥離術（ESD）を行っています。比較的早期の消化器系癌・肺癌・縦隔腫瘍においては腹腔鏡や胸腔鏡を用いた切除術を行っています。完全胸腔鏡下肺葉切除術も行っています。進行癌に対しては標準的な開腹・開胸術を行いますが、必要に応じて放射線治療科・腫瘍内科と共に集学的治療を行っています。

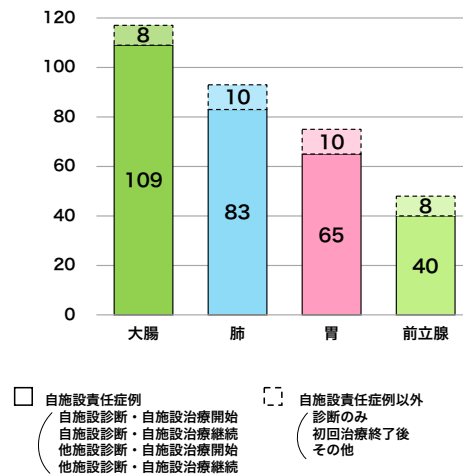
外科治療の適応のない進行癌では化学療法・分子標的薬剤やチェックポイント阻害剤を用いた新たな薬物治療も行っています。また、外来に化学療法センターを設置し、可能な限り患者の皆さんのQOLを保ちながら外来化学療法を行っています。

全国の労災病院は治療と就労の両立支援に力を入れて取り組んでおり、当院は癌治療のモデル施設として、毎日相談窓口を開いています。

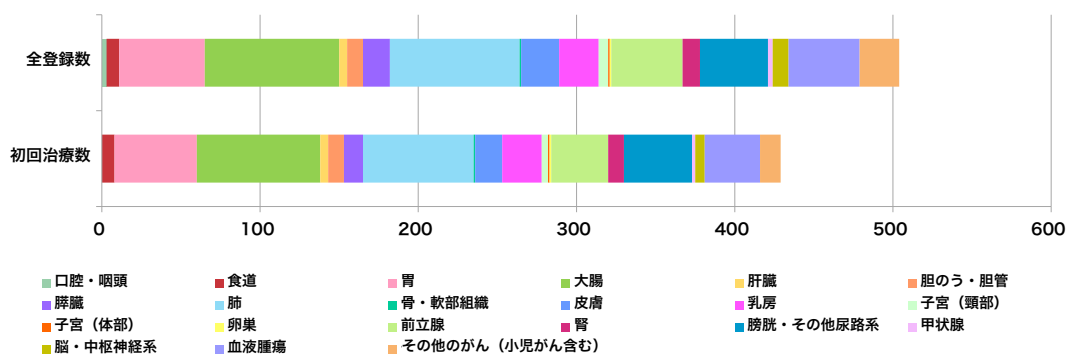
全登録数の推移



部位別登録数の上位 5 部位



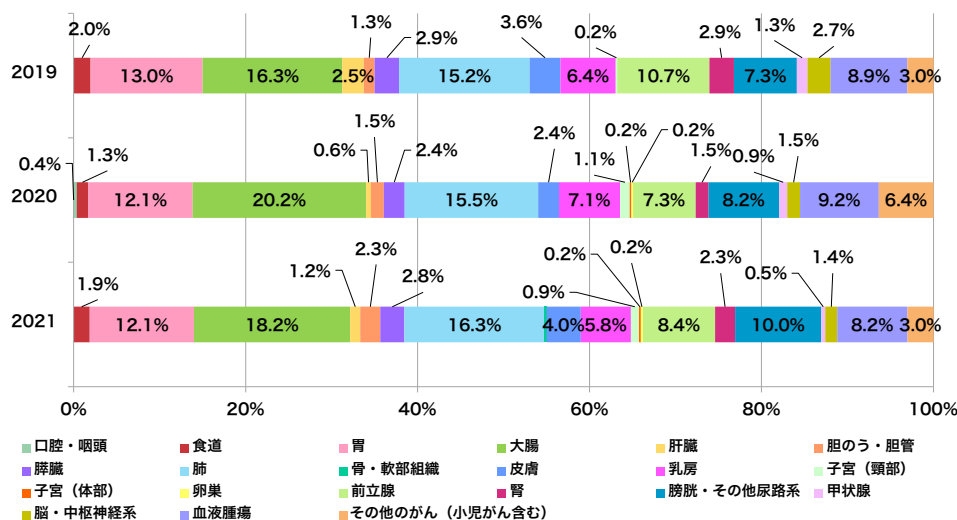
全登録数・初回治療数



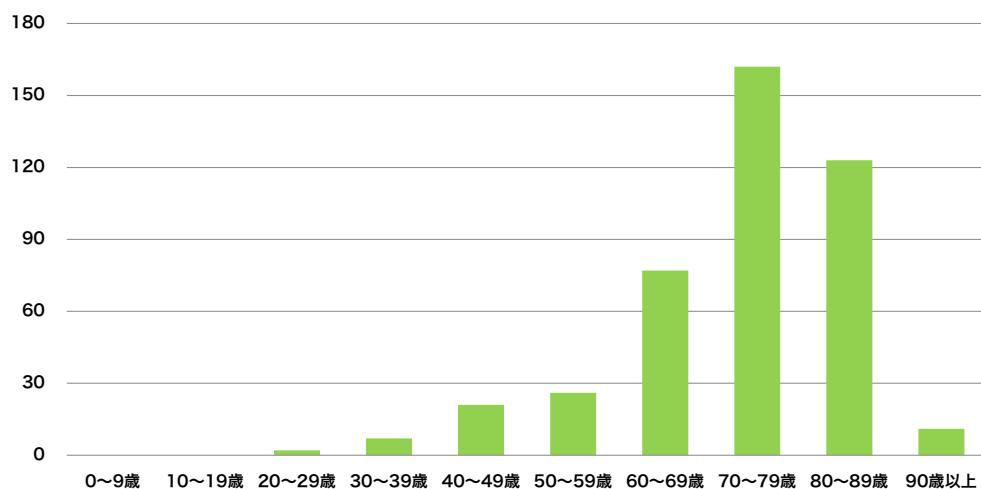
全登録数・・・自施設における院内がん登録数

初回治療数・・・自施設診断他施設診断問わず、自施設で初回治療を開始した症例数

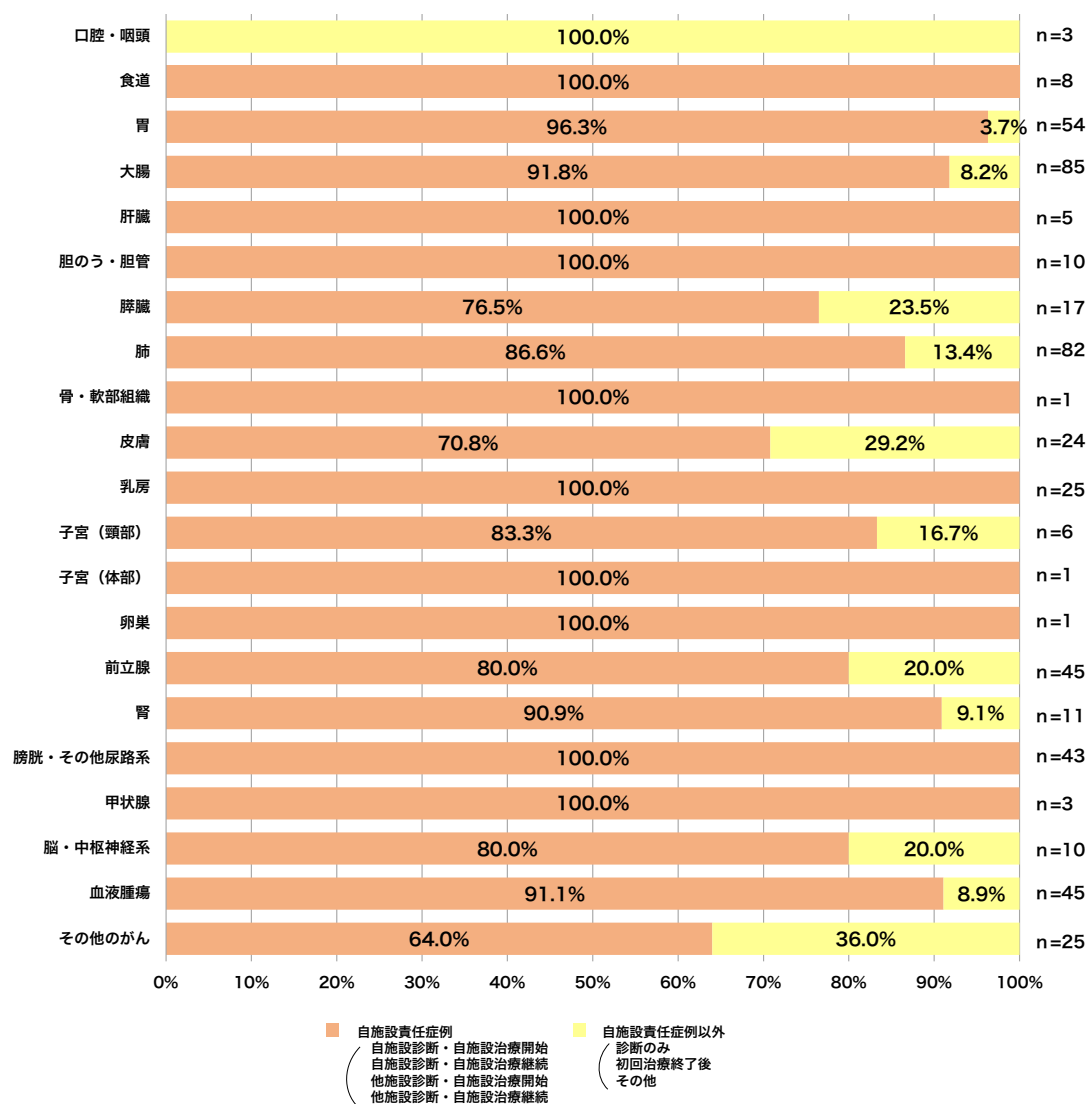
初回治療数 臓器別割合



年齢階級別 初回治療数

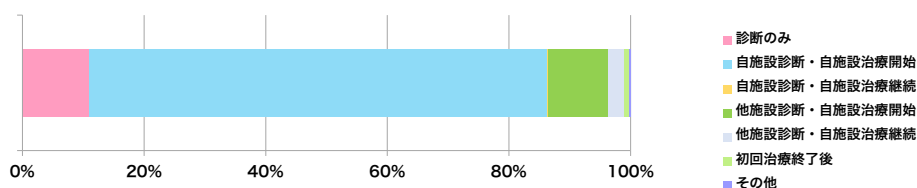


症例区分 部位別の責任症例の割合



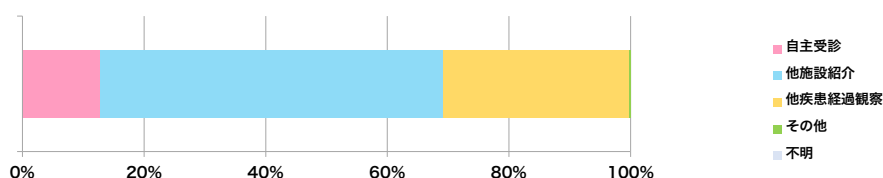
症例区分別 全登録数と登録割合

	登録数
診断のみ	55 (10.9%)
自施設診断・自施設治療開始	380 (75.4%)
自施設診断・自施設治療継続	1 (0.2%)
他施設診断・自施設治療開始	49 (9.7%)
他施設診断・自施設治療継続	14 (2.8%)
初回治療終了後	4 (0.8%)
その他	1 (0.2%)
合計	504 (100.0%)



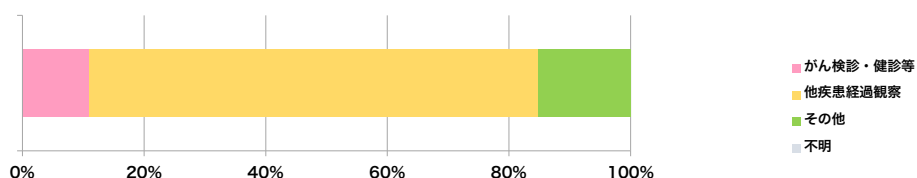
来院経路別 初回治療数と登録割合

	登録数
自主受診	55 (12.8%)
他施設紹介	242 (56.4%)
他疾患経過観察	131 (30.5%)
その他	1 (0.2%)
不明	0 (0.0%)
合計	429 (100.0%)

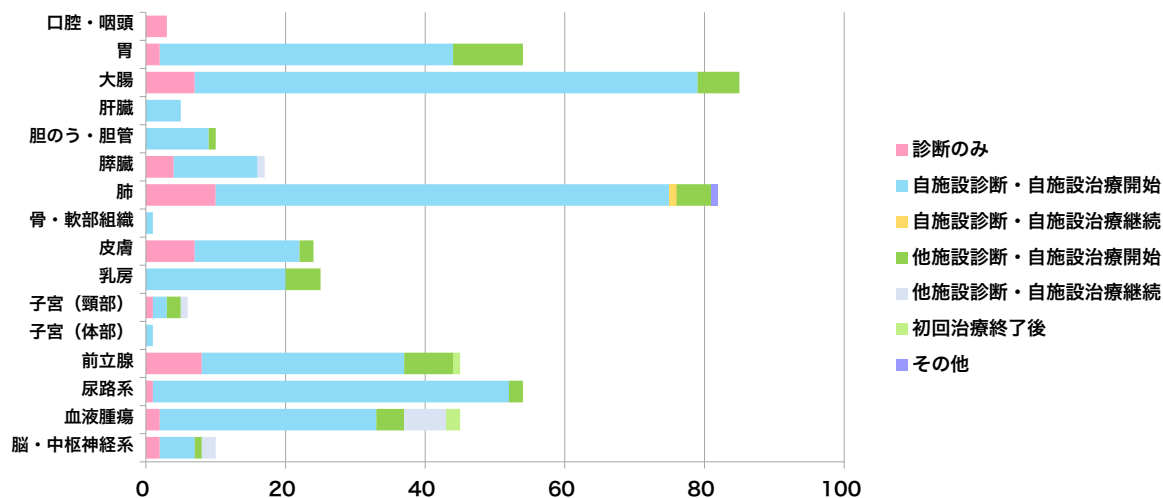


発見経緯別 初回治療数と登録割合

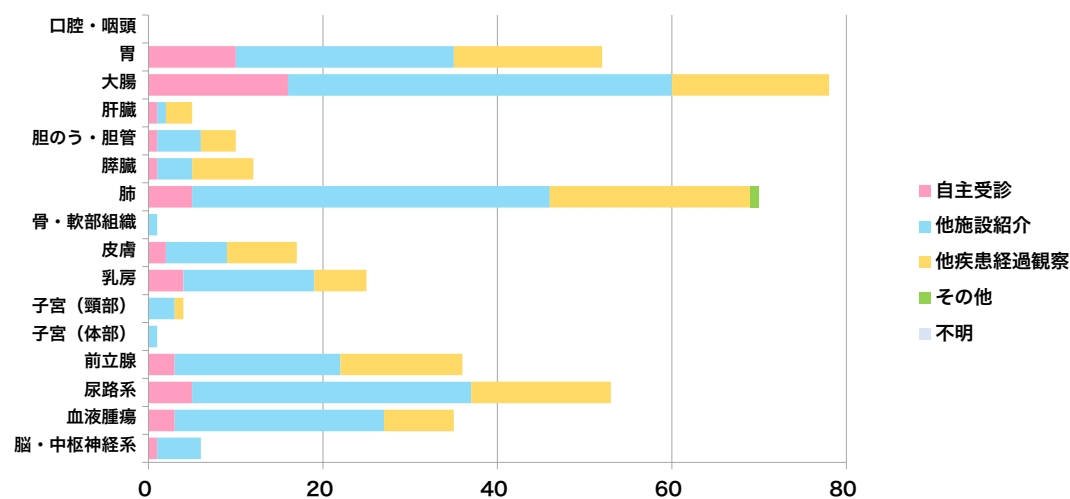
	登録数
がん検診・健診等	47 (11.0%)
他疾患経過観察	317 (73.9%)
その他	65 (15.2%)
不明	0 (0.0%)
合計	429 (100.0%)



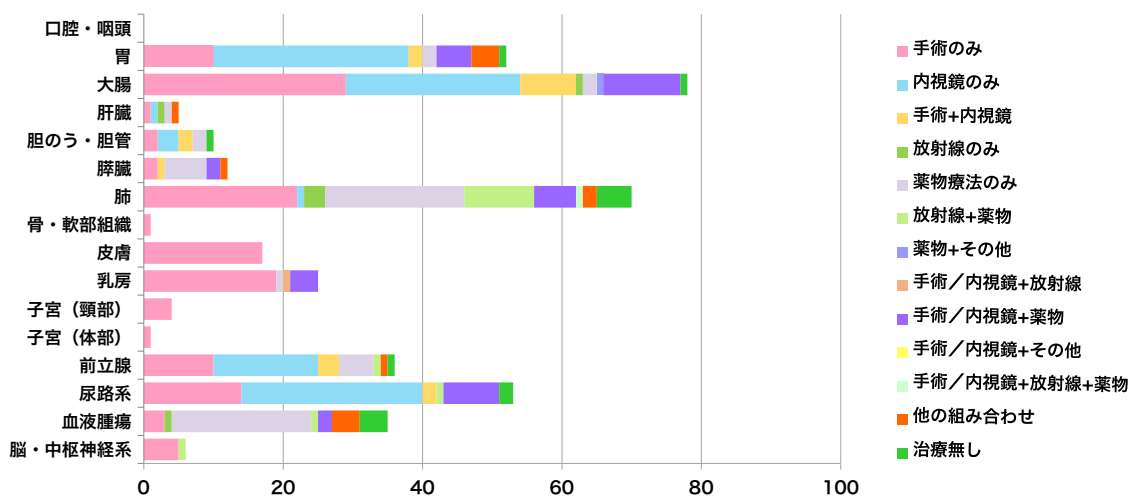
部位別 症例区分別 全登録数



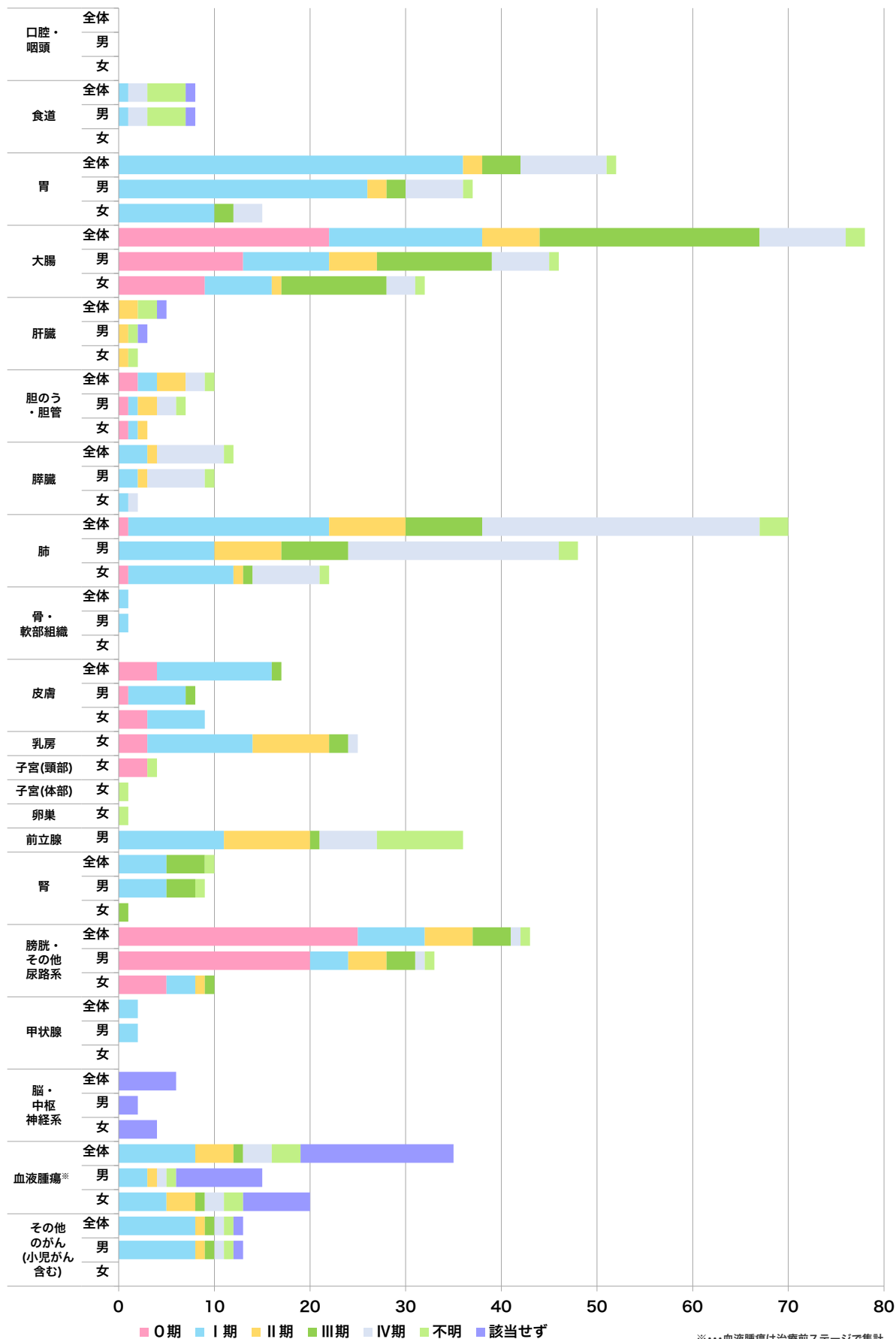
部位別 来院経路別 初回治療数



部位別 初回治療法



部位別、全体数・男性・女性の総合ステージ別



※...血液腫瘍は治療前ステージで集計

医療圏内 県内市町村内訳

医療圏	登録数	登録割合	市町村	登録数
県南東部保健医療圏	482	95.6%	岡山市	324
			玉野市	129
			備前市	4
			瀬戸内市	20
			赤磐市	2
			和気郡和気町	2
			加賀郡吉備中央町	1
県南西部保健医療圏	9	1.8%	倉敷市	5
			笠岡市	1
			井原市	1
			総社市	2
			浅口市	0
			都窪郡早島町	0
			浅口郡里庄町	0
			小田郡矢掛町	0
高梁・新見保健医療圏	3	0.6%	高梁市	1
			新見市	2
真庭保健医療圏			真庭市	0
			真庭郡新庄村	0
津山・英田保健医療圏	3	0.6%	津山市	1
			美作市	1
			苫田郡鏡野町	1
			勝田郡勝央町	0
			勝田郡奈義町	0
			英田郡西粟倉村	0
			久米郡久米南町	0
			久米郡美咲町	0
県外	7	1.4%		7
			合計	504

担当医療圏

担当医療圏
県南東部保健医療圏

担当医療圏内における
患者住所の割合

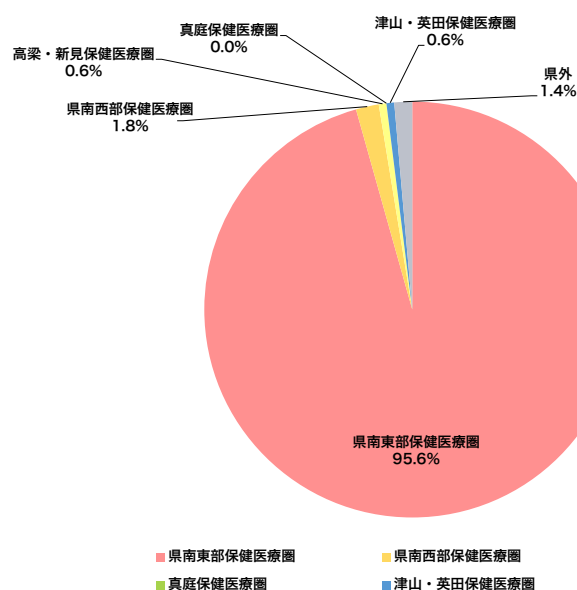
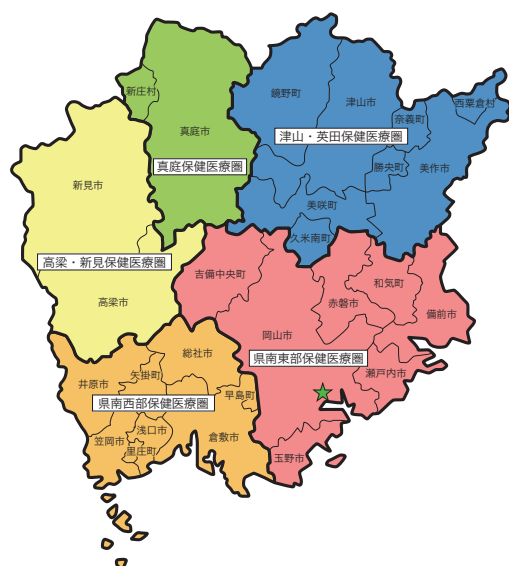
95.6%

県内担当医療圏外の割合

3.0%

県外患者住所の割合

1.4%



岡山市立市民病院

基 本 情 報	
病 院 名	地方独立行政法人 岡山市立総合医療センター 岡山市立市民病院
所 在 地	岡山県岡山市北区北長瀬表町 3-20-1
電 話 (代 表)	086-737-3000
ホームページ	https://okayama-gmc.or.jp/shimin/
交通アクセス	山陽本線で岡山駅より北長瀬駅まで約 4 分

集計期間：2022 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日

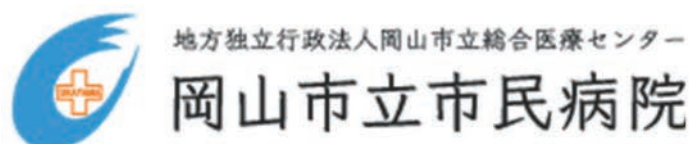
診 療 案 内			
診 療 科※1	内科、消化器内科、呼吸器内科、アレルギー科、循環器内科、血液内科、糖尿病内科、腎臓内科、神経内科、心療内科、精神科、外科、呼吸器外科、消化器外科、血管外科、心臓血管外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、小児科、皮膚科、泌尿器科、麻酔科、放射線科、リハビリテーション科、リウマチ科、病理診断科、救急科、感染症内科 合計 32 診療科		
病 床 数※1	400 床	平均在院日数※2	12.3 日
入院患者延べ数※3	108,395 人	外来患者延べ数※4	146,635 人
院内がん登録実務者数 (研修終了者数)※1	実務者 1 名 (中級者 1 名 初級者 0 名)		

※1 2024 年 1 月 1 日現在

※2 在院患者延べ数÷{(新入院患者数+退院患者数)×0.5}、小数点第 2 位四捨五入

※3 在院患者延べ数 (24 時時点)

※4 初再診合わせた患者延べ数



岡山市立市民病院 院長

今 城 健 二



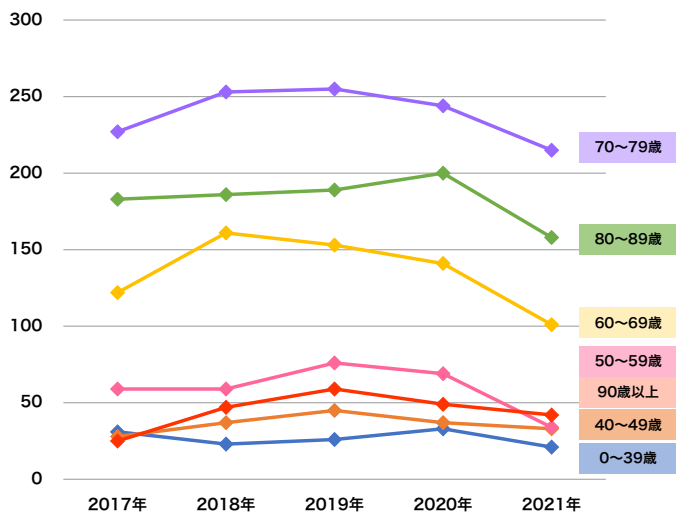
当院は岡山市の設立した公立病院であり、地方独立行政法人として運営しています。岡山市や近隣地域の皆様が安全に安心して暮らし、健康を維持できますよう診療を行っています。また専門診療分野の充実にも取り組んでおり、専門診療科だけでなく臓器や疾患別センターを配備し診療科横断的な診療体制を整えています。脳疾患センターでの脳卒中对応、IVR センターや心不全センターでの循環器疾患対応、糖尿病センター、がん治療サポートセンターによる五大疾病への対応だけでなく、血液・腫瘍センター、人工関節センター、消化器疾患センター、リウマチセンター、低侵襲手術センターなど専門性の高い分野での取り組みにも力を入れています。

当院は平成 24 年にがん診療連携推進病院の指定を受け、質の高いがん治療を提供すべく積極的に取り組んでいます。がん治療の更なる推進や患者さんへのサポートの強化を図る必要性があるために、平成 29 年にがん治療サポートセンターを創設しました。

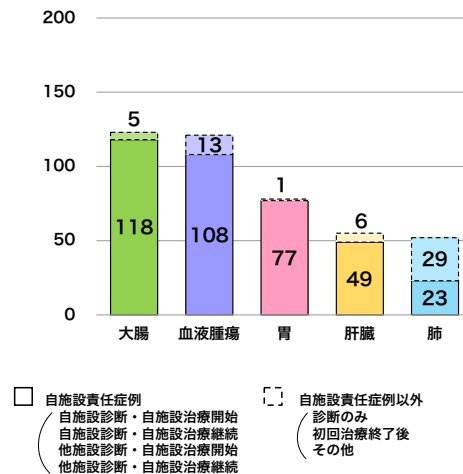
がん治療サポートセンターでは、患者支援、地域・市民への支援、がん診療に携わる医師への支援、他の医療従事者への支援（スタッフ支援）を 4 本の柱とした、がん診療を俯瞰する支援体制をとっています。地域住民の皆様に対しては、がんについての理解を深めていただくため、市民公開講座や WEB マガジン等を通じて情報提供を行うとともに、ホームページで当院のがん治療成績を公開するなど、開かれた医療の実現を目指しております。また患者さんやご家族に対しては、交流の場としてのがんサロンを定期的で開催し、治療や闘病生活に関する悩みや不安を気軽に相談できる場を設けています。個別の相談に対しては専門スタッフが担当するなど、安心して治療を受けていただける体制をとっております。

「この町であなたと生きる 岡山市立市民病院」の標語のもと、がん診療についても万全の態勢で診療にあたっておりますので、遠慮なくご相談ください。

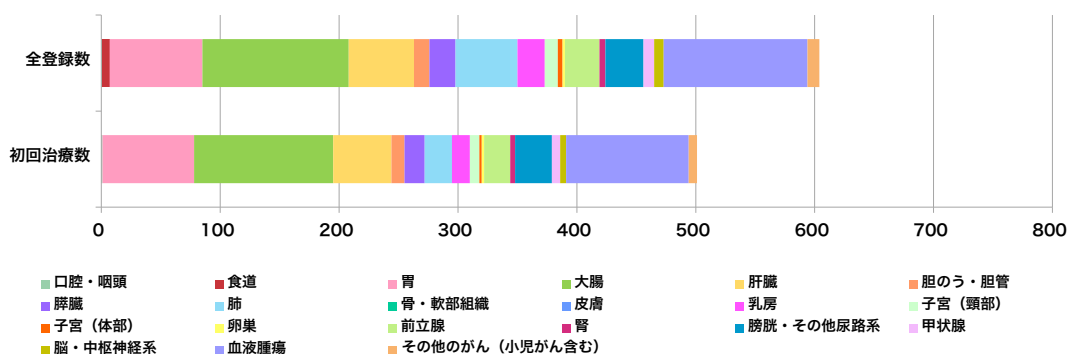
全登録数の推移



部位別登録数の上位 5 部位



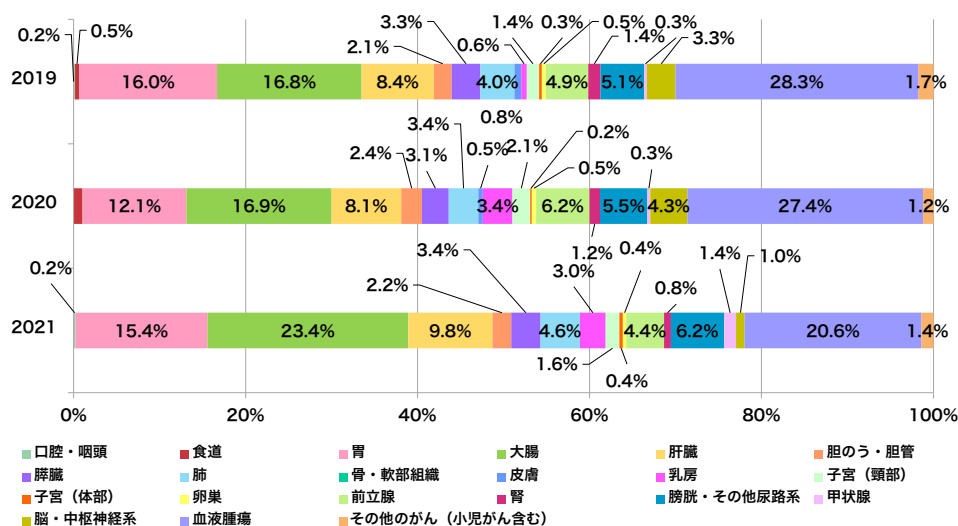
全登録数・初回治療数



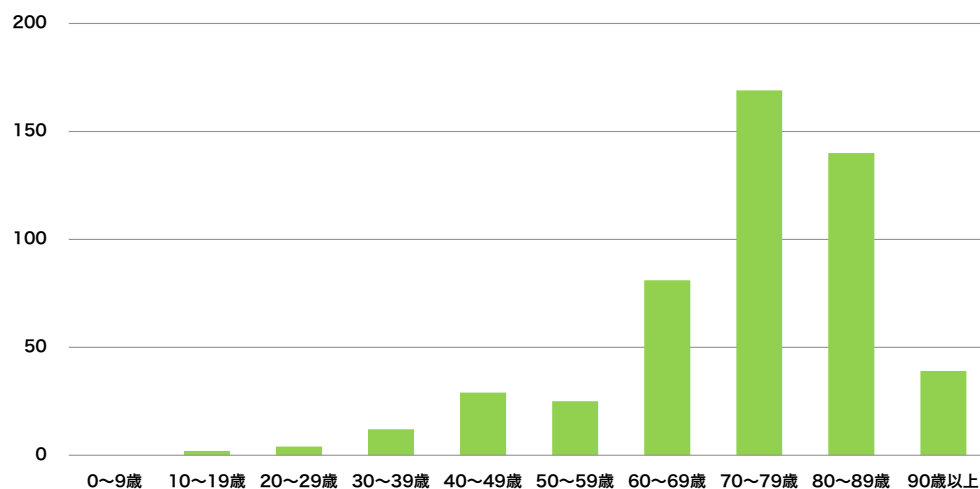
全登録数・・・自施設における院内がん登録数

初回治療数・・・自施設診断他施設診断問わず、自施設で初回治療を開始した症例数

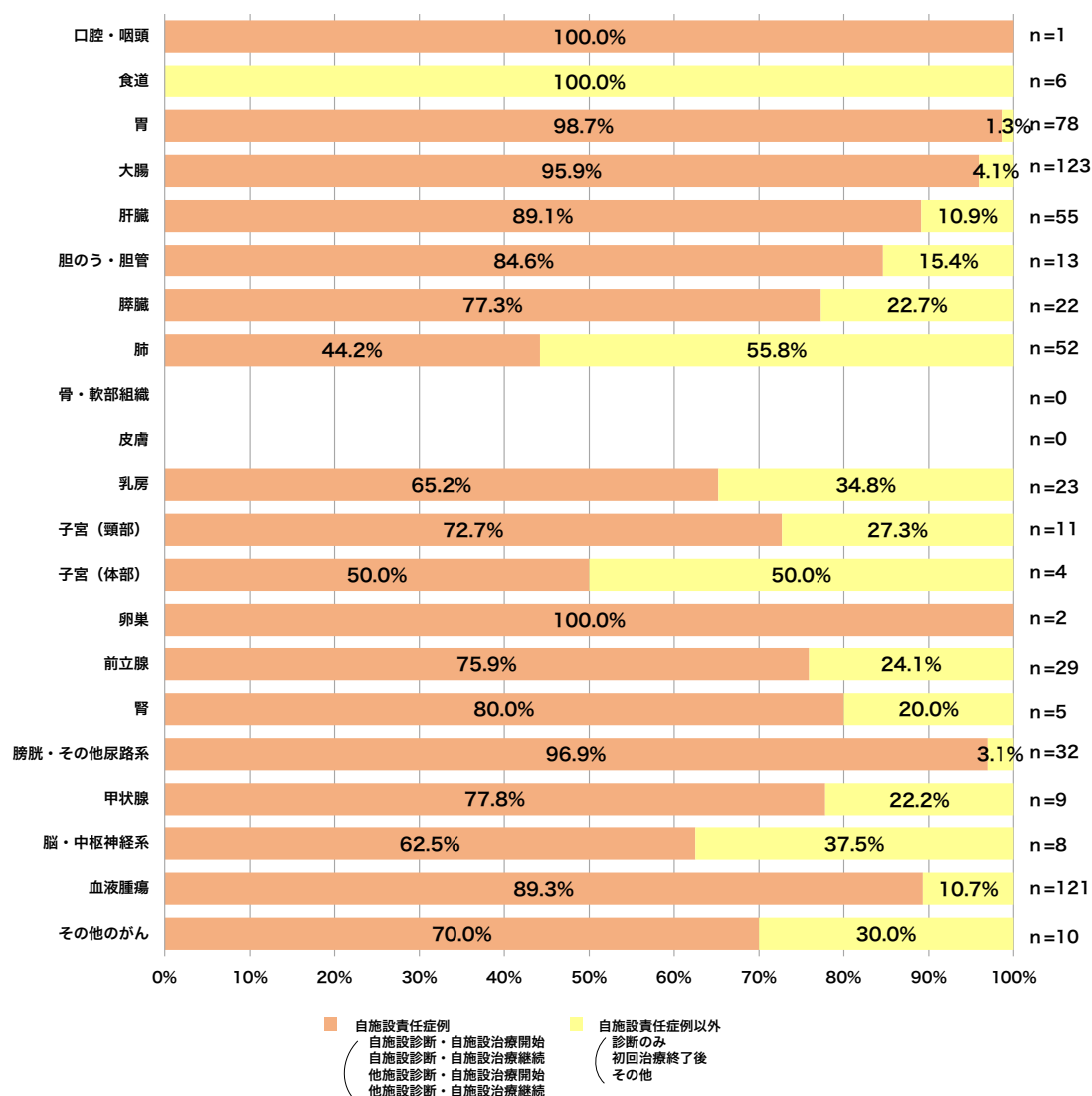
初回治療数 臓器別割合



年齢階級別 初回治療数

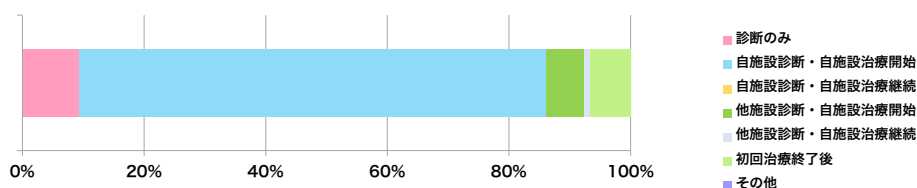


症例区分 部位別の責任症例の割合



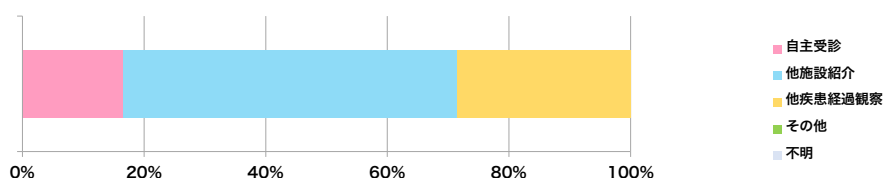
症例区分別 全登録数と登録割合

	登録数
診断のみ	57 (9.4%)
自施設診断・自施設治療開始	463 (76.7%)
自施設診断・自施設治療継続	0 (0.0%)
他施設診断・自施設治療開始	38 (6.3%)
他施設診断・自施設治療継続	6 (1.0%)
初回治療終了後	40 (6.6%)
その他	0 (0.0%)
合計	604 (100.0%)



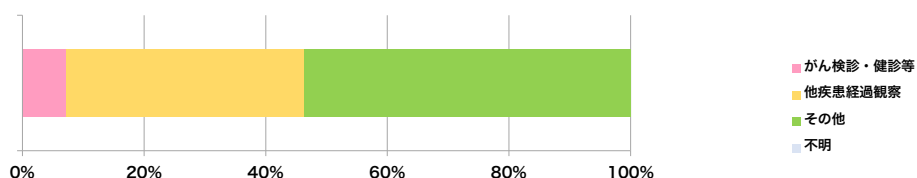
来院経路別 初回治療数と登録割合

	登録数
自主受診	83 (16.6%)
他施設紹介	275 (54.9%)
他疾患経過観察	143 (28.5%)
その他	0 (0.0%)
不明	0 (0.0%)
合計	501 (100.0%)

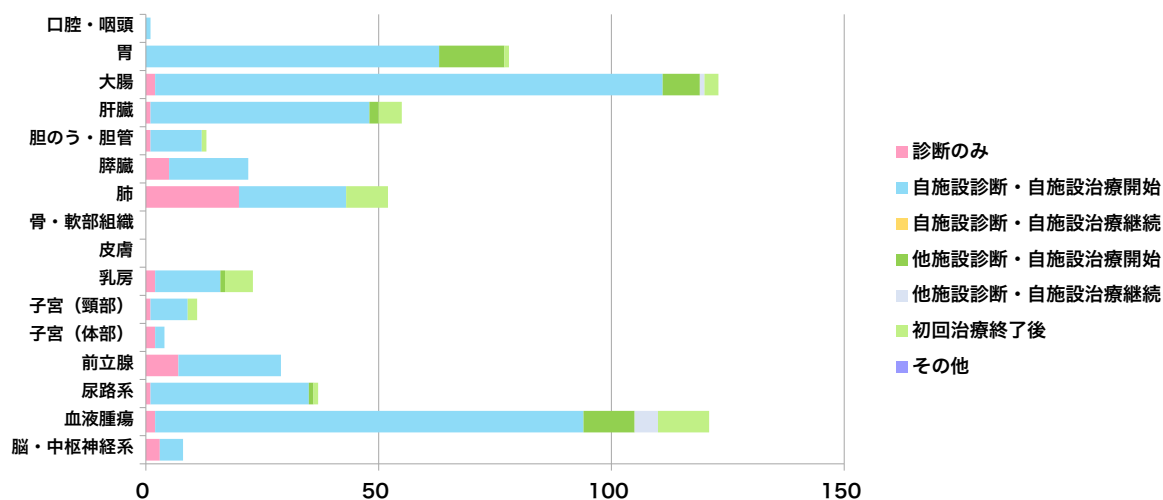


発見経緯別 初回治療数と登録割合

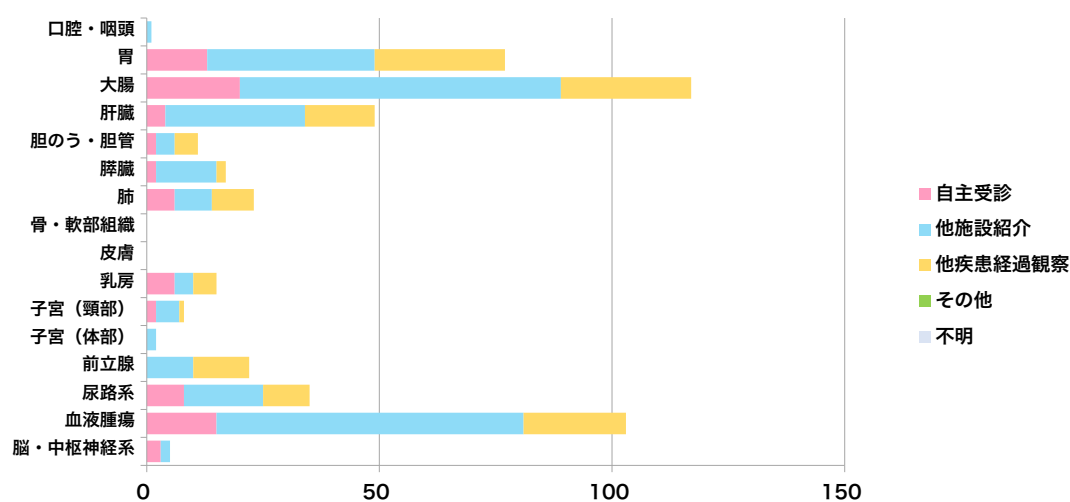
	登録数
がん検診・健診等	36 (7.2%)
他疾患経過観察	196 (39.1%)
その他	269 (53.7%)
不明	0 (0.0%)
合計	501 (100.0%)



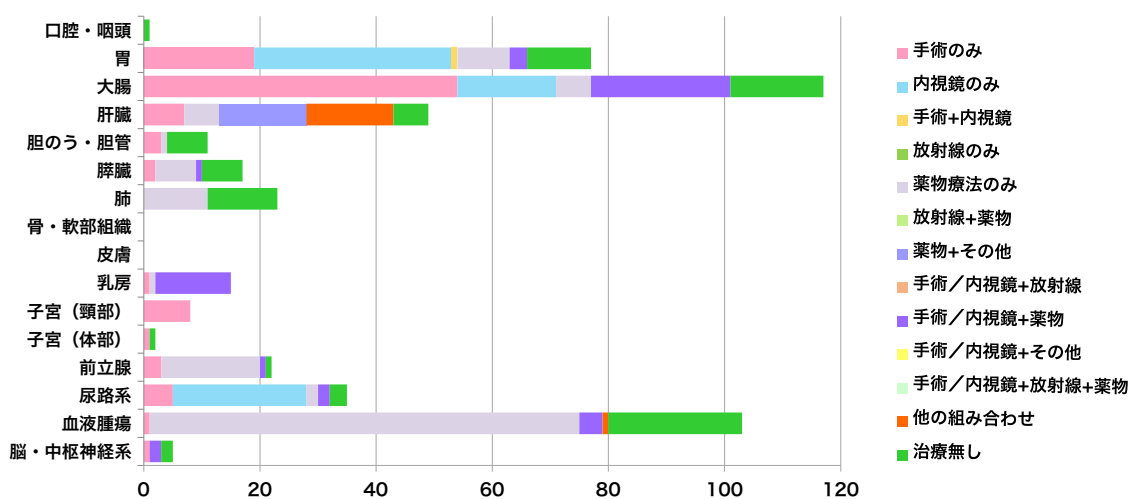
部位別 症例区分別 全登録数



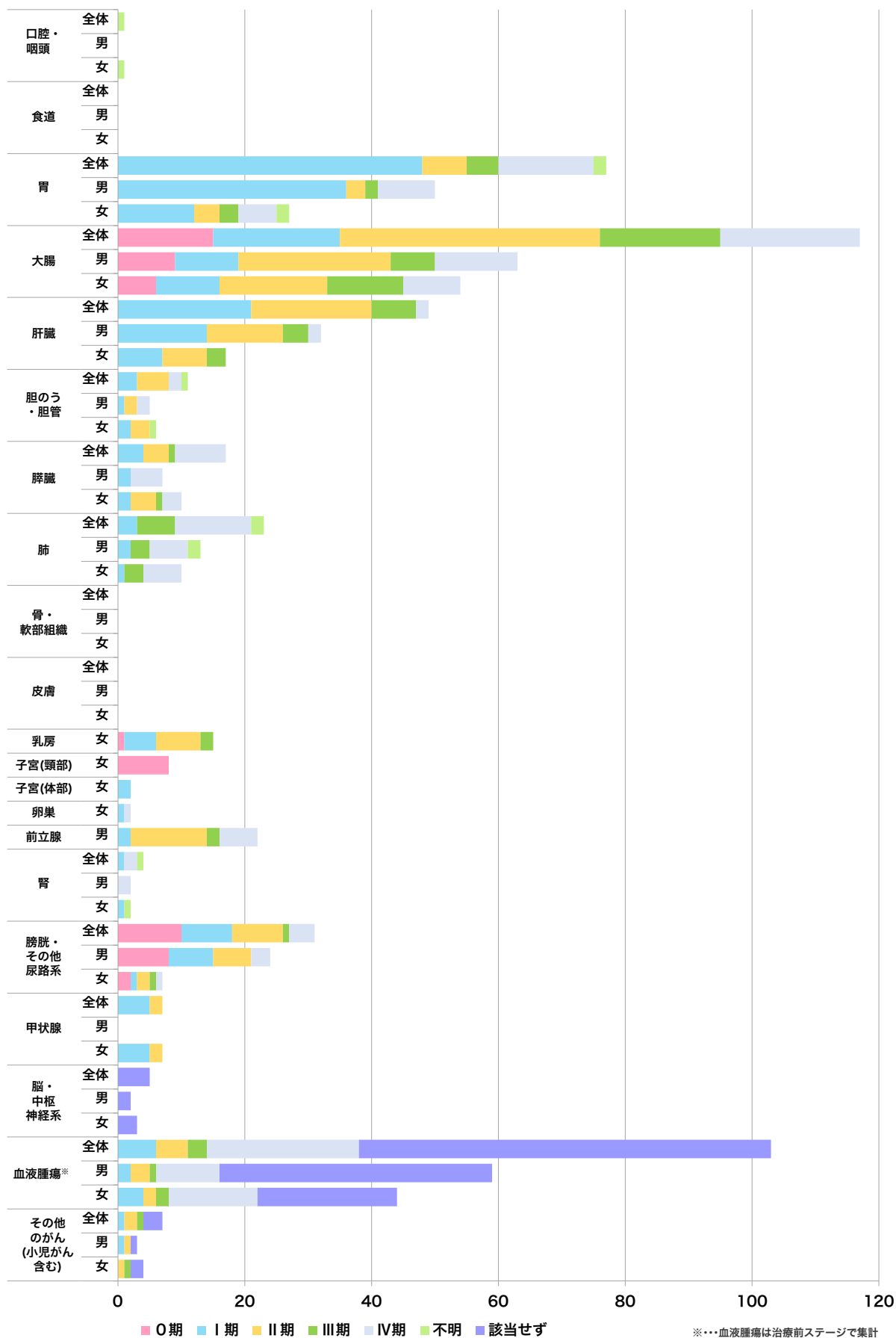
部位別 来院経路別 初回治療数



部位別 初回治療法



部位別、全体数・男性・女性の総合ステージ別



※...血液腫瘍は治療前ステージで集計

医療圏内 県内市町村内訳

医療圏	登録数	登録割合	市町村	登録数
県南東部保健医療圏	528	87.4%	岡山市	485
			玉野市	19
			備前市	6
			瀬戸内市	4
			赤磐市	10
			和気郡和気町	3
			加賀郡吉備中央町	1
県南西部保健医療圏	35	5.8%	倉敷市	28
			笠岡市	2
			井原市	1
			総社市	2
			浅口市	0
			都窪郡早島町	2
			浅口郡里庄町	0
			小田郡矢掛町	0
高梁・新見保健医療圏	5	0.8%	高梁市	3
			新見市	2
真庭保健医療圏	5	0.8%	真庭市	5
			真庭郡新庄村	0
津山・英田保健医療圏	22	3.6%	津山市	7
			美作市	8
			苫田郡鏡野町	2
			勝田郡勝央町	4
			勝田郡奈義町	0
			英田郡西粟倉村	0
			久米郡久米南町	1
			久米郡美咲町	0
県外	9	1.5%		9
			合計	604

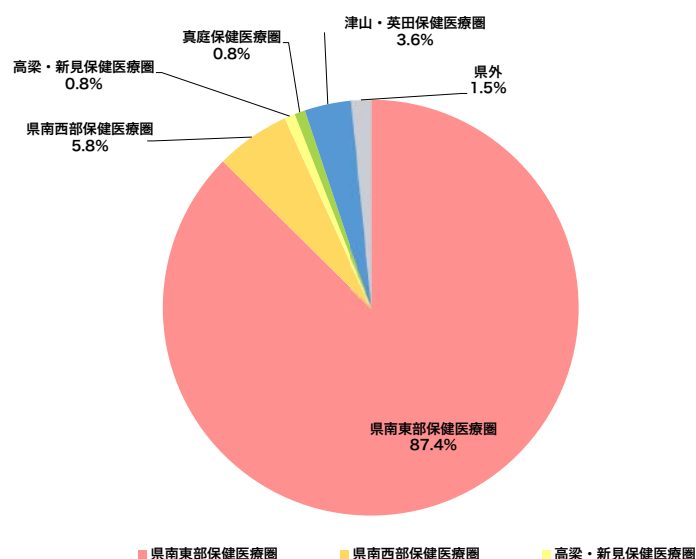
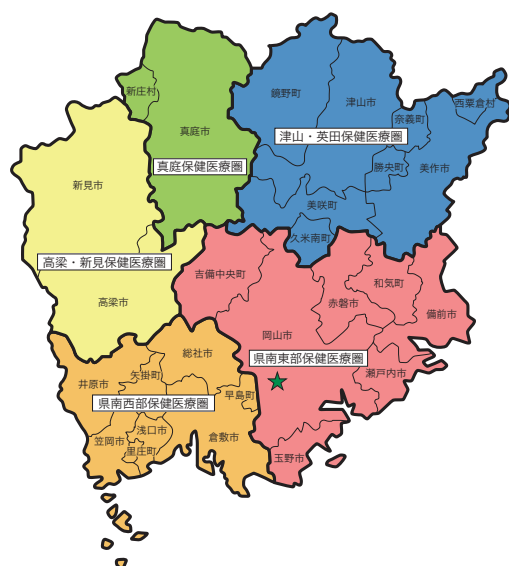
担当医療圏

担当医療圏
県南東部保健医療圏

担当医療圏内における
患者住所の割合
87.4%

県内担当医療圏外の割合
11.1%

県外患者住所の割合
1.5%



川崎医科大学総合医療センター

基 本 情 報	
病 院 名	川崎医科大学総合医療センター
所 在 地	〒700-8505 岡山県岡山市北区中山下二丁目6番1号
電話（代表）	086-225-2111
ホームページ	https://g.kawasaki-m.ac.jp/
交通アクセス	岡山駅よりバス、タクシー、路面電車で約5～10分

集計期間：2022年4月1日～2023年3月31日

診 療 案 内			
診 療 科※1	救急科、内科、脳神経内科、循環器内科、消化器内科、内視鏡内科、老年内科、外科、消化器外科、呼吸器外科、心臓血管外科、整形外科、小児科、精神科、心療内科、耳鼻咽喉科、眼科、泌尿器科、形成外科、皮膚科、産婦人科、脳神経外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、臨床検査科、病理診断科、歯科、歯科口腔外科 合計 29 診療科		
病 床 数※1	647 床	平均在院日数※2	13.4 日
入院患者延べ数※3	113,693 人	外来患者延べ数※4	206,363 人
院内がん登録実務者数 (研修終了者数)※1	実務者 2 名（中級者 2 名 初級者 0 名）		

※1 2024年1月1日現在

※2 在院患者延べ数÷{(新入院患者数+退院患者数)×0.5}、小数点第2位四捨五入

※3 在院患者延べ数（24時時点）

※4 初再診合わせた患者延べ数



川崎医科大学 総合医療センター



川崎医科大学総合医療センター 病院長

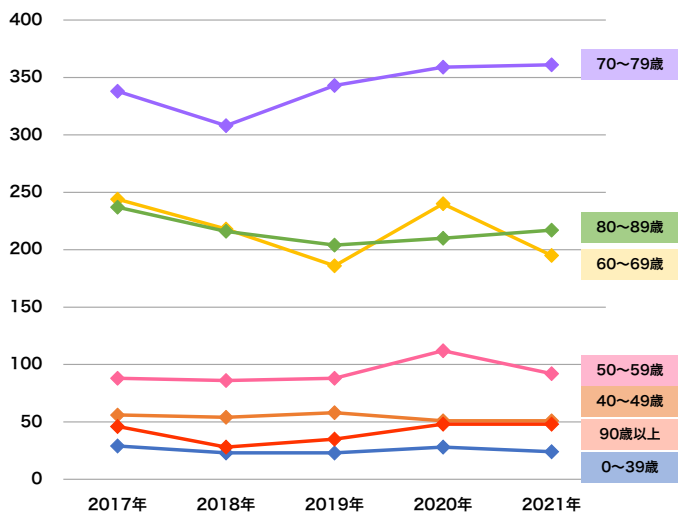
猶 本 良 夫

「新型コロナ禍が与える影響」

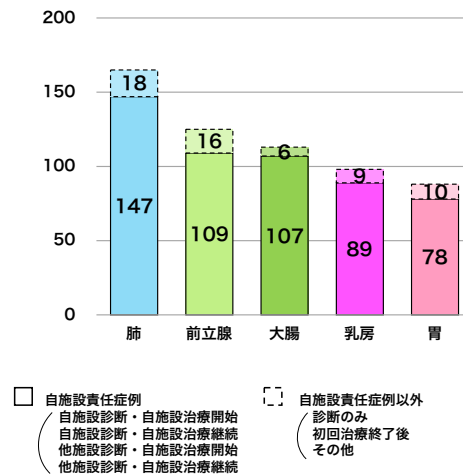
2020年から、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は世界中で蔓延し、未曾有のパンデミックとなりました。この状況は世界中の医療機関を麻痺させ、深刻な疲弊をもたらしたことは記憶に新しいと思います。

がん診断に関しては、特に欧米からがんの診断数の減少に関する報告が複数ありました。横浜市立大学附属病院化学療法センターの堀田信之センター長は、全国のがん患者の約7割を網羅する院内がん登録データを基に、我が国の主要8がん種（食道がん、胃がん、大腸がん、直腸がん、非小細胞肺がん、乳がん、前立腺がん、子宮頸がん）における新型コロナウイルス感染症パンデミックによる診断患者数および切除患者数の大幅な減少を報告しました（Horita N, European Journal of Cancer 2022）。具体的には、2016年から2019年のデータを基に2020年の予想値と比較した結果、食道がん（9.2%）、胃がん（12.0%）、結腸がん（8.3%）、直腸がん（8.6%）、非小細胞肺がん（7.7%）、乳がん（8.1%）、前立腺がん（11.5%）、子宮頸がん（8.4%）の8がん種で診断患者数の大幅な減少が確認されました。また、進行がんよりも早期がんの診断数の減少割合が多い傾向が見られ、切除患者数も減少しています。堀田センター長の集計によると、10がん種合計で28,817人ががん切除の機会を失ったと推定されています。これは、2020年の新型コロナウイルス感染症による直接の死亡数3,492人の約8倍に相当します。約3万人近いがん患者が、本来ならば切除して治る可能性があったにもかかわらず、治療の機会を失ったことになります。2019年度および2021年度のがん死亡数は、それぞれ376,425人、381,505人と微増していますが、今後、新型コロナウイルス感染症パンデミックによる影響で進行がんの発見が増えることにより、数年後のがん死亡数が40万人を超える可能性があります。新型コロナウイルス感染症パンデミックががんに与える影響を、正確なデータに基づき注意深く見守る必要があります。

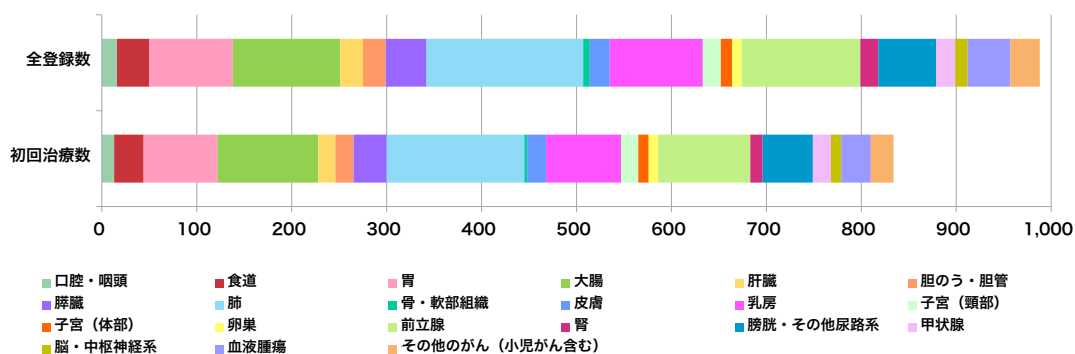
全登録数の推移



部位別登録数の上位 5 部位



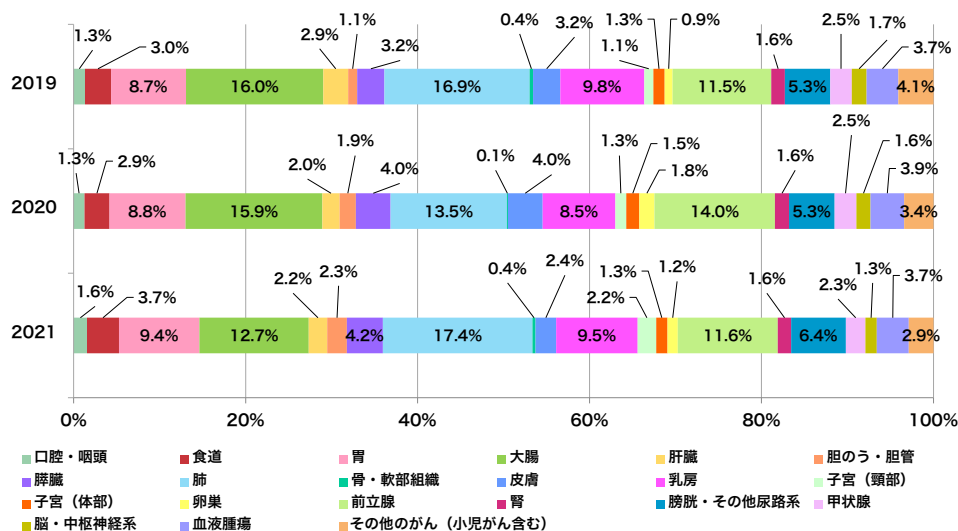
全登録数・初回治療数



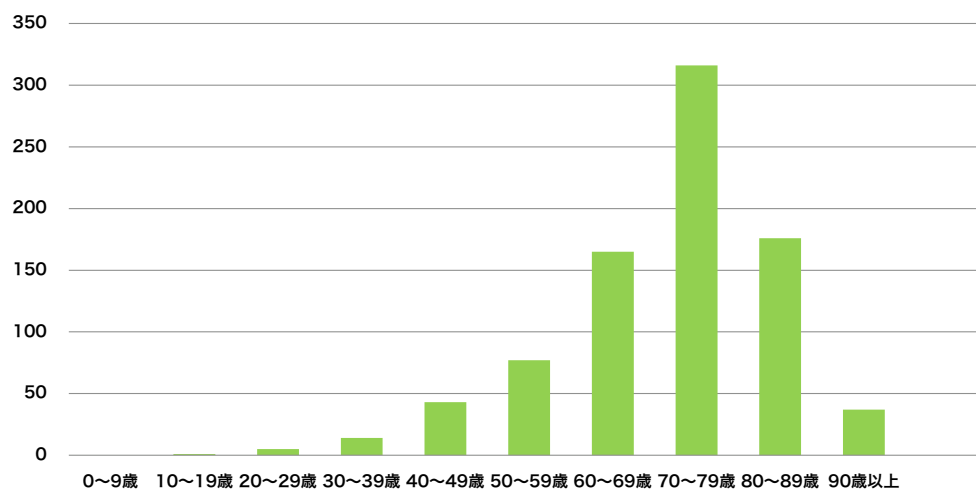
全登録数・・・自施設における院内がん登録数

初回治療数・・・自施設診断他施設診断問わず、自施設で初回治療を開始した症例数

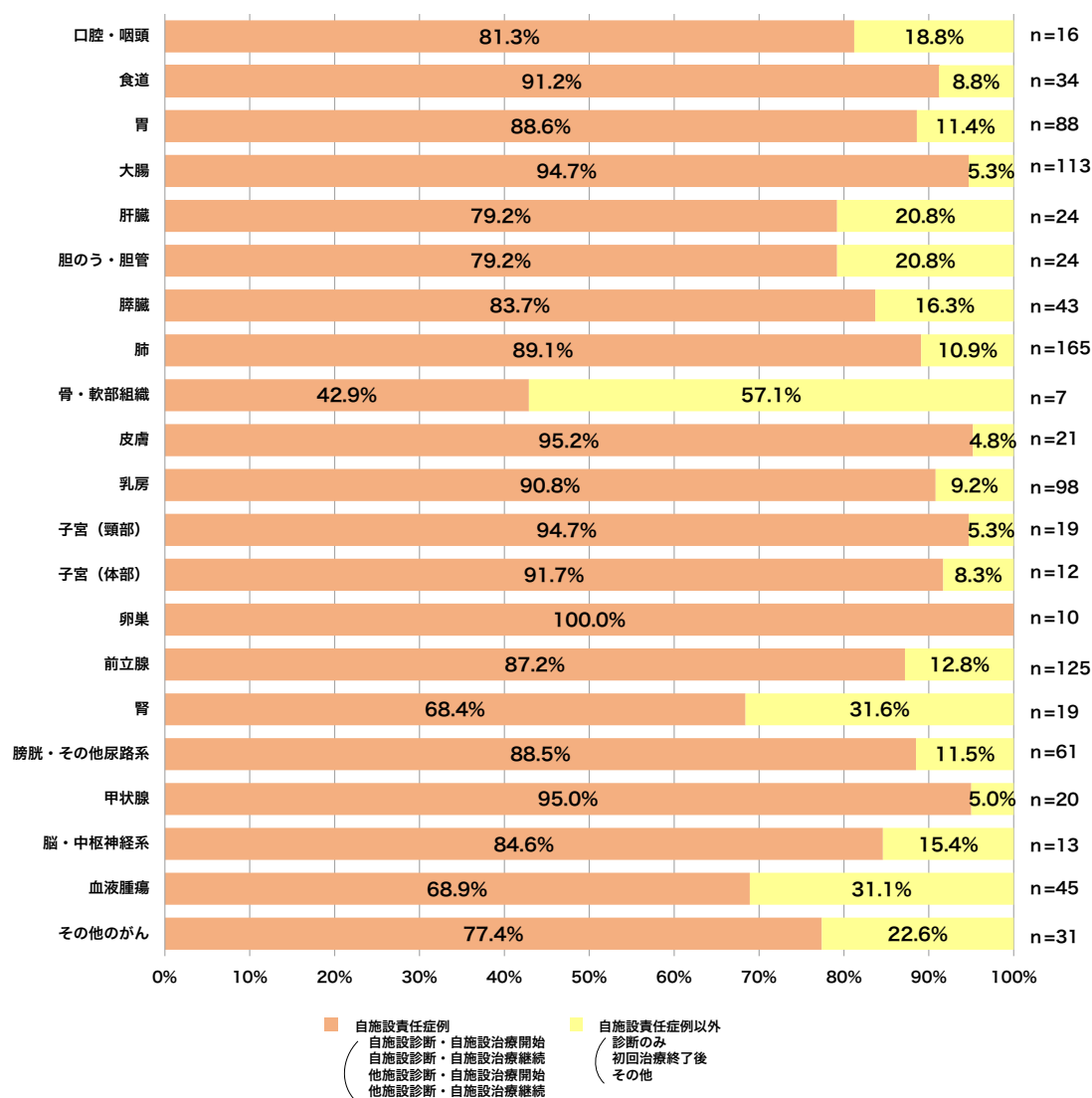
初回治療数 臓器別割合



年齢階級別 初回治療数

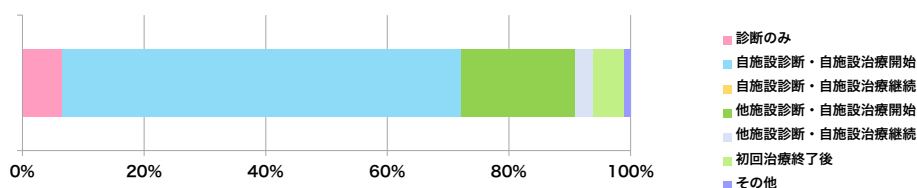


症例区分 部位別の責任症例の割合



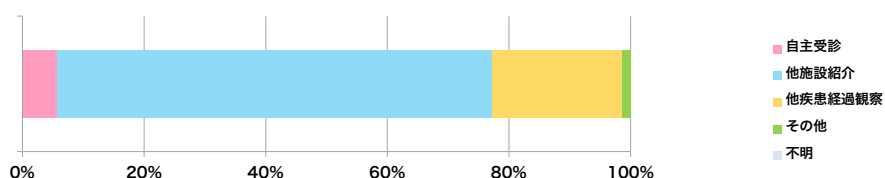
症例区分別 全登録数と登録割合

	登録数
診断のみ	65 (6.6%)
自施設診断・自施設治療開始	648 (65.6%)
自施設診断・自施設治療継続	0 (0.0%)
他施設診断・自施設治療開始	186 (18.8%)
他施設診断・自施設治療継続	28 (2.8%)
初回治療終了後	51 (5.2%)
その他	10 (1.0%)
合計	988 (100.0%)



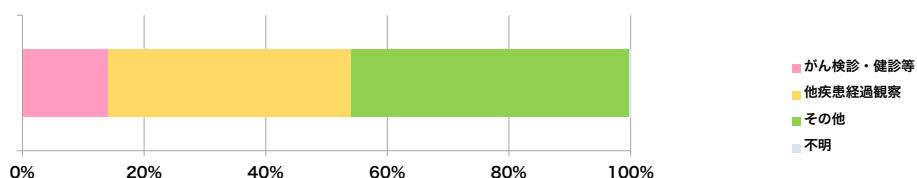
来院経路別 初回治療数と登録割合

	登録数
自主受診	48 (5.8%)
他施設紹介	596 (71.5%)
他疾患経過観察	178 (21.3%)
その他	12 (1.4%)
不明	0 (0.0%)
合計	834 (100.0%)

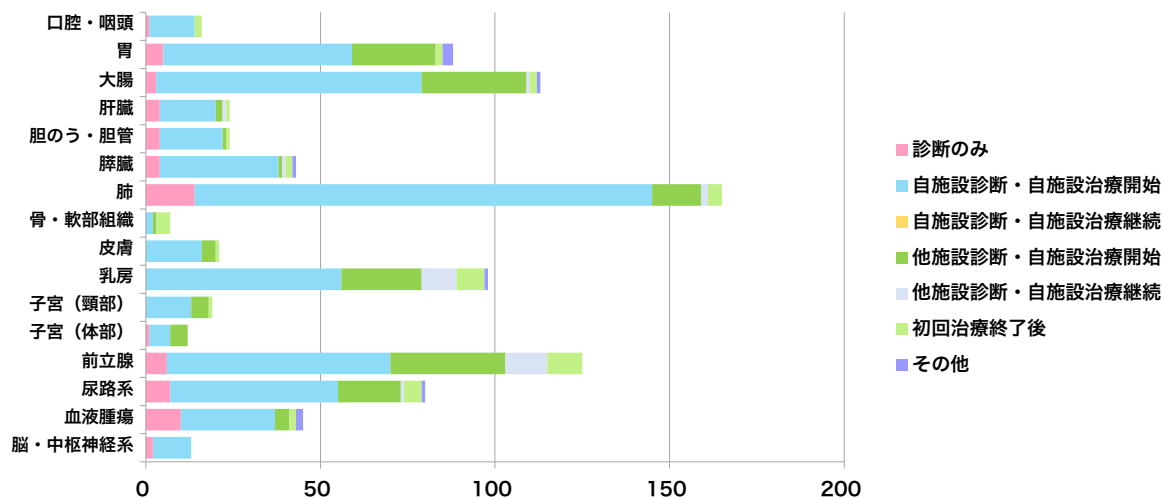


発見経緯別 初回治療数と登録割合

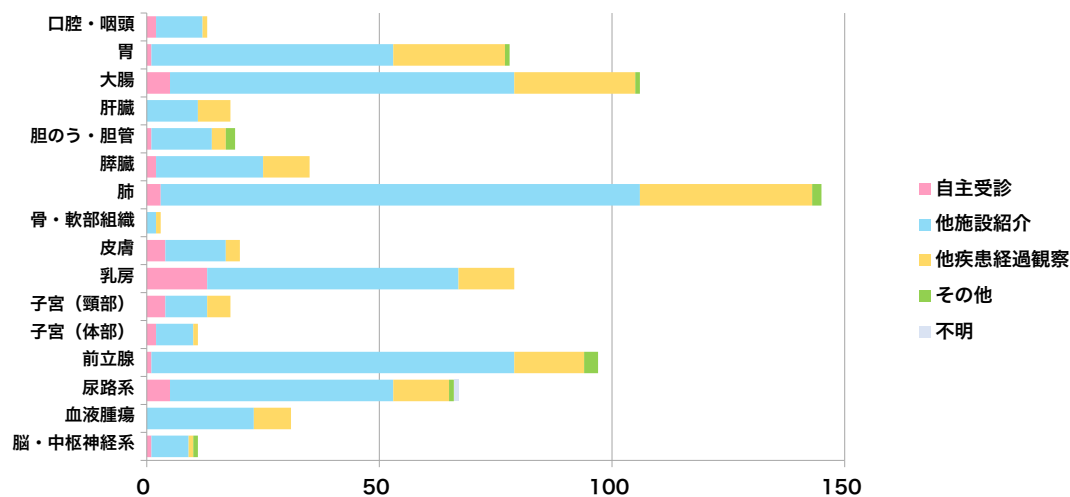
	登録数
がん検診・健診等	117 (14.0%)
他疾患経過観察	334 (40.0%)
その他	381 (45.7%)
不明	2 (0.2%)
合計	834 (100.0%)



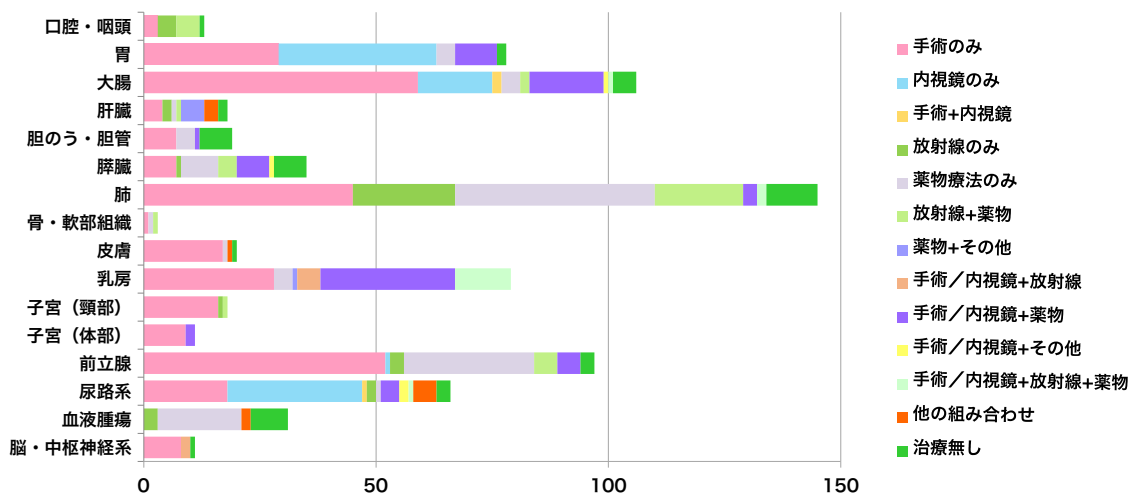
部位別 症例区分別 全登録数



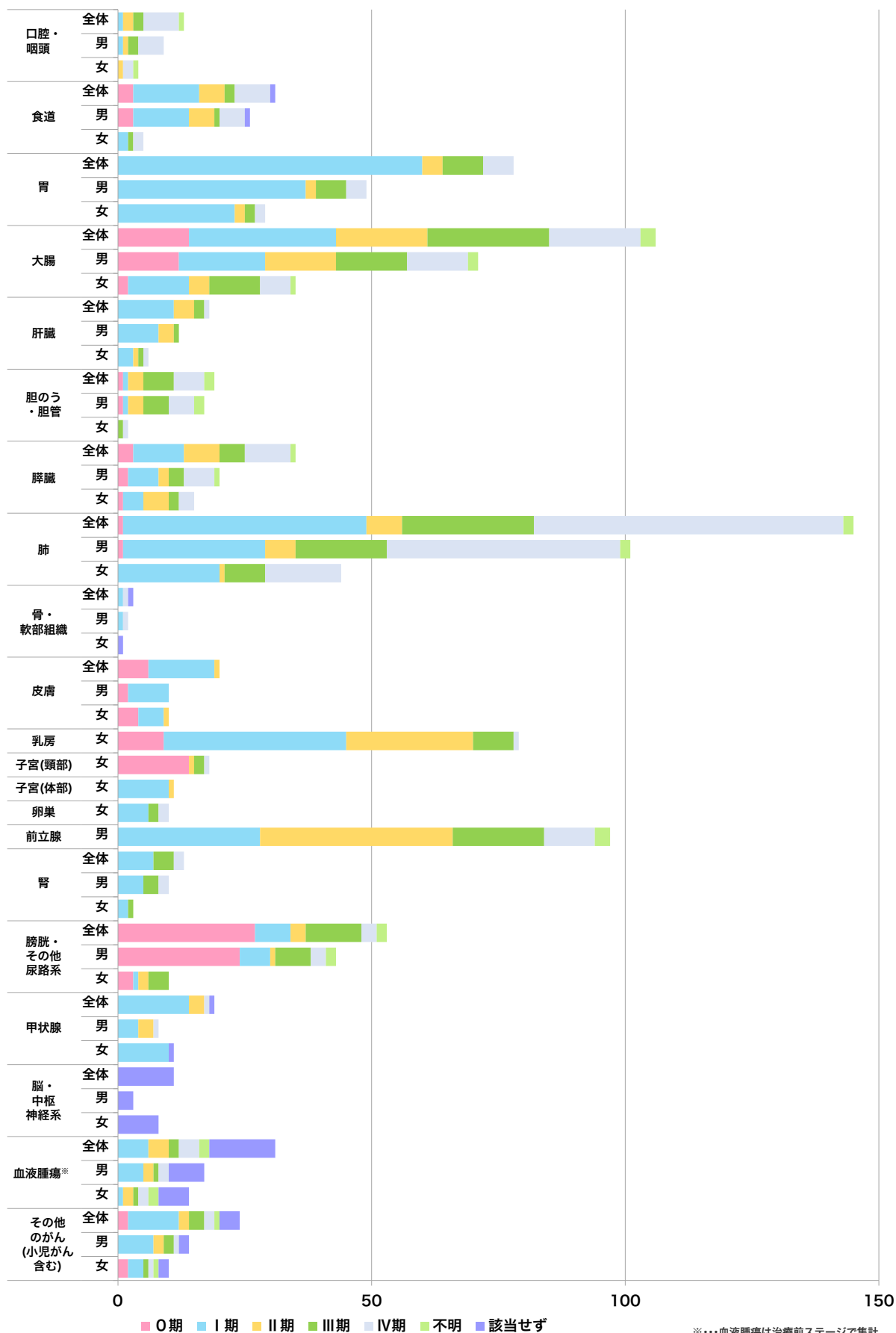
部位別 来院経路別 初回治療数



部位別 初回治療法



部位別、全体数・男性・女性の総合ステージ別



※...血液腫瘍は治療前ステージで集計

医療圏内 県内市町村内訳

医療圏	登録数	登録割合	市町村	登録数
県南東部保健医療圏	787	79.7%	岡山市	643
			玉野市	23
			備前市	31
			瀬戸内市	48
			赤磐市	30
			和気郡和気町	11
			加賀郡吉備中央町	1
県南西部保健医療圏	49	5.0%	倉敷市	26
			笠岡市	2
			井原市	8
			総社市	6
			浅口市	5
			都窪郡早島町	1
			浅口郡里庄町	0
			小田郡矢掛町	1
高梁・新見保健医療圏	36	3.6%	高梁市	14
			新見市	22
真庭保健医療圏	12	1.2%	真庭市	12
			真庭郡新庄村	0
津山・英田保健医療圏	39	3.9%	津山市	13
			美作市	6
			苫田郡鏡野町	3
			勝田郡勝央町	4
			勝田郡奈義町	1
			英田郡西粟倉村	0
			久米郡久米南町	3
			久米郡美咲町	9
県外	65	6.6%		65
			合計	988

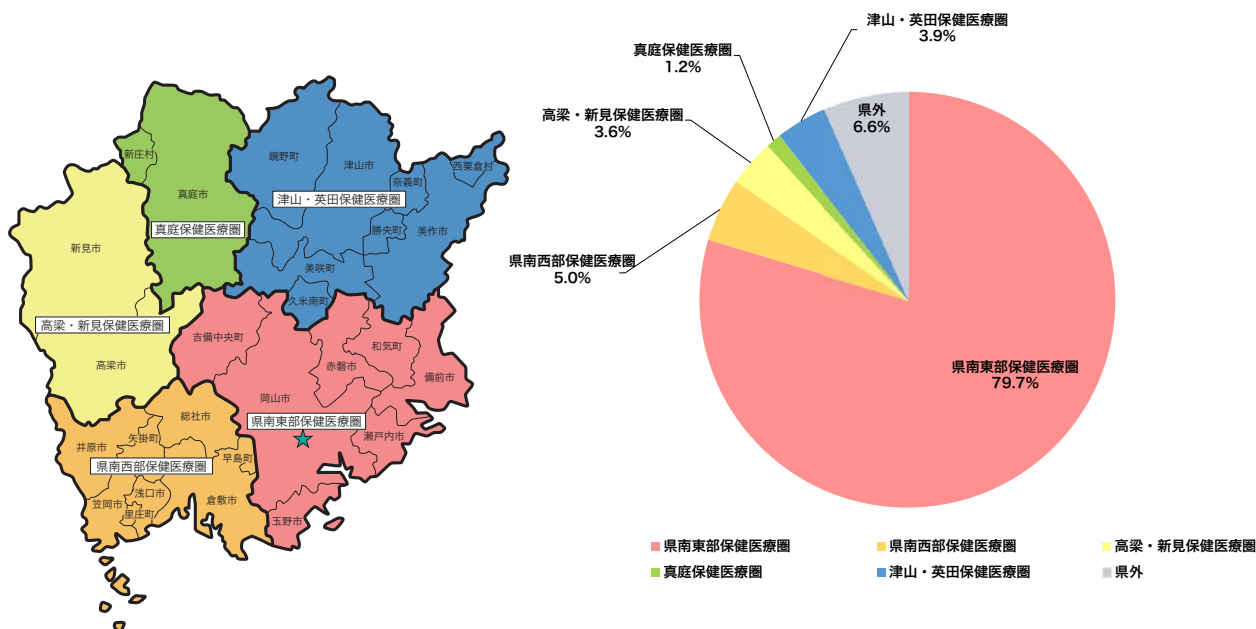
担当医療圏

担当医療圏
県南東部保健医療圏

担当医療圏内における
患者住所の割合
79.7%

県内担当医療圏外の割合
13.8%

県外患者住所の割合
6.6%



倉敷成人病センター

基 本 情 報	
病 院 名	一般財団法人 倉敷成人病センター
所 在 地	岡山県倉敷市白楽町 250 番地
電話（代表）	086-422-2111
ホームページ	http://www.fkmc.or.jp/
交通アクセス	倉敷駅より徒歩約 20 分、バスまたはタクシーで約 5 分

集計期間：2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日

診 療 案 内			
診 療 科 ^{※1}	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、外科、呼吸器外科、消化器外科、乳腺外科、整形外科、麻酔科、リウマチ科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、放射線治療科、女性泌尿器科、緩和ケア内科、腫瘍内科、臨床検査科 合計 25 診療科		
病 床 数 ^{※1}	269 床	平均在院日数 ^{※2}	6.1 日
入院患者延べ数 ^{※3}	74,235 人	外来患者延べ数 ^{※4}	288,072 人
院内がん登録実務者数 （研修終了者数） ^{※1}	実務者 2 名（中級者 1 名 初級者 1 名）		

※1 2024 年 1 月 1 日現在

※2 在院患者延べ数÷{(新入院患者数+退院患者数)×0.5}、小数点第 2 位四捨五入

※3 在院患者延べ数（24 時時点）

※4 初再診合わせた患者延べ数



倉敷成人病センター 病院長

梅 川 康 弘



当院は2012年に「がん診療連携推進病院」の指定を受け、婦人科、泌尿器科、外科、乳腺外科などを中心に質の高いがん診療を提供すべく積極的に取り組んでいます。

2022年は8月に新たに開設した呼吸器外科も1年が経過し、呼吸器内科と呼吸器外科の連携で死亡率の高いがん種である肺がん・転移性肺腫瘍などが対応できる体制が強化されました。

2021年に導入した放射線治療（高精度放射線治療装置:True Beam）は乳がん、子宮頸がん、前立腺がん、肺がん、食道がんなどの根治治療や痛みを和らげるなどの緩和治療に広く対応しています。また、前立腺がんに対しては、岡山県内では2施設目となる前立腺がん永久刺入密封小線源療法を取り入れ、低侵襲な治療を行っています。

2022年2月には、包括的がん治療の実施のため、倉敷市では3施設目となる緩和ケア病棟を全室個室（部屋代無料）で設置しました。放射線治療での緩和照射も活用しながら、緩和ケア病床が不足している県南西部エリアの改善に貢献していきたいと考えています。

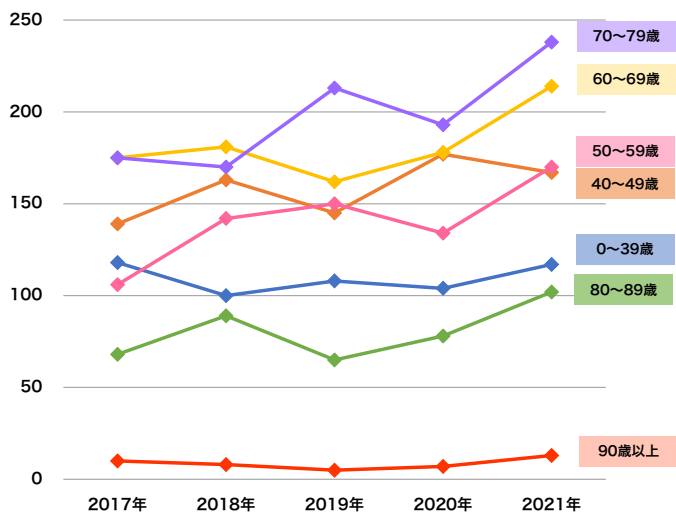
化学療法は新棟へ拡大移転した通院治療センターで行っています。患者さんやご家族がゆっくり過ごしていただけるようプライバシーに配慮した治療ブースを構え（現在はコロナ禍の影響でご家族の付き添いはご遠慮いただいています）、治療当日の院内移動を最小限にとどめられるよう診察室や検査室を併設しています。医師はもちろんのこと、薬剤師、看護師、診療放射線技師はがんに特化した専門スタッフを配置し、チーム医療で患者さんをサポートしています。

手術領域では更なる低侵襲な手術を目的に西日本初の単孔式手術支援ロボット“ダビンチ SP”を2023年6月に導入し、手術支援ロボット“ダビンチ”を3台体制に強化しました。子宮体がんや前立腺がんを使用しております。また、外科では直腸がんのロボット手術も同年4月より開始しており、2024年4月からは肺がん、結腸がんのロボット手術も開始予定となっております。

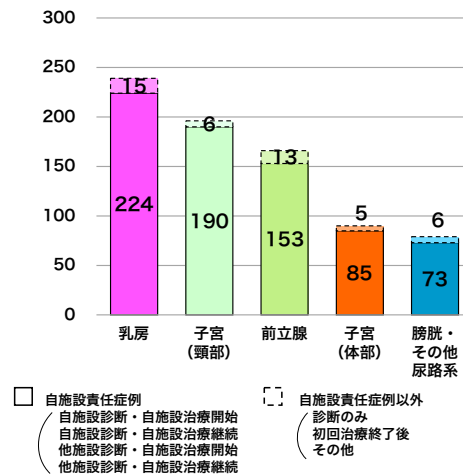
2020年8月に開設したプレストセンターでは乳腺科、乳腺外科、放射線科、病理診断科の各専門医に加えて、診療放射線技師、看護師、薬剤師、管理栄養士などの専門スタッフが協力し、総合力を生かしたチーム医療で効率的で質の高い乳がん診療を行っています。がんを疑う病変には初診日にできるだけ細胞診あるいは針生検を実施することで、迅速な診断を心掛け、悪性と診断された場合は乳腺外科の担当となり、患者さんへの十分な説明とケアを行いながら、ガイドラインに沿った治療を多職種協働で丁寧に行っています。

今後も当院の特色を生かした質の高いがん診療を提供していくとともに、がん診療拠点病院と密に連携して岡山県内のがん診療連携の推進およびがん医療水準の向上に取り組んで参ります。

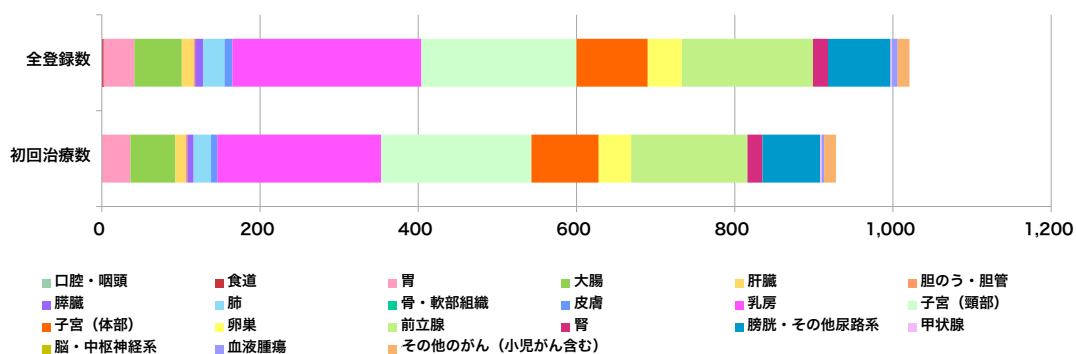
全登録数の推移



部位別登録数の上位 5 部位



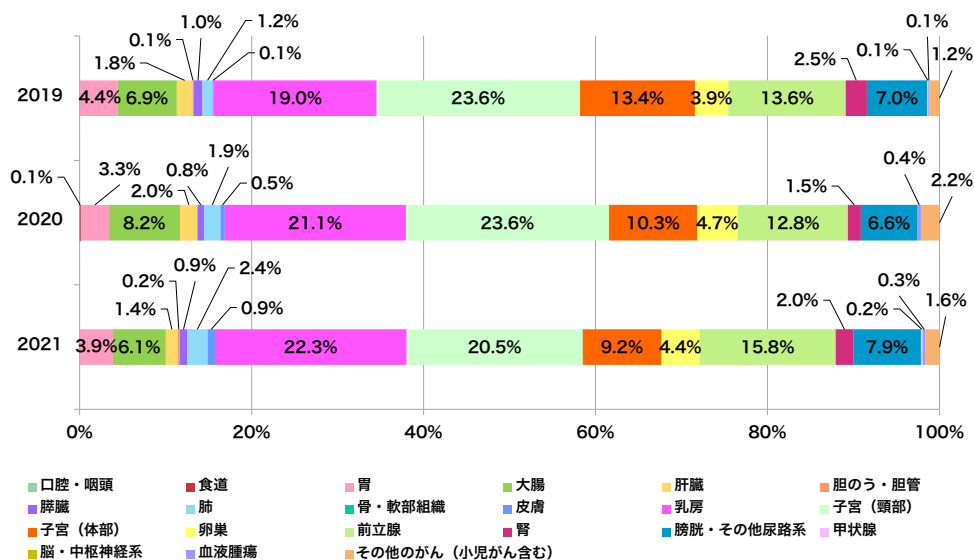
全登録数・初回治療数



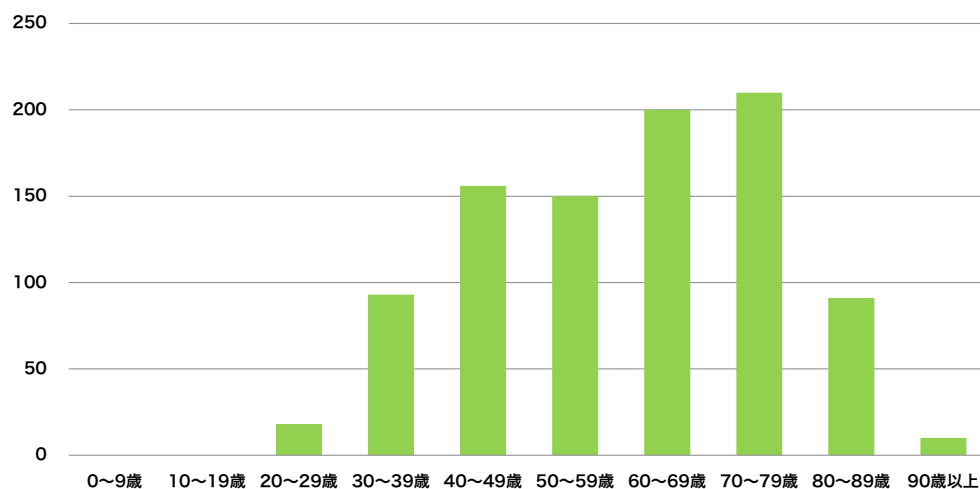
全登録数・・・自施設における院内がん登録数

初回治療数・・・自施設診断他施設診断問わず、自施設で初回治療を開始した症例数

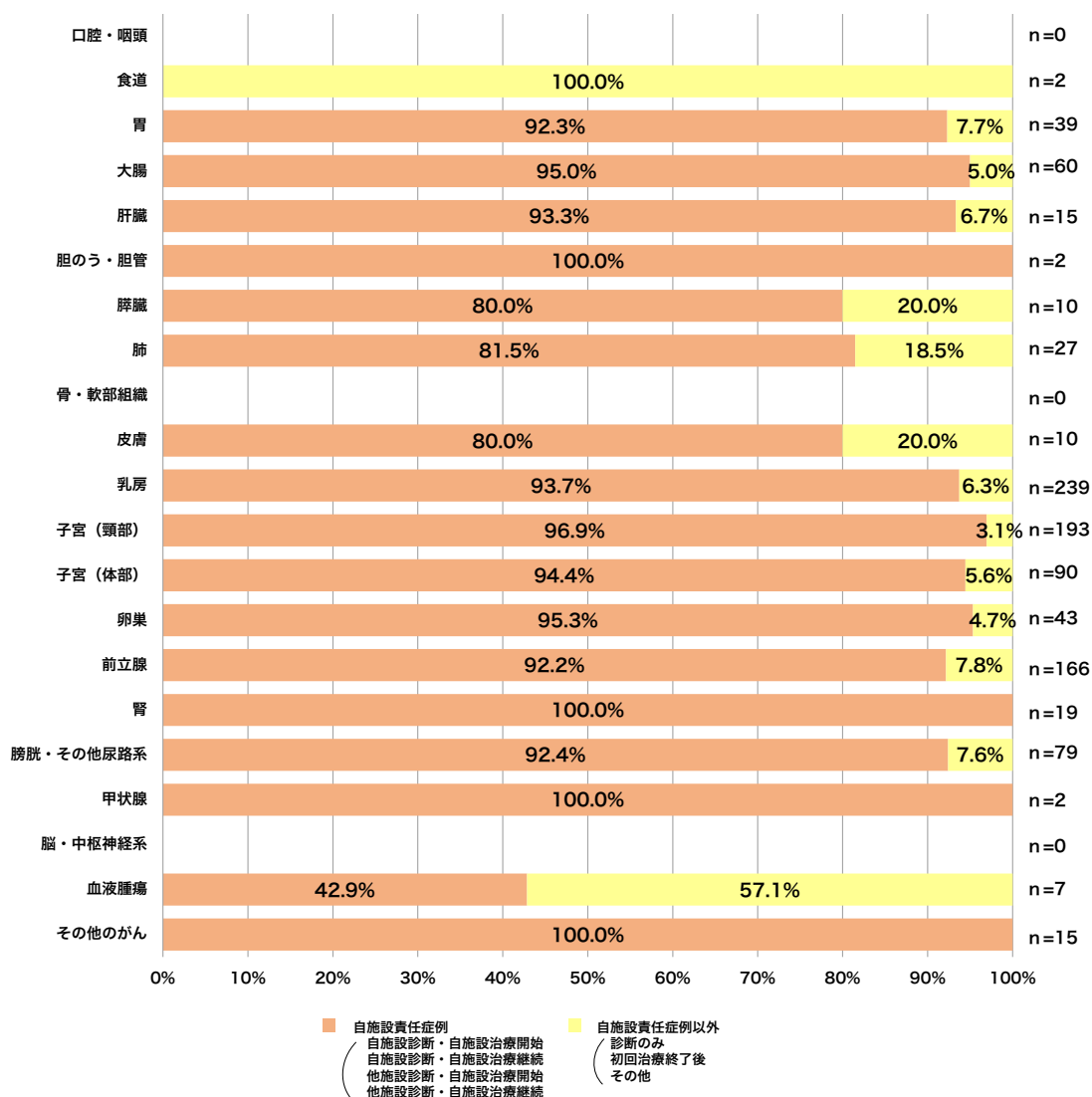
初回治療数 臓器別割合



年齢階級別 初回治療数

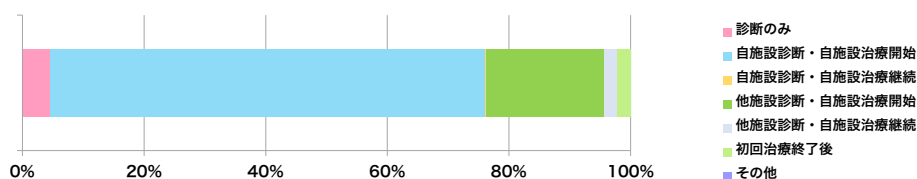


症例区分 部位別の責任症例の割合



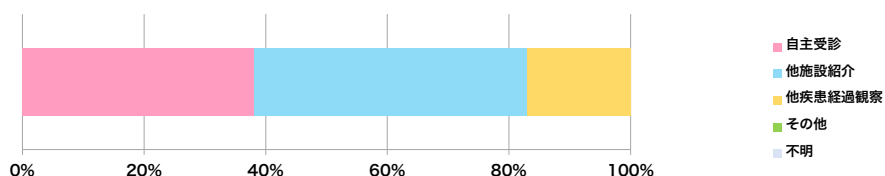
症例区分別 全登録数と登録割合

	登録数
診断のみ	47 (4.6%)
自施設診断・自施設治療開始	730 (71.5%)
自施設診断・自施設治療継続	1 (0.1%)
他施設診断・自施設治療開始	198 (19.4%)
他施設診断・自施設治療継続	23 (2.3%)
初回治療終了後	22 (2.2%)
その他	0 (0.0%)
合計	1,021 (100.0%)



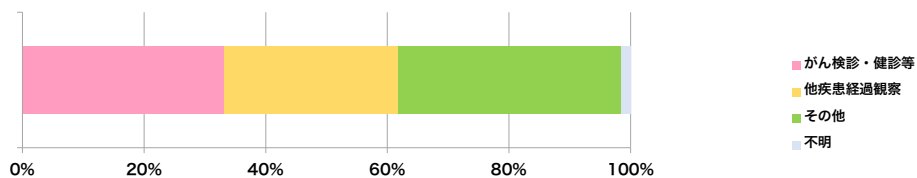
来院経路別 初回治療数と登録割合

	登録数
自主受診	354 (38.1%)
他施設紹介	416 (44.8%)
他疾患経過観察	158 (17.0%)
その他	0 (0.0%)
不明	0 (0.0%)
合計	928 (100.0%)

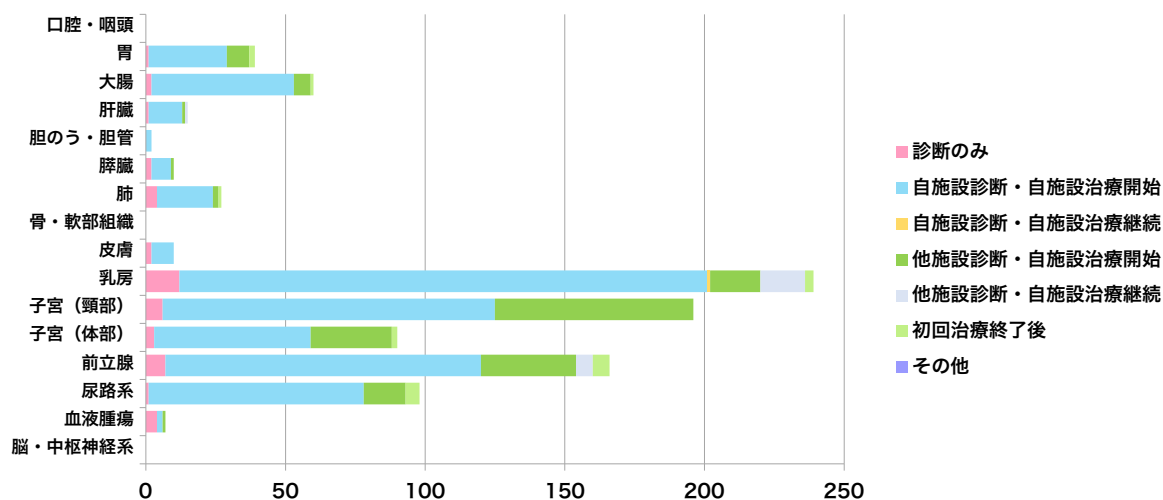


発見経緯別 初回治療数と登録割合

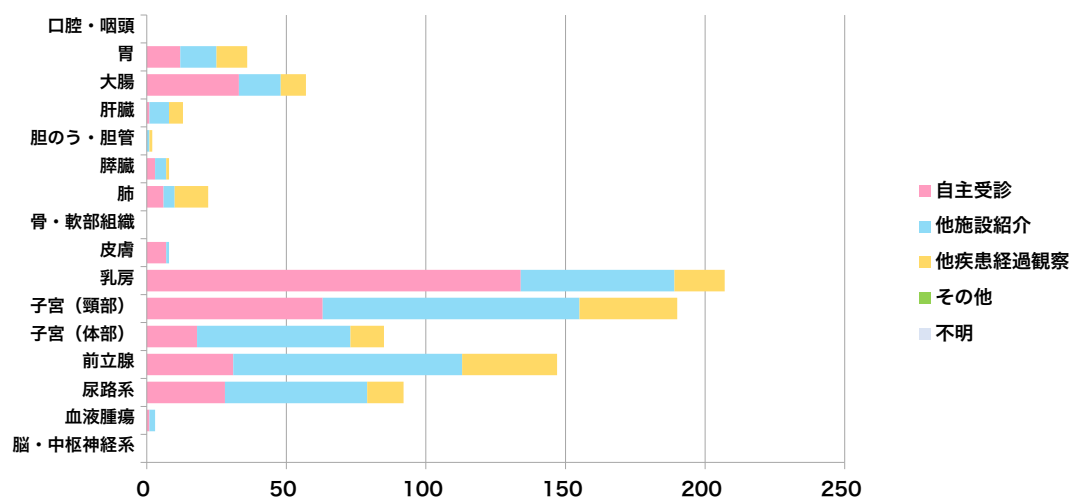
	登録数
がん検診・健診等	308 (33.2%)
他疾患経過観察	265 (28.6%)
その他	341 (36.7%)
不明	14 (1.5%)
合計	928 (100.0%)



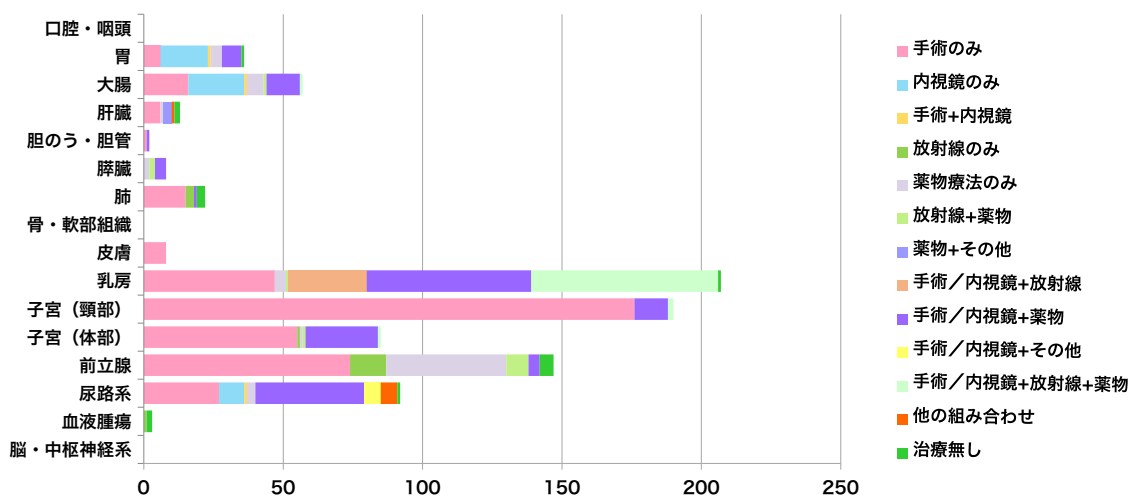
部位別 症例区分別 全登録数



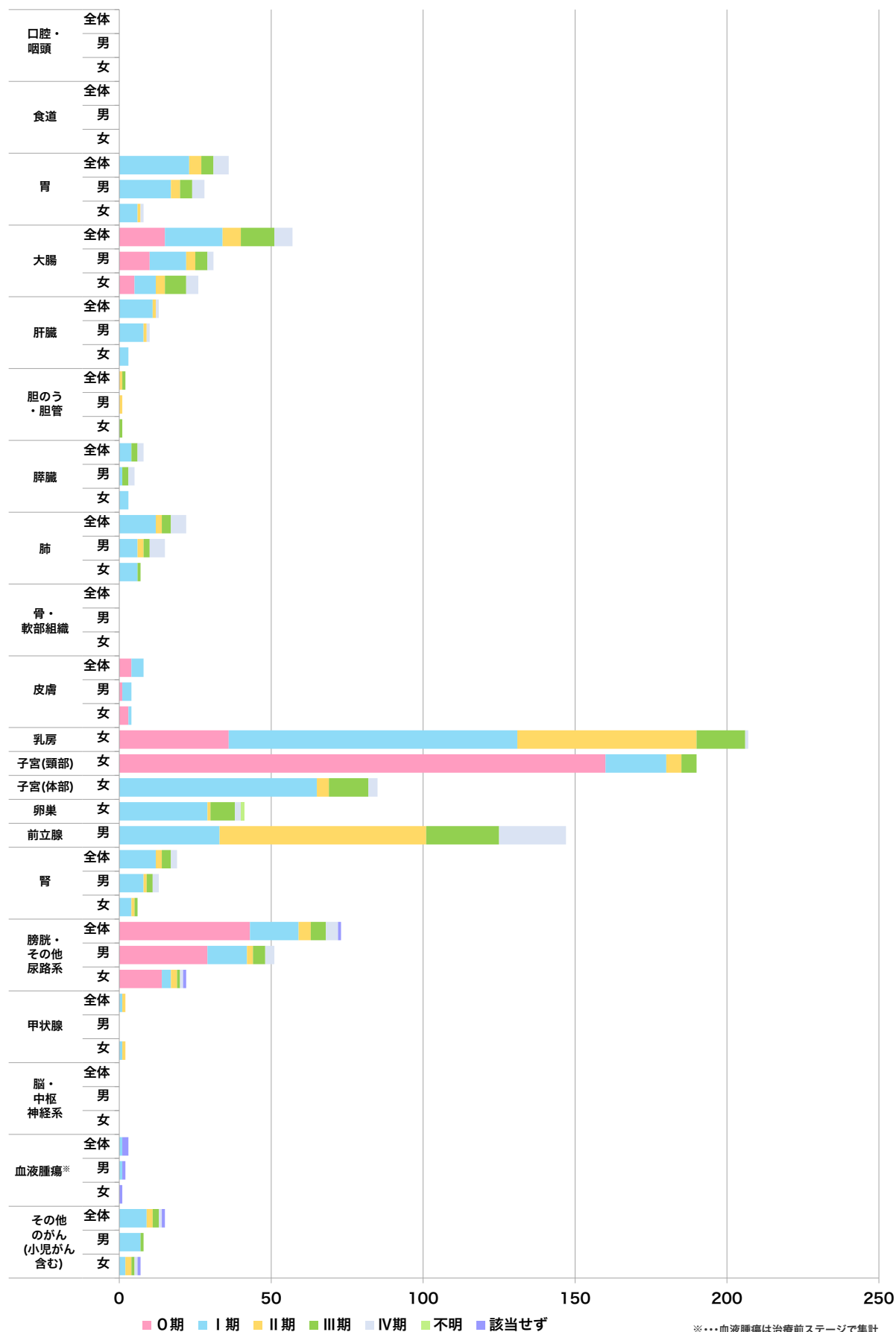
部位別 来院経路別 初回治療数



部位別 初回治療法



部位別、全体数・男性・女性の総合ステージ別



医療圏内 県内市町村内訳

医療圏	登録数	登録割合	市町村	登録数
県南東部保健医療圏	78	7.6%	岡山市	63
			玉野市	7
			備前市	1
			瀬戸内市	0
			赤磐市	3
			和気郡和気町	3
			加賀郡吉備中央町	1
県南西部保健医療圏	823	80.6%	倉敷市	640
			笠岡市	28
			井原市	10
			総社市	73
			浅口市	31
			都窪郡早島町	14
			浅口郡里庄町	8
			小田郡矢掛町	19
高梁・新見保健医療圏	26	2.5%	高梁市	17
			新見市	9
真庭保健医療圏	2	0.2%	真庭市	2
			真庭郡新庄村	0
津山・英田保健医療圏	11	1.1%	津山市	6
			美作市	0
			苫田郡鏡野町	2
			勝田郡勝央町	0
			勝田郡奈義町	0
			英田郡西粟倉村	1
			久米郡久米南町	0
			久米郡美咲町	2
県外	81	7.9%		81
			合計	1,021

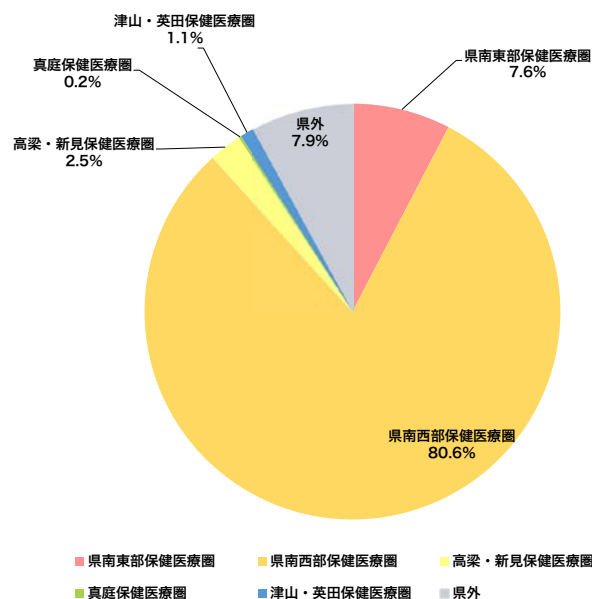
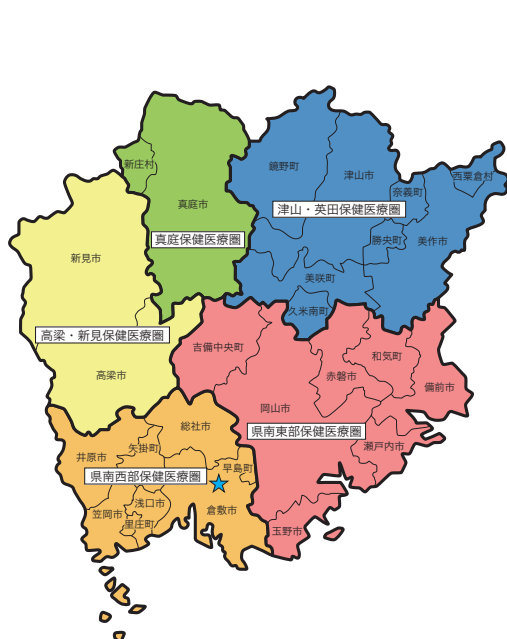
担当医療圏

担当医療圏
県南西部保健医療圏

担当医療圏内における
患者住所の割合
80.6%

県内担当医療圏外の割合
11.5%

県外患者住所の割合
7.9%



発 行 岡山県がん診療連携協議会事務局（岡山大学病院）
発行日 2024 年 3 月
本報告書に関する問合せ先
岡山県がん診療連携協議会事務局 岡山大学病院医事課
〒 700-8558 岡山市北区鹿田町 2-5-1
電話 086-235-7072
印 刷 友野印刷株式会社